

創刊号 平成7年3月31日

発行

財団法人富山県アイバンク

富山市杉谷2630

富山医科大学眼科内

TEL (0764) 34-5710

発行人 井村 東司三



ご挨拶

財団法人富山県アイバンク

理事長 井村 東司三

富山県アイバンクだより創刊号を発行するにあたり一言御挨拶を申し上げます。

三年前、県当局の御指導と、富山県善意銀行の御理解を頂きまして、財団法人としてスタート致しました。

ライオンズの先達の皆様の御努力の結集もありましたが、御陰で全国四十六位の遅い設立でしたが、現在の活動内容は全国平均より確実に上位にあり、日に日に理解度も深まり、県で汎く浸透の方向にあり、将来、日本一を目指すことも夢ではないと諸計画を進めているところであります。

アメリカでは角膜移植によって光が得られると診断されたら、一週間か十日待てば移植手術を受けられる

と聞いています。日本では二〜三年待たねばならぬ現状であります。アメリカなみになるためには、現在の

八十万人弱の登録者を七百万人まで増強しなければならぬそうです。

富山県では、現在の一万二千人を取り敢えず倍増、即ち県民二%登録を当面の目標として啓発運動に取り組んでおります。

角膜だけが悪いために目が見えない方が目の不自由な方の約10%を占めると言われます。その方々を対象に一人でも多く、一日でも早くお救いしなければなりません。

医学の進歩により、今では献眼殆ど全てが移植手術に成功しています。提供者の年齢制限もありません。

最近も八十六歳の方の献眼で二名の

方が光を得られました。

献眼は、人生最後の社会奉仕であり、最高の御布施だと言われます。

皆様のより一層の御理解と御協力を伏して御願ひ申し上げます。

第1回献眼運動富山県民大会 開催のご案内

日時 平成7年10月8日(日曜日)午後1時~4時
場所 富山県民会館
講演 ジェームス三木氏 演題『ドラマと人間』

富山県アイバンクだより

創刊号によせて

富山県知事

中沖 豊



このたび富山県アイバンクだよりが創刊されましたことを心からお祝い申し上げます。

財団法人富山県アイバンクは、平成三年十二月に設立されて以来、献眼の普及啓発、眼球提供者の募集・登録、角膜提供の斡旋及び医療機関との連絡調整等幅広い活動を行っておられます。この間、皆様方の温かいご理解、ご協力により、献眼登録者は、約二一〇〇〇人を数えるに至り、四十五人の方が光を取り戻されました。ここに井村理事長さんはじめ関係の皆様方の並々ならぬご尽力に對しまして、深く敬意を表する次第であります。

すべての県民が生涯を通じて心身ともに健康な生活を送ることは、県民すべての願いであります。このため、県では、「しあわせに生きる富山県」の創造をめざして、「日本一の健康県」づくりに挑戦しているところであります。

我が国では、年間約一、五〇〇人の方が角膜移植により視力を回復しておりますが、県としましては、今後とも、国との連携を図りながら、富山県アイバンクの活動を積極的に支援してまいりたいと考えております。

さて、本年十月には、富山県アイバンクの主催によりまして、「献眼運動」富山県民大会が、開催される運びとなっております。目の不自由な方々が、再び立山連峰をはじめ富山県の美しい自然を再び自らの目で見る事ができるように、本大会の開催を契機に、献眼運動が県民総ぐるみの運動として大きく発展しますようお願いいたします。多くの方のご賛同、ご参加を心からお願い申し上げます。

終わりに、富山県アイバンクの限らないご発展と井村理事長さんをはじめ皆様方の一層のご健勝、ご活躍をお祈り申し上げます。

ご挨拶

ライオンズクラブ国際協会
334-D地区

ガバナー 橘 康太郎



富山県アイバンクにおかれましては、この度献眼運動の一貫として「アイバンク広報誌」を発刊されることとなり、一言ご挨拶を申し上げます。

貴団体の活動は、不幸にして光を失われた人々に輝きを取り戻すことを目的に昭和三十八年十月十日富山県善意銀行内に眼球預託口座が設置され献眼登録運動が始まり、現在貴団体を始め全国四九のアイバンクにおいて献眼推進活動を展開されている事に対し、衷心より敬意を表するものであります。ライオンズクラブにおきましては、一九二五年オハイオ州セダーポイントの世界大会でヘレン・ケラー女史の視力保護と盲人福祉に関する特別講演が行われ、これを機会に全世界のライオンズクラブで視力保護盲人福祉事業に全力をあげることとなり、以後素晴らしい実績を上げて参りました。

現在、献血・献眼・献腎事業

として我々ライオンズマンが率先賛同し、近隣の病める方々へ心で奉仕する崇高なアクティビティとして地域のみなさんと共にその地域の意識高揚と啓蒙運動を推進致しております。

特に、献眼運動は死後に自分の角膜を損傷して目が見えない人に移植して光を与える人類愛に燃えた事業であり、ライオンズクラブ334-D地区においては、本年度十一名の尊いご意志を賜わり二十名の方の人生に光明を与えていただきました。私は、献眼提供の報に接する度に生命に換え難い最高の奉仕活動の邁進に努力をしなければならぬと痛感いたしました。

結びにあたり、この度の「アイバンク広報誌」発刊により多くの尊い生命が救え生きる光りを与える事業に寄与されますよう祈念申し上げます。

アイバンク広報誌発行に際し



富山県眼科医会

会長 片口 保一

富山県アイバンクは平成三年十二月設立、業務の開始は平成四年六月で、その歴史は比較的新しいのですが、その後の活動はめざましく、発足以来、ライオンズクラブを始め、各企業のご協力をえて献眼登録業務、財政の基盤の確立等に、着実に運動が進められております。

井村理事長をはじめ皆様方の献身的なご努力に心から敬意を表します。

啓蒙キャンペーンも行われておりますが、一般の理解はまだ充分とはいえず、この際アイバンク広報誌発行はまことに時宜を得たものと思えます。

献眼登録は角膜移植を前提としております。従って我々眼科医も密接な関係を持っています。献眼なくして移植はあり得ません。

富山県眼科医会も各医療機関で

ポスターの掲示、募金箱設置等を行っておりますが、今後一層、密接にアイバンク事業に協力して、強力に運動を進めて行きたいものです。

富山県アイバンクの益々のご発展を祈念いたします。

登録者の皆様へ…。

ご住所を移転されましたときは、アイバンク事務局へお知らせ下さい。

連絡先

(財) 富山県アイバンク

〒930-01 富山市杉谷2630

TEL 0764-34-5710

FAX 0764-36-0146

角膜移植について

〈連載〉

眼のはなし



富山医科薬科大学眼科学教室

教授 早坂 征次

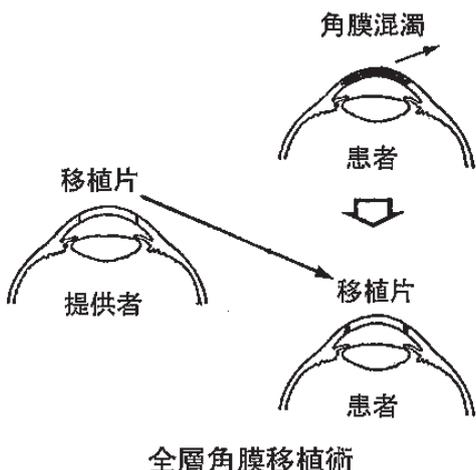
角膜移植の大部分は視力回復のために行う全層角膜移植術です。適応症(手術を受ける患者の病変)は、かつては円錐角膜、角膜混濁

(白斑)、家族性角膜ジストロフィー等のため視力が0.1以下になった眼が多かったのですが、最近では水疱性角膜症や細菌性真菌性角膜炎でも行われています。

提供者(献眼者・ドナー)より眼球を摘出し角膜移植片を得ますが、それに関しては「角膜および腎臓の移植に関する法律」により規定されています。提供眼は死後数時間以内に摘出され、保存液中や温室法で保存し、24〜48時間以内に移植するのが望ましいとされています。提供者の条件として、死因不明、原因不明の中枢神経系疾患、Creutzfeld-Jakob病、狂

大病、敗血症、眼内悪性腫瘍、白血病、ホジキン病、肝炎等は不適とされています。

手術手技(図)は、提供者より角膜移植片(グラフト、直径7〜8mm)を作成し、患者(レシピエント、ホスト)の病変角膜を切除し、移植片を患者角膜の切除部にナイロン糸で縫合します。患者が高齢で白内障がある場合は、角膜

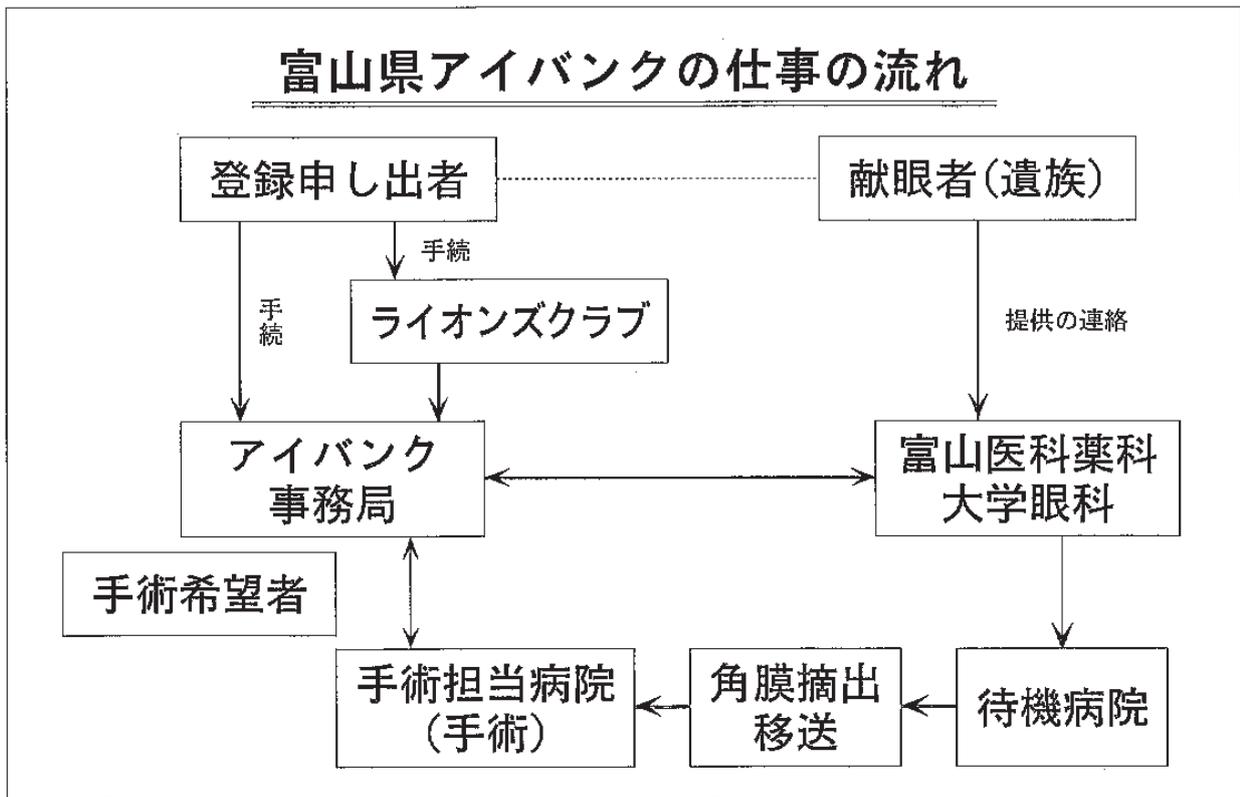


移植術と白内障手術を同時に行うこともあり。術後は移植片が透明な状態で活着する必要があり。術後管理で問題となるのは拒絶反応ですが、早期発見し、早期にステロイド剤の投与を行えば多くの症例で軽減させることができます。抜糸は、術後最低3ヵ月以上経ってから、多くの症例では六ヵ月目頃に行います。

角膜移植の治療成績は、最近の手術顕微鏡の進歩、手術器材の改良等により著しく向上してきました。治療成績は、施設により多少異なりますが、おおむね60〜70%の症例で移植片が透明状態で活着し、術後視力が向上したと報告されています。

角膜移植の特殊性の一つは、眼球の提供者があつて初めて行える手術という点です。眼球提供者とその家族の厚意なしには行えない手術です。患者のみならず術者も関係協力者に深い感謝をこめる手術です。

登録の手続き



○登録について

お電話、お葉書、またはFAXにてご連絡下さい。事務局より登録申込書をお送りいたします。登録申込書に必要事項を記入の上、ご返送ください。

登録番号をつけ、台帳に記載した後、登録証をお送りいたします。これで登録手続きは完了です。県内ライオンズクラブでも登録の手続きを行っています。

○献眼について

献眼時にはアイバンク献眼窓口(〇七六四)三四一二八一(富山医科薬科大学眼科)へご連絡下さい。「献眼です。」とおっしゃっていただければ担当医師が摘出に伺います。連絡時に登録番号をお忘れなく、ただし、登録されていない方でも遺族の承諾さえあれば献眼できます。

○移植について

献眼の連絡と同時に、手術担当病院は、手術希望者へ連絡をします。手術は、摘出後、二〜三時間以内に行われます。

献眼者ご芳名

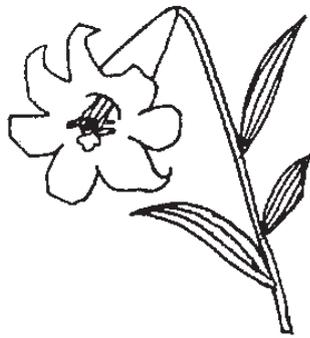
(平成四年度)

- 故 戸田 和夫様(六〇歳)
- 前原 清信様(八四歳)
- 水木 光治様(七一歳)
- 坂井 豊道様(七〇歳)
- 川岸美代子様(五三歳)
- 金沢よしゑ様()
- 尾崎 啓重様(七八歳)
- 田畑 助一様(八八歳)
- 米山 元作様(七六歳)
- (平成五年度)
- 故 行野 謙一様(四五歳)
- 篠原 松壮様(六四歳)
- 斉藤みどり様(七一歳)
- 和田 儀治様(八九歳)
- 蒲田 雪子様(八二歳)
- 五十嵐与夢様(三ヶ月)
- 女川 文作様(九五歳)
- 南 うめこ様(六五歳)

(平成六年度)

- 故 松井 武男様(八〇歳)
- 伊藤 富夫様(六四歳)
- 城川はるい様(八六歳)
- 小西 昭作様(六七歳)
- 山林 良平様(八三歳)
- 西野 豊蔵様(七四歳)
- 米澤 美枝様(七九歳)
- 佐野 充様(六二歳)
- 大森 八郎様(七二歳)

慎んでご冥福をお祈り致します。



開眼者の手記

角膜移植をうけて

鬼原 哲子

角膜移植を受けて今年の五月で十七年目を迎えます。

これも献眼して下さった方のお陰と深く感謝致しております。

私の左目が角膜ヘルペスという病気に突然襲われたのは、昭和五十一年六月、私は三十一才、長女三才、次女一才、家庭と仕事と育児に疲れていたところ私の身体で一番弱いところに風邪のウイルス菌が入ったと思われれます。

病気にかかって一年、少しは見えていたものが、二年目には明るい光がわずかに見える程度になつてしまいました。

あの頃はもう必死でいろんなお医者さんに診ていただきました。しかしその甲斐もなく病状が悪化するばかり……。とほうにくれながらも自分の目の病気についての情報を聞いてまわりました。

その結果、他の人から角膜をいただくしかない事を知りあの時は、左目の失明を覚悟しておりました。しかし、五十三年五月名古屋の

病院での診察を受け「こりやだめだー」「あなたはまだ若い。移植の手術をしましょう」と院長先生のことば。そして一週間後、角膜の提供者があり幸いにも思いもしなかった角膜移植の手術を受けたのです。

手術の際、菌でおかされた私の角膜がはがされ、きれいな角膜がつけられたとたん、それはもう一瞬にして目を閉じたくなるような光が入り胸も躍るような思いで一時間四十五分の手術時間を耐えました。

そして次の日の朝、眼帯がはずされ今度は、先生、看護婦さん、まわりの人や物が見え本当に感動致しました。今もこの思いは胸に焼き付いて離れません。

そして大きな喜びは、私だけではなく家族、親戚、友達、皆の喜びとなりました。

これも皆様方の暖かいまごころのたまものと感謝してやみません。ありがとうございました。

平成六年度事業報告

平成六年度の献眼登録者は九四三名となり、開設以来の累計は一、二、六六一名となった。平成六年度の角膜移植希望待機者は、十二月三十一日現在において一六名となった。

今年度、角膜移植を受けたのは、一八名となった。

また、本年度は募金箱を五七〇個を製作し、県内眼科開業医、チックタック各店、ヤマト営業所等に配布、また、ライオンズクラブを通じて県内各地において募金活動を行った。黒部ライオンズクラブ十個、魚津ライオンズクラブ五〇個、高岡古城ライオンズクラブ三〇個、富山神通ライオンズクラブ五〇個の募金箱の寄附を頂いた。

一月 七日…1R、2Rライオンズクラブへアイバンク運動マニュアル本を発送した。

二七日…定例理事会開催。平成五年度の事業報告及び決算報告と承認を得た。

二月 三日…定例評議員会開催。

平成五年度の事業報告及び決算報告と承認を得た。

二二日…理事会、評議員会合同会議開催。

三月二〇日…常務理事会開催。

四月 四日…全国アイバンクシンポジウム出席。
(新潟)

二二日…富山県善意銀行合同法要出席。

五月五、七日…第十三回東海北陸広域活動連絡協議会を当地で開催。

六月 一日…常務理事会開催。

二六日…評議員会開催。

二七日…ライオンズクラブ奉仕銀行常任委員会出席。

三〇日…献眼者の遺族に対して厚生大臣からの感謝状の伝達式を県庁において行った。
(県厚生部長より伝達)

七月二二日…理事会開催。

二九日…第十七回全国アイバンク連絡協議会出席。
(東京)

八月 一日…評議員会開催。

三日…ライオンズクラブ1R、2REBK研究会出席。(募金箱配布)

二〇日…普及啓発用のポスターを公的病院、保健所、県下の眼科開業医院、及び1R、2Rのライオンズクラブ等へ一五〇〇部発送した。

二二日…砺波ライオンズクラブ例会出席。

九月二八日…富山西武前にて募金活動を行った。
(富山神通ライオンズクラブ)

二三日…新川フェスティバルオブミラージュ(音楽祭)に出席。募金箱の協力要請を行った。(魚津ライオンズクラブ、魚津ライオンズクラブ協力)

一〇月 七日…県内、開業医、チックタック、ヤマト営業所各所へ募金箱配布。
..KNBラジオ番組で献眼者の遺族、移植を受けた方、理事長

の三者インタビューを放送した。

一四日…全国アイバンクシンポジウム出席。
(神戸)

一五日…京都、奈良、滋賀地区アイバンクシンポジウム出席。
..魚津商工フェアに於いて献眼登録者募集活動及び募金協力をを行った。(魚津ライオンズクラブ、魚津ライオンズクラブ)

二月二四日…富山神通ライオンズクラブ例会出席。
(事務局)

二五日…ライオンズクラブ1R、2REBK会議出席。

二月 七日…八尾婦中ライオンズクラブ例会出席。

九日…総務、財務、広報委員会開催。定例理事会開催。平成七年度事業計画及び予算の承認を行った。

一四日…富山東ライオンズクラブ例会出席。

二〇日…高岡ライオンズクラブ例会出席。

平成6年度 収支決算書

1. 収入の部

科 目		予 算 額	決 算 額	増 減
項 目	節			
基本財産収入	拠出金	0	0	0
基本財産運用収入	基本財産利息収入	1,500,000	1,506,000	-6,000
会費収入	賛助会費収入	0	0	0
事業収入	幹旋手数料	1,100,000	1,200,000	-100,000
補助金収入	富山県補助金	1,000,000	1,000,000	0
寄付金収入	LC泰住銀行 寄付金収入	5,400,000	5,400,000	0
	寄付金収入	200,000	904,588	-704,588
	募金収入	1,350,000	2,722,593	-1,372,593
雑収入	受取利息	100,000	115,370	-15,370
	その他の収入	40,000	44,596	-4,596
当期収入合計 (A)		10,690,000	12,893,147	-2,203,147
前期繰越収支差額		7,657,491	7,655,617	1,874
収入合計 (B)		18,347,491	20,548,764	-2,201,273

1. 支出の部

科 目		予 算 額	決 算 額	増 減	
項 目	節				
事	募集登録費	旅行交通費	50,000	13,930	36,070
		事務消耗品費	30,000	19,771	10,229
		印刷製本費	100,000	93,627	6,373
		通信運搬費	200,000	196,935	3,065
		小 計	380,000	324,263	55,737
業	連絡調整費	諸 謝 礼	350,000	268,888	81,112
		旅費交通費	500,000	480,460	19,540
		印刷製本費	100,000	95,722	4,278
		事務消耗品費	250,000	248,707	1,293
		器具購入・ 消耗品費	300,000	282,323	17,677
		小 計	1,500,000	1,376,100	123,900
費	眼衛生思想 啓蒙普及費	募 金 費	1,300,000	1,274,574	25,426
		印刷製本費	0	0	0
		事務消耗品費	50,000	30,000	20,000
		広 報 費	3,360,000	3,215,300	144,700

事業費		旅費交通費	90,000	53,520	36,480
		研究助成金	300,000	300,000	0
		小計	5,100,000	4,873,394	226,606
	その他	弔慰費	150,000	92,111	57,889
		雑費	150,000	131,821	18,179
	小計	300,000	223,932	76,068	
	計		7,280,000	6,797,689	482,311
管理費	諸給与	給与手当	1,800,000	1,800,000	0
		福利厚生費	50,000	12,429	37,571
		小計	1,850,000	1,812,429	37,571
	会議費	理・評議員会他	600,000	576,435	23,565
		旅費交通費	200,000	199,920	80
		小計	800,000	776,355	23,645
	需要費	通信運搬費	500,000	464,213	35,787
		租税公課	60,000	58,000	2,000
		交際費	50,000	22,673	27,327
		事務消耗品費	50,000	25,024	24,976
		賃借料	100,000	60,647	39,353
		雑費	200,000	155,742	44,258
		小計	960,000	786,299	173,701
	計		3,610,000	3,375,083	234,917
総務費	固定資産取得支出	什器備品支出	200,000	161,813	38,187
		小計	200,000	161,813	38,187
	特定預金支出	基本財産積立預金	70,000,000	7,000,000	0
		退職給与引当預金	100,000	100,000	0
		減価償却引当預金	100,000	100,000	0
	小計	7,200,000	7,200,000	0	
	予備費	予備費	57,491	0	57,491
	計		7,457,491	7,361,813	95,678
	当期支出合計(C)		18,347,491	17,534,585	812,906
	当期収支差額(A) - (C)		-7,657,491	-4,641,438	-3,016,053
	次期繰越収支差額(B) - (C)		0	3,014,179	-3,014,179

平成6年度寄付金収入

(敬称略)

○ライオンズクラブ奉仕銀行寄付金収入 5,400,000円

○寄付金収入 (計904,588円)

魚津ライオンズクラブ	199,588円
富山雷鳥ライオンズクラブ	200,000円
笠島 学	500,000円
中村 繁行	5,000円

○募金収入 (計2,722,593円)

井村医院	62,449	チックタック伏木古府店	4,873
チックタック上佐野店	4,148	富山南ライオンズクラブ	6,183
富山神通ライオネスクラブ	152,745	大門ライオンズクラブ	38,586
チックタック戸出店	2,406	上市ライオンズクラブ	42,268
富山東ライオンズクラブ	194,588	富山ライオンズクラブ	49,090
富山東ライオネスクラブ	45,588	チックタック朝日町店	2,111
富山市看護専門学校	2,852	富山医薬大眼科	5,304
魚津ライオネスクラブ	119,258	チックタック西新湊店	4,029
日本アイバンク推進協議会	21,249	チックタック本町店	5,347
高岡古城ライオンズクラブ	192,525	チックタック新湊津幡江店	2,835
黒部ライオンズクラブ	127,626	チックタック清水店	12,844
鬼原哲子	19,794	チックタック大沢野店	2,568
チックタック下村店	3,125	氷見ライオンズクラブ	183,700
入善ライオンズクラブ	151,874	高岡伏木ライオンズクラブ	130,734
ライオンズクラブ国際協会334-D地区 1R2R合同委員会	93,100	チックタック岩瀬西宮店	3,385
チックタック豊田店	3,755	小矢部ライオンズクラブ	38,735
チックタック下大久保店	3,184	富山神通ライオンズクラブ	27,166
新湊ライオンズクラブ	68,820	となみセントラルライオンズクラブ	43,890
チックタック魚津早月東店	3,953	となみ東ライオンズクラブ	20,841
チックタック上赤江店	3,682	小杉ライオンズクラブ	136,428
高岡中央ライオンズクラブ	4,542	富山みなとライオンズクラブ	30,054
高岡志貴野ライオンズクラブ	15,062	大山ライオンズクラブ	21,770
ライオンズクラブ国際協会334-D地区 2RZC合同会議	63,253	チックタック富山駅前店	10,712
高岡南ライオンズクラブ	13,033	富山昭和ライオンズクラブ	1,782
		チックタック本郷町店	4,367

チックタック富山古沢店	2,653	砺波ライオンズクラブ	42,786
チックタック中曽根店	1,651	富山セントラルライオンズクラブ	15,674
チックタック姫野店	6,119	富山平成ライオンズクラブ	6,038
チックタック氷見柳田店	733	大沢野ライオンズクラブ	4,008
チックタック国分浜店	4,010	魚津ライオンズクラブ	299,588
チックタック沖塚原店	2,927	(有) タカギシ	11,191
チックタック新湊作道店	3,516	富山水橋ライオンズクラブ	20,000
チックタック江尻店	1,977	滑川ライオンズクラブ	74,000
高岡ライオンズクラブ	23,509		

○平成7年1月～3月まで募金

(計 1,019,980円)

滑川有恒ライオンズクラブ	46,100	八尾婦中ライオンズクラブ	17,701
チックタック下村店	2,836	チックタック下大久保店	6,791
チックタック上市店	2,971	チックタック岩瀬西宮店	5,654
チックタック栄町店	2,725	井村医院	19,963
チックタック小杉東店	4,642	チックタック清水店	9,847
チックタック富山二俣店	4,768	富山みなとライオンズクラブ	98,735
高岡南ライオンズクラブ	28,068	富山南ライオンズクラブ	27,364
井村医院	13,364	黒部ライオンズクラブ	17,646
ヤマト運輸	34,506	新湊ライオンズクラブ	53,684
高岡古城ライオンズクラブ	70,291	富山神通ライオンズクラブ	10,000
富山水橋ライオンズクラブ	24,776	チックタック上赤江店	3,917
大城眼科医院	8,000	チックタック富山駅前店	6,433
富山平成ライオンズクラブ	13,197	チックタック下村店	4,506
福岡町赤丸老人会	11,850	となみ東ライオンズクラブ	10,033
小杉ライオンズクラブ	44,464	富山東ライオンズクラブ	50,358
チックタック豊田店	3,438	富山セントラルライオンズクラブ	10,144
チックタック野村第五店	4,440	高岡古城ライオンズクラブ	33,836
チックタック針原新町店	4,073	チックタック本郷町店	9,437
チックタック戸出店	4,787	チックタック笹川店	3,565
チックタックルート41店	3,792	チックタック若富店	3,594
朝日町ライオンズクラブ	15,180	チックタック上佐野店	3,983
滑川有恒ライオンズクラブ	200,000	チックタック五福店	1,422
小矢部ライオンズクラブ	33,216	富山昭和ライオンズクラブ	14,669
富山雷鳥ライオンズクラブ	15,214		

皆様のご厚情によりたくさんの寄付を頂戴いたしましたことに対しまして厚く御礼申し上げます。いただきました寄付金は、献眼登録募集のための事業費として使わせていただきました。

役員名簿

(平成7年3月31日現在)

役職	氏名	備考
理事長	井村 東司三	井村医院 院長
常務理事	高岸 和男	(有)タカギン代表取締役
常務理事	大黒 幸雄	(株)M. A. C代表取締役
理事	金井 澄子	富山県善意銀行副理事長
理事	多田 秀一	多田眼科医院 院長
理事	寺崎 達二	(有)寺崎樹脂代表取締役
理事	山下 和夫	山産商会代表
理事	朝倉 悦子	富山県社会福祉協議会専務理事・事務局長
理事	村 清	(有)海老亭代表取締役会長
理事	三觜 文雄	富山県厚生部長
理事	高田 真	阪神容器株式会社代表取締役会長
理事	伊勢 豊彦	(株)セイアグリーシステム代表取締役
理事	藤沢 実	司法書士 藤沢実事務所
理事	早坂 征次	富山医科薬科大学眼科教授
理事	山本 修一	富山医科薬科大学眼科助教授
理事	中上 彬	前黒部市民病院院長
理事	下条 俊雄	(有)シンコー運輸倉庫代表取締役
理事	中西 清一	中西電気工業株式会社代表取締役
理事	山口 重信	サンライズ株式会社代表取締役会長
理事	片口 保一	片口眼科医院 院長
監事	高瀬 清春	公認会計士高瀬清春事務所長
監事	松岡 忠一	富山県医務課長

賛助会員加入のお願い

アイバンクは、角膜疾患によって眼の不自由な方のために献眼者の募集と移植希望者の募集等の事業を行っています。設立以来の献眼登録者は、平成7年1月現在で、約12,650名となっており、また、平成7年1月現在までに45名の方が移植手術を受け、視力を回復しておられます。『明日に明るい愛』を合言葉に一人でも多くの方に光のプレゼントができるよう努力しています。しかし、年間の事業の運営を円滑に行うには多額の資金が必要となり、この事業費は基本財産の運用収入のほか賛助会員会費、寄付金収入を重なる財源として充てております。皆様の格別のご理解ご協力をお願い申し上げます。

賛助会費

団体・法人会員	年会費	1口	10,000円
個人会員	年会費	1口	3,000円

賛助会員にご加入をお考えの方はアイバンク事務局へご連絡下さい。

〒930-01 富山市杉谷2630

財団法人富山県アイバンク事務局

TEL(0764)34-5710 FAX(0764)36-0146

編集後記

広報委員会が編成されてから六ヶ月、十回に及ぶ委員会に出席される各委員の積極的で爽やかな行動のエネルギーはどうして起こるのでしょう。きっと一度お会いすれば忘れることの出来ない、横に三糎、幅一・五糎、高さ一・二糎の髭をピクつかせ、年令を超越して情熱を燃やし続ける井村理事長の董陶を受けているからでしょう。理事長が悲願とされている基金、五億円、献眼登録県民の二％達成は、角膜移植を待っている方々に応える最低目標値です。よく、アイバンクは金ばかり集めて何に使っているのか、と疑問を投げかける人がありますが、無駄使いは一切ありません。御安心下さい。各委員会はボランティアで事が運ばれています。東京歯科大学眼科角膜移植センター長、篠崎尚史先生のデータに依ると、啓発運動費等も含め、一眼を移植するためには四

十万円近くの経費がかかっています。富山県もこれを下廻ることはありません。

この広報第一号はアイバンクへの御理解と「みんなで見ましよう立山連峰」をスローガンにして十月八日県民会館で開催される、第一回献眼運動富山県民大会が、大盛会になることを念じて発行されるものです。ご協力下さい。

愛、燦燦、いつか感動を与える人に。善意でまぶしい富山県に。終わりにひと言。事務局は入江さんという善意がまぶしい人で支えられています。

広報委員長
伊勢 豊彦

◆広報委員

朝倉 悦子
伊勢 豊彦
金井 澄子
寺崎 達二
山下 和夫
山本 修一



第2号 平成7年8月31日

発行
財団法人富山県アイバンク

富山市杉谷2630
富山医科薬科大学眼科内
TEL (0764) 34-5710
発行人 井村 東司三



財団法人
富山県アイバンク
理事長 井村 東司三

ようやく「アイバンク」の存在だけでも知って頂く方が県下で過半数に達したと推察している現状であります。

先ず存在を次に御理解を最後に御共鳴を頂くことを念願して、啓発普及に努めてきました。

御陰様で本年に入ってから既に十名の方が献眼なさいました。

崇高な人間愛と社会奉仕の心が献眼登録に繋がるのであり、人間最後の且つ最高の御布施であることを確信し、訴え続けて参りました。

能うる限り献眼されました方々の御葬儀に参列させて頂きました。心から御冥福を御祈りするとともに、立派なことを決心せられ、御遺族の理解のもとに実行なされたことに深い敬意と感謝の念を持ったのであります。

御遺族の方々が一様に言われるのは、「体のほんの一部であっても、お二人の方へ乗り移って生き続けている。そしてその方々が光を得られて活躍なさる。故人に代って世間を見て行って下さると思えば救われる心になります。」本当に深い感動を覚えます。

来たる十月八日には、啓発普及のイベントとして「みんなで見よう立山連峰」を標語として第一回献眼運動富山県民大会を開催致します。この大会を成功に導き度く、有意義な催しになりますよう御声援のほど心からお願い申し上げます。

—— お誘いあわせておいでください ——

第1回献眼運動富山県民大会



開催日時 平成7年10月8日午後1時～4時
 開催場所 富山県民会館大ホール
 主催 (財)富山県アイバンク
 共催 ライオンズクラブ国際協会334-D地区
 入場無料 整理券発行

特別講演 ジェームス三木氏
演題 「ドラマと人間」～NHK大河ドラマ～ “吉宗” を語る

お問い合わせは、アイバンク事務局又は、県内ライオンズクラブ、富山県善意銀行へ

〒930-01 富山市杉谷2630 富山医科薬科大学眼科内

財団法人富山県アイバンク事務局
TEL (0764) 34-5710・FAX (0764) 36-0146

ご挨拶



ライオンズクラブ国際協会
3341D地区

1RRRC 広野 克

（財）富山県アイバンク理事にご推
挙いただき一言ご挨拶申し上げます。

思い起こせば三年前1RRIZC
として活動のなかライオンズの諸
先輩、各役員並びに全会員の絶大
なるご協力と富山県当局そして富
山県善意銀行の指導とご理解を得
てこの富山県アイバンクがスター
ト致しました。

全国でも四十六番目という遅い
設立であった筈ですが井村理事長
はじめ関係各位のものすごいご努
力により活動内容が日々向上し今
や全国ランク上位であると聞き及
んでいます。

アメリカでは年間9万眼の献眼
があり、各アイバンクごとにコー

ディネーターと呼ばれる職員が専
従している反面、日本では、ここ
数年、年間一、八〇〇眼前後で、
献眼を待つ患者は全国で五、〇〇

〇人とわれわれアイバンクの経済的
基盤が弱いためコーディネーター
は置けず、献眼登録者の遺族から
の「善意の電話」が頼りであると
聞いています。遺族にアイバンク
へ電話していただくシステムには
やはり限界があり病院で呼びかけ
る医療現場の側のご努力も必要で
はないかとの情報も得ています。

われわれライオンとしては井村
理事長がアピールしている登録者
の倍増（県民2%）とライオンズ
スピリットによる啓発運動を強く
推進することであると確信してお

ります。九十五年十月八日、第一
回献眼運動富山県民大会（ライオ
ンズデー）をステップとしてより
一層の飛躍を期し、一生懸命努力
する所存です。
皆様のご支援ご鞭撻を心から
お願い申し上げます。

ご挨拶



ライオンズクラブ国際協会
3341D地区

2RRRC 村上 明

三三四1D地区、一九九五年一
九九六年度の第2RのRCの委嘱
を受け、又、この度財団法人富山
県アイバンクの評議員会で、理事
の選任を受け、改めてその職務の
責任の重大さを痛感し、身のひき
しまる思いでいっばいです。
その職務をお引き受けする限り
は井村理事長のご指導監督を得て、
且つ良き補佐役として、任務を一
生懸命遂行していきたいと思っ
て居ります。何卒会員皆様のご指
導とご鞭撻をよろしくお願い申し
上げます。

ガバナー公式訪問が行われた

ライオンズクラブは、新しい年
度を迎え、八月にガバナー公式訪
問を各ゾーンごとに県内各地で開
催した。
例年行われている公式訪問の記
念事業として、本年度は、アイバ
ンクに協力金を贈呈していただい
た。

魚津ライオンズクラブ北島稔様は、6月にご尊父のご逝去に伴い、眼球提供をされ、また、1R3Zの公式訪問の際には魚津ライオンズクラブを通じて、アイバンクに十万円の寄付をしていただきました。ご尊父様のご冥福をお祈りいたしますとともに心より御礼申し上げます。



それに、対してアイバンク理事長は、各クラブへ、感謝状を贈呈した。
上記写真は、ガバナー公式訪問の様様
(1R1Z
8月1日)

〈連載〉

眼のはなし



日曜日の角膜移植

富山医科薬科大学眼科学教室

助教授 山本 修一

18時30分…晩酌のビールに口をつけたところで電話のベル。大学の病院の当直Y医師からだ。

たN医師らがU病院へ向かう。往復一時間半、摘出に30分、戻るのは早くて二時間後か。

「先生、献眼です。ドナー(献眼者)はU病院で30分前に亡くなられた74歳の女性。感染症は全部マイナスとのことで、今向かう準備をしています。レシピエント(角膜移植を受ける患者)の選択はこれからです。」

19時30分…レシピエント探しをしていたN医師はようやく二人の患者さんをつかまえる。入院の支度をして直ちに大学病院へ向かうよう指示する。移植待機患者のほとんどが中年の働き盛り。急な手術の連絡に都合がつかず、泣く泣く見送りになることも少なくない。

すぐ向かうと返事をした後、まづは腹ごしらえ。この調子では、帰宅は深夜か。酒を飲む前でよかった。

一方病棟医長のK医師は、手術室や病棟への手配。医薬大病院では角膜移植は特別扱いされており、たとえ眼科病棟に空ベッドが無くても、何とかしてもらえらる。

19時…Y医師によって非常召集をかけられた医局員が、続々大学病院へ駆けつける。献眼の連絡から30分後、眼球摘出セットを抱え

20時45分…二人のレシピエント

が家族とともに相次いで来院。手術前の全身的检查が超特急で進められる間に、提供して頂いた眼球が到着する。亡くなられてからの連絡が早かったのと、摘出までの間眼瞼を閉じておいて頂いたため、角膜の状態は非常に良い。手術結果が期待できそうだ。

22時30分・角膜移植は2例同時に隣り合った手術室で始められる。若い頃の怪我による角膜混濁の42歳の男性と先天性の角膜変性の48歳女性。どちらも視力は0.01。長いこと移植を待ってこられた。私は一人目の手術を、K医師がもう一人の手術を担当する。

提供された眼球は、一つずつ各々の手術室へ。角膜の中央部を円形にくり抜く。続いて患者さんの混濁した角膜をほぼ同じ大きさの円形に切り取り、提供された角膜と入れ替える。

そして縫い始める。顕微鏡を使って、髪の毛よりも細かい糸でおよそ30針。

23時35分・手術開始からおおよそ1時間、手術は無事終了し、眼帯を当てる。隣のK医師の手術もトランプ無く、間もなく終了とのこと。

0時15分・患者さんの家族への説明を終え、帰宅の途につく。若い連中は術後管理や、後始末でまだ帰れそうにないが、お先に。翌朝の回診時に、移植した角膜が透明でありますように、拒絶反応が出ませんように。

そして、献眼して下さった方と御遺族に感謝。

御遺族に感謝。

御遺族に感謝。

献眼一口メモ

眼球の摘出は死亡後、なるべく早く遅くとも6時間以内に行うのが望ましいとされています。

献眼のご連絡はなるべく早くお願いいたします。

ライオンズクラブの献眼活動



魚津ライオンズクラブ

E B K委員長 谷口 正明

魚津ライオンズクラブは平成6年度の献血の実績は一、一八五となり、又献眼登録者数も平成7年6月現在一、二二六名となりました。昨年数々のアワードも受賞しました。魚津は、傑出の成績を挙げたと他クラブより祝福を受けました。

当クラブには昨年(富山県アイバンク)の設立に努力された常務理事の高岸和男氏、理事の寺崎達二氏、並びに評議員の小坂章氏がおられ、クラブ全員が一丸となって眼の不自由な方、失明者のニーズに出来るべく努力をしております。献眼登録の推進活動については、年2回の献血例会には大きな献腎・献眼の呼び掛けの立看板を会場入口の前面に掲示し、献血者には献眼のパンフレットの手渡しや、口頭でのPRをしております。

また、10月の市の商工フェアにはネスクラブの協力を得て積極的に登録活動を行い、大変な効果を挙げております。

現在、一般の人は殆どが献眼の大切さと必要性を認識している人が居ません。登録を勧めるときは誠心誠意、熱意を以て手短かに必要性を訴えお願いするわけです。中には素直に協力、理解していただく人もいますが、死んでから眼を取られると顔が醜くなるとか、メスを入れるのが嫌だとかいろいろ抵抗があります。そんな時は相手が納得のゆく説明が必要ですが決して諦めてはいけません。地道に根気よくPRしてゆくことが大切だと思います。

平成7年1月より6月までにア



(魚津ライオネスクラブの募金活動)井村理事長とともに

イバンクに献眼提供された方は計6名でございますが、そのうち4名が魚津ライオンズクラブが関与しております。その方々の献眼手続きまでの実例を申し上げますと

その(1) 伊藤様は65才の男性でした。家族が悲しんでいるとき娘さんが、生前お父さんが魚津ライオンズクラブの奨めで献眼登録をしたと云った事を思い出し、早速仏壇の引出しを探し、始めはなかなか見つからなかったようですが、

ようやく見つかりライオンズクラブ事務局に電話がかかり、アイバンクに手配し献眼が間に合い手術が成功し、二人の眼の不自自由な方へ光を与え、大変喜ばれているのことで遺族全員が献眼出来てよかったと満足しておられました。

その(2) 五十嵐様は生後3カ月の幼児でした。当ライオンズクラブが日頃献眼の運動をしておられるのをよく見かけるが、こんな幼児でもよいのならば献眼提供したいとのことで早速献眼させていただきました。両親は生まれて3カ月の短い可哀相な人生でしたが子供の眼が二人の方に光を与えて生き続けるのかと思えば悲しみが消えて嬉しさでいっぱいです。

その(3) 北島様の場合、クラブ会員の父親で献眼登録もしてあったので早速手続きをとり二人の眼の不自自由な方の手術が成功し葬儀にはクラブ会員は勿論のこと井村アイバンク理事長の名弔辞や弔電献花等でお別れをしました。連れ合いのおばあちゃんが献眼登録に

反対者の一人でしたが大変に感激されて、おじいちゃんが献眼してこんな立派な有難い葬儀をしていただき故人がどんなにか喜んでいふことと思えます心から感謝いたします。わたしも是非登録し献眼提供させていただきますと、私達に約束されました。

以上三つの実例を述べましたが特に献眼提供のあった葬儀には井村理事長が必ず出席され弔辞をおよみになられ又、葬儀にお参りの皆さんが改めて献眼の必要性を痛感していくようです。又関係者からの弔電献花等と効果があるようです。献眼提供者の家族、親族、知人参列の皆さんが一層深く認識をしてゆくように思います。このような常日頃の弛まない努力が献眼登録提供増加の渦の輪となって広がりゆくことを確信いたします。今後クラブ全員が奉仕の誠心で献眼推進運動に取組み一層の成果を挙げるよう努力していかなければならないと思えます。

魚津ライオンズクラブが献眼運

動を開始してから十一名の尊い献眼提供者がおられます。将来提供者が五十霊に至った時は魚津ライオンズクラブとして慰霊記念祭を催したいとクラブ全員が頑張っております。



(商工フェアでの献眼登録活動)

登録者の皆様へ…

ご住所を移転されましたときは、アイバンク事務局へお知らせ下さい。

アイバンク募金箱について



小杉ライオンズクラブ

山口 重信

献眼（角膜移植）は眼の見える人に光を与えると云う人間愛に満ちた極めて崇高な行為だと確信しております。その献眼運動を推進するためには、登録をはじめ、多くの人々に献眼意識の高揚を図るためのPR活動等を総合して可成の経費がかかるものであることを先ず申し上げたいと思います。

然しこれ等に要する経費負担面では、その大部分はライオンズクラブ等が主体となって協力しているのが現状かと思えます。

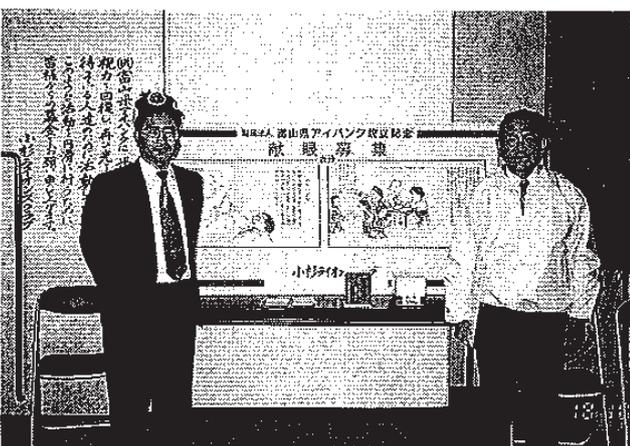
昨年この経費捻出の一案として、ライオンズクラブで五〇〇個のアイバンク募金箱を製作し県内のライオンズクラブに配布、募金活動を開始したところです。募金箱は募金することの外にアイバンク運動を一人でも多くの人に認識して

貰うためのPR運動も兼ねているものであります。県内各ライオンズクラブでは夫々アイディアをこらし、クラブや地域の実情に即した対応で積極的な活動を展開し第一年度の平成六年度では、二七〇万円余の募金実績を挙げられましたことは、すばらしいご協力だと感銘いたしております。なお金員の中味は一〇円から一〇〇円の小銭が大変多いことも併せてお知らせいたします。私のクラブでは、

心温かいご協力をいただいております。①クラブ例会あるいは懇親会 ②クラブ会員の事業所 ③会員以外の事業所 ④役場その他会館等の公共施設 ⑤スーパー、チッタック ⑥金融機関 ⑦献血やイベント等の会場 ⑧その他

以上の箇所を期間を設けて巡回しておりますが共通点は箱のPRが薄いので唯置いただけでは効果は無く呼び掛けお願いたないと容易に集まらない。殆ど①②を重点にしており②の会員事業所ではオーナーの熱意で素晴らしい実績のところもあります。現在までのところ一般では釣り銭の出る⑤スーパーやチッタック店等は実績を挙げております。

募金箱も二年目に入り各クラブでは新たな推進に努力されていることと思えますが、ここでクラブ間の情報交換を行い効果的な方法と、一方無関心層に対するPR活動も併行実施し粘り強い努力を続けることが必要かと思われれます。



全国ビーチボール大会において参加者へ献眼登録呼び掛け



(ライオンズクラブ懇親会)

献眼者ご芳名

(平成7年1月～8月)

- 故 穂苗 よき様(八十五歳)
- “ 松倉 みさ様(八十七歳)
- “ 青山 フミ様(七十三歳)
- “ 浦山 和美様(五十一歳)
- “ 北島 吉蔵様(八十四歳)
- “ 川原 喜作様(八十三歳)
- “ 織田 あや様(七十歳)
- “ 苗加 幸作様(八十一歳)

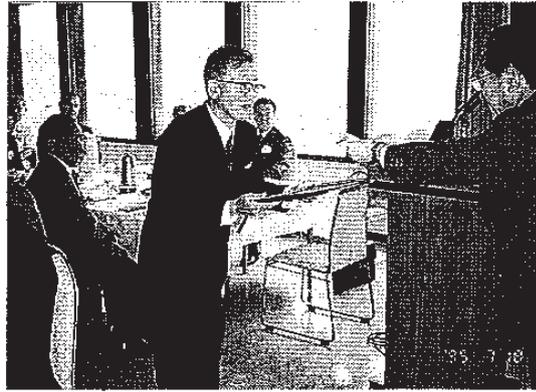
厚生大医

感謝状贈呈



献眼者の方々に對して厚生大臣より感謝状が送られます。

七月二十一日に県庁厚生部長室において献眼者のご遺族の方に感謝状の伝達式を行いました。



(故川原喜作様ご遺族)

故川原喜作様のご遺族より高岡古城ライオンズクラブを通じて十万円のご寄付を頂戴いたしました。

謹んで献眼者の方々に感謝の意を表するとともにご冥福をお祈りいたします。

開眼者の手記

光をとりもどした私 M・A (新湊市)



私は、平成二年十二月に角膜へルペスだと診断されました。入院をして点滴治療をされると言われましたがどうしても家の事情で入院することが出来なかつたので通院で治療を受けました。点滴による治療では、効果がなく、とうとう目の前の指すら判別出来なくなりました。視力を回復するには、角膜移植しかないと言われました。おまけに私の場合、角膜に新しい血管ができていたため先ず、血管の侵入をふせぐのに一回、そのあと濁った角膜を新しい角膜に取り替える手術をするため、二回の移植手術が必要だと当時の助教授の武田先生に言われました。

二回の手術の連絡を家庭の事情で断り、三度目の正直で、平成六年三月に手術を受けました。そのとき、一週間以内にもう一度手術をする必要があることを先生から家族に話がされていたのでした。手術を受けた次の日、また、献眼があつたとのことで手術を進められ私は、二日間続けて手術台の上へ上がったのでした。その時のショックは、口では言い表せませんでした。

手術後、心配していた拒絶反応もほとんどなく現在では、視力は0.1まで回復しました。今となっては、手術を受けて良かったと思っています。

献眼して下さった方、お世話になった先生、看護婦さん達に心から感謝しています。ありがとうございました。

御芳志ありがとうございました。

(敬称略)

■ 寄付者 ご芳名

(計 4,933,000円) (平成7年4月1日～8月31日まで)

● ライオンズクラブ関係

ライオンズクラブ奉仕銀行	2,600,000円
ライオンズクラブ1R1Z	200,000円
ライオンズクラブ1R2Z	200,000円
ライオンズクラブ2R1Z	100,000円
ライオンズクラブ2R2Z	100,000円
ライオンズクラブ2R3Z	100,000円

富山ライオンズクラブ 阪神容器株式会社	200,000円
------------------------	----------

魚津ライオンズクラブ 北島 満男	100,000円
稗苗 清吉	20,000円

高岡伏木ライオンズクラブ 大黒 幸雄	300,000円
-----------------------	----------

■ 賛助会員 ご芳名

(計 263,000円) (平成7年4月1日～8月31日まで)

個人会員 (計 93,000円)

● ライオンズクラブ関係

富山東ライオンズクラブ 山本 辰男	3,000円
土肥 正昭	3,000円

魚津ライオンズクラブ 上里 賢治	6,000円
山林 和光	3,000円

立山ライオンズクラブ 高橋 照光	3,000円
---------------------	--------

大山ライオンズクラブ 清水喜久治	6,000円
清水 照雄	3,000円
岡本 武勇	3,000円
花房 紀行	3,000円

高岡古城ライオンズクラブ 井村東司三	500,000円
伊勢 豊彦	200,000円
本吉和四雄	100,000円
若森 征雄	50,000円
黒谷他津雄	20,000円
金山 嘉城	20,000円
沢田 将稔	20,000円
川原 外造 (福岡町)	100,000円

● 一般

大森 純子	3,000円
-------	--------

むとなみセントラルライオンズクラブ

小野豊次郎	6,000円
林 清治	3,000円

● 眼科医院

土田 豊	3,000円
大橋 弘美	3,000円
斉藤 周子	3,000円
大角智寿子	3,000円
森田 嘉樹	3,000円
藤巻 篤子	9,000円
越生 晶之	3,000円
渡辺 敦子	3,000円
臼井千威子	3,000円
片口 保一	3,000円
水木 隆	6,000円

● 一般

金井 澄子	3,000円
五十嵐尚寛	3,000円
五十嵐恵美子	3,000円

法人会員 (計 170,000円)

●ライオンズクラブ関係

大山ライオンズクラブ	
高尾建設株式会社	10,000円
泉建設株式会社	10,000円
魚津ライオンズクラブ	
小坂 章	10,000円
高岡中央ライオンズクラブ	
室崎 誉	30,000円
となみセントラルライオンズクラブ	
堺 省二	10,000円

●眼科医院

(有)チューリップメディカル	10,000円
医療法人ますだ眼科医院	10,000円
新・宝田クリニック	10,000円

●一般

株式会社日本コンタクトレンズ研究所	10,000円
株式会社トミプラ	10,000円
有限会社 片山商事	20,000円
三和器械株式会社	10,000円
株式会社松本グローバルメディカル	10,000円
南旺光学株式会社	10,000円

■ 募金集計

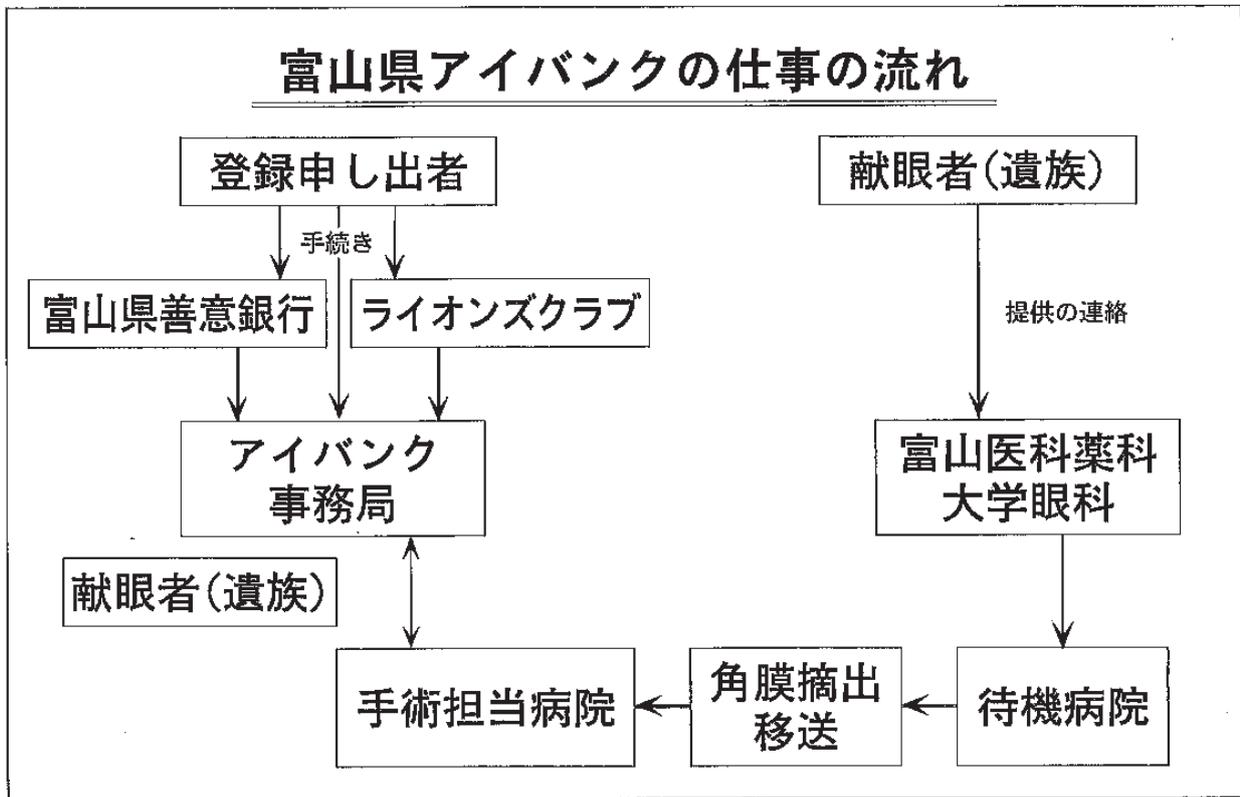
(計 1,447,498円) (平成7年4月1日～8月31日まで)

富山ライオンズクラブ	67,448円	チックタック朝日町店	23,696円
富山雷鳥ライオンズクラブ	42,662円	チックタック岩瀬西宮店	8,708円
富山南ライオンズクラブ	22,278円	チックタック魚津大光寺店	3,696円
富山東ライオンズクラブ	28,043円	チックタック魚津早月東店	3,855円
富山平成ライオンズクラブ	8,912円	チックタック大沢野町店	6,943円
富山セントラルライオンズクラブ	3,449円	チックタック上赤江店	12,552円
八尾婦中ライオンズクラブ	10,248円	チックタック上市店	3,944円
富山神通ライオンズクラブ	20,246円	チックタック黒部菽生店	4,280円
大山ライオンズクラブ	4,713円	チックタック五福店	10,048円
富山西ライオンズクラブ	18,602円	チックタック小泉町店	6,131円
富山昭和ライオンズクラブ	15,799円	チックタック栄町店	12,769円
滑川ライオンズクラブ	34,871円	チックタック下大久保店	15,381円
黒部ライオンズクラブ	66,171円	チックタックJA富山大学前店	3,841円
上市ライオンズクラブ	15,794円	チックタック豊田店	11,777円
高岡ライオンズクラブ	59,808円	チックタック富山駅前店	10,136円
高岡古城ライオンズクラブ	37,360円	チックタック富山古沢店	8,159円
高岡志貴野ライオンズクラブ	19,386円	チックタック中川原店	7,162円
高岡南ライオンズクラブ	27,266円	チックタック針原新町店	10,026円
高岡中央ライオンズクラブ	59,870円	チックタック富山二俣店	7,811円
氷見ライオンズクラブ	97,632円	チックタック本町店	9,997円
高岡伏木ライオンズクラブ	33,300円	チックタック本郷町店	4,197円
新湊ライオンズクラブ	32,886円	チックタックルート41店	8,787円
小杉ライオンズクラブ	137,095円	チックタック江尻店	5,383円
大門ライオンズクラブ	33,300円	チックタック大島店	9,830円
砺波ライオンズクラブ	37,673円	チックタック沖塚原店	6,968円
小矢部ライオンズクラブ	89,014円	チックタック小杉東店	9,399円
となみセントラルライオンズクラブ	57,350円	チックタック国分浜店	13,014円
となみ東ライオンズクラブ	8,745円	チックタック上佐野店	3,020円

チックタック笹川店	4,740円	チックタック野村第五店	5,474円
チックタック清水店	18,897円	チックタック氷見柳田店	13,662円
チックタック下村店	11,083円	チックタック伏木古府店	13,861円
チックタック新湊作道店	12,515円	チックタック若富店	4,456円
チックタック新湊津幡江店	4,406円	井村医院	8,873円
チックタック戸出店	3,757円	大城眼科医院	10,000円
チックタック西新湊店	3,344円		

皆様のご厚情によりたくさんの寄付を頂戴いたしましたことに対しまして厚く御礼申し上げます。いただきました寄付金は、献眼登録募集のための事業費として使わせていただきました。

献眼登録の手続き



○登録について

お電話、お葉書、またはFAXにてご連絡下さい。事務局より登録申込書をお送りいたします。登録申込書に必要な事項を記入の上、ご返送ください。

登録番号をつけ、台帳に記載した後、登録証をお送りいたします。これで登録手続きは完了です。県内ライオンズクラブ、富山県善意銀行でも登録の手続きを行っています。

○献眼について

献眼時にはアイバンク献眼窓口（〇七六四）三四一二八一（富山医科薬科大学眼科）へご連絡下さい。『献眼です。』とおっしゃっていただければ担当医師が摘出に伺います。連絡時に登録番号をお忘れなく、ただし、登録されていない方でも遺族の承諾さえあれば献眼できます。

○移植について

献眼の連絡と同時に、手術担当病院は、手術希望者へ連絡をします。手術は、摘出後、二、三時間以内に行われます。

財団法人富山県アイバンク評議員名簿

(平成7年7月現在)

評議員名	所 属	評議員名	所 属
中山昭雄	富山ライオンズクラブ	木下 肇	高岡ライオンズクラブ
宮村 泰	富山みなとライオンズクラブ	本吉和四雄	高岡古城ライオンズクラブ
中村友義	富山雷鳥ライオンズクラブ	広瀬一策	高岡志貴野ライオンズクラブ
上田義春	富山水橋ライオンズクラブ	竹内行雄	高岡南ライオンズクラブ
立野道雄	富山南ライオンズクラブ	片山庄之助	高岡中央ライオンズクラブ
土肥正昭	富山東ライオンズクラブ	十二一郎	氷見ライオンズクラブ
高橋正明	富山平成ライオンズクラブ	高井逸朗	高岡伏木ライオンズクラブ
吉浦昭光	富山セントラルライオンズクラブ	向 定義	新湊ライオンズクラブ
服部正紀	八尾婦中ライオンズクラブ	西野正雄	小杉ライオンズクラブ
和泉弘司	富山神通ライオンズクラブ	開麻佐巳	大門ライオンズクラブ
山元一夫	大山ライオンズクラブ	杉木謙三	砺波ライオンズクラブ
二木康夫	富山西ライオンズクラブ	鴨島良治	小矢部ライオンズクラブ
高見英生	大沢野ライオンズクラブ	小野豊次郎	となみセントラルライオンズクラブ
渋谷勇二	富山昭和ライオンズクラブ	宮林信弘	となみ東ライオンズクラブ
加藤秀雄	細入ライオンズクラブ	岡本武勇	H5年度1R地区EBK委員
大橋幸雄	滑川ライオンズクラブ	室崎 誉	H5年度2R地区EBK委員
山口正人	黒部ライオンズクラブ	魚津郁夫	H7年度1R地区EBK委員
北野勝巳	上市ライオンズクラブ	笠島 學	H7年度2R地区EBK委員
高橋 守	立山ライオンズクラブ	本村哲明	H7年度1R1ZC
吉田康昭	滑川有恒ライオンズクラブ	町野 実	H7年度1R2ZC
吉田 昭	入善ライオンズクラブ	川端券吉	H7年度1R3ZC
小坂 章	魚津ライオンズクラブ	山崎敬市	H7年度2R1ZC
岩田充弘	朝日町ライオンズクラブ	山田 繁	H7年度2R3ZC
鶴山 登	富山県善意銀行事務局長		

賛助会員ご加入のお願い

アイバンクは、角膜疾患によって眼の不自由な方のために献眼者の募集と移植希望者の募集等の事業を行っています。設立以来の献眼登録者は、平成7年8月現在で、約12,900名となっており、また、平成7年8月現在までに57名の方が移植手術を受け、視力を回復しております。『明日に明るい愛』を合言葉に一人でも多くの方に光のプレゼントができるよう努力しています。しかし、年間の事業の運営を円滑に行うには多額の資金が必要となり、この事業費は基本財産の運用収入のほか賛助会員会費、寄付金収入を主なる財源として充てております。皆様の格別のご理解ご協力をお願い申し上げます。

賛助会費

団体・法人会員	年会費	1口	10,000円
個人会員	年会費	1口	3,000円

賛助会員にご加入をお考えの方はアイバンク事務局へご連絡下さい。

〒930-01 富山市杉谷2630

財団法人富山県アイバンク事務局

TEL(0764)34-5710 FAX(0764)36-0146

編集後記

アイバンクの設立以来、善意銀行から加えていただいた一員として、広報委員の籍に連なりました。井村理事長の御熱意もさることながら、ライオンズクラブの皆様方の協力態勢は、美事ご遠方を物とせずにご出席の様子を毎回拝見し、その心構えの程が身にしみました。何のお役にたたぬ私は、そのうちに今まで不勉強だった色々なことが見えて参りました。私も登録させていただき、やっと一人前という思いが致します。伊勢委員長の前静かな中に燃える闘志を秘められたご様子に接する度に仕事と社会にかかわる姿勢とのすばらしいハーモニーを感じます。登録の善意が広く浸透することはまだまだですが、県民大会を期にそのような思いを「自覚し」、「納得し

て」一人でも多くの方々の参加の輪の広がりを望みたいと一生懸命なのです。ボランティアというのは、全く恵まれず、目立たぬことですが、こういう意識や人生観を大事にしたいと切に切に思っています。皆様のご健闘と発展を心より願ひ、大会の成功をひたすら願っています。特に何時も入江さんの聡明さと判断力を高く評価していますファンの一人です。

◆ 金井 澄子

◆ 広報委員

朝倉 悦子
伊勢 豊彦
金井 澄子
寺崎 達二
山下 和夫
山本 修一





第3号 平成8年4月30日

発行

財団法人富山県アイバンク

富山市杉谷2630

富山医科薬科大学眼科内

TEL (0764) 34-5710

発行人 井村 東司三



(第一回献眼運動富山県民大会記念講演「ドラマと人間」ジェームス三木氏)



ご挨拶

財団法人 富山県アイバンク

理事長 井村東司三

昨年10月8日富山県民会館大ホールに於いて実施された『第一回献眼運動富山県民大会』が一、〇〇〇余名のご参加の下に盛大に執り行われ、啓発普及に多大な成果を挙げましたことに對し、心から御礼と感謝の辞を申し上げます。

Rの一石二鳥の成果を挙げていると思います。

お陰で昨年4月から本年3月までの一年間で16名の尊い献眼を頂き、初めて2桁の成績を得ました。登録者も一、二九八名と開設以来の累計は、一四、〇〇〇名に達しました。賛助会員に關してもライオンズクラブの会員各位が積極的に推進して頂いていることに對し深く感謝しております。

角膜移植によって光を取り戻された方々の喜びの聲に接する時、この運動の意義を再確認しますが、現在、移植を待ち望んでおられる方々のことを思うと、一人でも多くの献眼登録をお願いすることにもっと力を盡さねばと強い使命感と責任を感じるのであります。

富山医科薬科大学眼科の早坂征次教授は角膜移植について『眼球提供者とその家族の厚意なしには行えない手術です。患者のみならず術者も関係協力者に深い感謝をこめる手術です。』と説いておられます。

重ねて献眼と献眼登録にご理解とご協力をお願い申し上げます。

募金の設置もライオンズクラブ関係を始め、チックタックの46件の加盟店、各店などのご協力のもとにP



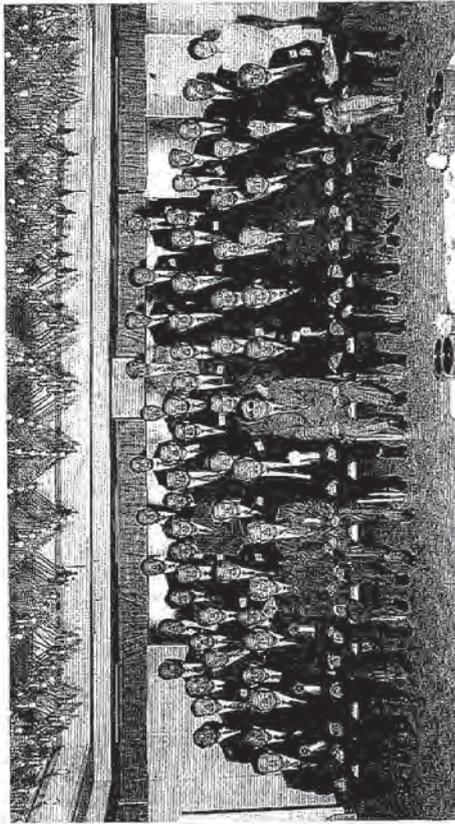
(献眼Q&A 富山医科薬科大学眼科 早坂征次教授)



(暖かい志を持った人たち)



(ジェームス三木氏の講演に感銘と笑い)



(ジェームス三木氏・家高ガハナー・朝日本眼医銀行協会真鍋副三理事長・来賓・スタッフのみなさん)

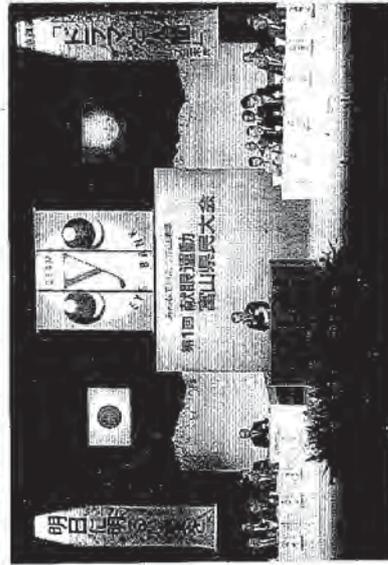
第一回献眼運動富山県民大会

開催日時 平成7年10月8日(日)

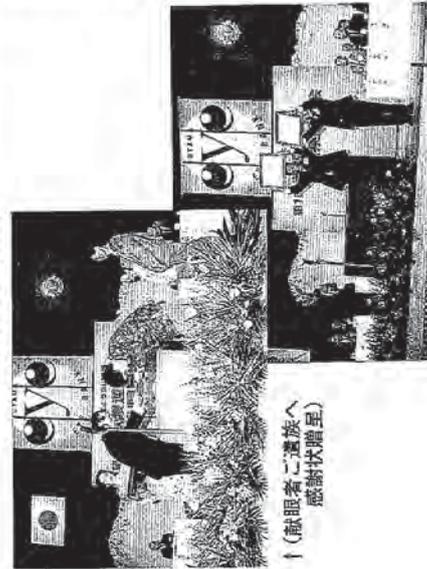
場所 富山県民会館大ホール

主催 (財)富山県アイバンク

共催 ライオンズクラブ国際協会 334-D地区



(井村理事長挨拶)



！(献眼者ご遺族へ 感謝状贈呈)

(ご協力頂いたライオンズクラブへ感謝状贈呈)

献眼者ご芳名

平成7年9月

故佐藤 克司様 (五十三才)

10月

故鈴木富喜子様 (七十六才)

11月

故巖寺 高野様 (九十五才)

故河野 貞二様 (五十七才)

故中西清兵衛様 (九十才)

12月

故塚本 智栄様 (六十八才)

故重原 研一様 (六十三才)

故喜多万右衛門様 (七十五才)

平成8年1月

故岡本よしゑ様 (八十二才)

故横山たつ子様 (八十三才)

4月

故早川 久信様 (九十一才)

謹言いりませう

伊原 幸子

理事長 井村

献眼者ご遺族の手記

この世で最後の最高の奉仕

塚本 實 (高岡市)

生きとし生ける者すべては必ずあの世とやらへ行かなければならない。そんなあたりまえのことは誰しもが日頃漠然と意識はしているもののある日突然、悪性腫瘍と診断され死を告知された場合はたして従客としてあの世へ行けるだろうか？ 信仰心があれば安らかに往生できると説く人もありますが、私は宗教や教育だけで安らかな旅だけはできないと考える。

に死を告知された。残り少ない生存時間せめてこの世の終りにと住なれた自宅でと決断し、四六時中偽りの励ましと笑顔を浮かべながら看護を続けた。

昨年未、68年の生涯を終えた妻の在宅看護を通じ、死と対面しながら周囲の人々に知られまいと、ことさら明るい仮面を保ち続けた。その表情から色々と考えさせられ又、教えられた。

看護婦による日々の点滴と主治医の往診、見舞客の涙ぐむ表情やら作り笑い等々からやがて自己の命の限界を知ることになり、時折ベットから起き上り庭を眺めながら考えこむ日が多くなってきた。

うだるような暑い夏の日、食欲が進まないとあちこちの病院をめぐるI病院で破局的な診断を受け直ちに内臓摘出手術、そして家族

そのうち一心に写経を始めた。秋も過ぎ命の限界が迫りくる寒い冬の夕暮れベットから抜け出し応接間の陳列ケースに収めてある家族全員の献眼登録証をじーといっまでもいつまでも見つめ、迫りくる死と対決しながらやがて自己の運命を素直に受け入れたのか、付添の家政婦に風呂に入りたいと、そしてゆっくり湯につかりその夜は

食事もとらず薄化粧をしながらベットに入った。その後姿を見て強く胸を締めつけられ、一時間でも、一分でもこの世にと神佛に手を合わせ、門前で待っている死神に向かつて、もうちょっとでもよいから待ってやってくれないかと心から合掌した。お迎えの予定日がすぎた翌々日の早朝微笑ながら冗談でもいうように大きな声で「お父さん随分お世話になりました。親切にしてもらって有難う」と繰返し合掌した。その涙にうるむ奥の目がすばらしく美しく輝いていた。そして三時間後、主治医、看護婦、肉親、友人等々、多くの人々に見とられながら終焉を迎えた。

このような妻の死は純粋な信仰心だけでなく、やがて野辺の煙と消えはてるはずの五体の一部が暗黒の世界に苦しむ人々に光を与えながらその中で自分も生き続けることができるのだと確信を得たかながらそなんの苦痛も伴わず合掌しながら微笑ながら天国へ行けたのではないかと理解している。

厚生大臣
感謝状贈呈

感謝状贈呈



厚生大臣感謝状伝達式

献眼であったこと、そして思うこと

野村 謹吉 (福光町)

昨年十月、私の義母(妻の母)が七十七歳を一期としてO病院で亡くなった。十年前に献眼登録を行っていたので、家族の了解を得て、危篤状態のときに県のアイバンクに連絡して角膜提供の仕方をあらかじめ教わっていた。義母が入院していたO病院は他県で多少不安があったが、摘出手術するK病院に連絡を入れておくとのことであった。

義母が病に勝てず命運が尽きたのは、土曜日の早朝であった。すぐさま私は、「献眼登録してあるので眼球摘出手続きを取りたい」とK病院に電話を入れた。ところが、

「今日は土曜日でお休みだから、月曜日にしてください」との返事。一瞬、耳を疑った。

「いや、献眼登録ではなく角膜の提供です。数日前に眼科のほうへ連絡が入っていると思いますが、とにかく眼科と連絡が取れないでしようか」

「そんなこといまでも、今日は病院がお休みだから……」私は絶句した。何ということだ。県でいちばん信頼されている大病

院であるというのに。私は気をとりなおし、

「当直の先生がいらっしゃるはずですから、その先生にこの電話をつないで頂けないでしょうか」

と丁寧に懇願した。ようやく当直の先生に角膜の提供者であることを説明し、「時間を争うので(摘出は六時間以内が理想とされている)、一刻も早く眼科と連絡を取って頂き、O病院まで来てほしい」と告げた。

「分かりました。すぐに眼科と連絡を取ります」そんなことがあって、四時間後に無事眼球の摘出手術が行われたのである。しかし、この四時間にも問題があった。入院していたO病院では過去に献眼の経験がないことから、献眼をあまり理解してもらえず、摘出が遅くなるなら遺体も自宅に運んでもらいたいと言われた。K病院に最初の電話を入れて医師が到着するまでの三時間がたいへん長く感じられ、K病院にもう少し早く、もう少し早くとお願いしたのであった。私は情けなかった。献眼についてはすべて私が連絡をとっていたので、このてん末は家族に言え

なかった。すべて順調にことが運んでいるように振る舞った。亡くなった日が土曜日であったことや、電話を取ったのが献眼について教育を受けていない受付嬢であったことなど、確かに不運であったと思う。が、私は献眼運動への一般の認識がまだまだであることを知った。

救いは、葬儀が厳粛に盛大に行われたことである。富山県アイバンク理事長・ライオン井村東司三(三三四一D地区名誉顧問)と家高二郎三(三四一D地区ガバナ) (ライオン村上明が代行) から弔辞と感謝状の贈呈がゾーン・チェアマや会長、幹事ら多くの会員の見守るなかで行われた。ライオンズクラブが献眼運動に取り組む姿を目の前にして、私をはじめ遺族や親戚も静かな感動を覚えた。私は、会長を経験し献眼運動に取り組んだ。だから、義母の意志を成就するお手伝いができた。だが、私がライオンでなかったら、果たしてどうなっていたのだろうか、ふと思った。

これからも献眼、献腎、骨髄登録を推進しなければならぬことは、もちろんである。が、さらに言えば登録から提供へとスムーズにことが運ぶよう、関係者を啓蒙する努力も大切ではないだろうか。

(THE LION 2月号より転載)

献眼運動ミニ大会

市町村又は自治会、各種団体で献眼運動の企画実施をして下さい。

ご助言、ご協力いたします。アイバンク事務局へご連絡ご相談下さい。

開眼者の手記

改めて反省、そして感謝、感激

O・H (富山市)

角膜移植の実感を覚えた小生

花島 健郎 (富山市)

昭和60年12月、18回目の誕生日を迎えた冬、私にとって忘れる事のできない悲劇が起こりました。

交通事故です。その事故により私の右眼は、眼球破裂、角膜混濁、失明寸前の状態でした。緊急手術、約2ヶ月の入院、5年間の通院により視力は、コンタクトレンズにより0.5まで回復しました。若い頃

意気がっていた私に天罰が下ったのでしよう。

ところが、順調に回復していた右眼にまたもや悲劇が起こりました。突然、眼の前が真っ暗になり、おかしいと思い、至急眼科受診。網膜剥離と診断され、またもや緊急手術、3週間の入院となりました。回復していた視力が低下し、視野も狭くなり以前よりも見にくくなりました。その後、眼科通院を続けていましたが、状態はまっ

たく変わりませんでした。

そんなある日、以前よりすすめられていた角膜移植の話が出ました。若いうちにした方が良いと言われ、不安もありましたが、移植手術の手続きをしました。その後、半年間待ち、昨年暮れに手術をしました。

手術後、心配していた拒絶反応もほとんどなく現在では、視力は0.3まで回復しています。手術を受けて本当に良かったと思います。

献眼して下さった方に心から感謝し、私も同じ様に苦しんでいる人の為にアイバンクに登録しようと思っっています。「物が見える」「見える」という当たり前の事に今、改めて感謝しています。

最後になりましたが、先生方、看護婦さんお世話になり、ありがとうございました。

午前9時半、電話に私が出ました。処「富山医薬大ですが、本人さんですか」とのお尋ね。「今、花島さんに移植の角膜が手に入り、いかがでしょうか」との事です。

私は突然のことでしたが先生方お願いしてある事もあり、先生方のお世話に成った次第です。

小生2回目の大手術でもあり、これ以上視力がつくなんて思わなかったのですが並々ならぬ諸先生方の御精励が実をむすび、喜にいたったのです。

眼たいをはがし、岡田先生が「度うだね」とおっしゃいまして「左目は何か急に窓辺に出た様な感じでした。」と言いました。私は本当に嬉れしく感泣に到ったのです。小生いまだ若く今年、65歳、まだまだ世の中のために働かねば成りません。本当に有難うご座い

ました。

振り返り益々医学進歩、そして丁寧な看護等、又献眼者さんの霊を弔いその御遺族の方々へ萬禮を申し述べる次第であります。

又、武田先生、豊田先生、新田先生、小野津先生と御厚謝申し上げます。深く御禮申し上げる次第であります。

登録者の皆様へお願い

転居などによる住所変更などがあつた場合には、アイバンク事務局へご連絡下さい。

募金にご協力下さい。

ブルーのアイバンク募金箱はライオンズクラブ、チックタック各店、眼科医院等にありませす。

〈連載〉

眼のはなし

日本網膜色素変性症協会

ライオンズと眼、もう一つの関わり



富山医科薬科大学眼科学教室

助教授 山本 修一

各地のアイバンクが、ライオンズクラブ（L.C.）の御支援により、活発な活動を続け、多くの患者を助けておりますが、眼科でL.C.の御協力を頂いているもう一つの活動に日本網膜色素変性症協会（JRPS）があります。

網膜色素変性症。聞き慣れない病気かもしれませんが、眼球の後部にある光を感じる膜、網膜が遺伝性の病気に侵され、徐々に視力を失っていく難病の一つです。およそ三〇〇〇〜五〇〇〇人に1人の割合で病気が出現します。網膜の遺伝子に異常があると発症することがわかってはいますが、病気のこまかな仕組みや、有効な治療法はまだ不明なままです。この病気は世界中にみられ、多くの患者さんが失われゆく視力に怯え、薬をもつかむ思いで不確かな、そして時には危険な治療法にも飛びつい

ておられます。このような病気に立ち向うために患者さんと、専門の医師、研究者らにより、世界的な組織として国際網膜色素変性症協会が設立され、活動を続けていました。そして2年前、その日本支部としてのJRPSが、千葉L.C.の御支援により設立され、千葉大学医学部眼科に事務局が置かれました。設立して間もないJRPSですが、患者さんへの正確な情報提供、この病気の研究への援助などを目的に、活発な活動が始まっています。

富山県内にも、数多くの網膜色素変性の患者さんがいらっしゃいます。医薬大眼科では早坂教授以下、この病気に大きな関心を持って診療や研究にあたっています。現在には有効な治療法がありませんが、急激に進歩する医学により、一〇年後、二〇年後には、患者さ

んを救えると確信しています。JRPSの活動が拡がれば、いずれは各県に支部を設置して、きめ細かな活動が必要になる時が来

紹介コーナー

富山市栃谷、ちようど富山医科薬科大学のふもとに藤巻眼科クリニックがあります。院長藤巻篤子先生は、78年にこの地で開院されました。4人の娘さんの母であり、現在、富山医科薬科大学第2外科教授藤巻雅夫氏の奥様として医師、妻として歩んで来られました。また、篤子先生にはもう一つの顔があります。それは声楽家です。



ると思われます。このようなJRPSの状況にも御理解頂ければ幸いです。



網膜色素変性症のために高度視力障害にもかかわらず、モンブラン登頂を達成した声楽家の原久美子さんを師とし、歌に情熱をそいでこられました。90年には、富山県民会館で「藤巻篤子チャリティコンサート」を開催され、93年にはCD「永遠の愛」を発表しておられます。先生にとって歌とは何ですかとお訪ねしたところ、「心のオアシス」とのことです。一度、先生の生の歌声をお聞かせ願いたいものです。

（藤巻眼科クリニック）
富山市栃谷223

御芳志ありがとうございました。(敬称略)

■ 寄付者 ご芳名

(計3,711,052円) (平成7年9月1日～平成8年3月31日まで)

高岡LC		
光ヶ丘病院	140,000円	
山崎敬市	10,000円	
高岡伏木LC		
尾間 央	100,000円	
山下和夫	50,000円	
鳥山 博	10,000円	
山 孝之	10,000円	
牧 享	10,000円	
今村吉太郎	10,000円	
青木英勝	10,000円	
塚田敏夫	10,000円	
本林一己	10,000円	
若杉堅二	10,000円	
深田清人	10,000円	
高井逸郎	10,000円	
小杉LC		
シンコー運輸倉庫有限会社	200,000円	
サンライズ株式会社	200,000円	
礪波LC		
鈴木信一	50,000円	
眼科		
大城眼科医院	10,000円	
一般		
中村繁行	5,000円	

● ライオンズクラブ関係

ライオンズクラブ奉仕銀行	2,000,000円
ライオンズクラブ1R1Z	48,000円
ライオンズクラブ1R2Z	48,000円
ライオンズクラブ2R2Z	134,052円
富山神通ライオネスクラブ	100,000円
富山ちゅうりっぷライオンズクラブ	50,000円
大山LC	50,000円
大沢野LC	55,000円
上市LC	100,000円
滑川LC	46,000円
魚津LC	50,000円
高岡古城LC	200,000円
となみ東LC	20,000円
富山LC	
富田高瀬会計事務所	100,000円
藤沢実事務所	100,000円
富山西LC	
町野実	10,000円
上市LC	
J Aアルプス農協	100,000円
魚津LC	
(有)寺崎樹脂	50,000円
黒部LC	
中西電気工業(株)	50,000円

■ 賛助会員 ご芳名

(計2,937,000円) (平成7年9月1日～平成8年3月31日まで)

黒部LC	1口×1名	3,000円
吉田重治		
立山LC	1口×2名	6,000円
翁 俊夫	高橋 守	
滑川有恒LC	1口×62名	186,000円
相川保幸	赤井 貢	飯坂 昇
飯坂 巧	板坂 修	伊東良二
上野 悟	梅原直元	大橋 優
大倉幹順	大浦哲夫	片原静治
金川一志	清河 満	菊 勝信

個人会員 (計1,797,000円)

● ライオンズクラブ関係

富山雷鳥LC	1口×1名	6,000円
太田 茂		
富山セントラルLC	1口×1名	6,000円
原田俊夫		
大山LC	1口×2名	6,000円
花房紀行	城野勝信	
富山昭和LC	1口×2名	6,000円
高田順一	片桐朝毅	

氷見LC

藤岡昭二	藤田政治	古野義久
荻原孝成	袴 一雄	濱下恵子
日名田与一郎	宝達初郎	星野栄治
一嶋正二	池渊清文	池永正嗣
井上二士夫	十二一郎	海下義則
片折重夫	角地孝義	海津憲次
京田仁一	小山幸俊	小林寛次
小林秀昭	小杉正義	久保健三
黒谷豊明	前 善三	真木靖博
万尾武市	松木次二	湊 晨
宮崎 明	宮下幸光	水口秀治
森 農朗	森越隆士	室田健次
長澤 隆	中川清行	中村鉄郎
中村國雄	中筋國雄	梨木佐満
新鞍 保	西森隆明	西川洋栄
桶家 寛	大石正徳	太田眞樹子
酒井利泰	堺 義晴	三ノ宮和八郎
新谷宗良	高嶋顕信	田中信夫
徳前精二	徳丸 進	釣谷 巖
渡辺 淳	谷内欣一	屋敷敏樹
山田源之助	山田真功	山口清二
頭川重雄		

高岡伏木LC 1口×39名 117,000円

廣田安夫	山下和夫	戸澤克行
牧 亨	広瀬捨勝	引網真明
苅米邦行	青木英勝	赤堀宗平
原田 寛	中村 弘	深田清人
山 孝之	中山勝儀	辻 一郎
鳥山 博	高井逸朗	笹島康隆
田 益久	中村嗣男	若杉賢二
堀田善十郎	尾間 央	吉野順作
塚田敏夫	本林一己	今村吉太郎
志甫明男	小柴 聰	大黒幸雄
吉井直敏	四日隆央	山崎義平
井出宝泉	古市猛広	関本正則
川合悦夫	芹原良明	山口 豊

新湊LC 78口 234,000円

小杉LC 1口×60名 180,000円

稲田勇三	伊勢茂夫	稲積 洋
池上栄一	市井秀一	上田晃道
大谷敦志	織田和夫	大坪 豊
表富士雄	海内 孝	片口 実

滑川有恒LC

黒田一雄	久保一成	窪田信康
斉藤洋一	沢田耿明	佐々木清隆
進士俊昭	鈴木光雄	千保一郎
高桑安夫	田添正弘	高田和弘
戸田昭一	中村真吾	中山伸夫
永原 誠	中島 博	野尻 功
長谷川宗之助	長谷川勉	早川征夫
疋田喜夫	檜谷陽也	広沢真治
広瀬敏幸	福田清明	法沢正栄
細岡重信	細川文博	堀辺久直
松井一成	松井信彦	水井駿輔
水口 浩	水野吉晴	八倉卷忠夫
山岸万人	山口文夫	山田弘男
山本容基	柚木一夫	吉田康昭
若林礼三郎	渡辺興三郎	金山彰夫
西尾公博	早川祐一	

入善LC 1口×2名 6,000円

吉田 昭 五十里茂

高岡LC 95口 285,000円

高岡古城LC 1口×54名 162,000円

伊勢豊彦	井上忠雄	関 孝一
吉岡隆一郎	宮岡敏之	金山嘉城
金森良弘	熊谷有弘	原野省三
戸佐孝信	江幡直幸	黒谷他津雄
黒田 寛	才高幸次	山本 毅
若井聡夫	若森征雄	十二町仁三
宿屋保雄	松井靖弘	松田 昇
上野宏芳	杉本繁機	清都慶介
西森祐真	脊戸田農作	川端三郎
早川 潔	村本勝夫	太田悦一
大越利行	大松松至	大沢安秀
大坪弘昌	谷内勝彦	田子 実
嶋津芳弘	嶋田 端	東海一正
藤川勝喜	板坂吉雄	富重清一
布谷省三	福井 豊	米原敬次
豊本光雄	本保正夫	矢留文雄
油谷恒雄	六土正男	鷺山浩一
澤田幸宏	澤田将稔	江尻修一

氷見LC 1口×73名 219,000円

青野全作	青野邦男	大門正瑞
道賀 匡	江幡勇一	江幡 実
越前庄一	益塚正雄	福田国夫

大門LC

豆川景克	道振義治	堀 秀夫
小谷宗昭	橋浦容一	稲垣三郎
となみセントラル	2口×3名	18,000円
横山征四郎	高島外喜夫	鶴巻弘文
	1口×63名	189,000円
稲垣憲一	河原貞雄	吉田末治
宮脇正秀	境 貞雄	橋爪 弘
橋爪征男	金子 豊	金堂久哉
熊野 清	熊野俊明	原野久夫
黒谷義雄	今井一昭	佐藤幸一
山崎 泉	山崎 勇	山崎喜作
山本宣幸	宗景 昭	小林 満
森川辰夫	石黒 稔	石黒栄吉
石川英一	太田 守	大島肇一
沢田力弥	竹部俊道	中川 彰
蔦 清	島美紀雄	得永 惇
鍋沢俊夫	鍋田信幸	米原 蕃
芳崎強誠	芳尾弘史	北川成美
堀田 隆	木田裕也	雄川洋一
流田範男	林 実	林 忠男
林 豊輝	鈴見友一	廣橋法胤
岡部昇栄	吉田 隆	五島辰夫
山田保博	寺井堅八	石黒康邦
浅田久直	大橋利則	大村 武
大野実留	幅田政次	本居宏一
林 修二	瘡師丈夫	冲 敬
となみ東LC	2口×3名	18,000円
宮村信弘	川辺晴久	堀 好信
個人	1口×5名	15,000円
五十里福美	尾山幸恵	城川文郎
網 美保子	高橋実千子	

小杉LC

川淵 清	片岡 優	木村正明
黒川康弘	黒川外喜夫	黒川浩正
下條俊雄	御後一夫	浦山哲郎
境 洋	坂田久夫	清水三郎
島 道雄	鈴木正信	須崎 勉
杉沢次郎	杉山義継	高橋 功
高島邦昭	谷内正立	高寺 進
竹内晶一	竹本幸雄	殿城 浩
中村 亘	中村邦男	中山和夫
中田繁吉	永森忠志	中山和夫
延沢泰明	西野正雄	野口勉宏
林 龍彦	長谷貞夫	藤岡洋保
政瀧 茂	前田直樹	宮内 修
宮原 敬	村中 隆	村 敏行
森永恭司	森田郁夫	山口重信
鍍塚和範	横山 登	中谷隆一
大門LC	1口×45名	135,000円
佐々木政則	開麻佐巳	位寄 喬
棚元勝治	大谷泰治	長原一夫
藤川洋作	鳥帽子田清	小川記生
鍋島哲也	山田昭二	橋本 忠
政井拓治	山田孝志	河合 宏和
山本修一	井波博文	川原和明
杉本昭良	藤坂和則	島田重太郎
高田 務	村中 光	蒲田 繁
前田忠信	松本隆義	道古伸夫
高橋賢治	中田 勉	黒川廣志
石川栄治	佐々木章	橋 道博
夏野元秀	青木 繁	渋谷清澄
上野邦夫	伊藤幸雄	徳永政文

大沢野LC	10,000円
富山昭和LC	10,000円
黒部LC	
桜井交通(株)	10,000円
入善LC	
(有)黒東衛生	10,000円
魚津LC	
(株)タカギシ	10,000円
滑川浦鉾	10,000円
高岡古城LC	
(株)三楽	10,000円
射水神社	10,000円

法人会員 (計1,140,000円)

富山雷鳥LC	
石尾磊三	10,000円
(株)岡田アート	10,000円
ともきや中村酒店	10,000円
(株)竹原工務店	10,000円
富山東LC	
(株)浦島	10,000円
富山セントラルLC	10,000円
富山神通LC	
富山県義肢製作所	10,000円
富山神通LC	10,000円

高岡中央L C (24口)	240,000円	高岡古城L C	
(株)片山製作所	30,000円	中村漆器店	10,000円
(株)竹中製作所	20,000円	(株)サイゴ堂	10,000円
ハリタ金属(株)	20,000円	(株)モトヨシ美術印刷	10,000円
第一物産株式会社	10,000円	(株)開進堂楽器	10,000円
株式会社岩黒製作所	10,000円	(株)釜吉商店	10,000円
(株)三輝	10,000円	(株)松崎商店	10,000円
(株)有家	10,000円	(株)富山クボタ	10,000円
伏木海陸運送株式会社	10,000円	(株)文化店	10,000円
高岡南L C (17口)	170,000円	(株)和田鉄工建設	10,000円
高岡伏木		オークス株式会社高岡支社	10,000円
(株)マルチアクセスカンパニー	10,000円	井村医院	10,000円
砺波L C		塩谷建設株式会社	10,000円
(株)ガスコムノムラ	10,000円	可西泰三	10,000円
となみセントラル		相互企画印刷(株)	10,000円
(有)山だや	10,000円	日興証券(株)高岡支店	10,000円
(株)熊野製作所	10,000円	高岡志貴野 (26口)	260,000円

(平成7年9月以前に賛助会費ご入金いただいた方はアイバンクだより2号に掲載してあります。)

富山L C			
高田耕三	高田 真	武内宗七	
谷村幸一	谷野亮爾	辻井正則	
上原敏雄	梅沢直正	碓井庸嗣	
若林 弘	矢郷仁康	山本英輔	
吉沢栄一	松本憲蔵		
小矢部L C 1口×48名			144,000円
嶋島良治	廣田 勇	林 三郎	
林 正夫	林 朝夫	福岡 修	
出合外明	新井文男	丸山由雄	
今村喜三夫	木林由紀	岩田 潔	
可部谷一成	掛田光弘	神島友次	
川嶋長兵衛	窪城邦夫	前田領一郎	
宮崎真紀子	水島喜作	向山欽一	
中川謙二	中村元昭	中西順一	
野村博司	野手 弘	大江喜一	
小倉正雄	小倉利正	大家啓一	
太田昭三	太田哲雄	坂田三男	
坂田 猛	島津雅俊	新 一成	
杉野正雄	砂田清光	須加清治	
砂土居武義	棚田 等	谷崎吉揮	
富田亮一	坪野喜彦	辻 章	
吉田興晴	柴田 巧	西野正一	

法人会員

富山L C 法人会員	
阪神容器工業株式会社	200,000円
(株)タイワ精機	100,000円
荒尾メディカルクリニック	10,000円
藤沢実事務所	10,000円
北日本工芸	10,000円

個人会員

富山L C 1口×95名		285,000円
秋間健一	青山 昭	荒尾正明
浅田 熙	朝日力三	藤井 侃
藤沢 実	大熊知博	福田政之助
福田友三	浜谷元一郎	長谷川真常
橋本正人	林 茂昭	姫田 俊
関 致頼	平尾旨剛	堀江秀雄
堀江一世	堀井 穰	堀田昌昭
五十嵐和夫	稲田徳平	稲垣義宗
泉野正人	金守世士夫	柏谷維敏
加藤拜音	河部外博	河口幸平
河合敦夫	河上 寛	小林全二
糴谷伸一	小杉照男	黒田善平
前田 敬	牧野新一	榎谷敏夫
増山佐兵衛	松田 幹	真木良基
三鍋敏一	南 一男	宮岸 武
森 治一	本村哲明	村 清
村家 博	村本 岸	永森 清
永森正秋	中田 博	中田之己
中川 昇	中村規久夫	中沖 豊
中山昭雄	野上 徹寄	野寄 勉
萩野勝一	尾島俊治	太田吉俊
押田洋治	尾山征一郎	佐渡秀則
斉藤文雄	斉藤 博	笹井徹也
笹山梅治	瀬川安一	精田隆芳
須垣純夫	砂子阪和夫	橋 正則
多田秀一	高井芳樹	高桑昌一
高見直樹	高崎英之	高瀬清春

(富山ライオンズクラブ、小矢部ライオンズクラブは4月に入ってから賛助会員の入会をいただきました。)

■ 募金集計

(計1,626,607円) (平成7年9月1日～平成8年3月31日まで)

富山ライオンズクラブ	104,903円	チックタック小杉歌の森店	8,071円
富山みなとライオンズクラブ	45,471円	チックタック国分浜店	14,182円
富山水橋ライオンズクラブ	17,083円	チックタック上佐野店	2,666円
富山南ライオンズクラブ	26,754円	チックタック笹川店	6,096円
富山東ライオンズクラブ	52,902円	チックタック清水店	31,686円
富山セントラルライオンズクラブ	5,776円	チックタック下村店	21,013円
八尾婦中ライオンズクラブ	22,519円	チックタック新湊作道店	8,584円
富山神通ライオンズクラブ	53,301円	チックタック新湊津幡江店	8,450円
富山西ライオンズクラブ	9,970円	チックタック大門店	4,726円
富山昭和ライオンズクラブ	3,811円	チックタック戸出店	6,927円
立山ライオンズクラブ	18,739円	チックタック中曽根店	2,964円
入善ライオンズクラブ	23,987円	チックタック西新湊店	16,740円
朝日町ライオンズクラブ	23,489円	チックタック野村第5店	7,669円
高岡ライオンズクラブ	17,477円	チックタック姫野店	9,596円
高岡南ライオンズクラブ	12,757円	チックタック氷見柳田店	11,873円
高岡伏木ライオンズクラブ	8,589円	チックタック伏木古府店	9,796円
新湊ライオンズクラブ	41,993円	チックタック若富店	20,683円
小杉ライオンズクラブ	29,865円	井村医院	50,633円
大門ライオンズクラブ	16,712円	大城眼科医院	30,000円
小矢部ライオンズクラブ	50,389円	医療法人ますだ眼科医院	15,263円
チックタック本部	4,906円	新・宝田眼科クリニック	1,035円
チックタック朝日町店	8,067円	桜町眼科クリニック	2,621円
チックタック岩瀬西宮店	8,705円	大角眼科クリニック	7,121円
チックタック魚津大光寺店	3,232円	石坂眼科クリニック	4,535円
チックタック魚津早月東店	7,300円	水木眼科クリニック	3,756円
チックタック大沢野町店	8,613円	片山眼科クリニック	2,489円
チックタック上赤江店	16,287円	大橋眼科クリニック	1,620円
チックタック上市店	12,476円	柴田医院	3,441円
チックタック黒部菽生店	3,581円	斎藤眼科クリニック	7,683円
チックタック五福店	5,985円	中川眼科医院	12,728円
チックタック小泉店	4,266円	山田眼科医院	3,068円
チックタック栄町店	4,938円	水野眼科医院	4,000円
チックタック下大久保店	11,415円	桜井眼科医院	2,833円
チックタックJA富山大学前店	6,386円	土田眼科医院	5,281円
チックタック豊田店	13,658円	越生眼科クリニック	13,227円
チックタック富山駅前店	23,306円	島倉病院	1,795円
チックタック富山古沢店	11,003円	桐沢医院(眼科)	10,000円
チックタック中川原店	7,843円	西田眼科医院	2,650円
チックタック針原新町店	8,509円	白井眼科クリニック	1,687円
チックタック富山二俣店	3,766円	山崎眼科医院	2,445円
チックタック本町店	14,750円	富山医薬大眼科	9,977円
チックタック本郷町店	15,422円	社保高岡病院	1,838円
チックタックルート41店	6,691円	富山済生会	10,122円
チックタック江尻店	11,839円	富山赤十字病院	3,294円
チックタック大島店	10,020円	あさひ総合病院	3,570円
チックタック大野店	10,320円	眼科桜井医院	2,165円
チックタック沖塚原店	6,668円	八尾総合病院	1,403円
チックタック小杉東店	17,072円		

アイバンク募金活動について

富山東ライオンズクラブ
EBK糖尿病教育委員長

山本 辰男

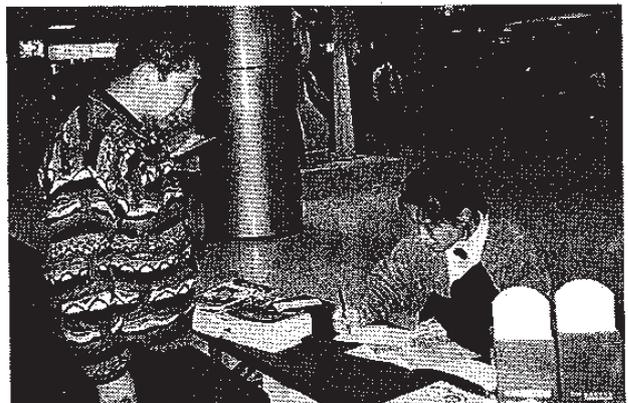
「あなたの献眼は、生きる希望の光になります。」をキャッチフレーズに富山県アイバンクが平成3年12月に設立され、翌年六月より業務が開始されて、今年で四年目を迎え献眼の普及啓発、眼球提供者の募集、登録、角膜提供の斡旋及び医療機関との連絡等の活

動を通じ着実に業績の向上に励んでおられます事に敬意を表します。当クラブも献眼活動に微力ながら協力できるよう、PR活動を中心に募金推進活動を進めて参りましたなかで、いくつかの事例をご報告いたします。

一昨年十一月十四日に(財)アイバンク井村理事長のご出席を賜わり、チャーターナイト十五周年式典を挙行した際に、式典会場及び懇親会会場に二個の募金箱を設置し参加全員に手から手へと手渡しによる募金を募った結果一挙に一九四、五八八円の多額の資金を確保することができました。

今期L家高ガバナーの重点目標であるアクティブティのひとつにEBK及びLCIF運動があり、これに対し、林会長より積極的に活動するよう要請があり、当委員会も期待に縋べく熱心に取組み活動資金の予算化を図り、「アイバ

ンク登録にご協力ください。」の立て看板を製作し、今期六回の諸行事ごとに会場入口に設置し、ポールペン千本を提供者全員に配布しPR活動を行いました。特に本年二月十日アピタ店で実施した活動では、執行部委員会全員が午前と午後それぞれ分担し「冬場の輸血用の血液が不足している。」現状を訴えた結果、献血者九十名、成分血液者六名、献眼登録者十一名、献腎者六名、募金一九、〇〇〇円余りと、予期せぬ成果があり、このようすをTV、新聞等に報道され多くの方々にP



アピタにて献眼登録運動

Rできたことは今後の推進活動に役立つものと確信いたしております。最後に、当クラブは本年結成以来十七年目でありますが、献眼運動を開始してから献眼提供者は一人もいませんが、仏故会員第一号として、L石崎様がなられ、井村理事長は献眼は「人生最後の社会奉仕であり、最高のお布施である」と述べておられる趣旨を機会あるごとに訴え続けて参る所存であります。



北日本新聞に掲載された活動の様子

アイバンク募金活動

小矢部ライオンズクラブ

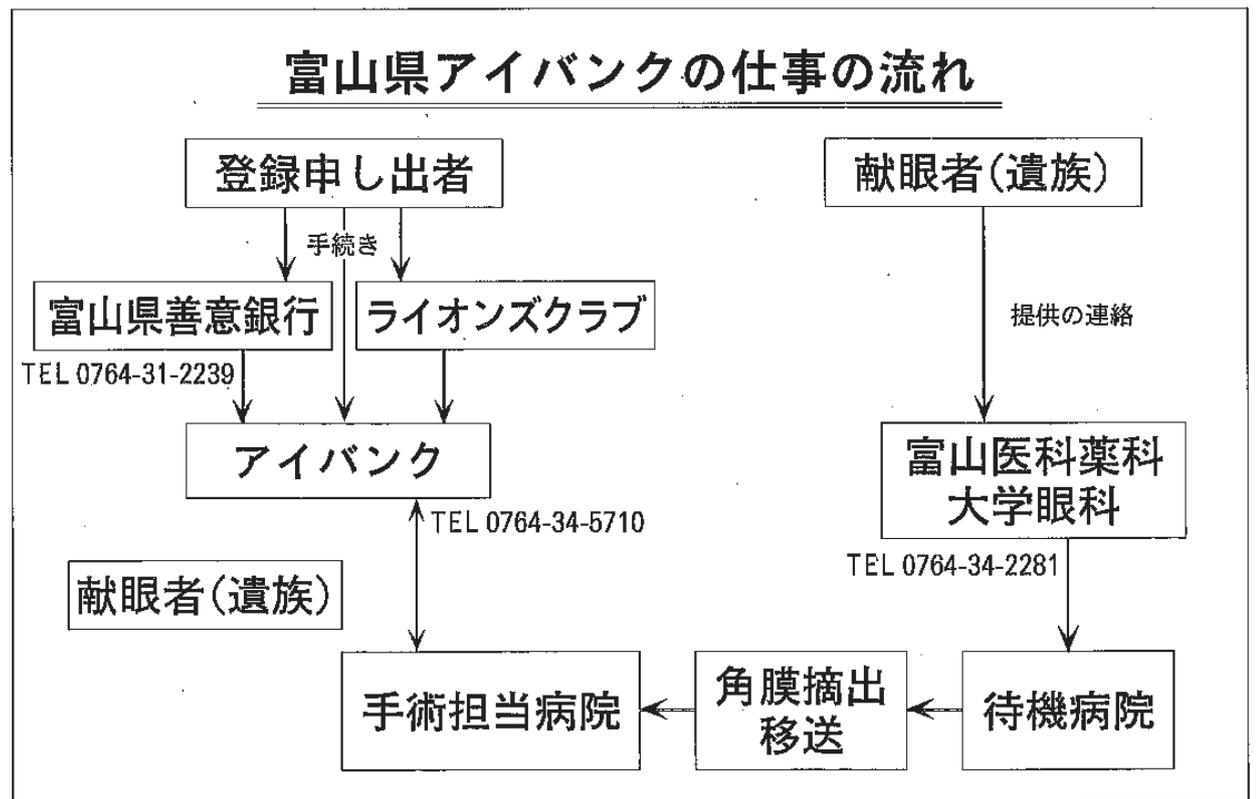
会長 嶋島 良治

「光という願いをかなえて下さい」

アイバンクの募金箱十個が当クラブへ平成六年十月に届き、その後、当時のリジョンチャーマン下条俊雄ライオン、地区E B K委員山口重信ライオンが当クラブへ見えられ、現状を切に訴えられ、帰られる時に募金箱にみずから入れていかれました。リジョン内十四クラブを回られたことと思いの頭の下る思いでした。また棚田前会長のライオンズクラブ奉仕銀行評議員会の数度の出席により、我々に説明やら、お願いやらで、そのことにより当クラブ会員が募金箱の真の理解と意識をもって、その月の第二例会から十名の会員がその事業所等に設置したのが始まりで、次の例会で回収、また十名の会員に持って行ってもらって今も続けています。またゾーン四クラブ（砺波、となみセントラル、となみ東、当クラブ）のゴルフ大会では募金箱を各ショートホールに設

置したり、会員の中には他の事業所に頼みに行つて下さったり、あるライオンズレディは各種団体にアイバンクのPRと募金箱を頼んで下さったり。第一回献眼運動富山県大会では県民の啓発普及とそして富山県アイバンクを円滑に運営することでありますので、入場券を会員以外の人達にお願いし、当クラブバスを用意して大会に参加して頂きました。また三月二日にチャリティバザーを行うのですが、これもアイバンクの寄付金が目的です。それとは別に会場では募金箱を設置してアイバンクの啓発運動を兼ねて募金をするつもりです。色々工夫している次第です。これも全員の方々の理解と行動があればこそです。近い将来、献眼、浄財、そして運営と円滑になるよう、富山県民で、県下の事業所等で支えて頂けるよう微力ながら献眼登録、募金活動と頑張りたいと思います。

献眼登録の手続き



アイバンクQ&A

献眼登録したいのですが？

眼の見えない人は誰でも見えるようになりますか？

☆富山県アイバンクへ

お電話下さい。

こんなに身近な所で!!

かんたんに申し込めるの♡



富山県アイバンク
TEL0764-34-5710
FAX0764-36-0146

角膜の病気や傷で失明された方に役立てるんだ!!



ひかりをとりもどせるのね!

献眼したいのですが？

どんな眼でもできますか？

すぐに電話してね。



深夜でもいいんだ。

♡ 日頃から話し合っておくことも大事です。

健康な角膜なら、誰でも提供者になれるぞ!!!

遠視だって近視だってOKさ。



年齢制限もないんだ。

献眼の連絡は富山医科薬科大学眼科
TEL (0764) 34-2281
〔献眼です〕とおっしゃって下さい

平成7年度事業報告

1月9日..平成6年度事業並びに
決算報告の監査

19日..常務理事会開催

24日..理事会開催

31日..総務、財務合同委員会
開催

2月9日..評議員会開催

14、15日..東海北陸ブロック連絡
協議会開催(於 岐阜)

20日..黒部ライオンズクラブ
例会出席

23日..厚生大臣感謝状伝達式
(於 県庁厚生部長室)

3月9日..広報委員会開催

4月3日..総務委員会開催

18日..常務理事会開催

27日..第1回アイバンク理事
とLC役員との合同会
議

5月18日..常務理事会開催

21日..ライオンズクラブ地区
年次大会出席(於 高
岡)

26日..第2回アイバンク理事
とLC役員との合同会

議
31日..常務理事会開催

6月3日..県民大会実行委員会開
催

8日..評議員会開催

26日..常務理事会開催

7月12日..理事会開催(平成7年
度中間決算報告)

14日..全国アイバンク連絡協
議会及び東海北陸ブロ
ック連絡協議会(於東
京)

17日..ライオンズクラブEB
K研修会出席(献眼登
録普及啓発を行った。)

18日..県民大会後援依頼のた
め厚生省へ行った。

27日..評議員会開催

28日..厚生大臣感謝状伝達式
(於県庁厚生部長室)

8月1日..ライオンズクラブ1R
1Zガバナー公式訪問
(アイバンクへ賛助金
を頂く。)

2日..ライオンズクラブ1R
2Zガバナー公式訪問
(アイバンクへ賛助金
を頂く。)

17日..ライオンズクラブ2R
を頂く。)

2Zガバナー公式訪問
(アイバンクへ賛助金
を頂く。)

18日..ライオンズクラブ2R
1Zガバナー公式訪問
(アイバンクへ賛助金
を頂く。)

23日..ライオンズクラブ2R
3Zガバナー公式訪問
(アイバンクへ賛助金
を頂く。)

24日..ライオンズクラブ1R
3Zガバナー公式訪問
(アイバンクへ賛助金
を頂く。)

9月2日..高岡古城ライオンズク
ラブ例会出席(角膜移
植の現況について講演)

6日..広報委員会開催

10日..献眼五〇〇霊記念慰霊
祭出席(小山ライオン
ズクラブ主催 於 静
岡)

11日..富山県民大会実行委員
会開催

20日..理事会開催

10月2日..ライオンズクラブ三三
四複合地区4献シンポ
ジューム出席(於 名

11月22日..ライオンズクラブ1R
2Zガバナー諮問委員
会出席(賛助金を頂
く。)

24日..第1回国際アイバンク
シンポジウム出席
(於 千葉)

12月16日..定例理事会開催

10月4日..KNBラジオ「情報ナ
ビゲーター」出演献眼
登録普及をお願いし
た。

古屋)

8日..第1回献眼運動富山県
民大会開催(於 富山
県民会館)

16日..富山神通・富山西ライ
オネスクラブ例会出席
(於 高志会館)

21日..魚津商工フェアにお
いて献眼登録普及活動
(於 新川文化ホール)

22日..上市ライオンズクラブ
30周年記念式典(アイ
バンクへ賛助金を頂
く。)

11月22日..ライオンズクラブ1R
2Zガバナー諮問委員
会出席(賛助金を頂
く。)

24日..第1回国際アイバンク
シンポジウム出席
(於 千葉)

角膜センターアイバン
ク設立記念パーティー
出席(於 千葉)

平成7年度決算

第1回献眼運動富山県民大会特別会計決算書

収入の部

単位：円

科	決算額
一般会計より繰入	3,200,000
広告掲載費	3,278,558
雑収入	230,837
特別会計収入計	6,709,395

支出の部

単位：円

科	決算額
会場設営費	170,952
謝礼	767,900
会場設営費	3,042,883
記念品等	682,478
会議費	234,000
通信運搬費	114,200
旅費交通費	54,650
広告費	909,830
雑費	198,398
小計	6,175,291
一般会計へ戻入	534,104
特別会計支出計	6,709,395

一般会計

1. 収入の部

(単位：円)

科 目		予 算 額	決 算 額	増 減
項 目	節			
基本財産収入	拠出金	0	0	0
基本財産運用収入	基本財産利息収入	1,300,000	1,285,974	14,026
会費収入	賛助会費収入	2,000,000	2,275,000	-275,000
事業収入	幹旋手数料	1,200,000	1,140,000	60,000
補助金収入	富山県補助金	1,000,000	1,000,000	0
寄付金収入	L C奉仕銀行寄付金収入	4,600,000	4,600,000	0
	寄付金収入	4,500,000	4,251,052	248,948
	募金収入	3,200,000	3,255,184	-55,184
雑収入	受取利息	50,000	24,748	25,252
	その他の収入	30,000	26,690	3,310
	県民大会特別会計戻入	534,104	534,104	0
当期収入合計 (A)		18,414,104	18,392,752	21,352
前期繰越収支差額		3,971,669	3,971,669	0
収入合計 (B)		22,385,773	22,364,421	21,352

2. 支出の部

(単位：円)

科 目		予 算 額	決 算 額	増 減	
項 目	節				
事業費	募集登録費	旅費交通費	50,000	31,500	18,500
		事務消耗品費	200,000	127,728	72,272
		印刷製本費	500,000	450,880	49,120
		通信運搬費	300,000	248,330	51,670
		小計	1,050,000	858,438	191,562
	連絡調整費	諸謝礼	500,000	470,110	29,890
		旅費交通費	500,000	489,673	10,327
		印刷製本費	100,000	54,075	45,925
		事務消耗品費	300,000	228,550	71,450
		器具消耗費	500,000	357,759	142,241
		小計	1,900,000	1,600,167	299,833
	眼衛生思想普及啓発費	募金費	200,000	0	200,000
		印刷製本費	400,000	319,300	80,700
		事務消耗品費	100,000	7,275	92,725
		広報費	4,300,000	3,396,748	903,252
		県民大会特別会計繰入	3,200,000	3,200,000	0
		旅費交通費	50,000	0	50,000
		研究助成金	300,000	300,000	0
	その他	小計	8,550,000	7,223,323	1,326,677
		弔慰費	250,000	179,888	70,112
雑費		350,000	302,825	47,175	
	小計	600,000	482,713	117,287	
計		12,100,000	10,164,641	1,935,359	
管理費	諸給与	給与手当	2,700,000	2,680,000	20,000
		福利厚生費	350,000	211,124	138,876
		小計	3,050,000	2,891,124	158,876
	会議費	理・評議員会他	600,000	524,463	75,537
		旅費交通費	300,000	249,700	50,300
		小計	900,000	774,163	125,837
	需要費	通信運搬費	600,000	566,550	33,450
		租税公課	110,000	80,000	30,000
		交際費	200,000	127,282	72,718
		事務消耗品費	50,000	23,595	26,405
貸借費		120,000	101,812	18,188	
雑費		100,000	23,943	76,057	
小計		1,180,000	923,182	256,818	
計		5,130,000	4,588,469	541,531	
総務費	固定資産取得支出	什器備品購入支出	450,000	420,137	29,863
		小計	450,000	420,137	29,863
	特定預金支出	基本財産積立預金	2,400,000	2,400,000	0
		退職給与引当預金	100,000	100,000	0
		減価償却引当預金	100,000	100,000	0
小計	2,600,000	2,600,000	0		
予備費	予備費	0	0	0	
計		3,050,000	3,020,137	29,863	
当期支出合計 (C)		20,280,000	17,773,247	2,506,753	
当期収支差額 (A)-(C)		-1,865,896	619,505	-2,485,401	
次期繰越収支差額 (B)-(C)		2,105,773	4,591,174	-2,485,401	

役員名簿

(平成8年3月現在)

役職	氏名	
理事長	井村東司三	井村医院 院長
常務理事	高田 真	阪神容器株式会社代表取締役会長
常務理事	大黒 幸雄	㈱MAC代表取締役
理事	金井 澄子	富山県善意銀行副理事長
理事	多田 秀一	多田眼科医院 院長
理事	寺崎 達二	㈹寺崎樹脂代表取締役
理事	山下 和夫	山産商会代表
理事	朝倉 悦子	富山県社会福祉協議会専務理事
理事	村 清	㈹海老亭代表取締役会長
理事	三觜 文雄	富山県厚生部長
理事	伊勢 豊彦	㈱セイアグリーシステム代表取締役
理事	藤沢 実	司法書士藤沢事務所
理事	早坂 征次	富山医科薬科大学眼科教授
理事	山本 修一	富山医科薬科大学眼科助教授
理事	中上 彬	前黒部市民病院院長
理事	下条 俊雄	㈹シンコー運輸倉庫代表取締役
理事	中西 清一	中西電気工業㈱代表取締役
理事	山口 重信	サンライズ㈱代表取締役会長
理事	片口 保一	片口眼科医院 院長
理事	広野 克	㈱広野代表取締役
理事	村上 明	㈱金栄代表取締役専務
監事	高瀬 清春	公認会計士高瀬清春事務所
監事	松岡 忠一	富山県医務課長

賛助会員ご加入のお願い

アイバンクは、角膜疾患によって眼の不自由な方のために献眼者の募集と移植希望者の募集等の事業を行っています。設立以来の献眼登録者は、平成8年4月現在で、約14,000名となっており、また、平成8年3月現在までに66名の方が移植手術を受け、視力を回復しております。『明日に明るい愛』を合言葉に一人でも多くの方に光のプレゼントができるよう努力しています。しかし、年間の事業の運営を円滑に行うには多額の資金が必要となり、この事業費は基本財産の運用収入のほか賛助会員会費、寄付金収入を主たる財源として充てております。皆様の格別のご理解ご協力をお願い申し上げます。

賛助会費

団体・法人会員	年会費	1口	10,000円
個人会員	年会費	1口	3,000円

賛助会員にご加入をお考えの方はアイバンク事務局へご連絡下さい。

〒930-01 富山市杉谷2630

財団法人富山県アイバンク事務局

TEL(0764)34-5710 FAX(0764)36-0146

編集 雑感

富山県アイバンク便り第三号を、お届けする運びに相成りました。編集員はアイバンク理事の内、広報委員会に属するメンバーです。日頃あまりお手伝いの少ない私が罰則でこの項を担当したようなわけです。

私も父親をこの五年前に亡くしましたが、それ以前から家族全員六名で登録をすませていたことでもあり、父の献眼に家族は云う迄もありませんが子供である私の兄弟や父の親類縁者良き理解もあり、献眼を済ませる事が出来ました。当時富山医薬大の眼科教授でアイバンク理事の窪田先生から父の献眼三日後に電話を頂き「山下さん二人の方が手術も成功して、もう町を歩いておられますよ」と報告を頂いた時、おやじも天国でよろ

こんでいるだろうかと、しみじみ感じたものでした。

その後もライオンズクラブの地区EBK委員などしていた縁で理事会の構成メンバーとして一人でも多くの人達に光をもどして頂くための活動に参加しているわけですが、とりわけ「アイバンクだより」は井村理事長の強い希望もあって年三回は発行してもらいたいとの事でもあり、編集するからには読んでもらえる紙面造りをめざして精を出す当然の任務に追われた第三号でした。

山下 和夫

◆広報委員

朝倉 悦子
伊勢 豊彦
金井 澄子
寺崎 達二
山下 和夫
山本 修一

富山県アイバンク だより

第4号

空が見たい。

海が見たい。

山が見たい。

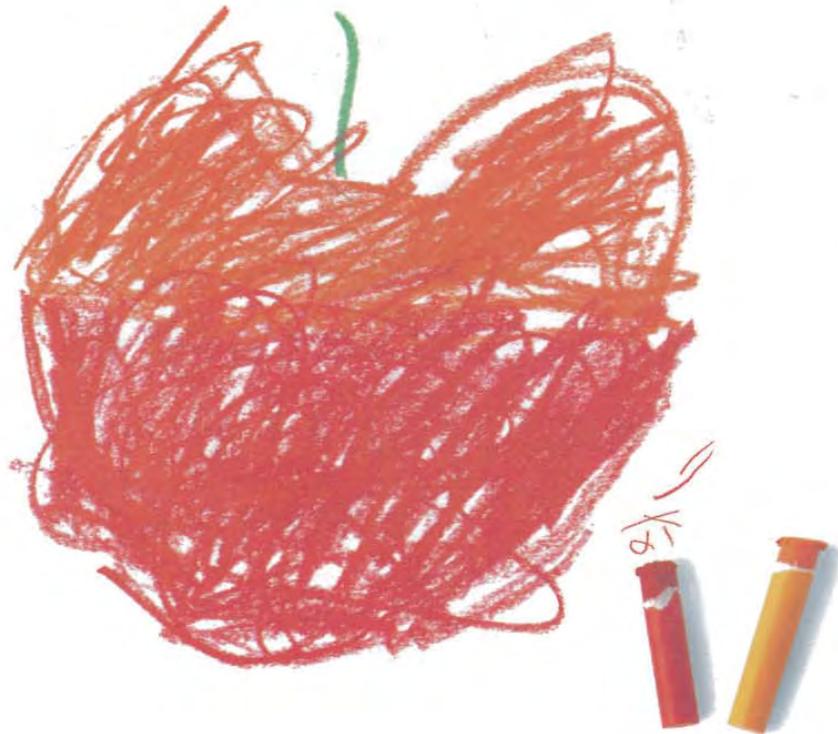
お花が見たい。

ゾウさんが見たい。

きかんしゃが見たい。

お母さんが見たい。

角膜手術をまつしる、
東京都のりなちゃん(9歳)が
描いたリンゴの絵



葬儀屋よりアイバンクへ 連絡を

息子どもへ告ぐ。

奥山セツ子（55歳・教員）

母さんの息がとまったら、葬儀屋への電話より先に、山大医学部アイバンクに連絡して下さい。（電話・日中〇〇局△△△△番夜と休日〇〇局△△△△番）眼球提供者カードは枕元のバッグに入っています。あなた達には初耳でしょうが、母さんの角膜は登録番号××××号なのです。死んで六時間以内に取り出さないと、目玉は永遠に生命を失ってしまいます。どうせ焼かれて無となる亡骸のこと、ひとつくらい世のために遺こして往きたいじゃありませんか。ゆめゆめ感傷などに浸って無駄な時を費やしませんように。

もし可能なら、角膜は二人の若き男性にやって欲しい。角膜は再び生命を得て、遥か二十一世紀の世界を見ることになるのです。

生き続ける 私の眼

富山県アイバンク理事長
井村 東司三



80才の坂を越えて、さて、今まで何をやってきたか、何を遺してゆくかと考えると、大したことは無いなと耳に届くばかり。

幸い、献眼登録を14年前に済ませている。二人の方に活かして戴けると思うとホッと安堵する。

願わくは、一眼は男性の方に、もう一つは女性に使ってほしい。——もう一つと女性を見完めてみたい、女性側から男性を見直してほしいと思うからです。

贅沢な希望かなと首を傾げながら、以て遺言状とする。

—— 献眼は 人生最後の として 最高の 御布施 ——

三百字の遺言募集

〈 あなたの献眼の意志を文字にしてみませんか 〉

人はいずれ死を迎えます。それは、思いも寄らず突然やってくるかもしれません。あなたの尊い献眼の意志を家族、友人、世間の皆さんに伝えるよい機会です。投稿をお待ちしています。

献眼で奉仕するメッセージ 100字～400字

郵便番号・住所・氏名（匿名希望はその旨を記載してください。）年齢・職業をお書きの上、郵送かFAXにて（財）富山県アイバンク、富山県善意銀行又は、県内ライオンズクラブへお送りください。締め切り 平成9年2月末

財団法人富山県アイバンク 〒930-01 富山市杉谷2630
TEL 0764-34-5710・FAX 0764-36-0146

理事就任の ご挨拶



富山県厚生部長
押田 博

財団法人富山県アイバンク理事就任にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

富山県アイバンクは、平成3年12月に設立されましたが、設立以来、井村理事長さんを先頭に関係の皆様との並々ならぬご尽力により、角膜提供登録者は14000人を超え、献眼者数も49人となりました。全国第46番目のアイバンクスタートから約5年間でこれだけすばらしい成果を築き上げられましたことは、各方面からの高い評価を受けているところでありませう。また、昨年10月には、富山県アイバンク主催によりまして第1回献眼運動富山県民大会が開催されましたが、角膜提供登録者数も県民大会を契機に飛躍的に増加し、県民に対する献眼思想の普及啓発に多大な成果をあげたと伺っております。

県民の健康増進の業務に携わる者として、こうした移植医療の普及啓発の重要性を改めて痛感すると共に、役員の皆様のご熱意に対しまして、心から感謝申し上げます次第です。

すべての県民が生涯を通じて心身とも

に健康な生活を送ることは、県民すべての願いです。このため、県におきましては、「しあわせに生きる富山県」の創造をめざして、中沖知事以下、一丸となって「日本一の健康県」づくりに挑戦しております。臓器移植医療の分野におきましても、「命の贈り物」の思想が県民の間に定着し、角膜移植、腎臓移植、骨髄移植がより一層推進され、難治性疾患に苦しむ方々が一人でも多くその病気を克服することができるよう、取り組んでいるところであります。

私は本年は7月に厚生部長を拝名いたしました縁から、富山県アイバンクの皆様のご仲間入りをさせていただきましたが、県民一人一人に献眼思想が浸透していくために、アイバンク活動に対して行政がどのようなご協力ができるかが私に与えられたテーマと受け止め、微力ながら富山県アイバンクの発展のために努力してまいりたいと存じます。井村理事長さん始め皆様のご指導、ご鞭撻を心からお願い申し上げます。



富山県眼科医会
会長 升田 義次

今度、理事に就任しました升田でございます。富山県眼科医会長に就任しましたので自動的にアイバンクの理事にもなりましたが、実は以前から富山県アイバンクの事業には他の眼科医の諸先生方よりもより関心を持っていました。理由は富山県の角膜移植の揺籃期に私も参加したからです。当時富山県では富山県善意銀行が富山県のアイバンクの役目を正式に代行していました。アイバンクは全国で12カ所ありましたが、北陸では金沢大学医学部に金沢アイバンクがあったのみでした。

さて、富山県善意銀行における眼球登録業務の開始は昭和38年10月に始まりました。その第1号の角膜移植は昭和39年1月6日、当時富山赤十字病院眼科部長の故島孝之先生により行われました。眼球提供者は元県医師会長の故清河平吉氏であります。その直後、開業された島先生のあとに、私が昭和40年4月に富山赤十字病院に赴任しました。以後善意銀行を通じて10数例の角膜移植をさせて頂きました。数年間は私だけが富山県の角膜移

植を行った時期があります。それで、アイバンクの必要性については他の眼科医の先生方よりもいくらか多く知っているつもりです。その経験を生かしてアイバンク事業に協力して行きたいと思っています。今後共よろしくお願い申し上げます。

「片方の角膜、日本に」

1日 死去 ジャヤワルデネ氏が遺言

【ニューデリー2日】よると、摘出手術にあたる。今回の遺言は、島崎雅夫「一日死去したった医師団は「九十歳の同氏の日本に対する心情スリランカのジュニア高齢にもかかわらず、角が終生、変わらなかったス・リチャード・ジャヤ膜の状態は良好」としてことを示している。同氏ワルデネ初代大統領の眼おり、もう一つの角膜は、の「目」は日本とスリラン球一つが二日、日本に送スリランカで移植を待つンカで、今後の両国関係られた。地元コロomboの人のために使われるといを見守ることになる。

アイバンク協会が明らかう。なお、スリランカ政府にしたもので、親自家だ 同氏は五一年の米サンは二日、同氏の国葬を四つた同氏が「日本の目の フランシスコでの対日講 日にコロomboの独立広場不自由な人のために役立 和会議で、日本を国際社 で行うことを決めた。同ててほしい」と遺言して 会に復帰させる必要性を 市内の故人の自宅前には強調、対日賠償請求権の 二日も、別れを惜しむ数放棄を宣言したことを知 百人の市民が並んだ。

1996年11月3日 読売新聞に掲載

厚生大臣 感謝状伝達



平成8年、2月21日（水曜日）富山県庁特別室におきまして、厚生大臣の感謝状伝達式が、執り行われ厚生部長より献眼者ご遺族の皆様に感謝状が伝達されました。



謹んで
御冥福を
祈ります
上
理事長 井村

献眼者ご芳名

平成8年6月	8月
故寺崎 欣次様（80歳）	故守護 佐一様（90歳）
故小坂 義和様（59歳）	11月
故西浦 慶作様（94歳）	故中川 正明様（82歳）

献眼者ご遺族 の手記

「献眼運動推進に微力乍ら協力して」

高岡市金屋本町 喜多 弘江

昨年の大晦日に私の主人が七十四歳を一期として此の世を去りました。主人は昭和五十八年四月に献眼登録をし、私は五十九年一月に登録しました。

主人は、元高岡ライオンズクラブメンバーの一員として奉仕活動を生き甲斐とし特に角膜移植の献眼運動には、此の世の中で目をご不自由になられて、不幸にして光を失われた方々に愛の手をさしのべることこそ最高の奉仕であると自ら進んで献眼献腎登録を行い親戚や知人の方々に積極的にお薦めしました。私にもアイバンクに協力してくれる様に言いました。私はその主人の熱意に対して何とかお役に立ちたいと思って（私は元立正佼成会でお役をして居りました。）多勢の会員さんの集いの折には献眼のパンフレットを配布してその意義を皆さんにお伝えをし、又一人々々個々にお問い合わせをする等、夫婦協力して、約660名の方から献眼献腎登録をして頂きました。その中で献眼下さいました方は十数名あります。献眼下さいました遺族の方からは、献眼の後で「これで、よかったのかしら」

と少し不安な思いをし、迷いがありましたが、後日に富山県庁に於いて厚生大臣からの感謝状を拝受し、県アイバンク理事長・井村東司三様との懇談会の席で親しくお話しを聴くことが出来て、大変有難くて、有意義でした。これも貴女がすすめて下さったお陰様ですと県庁の帰路にわざわざ私の家に立寄ってお礼を申されました。

金婚式を目前にして逝去した主人との五十年間、人生の苦楽を共にし創業三百九十年の先祖から継承した鑄造業の発展に努力した二人の生活の思い出はつきません。只亡き主人の冥福を祈る毎日ではありますが、一生を終えた日が一年の終り大晦日で病院の休日にもかかわらず念願の献眼が出来得たことで主人も最後に最高の奉仕が出来てどんなにこそ満足していることと思います。開眼者の手記を拝読して献眼献腎の重要性を痛感致します。私もアイバンク賛助会員の一員として、微力乍ら最高の奉仕の出来る人生を生きて行きたいと願って居ります。

<連載>

眼のはなし

《最近の近視治療と その問題点》



富山医科薬科大学眼科
講師 開 繁義

1951年に始まった『佐藤式』角膜切開術は当初は画期的な手術と絶賛されたが、角膜の内皮まで切開する方法であったために、術後10年以上を経た患者の多数に“水疱性角膜症”が発生し、重篤な視力障害を残す結果に終わった。70年代から旧ソ連では角膜の上皮部分だけ放射状に切り込む方法で近視を矯正する角膜前面放射状切開術 (Radial Keratotomy) が盛んに行われるようになり、80年代からは米国でも行われている。近年になって米国ではレーザー光線を用いた新しい屈折矯正手術 (Photorefractive Keratectomy; P R K) が開発され、日本にも紹介されている。このP R Kはレーザー光線の照射により角膜組織の一部を蒸散させて角膜の屈折率を変える方法で、米国の食品医薬品庁 (F D A) では1995年の秋に二種類の手術装置を承認した結果、患者に誤解を生ずるような広告と宣伝活動が横行して苦情が寄せられてきたことから『①P R Kに関する一切の広告および宣伝の活動は信頼するに足り得る真実に基いたものであること。②消

費者が適切な判断を下せるように術式に関する十分な情報を提供すること。等々』を眼科医療関係者に通告し、また、その危険性と限界に関する十分な情報を示し、成功率に関しても事実に基づかない主張で患者に誤解を与えないように勧告し、さらに、『(1)術後約5%の患者には常に眼鏡が必要だったこと。(2)15%の患者には運転時の眼鏡が必要であったこと。(3)術後半年間は多数の患者で角膜混濁を経験し、少数例で長期の角膜混濁を残した例も存在したこと。(4)約5%の患者では術前よりも視力が僅かに劣っていたこと。』などの臨床研究の結果も通知している。

今後、日本でもP R K手術は普及して行くものと思われるが、十分な熟練に加えて適応を正しく定めた施行の必要性が喚起されるべきである。悲しい結果を残した過去の近視治療手術の如く角膜移植が必要となる患者を出してはならず、恒久的な混濁を残す危険性に対しては未然に防止する薬剤の開発を含めた十分な基礎研究が必要と考える次第です。

開眼者の手記

心も目も明るくなったこと

富山市 T. A様

平成7年4月9日（日）は、忘れることのできない日となった。

「すぐ病院へ来てください。角膜移植の準備をしています。」

その日の午後、手術を受けた私は叫んだ。

「痛い、痛いよ。」すぐに先生が駆けつけてくださり、診てくださった。

「Aさん、大丈夫。必ず見えるようになりますよ。手術は成功です。」こんなようなことを先生の口から聞いた私は、眠りこんでいった。

歯みがき、ひげそり、洗髪、シャワー、そして入浴。視力が回復し、前より見えるようになると共に、退院の日が近づい

てきた。一日一日、明るくなる周りや視力表を見るのが楽しみになっていった。

術後18ヶ月が過ぎた。今年の「目の日」には、改めてこう思った。

「他人様から頂いた目（体）を社会のために生かしていこう。自分の仕事を通して。自分のできることを通して」

私の病名は、円錐角膜。十数年に渡る苦しみから救ってくださった献眼なさった方、医師、看護婦、財団の職員の方、そして家族に感謝してやまない。

長いトンネルを抜けると、そこは明るい世界であった。同じ病気で苦しんでおられる方に、勇気を出して移植を受けられることをおすすめするものである。

《強角膜片保存》

従来、提供していただいた眼球は特殊な保存液につけ、48時間以内に移植をおこなわなければなりません。

献眼は、時間、休日、年末年始を問わず、いつ連絡があるか予測できないものです。また、移植を受ける患者さんにとっても移植手術の連絡はいつも緊急です。

そこで、富山県アイバンクでは、提供された眼球を強角膜片保存にしていく準備を進めています。

強角膜片保存とは提供された眼球を強膜・角膜とその他の部分とに分けてオプチゾール液に保存する方法です。この保存方法では、保存期間が約10日間と長いため、移植手術も予定手術として行えるメリットがあります。手術をする医師、看護婦等の移植するスタッフのみならず、移植を受ける患者さんにとってもこころの準備ができた上で移植手術に望めることと思います。

（富山医科薬科大学眼科助手 北川清隆）

光を取り戻せば

○富山国際大学附属高等学校放送部

「もっともっとアイバンクを知って下さい。」それは、角膜移植を受けた一人の女子高校生からのメッセージがきっかけでした。

富山国際大学附属高等学校放送部の皆さんは、今年6月開催されたNHK高校生放送コンクールラジオ番組部門において「光を取り戻せば」という題でアイバンクをテーマに発表され、県の代表に選ばれ、全国大会において第5位に入賞されました。



学園祭において放送部並びに二年生の皆さんがアイバンクについての学術展示をしてくださいました。



最初、番組作りのテーマ探しの中で、私が担任していたクラスの生徒の話をしてやったことが興味を持つきっかけとなったようです。いろいろな方から話が聞けて部員達は大変勉強になったようです。この体験がこれからの他の人達に話せるようになってアイバンクに対して興味を持ってくれる人が増えてくれればと思っています。

今後とも部活以外でもクラスの生徒や学年でも話しをしてやっていきたいと思っています。

富山国際大学附属高等学校
放送部 顧問
瀬川 哲示 先生より

放送部のみなさんへ インタビュー

☆アイバンクを知っていましたか。

★知りませんでした。骨髄バンクなら知っていましたが…。

☆アイバンクについて初めはどんな印象をもっていましたか。

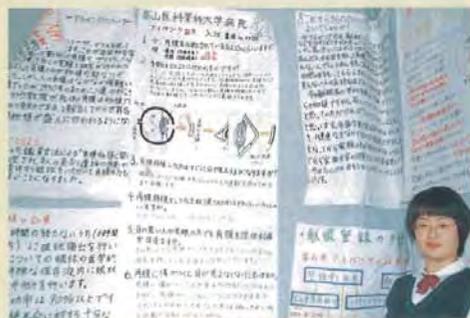
★目を取るのだと思っていたので怖かったです。老人だけしか関係ないと思っていました。

☆どうしてアイバンクを発表のテーマに挙げたのですか。

★卒業生の中に角膜移植をした方がおられて、そのかたについて調べる事になったことがきっかけでした。その方の生き方に心動かされました。

☆アイバンクについて少しでも理解していただけたでしょうか。

★私達高校生にもアイバンクに登録出来る事を知り、私達にもできる事があるのだと分かりました。



☆アイバンクに登録しようと言う気になりましたか。

★家族の同意の問題もあるので難しいですが気持ちはあります。

☆家族でアイバンクの事について話をしましたか。

★アイバンクについて家族に詳しく説明しました。家族もあまり理解していませんでした。



☆そのときのご家族の印象は。

★間違った理解がありましたが、説明するとわかってもらえました。

放送部の皆さん、二年生の担当の皆さん、ありがとうございます。これを機会にもっと若い人達にアイバンクを知っていただきたいと思っています。

ご芳志
 ありがとう
 ございました。

平成8年4月1日～11月20日まで

□賛助会員ご芳名

○個人会員

砺波ライオンズクラブ	192,000
となみ東ライオンズクラブ	93,000
斉藤 文雄 (富山LC)	50,000
西能正一郎 (富山LC)	3,000
金山 俊夫 (富山LC)	3,000
石尾 磊三 (富山雷鳥LC)	3,000
太田 茂 (富山雷鳥LC)	3,000
土肥 正昭 (富山東LC)	3,000
山本 辰男 (富山東LC)	3,000
森田 忠雄 (富山神通LC)	3,000
高田 順一 (富山昭和LC)	3,000
吉田 昭 (入善LC)	3,000
大林 政雄 (入善LC)	3,000
上里 賢治 (魚津LC)	3,000
清水喜久治 (大山LC)	3,000
清水 照雄 (大山LC)	3,000
花房 紀行 (大山LC)	3,000
油谷 恒雄 (高岡古城LC)	3,000
江幡 直幸 (高岡古城LC)	3,000
江尻 修一 (高岡古城LC)	3,000
藤川 勝喜 (高岡古城LC)	3,000
福井 豊 (高岡古城LC)	6,000
本保 正夫 (高岡古城LC)	3,000
井上 忠雄 (高岡古城LC)	3,000
伊勢 豊彦 (高岡古城LC)	3,000
清都 慶介 (高岡古城LC)	3,000
黒谷他津雄 (高岡古城LC)	3,000
熊谷 有弘 (高岡古城LC)	3,000
金山 嘉城 (高岡古城LC)	3,000
黒田 寛 (高岡古城LC)	3,000
可西 泰三 (高岡古城LC)	3,000
金森 良弘 (高岡古城LC)	3,000
村本 勝夫 (高岡古城LC)	3,000
宮岡 敏之 (高岡古城LC)	3,000
松田 昇 (高岡古城LC)	3,000
西村 祐真 (高岡古城LC)	3,000
大村 松至 (高岡古城LC)	3,000
大澤 安秀 (高岡古城LC)	3,000
大越 利行 (高岡古城LC)	3,000
六土 正男 (高岡古城LC)	3,000
嶋田 端 (高岡古城LC)	3,000
澤田 将稔 (高岡古城LC)	3,000
宿屋 保雄 (高岡古城LC)	3,000
杉本 繁機 (高岡古城LC)	3,000

□寄付者 ご芳志名

○ライオンズクラブ関係

ライオンズクラブ奉仕銀行	4,500,000
ライオンズクラブ1R1Z	200,000
ライオンズクラブ2R1Z	100,000
ライオンズクラブ2R2Z	100,000
ライオンズクラブ2R3Z	100,000
高岡地区5クラブ	50,000
富山ライオネスクラブ	200,000
大山ライオンズクラブ	100,000
富山西ライオンズクラブ	100,000
〃	30,000
富山西ライオネスクラブ	50,000
大沢野ライオンズクラブ	50,000
滑川有恒ライオンズクラブ	66,666
すみれ会 (高岡古城LC)	77,500
小矢部ライオンズクラブ	112,410
北陸電力株式会社富山支店 (富山LC)	200,000
上里 賢治 (魚津LC)	100,000
井村東司三 (高岡古城LC)	500,000
伊勢 豊彦 (高岡古城LC)	100,000
本吉和四雄 (高岡古城LC)	100,000
金山 嘉城 (高岡古城LC)	20,000
黒谷他津雄 (高岡古城LC)	10,000
塩谷 孝一 (高岡古城LC)	10,000
東海 一正 (高岡古城LC)	10,000
大黒 幸雄 (高岡伏木LC)	200,000

谷道 博 (高岡古城LC)	3,000	株式会社サブラ	50,000
東海 一正 (高岡古城LC)	3,000		
田子 実 (高岡古城LC)	3,000	☆富山東ライオンズクラブ	
谷内 勝彦 (高岡古城LC)	3,000	株式会社能瀬金城堂	10,000
上野 宏芳 (高岡古城LC)	3,000		
若井 聡夫 (高岡古城LC)	3,000	☆富山雷鳥ライオンズクラブ	
若森 征雄 (高岡古城LC)	3,000	株式会社福光屋富山支店	10,000
鷲山 浩一 (高岡古城LC)	3,000	株式会社ホテル金八	10,000
矢留 文雄 (高岡古城LC)	3,000	株式会社竹原工務店	10,000
山本 毅 (高岡古城LC)	3,000		
室崎 誉 (高岡中央LC)	30,000	☆富山セントラルライオンズクラブ	10,000

☆一般

金井 澄子	3,000
喜多 弘江	3,000
按田 弘美	3,000
水木眼科医院	3,000
大角眼科クリニック	3,000
桜町眼科クリニック	3,000
新・宝田眼科クリニック	3,000
柳沢眼科医院	3,000
西田眼科医院	3,000
尾崎眼科医院	3,000
八田眼科医院	3,000
マリエ眼科クリニック	6,000
土田眼科医院	3,000
斉藤眼科医院	3,000
片口眼科医院	3,000
石田ひとみ眼科クリニック	6,000
大橋眼科医院	3,000
千羽眼科医院	3,000
越生眼科医院	3,000
藤巻眼科医院	9,000
中川眼科医院	30,000

□ 賛助会員ご芳志名

○ 法人会員

☆富山ライオンズクラブ

北陸銀行株式会社	100,000
株式会社共電	10,000
大和製薬株式会社	20,000
北陸クロレラ食品有限会社	50,000
株式会社エクス	10,000
株式会社富山第一銀行	100,000
五州薬品株式会社	50,000
藤沢 実	10,000

☆富山神通ライオンズクラブ	10,000
有限会社富山県義肢製作所	10,000

☆黒部ライオンズクラブ	
株式会社吉田商会	10,000

☆入善ライオンズクラブ	
有限会社黒東衛生	10,000

☆高岡古城ライオンズクラブ	
成和建設株式会社	10,000
相互企画印刷株式会社	10,000
井村医院	10,000
株式会社ひまわり	10,000
株式会社三楽	10,000
株式会社釜吉商店	10,000
株式会社文化店	10,000
株式会社松坂商店	10,000
株式会社モトヨシ美術印刷	10,000
高栄建設株式会社	10,000
株式会社布屋寝具店	10,000
オークス株式会社	10,000
株式会社セトダ石油	10,000
塩谷建設株式会社	10,000
株式会社サイゴ堂	10,000
光和コンピュータ株式会社	10,000
株式会社文苑堂書店	10,000
射水神社	10,000

☆高岡志貴野ライオンズクラブ	100,000
----------------	---------

☆高岡中央ライオンズクラブ	
株式会社三輝	10,000
株式会社岩黒製作所	10,000
株式会社竹中製作所	10,000

☆小杉ライオンズクラブ

株式会社ヒロシフォト	10,000
永森建設工業株式会社	10,000
林車両株式会社	10,000
西野進樹園株式会社	10,000
株式会社サンライズ	20,000
ヤマサン食品工業株式会社	10,000
黒川建設工業株式会社	10,000
有限会社市井製作所	10,000
太閤山病院	10,000
サンデイリー株式会社	10,000
株式会社松月堂	10,000
有限会社小杉自動車	10,000
株式会社杉沢薬品	10,000
学校法人浦山学園	10,000
有限会社小杉スポーツ	10,000
山田整形外科医院	10,000
あおい幼稚園	10,000
横山司法書士事務所	10,000
伊勢不動産	10,000
タケウチゴーセイ株式会社	10,000
小杉焼栄一窯	10,000
株式会社青山宣工社	10,000
道路技術サービス株式会社	10,000
住友電工ファブリックス株式会社	10,000
杉山製機株式会社	10,000
立山化成株式会社	10,000
武部工業	10,000
タイコー商事株式会社	10,000
シンコー産業有限会社	10,000
ミユキ化成株式会社	10,000
シンコー運輸倉庫有限会社	10,000
株式会社ダイマル家具	10,000
有限会社しみず	10,000
株式会社織田	10,000
合資会社川渕商店	10,000
大海電気	10,000
株式会社小杉光電社	10,000
有限会社中谷商事	10,000
救急薬品工業株式会社	10,000

☆砺波ライオンズクラブ

ガスコムノムラ	10,000
---------	--------

☆一般

株式会社日本コンタクト研究所	10,000
チバビジョンリッキー株式会社	10,000

松本グローバルメディカル株式会社	10,000
ニデック販売株式会社	20,000
萬有製薬株式会社	10,000
株式会社ツムラ富山営業所	10,000
大塚製薬株式会社富山支店	20,000
テイカ製薬株式会社	10,000
リードケミカル株式会社	10,000
大城眼科医院	10,000
柴田眼科医院	10,000
升田眼科医院	10,000
片山商事	10,000
多田眼科医院	10,000



☆ライオンズクラブ関係

富山ライオンズクラブ	1,786
富山東ライオンズクラブ	35,139
八尾婦中ライオンズクラブ	10,262
富山昭和ライオンズクラブ	25,639
黒部ライオンズクラブ	27,765
上市ライオンズクラブ	36,000
高岡ライオンズクラブ	37,427
高岡志貴野ライオンズクラブ	21,607
高岡南ライオンズクラブ	13,089
高岡中央ライオンズクラブ	62,984
氷見ライオンズクラブ	88,100
新湊ライオンズクラブ	33,684



(ガバナー公式訪問に於いて ごあいさつ)



(ガバナー公式訪問にて アイバンク協力を頂く)

小杉ライオンズクラブ	76,342
砺波ライオンズクラブ	6,482
小矢部ライオンズクラブ	56,220
となみセントラルライオンズクラブ	8,400
となみ東ライオンズクラブ	16,698
井村医院 (高岡古城LC)	20,663
島倉 俊雄 (高岡古城LC)	2,138

☆一般

大城眼科医院	10,000
ハシヅメ本店	121
マリエ眼科医院	7,500
ハシヅメ眼鏡院呉羽店	655
ハシヅメ眼鏡院根塚店	371
ハシヅメ眼鏡院豊田店	1,574
メガネのハラダ西店	2,261
メガネのハラダ北店	1,998
メガネのハラダ本店	1,000
メガネのハラダ東店	1,110
メガネのハラダ南店	2,820

☆チックタック関係

チックタック中曽根店	7,360
チックタック大野店	7,326
チックタック朝日町店	17,673
チックタック氷見稲積店	16,070
チックタック砺波高波店	6,499
チックタック清水店	23,017
チックタック針原新町店	7,297
チックタック西新湊店	14,291
チックタック大島店	2,998

チックタック大沢野店	12,909
チックタック豊田店	8,914
チックタック伏木古府店	9,834
チックタック本郷店	6,898
チックタック野村第5店	4,110
チックタック本町店	5,694
チックタック富山駅前店	9,595
チックタック氷見柳田店	13,868
チックタック富山熊野店	17,474
チックタック富山二俣店	14,885
チックタック富山古沢店	3,228
チックタック新湊津幡江店	22,440
チックタック岩瀬西宮店	8,037
チックタック下大久保店	10,844
チックタック魚津早月店	11,873
チックタック五福店	7,595
チックタック戸出店	9,507
チックタックルート41店	7,638
チックタックJA富山大学前店	5,534
チックタック栄町店	3,571
チックタック下村店	22,007
チックタック沖塚原店	9,010
チックタック小泉町店	5,252
チックタック小杉東店	26,125
チックタック上佐野店	4,005
チックタック新湊作道店	5,690
チックタック上赤江店	16,123
チックタック国分浜店	16,535
チックタック江尻店	9,055
チックタック黒部田家店	6,090
チックタック若富店	3,651
チックタック笹川店	2,926
チックタック小杉歌ノ森店	2,962
チックタック魚津大光寺店	2,612

おわび

アイバンク第3号掲載の賛助会員のご報告の中で誤りがありましたのでここに慎んでおわびいたしますとともに訂正いたします。

(株)岡田アート→訂正 (株)オカダアート
小矢部ライオンズクラブ 鴨島良治様3,000
→訂正 9,000

理事・監事 名簿

理事長	井村東司三	井村医院 院長
常務理事	高田 真	阪神容器株式会社代表取締役会長
常務理事	大黒 幸雄	(株)マルチアクセスカンパニー 代表取締役
理 事	金井 澄子	富山県善意銀行副理事長
理 事	多田 秀一	多田眼科医院 院長
理 事	寺崎 達二	(有) 寺崎樹脂代表取締役
理 事	山下 和夫	山産商会代表
理 事	朝倉 悦子	富山県社会福祉協議会専務理事
理 事	村 清	(有) 海老亭代表取締役会長
理 事	押田 博	富山県厚生部長
理 事	伊勢 豊彦	(株) セイアグリーシステム代表取締役
理 事	藤沢 実	司法書士藤沢事務所
理 事	早坂 征次	富山医科薬科大学眼科教授
理 事	山本 修一	富山医科薬科大学眼科助教授
理 事	中上 彬	前黒部市民病院院長
理 事	下条 俊雄	(有) シンコー運輸倉庫代表取締役
理 事	中西 清一	中西電気工業(株) 代表取締役
理 事	山口 重信	サンライズ(株) 代表取締役会長
理 事	升田 義次	ますだ眼科医院 院長
理 事	広野 克	(株) 広野代表取締役
理 事	村上 明	(株) 金栄代表取締役専務
理 事	町野 実	ヘルシー薬湯まちの代表取締役
理 事	山本 修一	総務庁非常勤 行政相談委員
監 事	高瀬 清春	公認会計士高瀬清春事務所
監 事	原井 洋	富山県医務課長

評議員名簿

中山昭雄	富山	高桑正雄	高岡南
日合安郎	富山みなど	山口 充	高岡中央
中村友義	富山雷鳥	十二一郎	氷見
林 幹	富山水橋	中山勝儀	高岡伏木
立野道雄	富山南	青山美範	新湊
土肥正昭	富山東	清水三郎	小杉
高見隆夫	富山平成	山田昭二	大門
小野睦子	富山ちゅうりっぷ	宮本茂樹	砺波
吉浦昭光	富山セントラル	坪野喜彦	小矢部
服部正紀	八尾婦中	小野豊次郎	となみセントラル
和泉弘司	富山神通	宮林信弘	となみ東
上田 昭	大山	岡本武勇	H5年度1R地区EBK委員
二木康夫	富山西	室崎 誉	H5年度2R地区EBK委員
高見英生	大沢野	魚津郁夫	H7年度1R地区EBK委員
渋谷勇二	富山昭和	笠島 學	H7年度2R地区EBK委員
加藤秀雄	細入	本村哲明	H7年度1R1ZC
宮城和夫	滑川	川端券吉	H7年度1R3ZC
山口正人	黒部	山崎敬市	H7年度2R1ZC
北野勝巳	上市	山田 繁	H7年度2R3ZC
吉沢卓夫	立山	鶴山 登	富山県善意銀行事務局長
吉田康昭	滑川有垣	足谷駿三郎	H8年度1R地区EBK委員
石川昭男	入善	道古伸夫	H8年度2R地区EBK委員
小坂 章	魚津	藤川 猛	H8年度1R1ZC
岩田充弘	朝日町	岡田 武	H8年度1R2ZC
木下 肇	高岡	北村良計	H8年度2R1ZC
本吉和四雄	高岡古城	長原一夫	H8年度2R2ZC
広瀬一策	高岡志貴野	藤井亮策	H8年度2R3ZC

富山発

アイバンク支援

藤巻篤子チャリティコンサート

開催



このコンサートは“目の不自由な人のために愛の光を”をスローガンに開催し、その収益金の一部を、アイバンクへ寄付することを目的としています。

一眼科医（藤巻篤子さん）の人生をシャンソン、カンツォーネなどで、愛を込めて歌い上げます。



開催にあたって



藤巻眼科
クリニック

院長 藤巻篤子

皆様方のご支援により、来年の4月13日にチャリティコンサートを開催する準備をしております。

1992年にアイバンクが富山県に設立された時から、何かお役にたてればと思っておりました。好きな歌を通して、もっと多くの方々にアイバンクへのご理解と意識を広めたいと思っております。

平成9年 4月13日(日)

午後2時開演

富山市芸術文化ホール (オーバードホール)

富山市牛島町

入場券は近日発売予定です。

主催 藤巻篤子チャリティコンサート実行委員会
後援 富山県教育委員会、NHK富山、(財)富山県アイバンク他、

●お問い合わせ

富山アイバンク事務局

☎(0764)34-5710 FAX(0764)36-0146

賛助会員ご加入のお願い

アイバンクは、角膜疾患によって目の不自由な方のために献眼者の募集と移植希望者の募集等の事業を行っています。設立以来の献眼登録者は、平成8年9月現在で、約14,700名となっており、また、平成8年9月現在までに71名の方が移植手術を受け、視力を回復しておられます。「明日に明るい愛」を合言葉に一人でも多くの方に光のプレゼントができるよう努力しています。しかし、年間の事業の運営を円滑に行うには多額の資金が必要となり、この事業費は基本財産の運用収入のほか賛助会員会費、寄付金収入を主たる財源として充てております。皆様の格別のご理解ご協力をお願い申し上げます。

賛助会費

団体・法人会員	年会費	1口	10,000円
個人会員	年会費	1口	3,000円

賛助会員にご加入をお考えの方はアイバンク事務局へご連絡下さい。

〒930-01 富山市杉谷2630

財団法人富山県アイバンク事務局

TEL (0764) 34-5710 FAX (0764) 36-0146

編集後記

昭和20年に眼科医になって50年以上になりましたが、当時は角膜移植を必要とする患者さんは、角膜実質症や角膜潰瘍の後遺症として、角膜中心部付近に混濁をのこした方達が多くおられた様に思います。抗生物質の出現でこの方達は減少して、最近は角膜ヘルペス、或は角膜の外傷によるものが多いようです。

角膜移植術は、昭和20年以降、検査、手術々式の進歩、抗生物質や免疫抑制の発達により、その成功率は格段に上昇しております。

失明と言うことは、人生最大の苦痛で、此の世で受ける快樂の90%以上が失われてしまいます。その苦痛

を角膜移植手術により再度快樂を享受できるようになるのです。

今後も尚アイバンク事業に頑張り度いと思います。

(多田秀一)

◆広報委員

朝倉 悦子	伊勢 豊彦
金井 澄子	多田 秀一
寺崎 達二	山下 和夫
山本 修一	

第4号 平成8年 11月30日

発行

財団法人 富山県アイバンク

富山市杉谷2630

富山医科薬科大学眼科内

TEL (0764) 34-5710

発行人 井村 東司三

アイバンクQ&A

献眼登録したいのですが？

眼の見えない人は誰でも見えるようになりますか？

☆富山県アイバンクへ

お電話下さい。

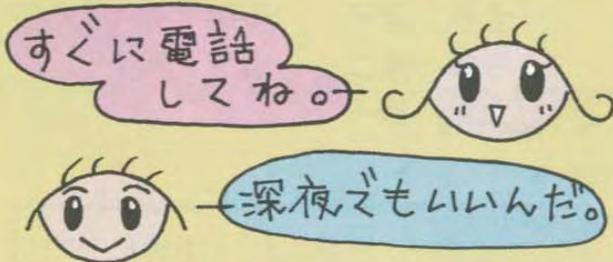


富山県アイバンク
TEL0764-34-5710
FAX0764-36-0146



献眼したいのですが？

どんな眼でもできますか？



♡日頃から話し合っておくことも大事です。

献眼の連絡は富山医科薬科大学眼科
TEL (0764) 34-2281
〔「献眼です」とおっしゃって下さい〕



TOYAMA
eye
EYE BANK

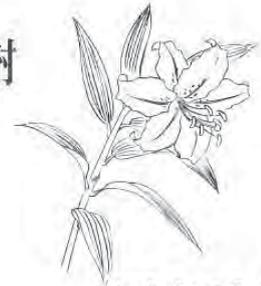
第5号

富山県アイバンク だより



財団法人 富山県アイバンク

献眼提供者遺族としての感謝



匿名希望

亡き母の49日の法要も無事済ませ日ごとに母のことが遠くなりがちな今日、富山県アイバンクから一通の封書が届いた。開封してみると母の角膜提供を受けた青年から感謝の手紙が同封されていた。その手紙はたどたどしいながらも便箋三枚にぎっしりと目を悪くしてから術後の今日までの気持ちを書いてあった。

その手紙には、中学生の頃からだんだん目が悪くなり、高校生になると生活にも不自由を感じ勉強もつらくなり、友達も遠ざかり、そしてついに高校も中退してしまい失望した毎日であった。ある日、テレビで小学二年生が角膜移植で目が見えるようになり、いろんな事が出来るようになったという話を聞いた。そこで自分もそのようになりたいと病院に相談をしたら、いまの日本では角膜の提供者が少なく、又それを待っている患者さんがたくさんおり手術はいつになるかわからないと聞かされた。

ところがこのたび、自分が本当に運よく角膜移植手術を受けることが出来、術後の経過も良く視力も0.5までに回復することが出来た。「現在は心も前向きの気持ちになってきており、車の免許も取りたい、社会に出て働きたいという意欲が出てきて希望に胸がふくらんできている」、そしてまた「角膜を下さった方のやさしさ思いやりに感謝でいっぱいです」、さらに「治していただいた目を大事にして二人して生きさせてもらっているのだと心して頑張り、今度は僕が人の為に役立っていきたいと思っています」そして末尾に、「この経験をとおして一人では生きていけなく、お互いに助け合い人を思いやる心が大事だなと思いました。いただいた方への恩に報いる為にも幸せな境遇を確立して行きます」と記されていた。

私はこの手紙を読んでいるうちに涙があふれ、母がああの世に行ってもこうした徳をつまれていることにあらためて驚き、そして顔も名前も知らない一青年が、このことに感謝しながら生きているという事実には深い感動を覚えられずにいられない。

英国の諺から

富山県アイバンク理事長
井村 東司三



日本に於ける、アイバンク医療の先頭に立って活躍されている坪田一男先生の著に“*The better is the enemy of the best*”、という英国の諺が紹介されているのを読んで、心に響くものを感じた。少し良いことがあると、最高に良いことの邪魔（敵）になると言われると、現在の私たちのアイバンクの現状を衝かれているように受けとれる。中途半端な状況で満足したら向上はないということです。

アメリカの年間角膜移植数45,000件と、日本の1,500件を人口差を勘案しても、隔たりが大き過ぎると再確認する。

もう或る程度まで啓発普及も進んだから、そんなに意気込まなくても、と言う考えが出てきたら怖いと思う。自ら、叱咤して頑張りたい。

献眼者ご芳名

平成9年1月～10年3月

平成9年

2月	故	堀田 正二様 87才 (砺波市)	故	匿名希望 74才 (八尾町)	
3月	故	武隈 弘雄様 69才 (魚津市)	故	祖谷 玉光様 84才 (福光町)	
4月	故	藤沢 修一様 61才 (富山市)	12月	故	岩本 静夫様 82才 (岐阜県高山市)
	故	布谷 好三様 95才 (富山市)	故	山林 一枝様 83才 (魚津市)	
7月	故	石崎 信治様 74才 (黒部市)			
8月	故	浦田 ハナ様 76才 (大山町)	平成10年		
	故	富樫 義明様 82才 (上市町)	1月	故	岡崎 浩美様 37才 (富山市)
10月	故	高山あきい様 84才 (富山市)	2月	故	池上キクエ様 84才 (富山市)
	故	高岸ふじい様 82才 (魚津市)	故	三上きみ子様 84才 (千葉県)	
11月	故	下条まつい様 89才 (小杉町)	3月	故	野村かほり様 86才 (福光町)
	故	常本 文 様 80才 (福光町)	故	西能みどり様 91才 (福野町)	

開眼者手記

64歳男性より

謹啓 このたびは貴重な角膜のご提供を戴き失明の恐れもありました右眼に一条の明りを取り戻す事が出来ました事は故人は勿論ご家族の温かいご理解の賜ものと心から感謝致して居ります。お陰様で無事移植手術も終り唯今自宅にて療養中ですが、次に迎える拒絶反応等今後も非常に厳しいとの主治医の言葉ですが故人のご意志に添うべく私も治療に専念する所存でございます。ここに改めて献眼戴きましたご家族様に対し厚くお礼申し上げますと共にご一家皆様のご多幸をお祈り上げます。

敬具

平成9年12月25日

厚生大臣 感謝状伝達

平成9年、2月27日・7月23日富山県庁特別室におきまして、厚生大臣の感謝状伝達式が、執り行われ厚生部長より献眼者ご遺族の皆様に感謝状が伝達されました。



謹言
御冥福を
祈ります
上 岸 守
厚生部長 井村



75歳女性の娘さんより

拝啓 角膜移植手術を受けたのは私の母です。子供の頃から視力が弱く日常生活にも事欠くことが多く周りの人たちの助けをかりたりしながら今日までできました。今年の夏に左の眼が網膜剥離になってしまい角膜移植を受けるよう先生にすすめられました。

本人の希望もあり献眼して下さる方を待ちました。そして11月に病院から連絡があり角膜移植手術を受けました。一時は家族の顔さえもわからなくなってしまい生きる希望さえなく毎日泣いてばかりいた母でしたが今では少しばかりですが身の回りのことができるまでになりました。これも献眼して下さった方の御陰と家族一同感謝しております。今母は75才ですが献眼して下さった方の分までも長生きしてほしいと思います。献眼して下さった方のご家族の方にも感謝の気持ちでいっぱいです。お名前がわかればお目にかかりお礼を申し上げたいところですがそれもままならず書面にて失礼させていただきます。ほんとうにありがとうございました。

平成9年12月

ご芳志ありがとうございました。

平成9年1月～12月

□寄付者 ご芳名

☆一般

藤巻篤子	1,000,000	ライオンズクラブ2R3Z	100,000
読売・報知新聞社	432,000	井村東司三 (高岡古城LC)	500,000
中西みどり	100,000	伊勢豊彦 (高岡古城LC)	100,000
高松 昇	30,000	高岡古城ライオンズクラブ	100,000
斎藤克子	30,000	矢部優子 (高岡古城LC)	5,000
奥野千春	10,000	澤川幸七 (高岡志貴野LC)	100,000
伊勢和子	6,000	大黒幸雄 (高岡伏木LC)	200,000
朝倉悦子	3,000	高岡志貴野ライオンズクラブ	10,000

☆ライオンズクラブ関係

富山法人会	300,000	株式会社岩黒製作所 (高岡中央LC)	200,000
阪神容器株式会社 (富山LC)	200,000	氷見ライオンズクラブ	26,126
富山ライオンズクラブ	100,000	高岡伏木ライオンズクラブ	26,129
高瀬清春 (富山LC)	100,000	新湊ライオンズクラブ	26,129
富山水橋ライオンズクラブ	200,000	杉の会(小杉ライオンズクラブ)	70,000
富山ちゅうりっぷライオンズクラブ	200,000	小杉ライオンズクラブ	26,129
和泉 弘 (富山神通LC)	20,000	大門ライオンズクラブ	26,129
駒井 進 (富山神通LC)	20,000	砺波ライオンズクラブ	29,715
高岸和男 (魚津LC)	200,000	小矢部ライオンズクラブ	15,565
寺崎達二 (魚津LC)	100,000	となみセントラル	70,000
ライオンズクラブ2R1Z	100,000	となみセントラルライオンズクラブ	24,100
ライオンズクラブ2R2Z	100,000	となみ東ライオンズクラブ	11,320
		藤井亮策 (となみ東LC)	10,000

□賛助会費 (個人3,000円以上、法人10,000円以上)

☆一般

金井澄子	城川文郎	尾崎真由美	株式会社アドプロ	南旺光学株式会社
網美保子	高柳芳郎	島倉医院	テイカ製薬株式会社	三和器械株式会社
中野眼科医院	水木眼科医院	片口眼科医院	有限会社チューリップメディカル	
八田眼科医院	森田眼科医院	小沢眼科医院	藤沢薬品工業株式会社富山営業所	
越生眼科医院	土田眼科医院	千代眼科医院	リードケミカル株式会社	
中川眼科医院	千羽眼科医院	桜井眼科医院	大塚製薬株式会社富山支店	
マリエ眼科医院		藤巻眼科クリニック	株式会社ツムラ富山営業所	
石田ひとみ眼科医院		大角眼科クリニック	株式会社日本コンタクト研究所	
松倉良子		臼井眼科クリニック	医療法人 ますだ眼科医院	
西田眼科医院		斉藤眼科医院	株式会社ニデック販売金沢支店	
柴田医院		片山眼科医院	株式会社松本グローバルメディカル	
		大城眼科医院		

☆ライオンズクラブ関係

・富山ライオンズクラブ

青山 昭	荒尾正明	浅田 熙	朝日力三	東 貞夫	藤井 侃
------	------	------	------	------	------

藤沢 実	福田政之助	福田友三	富山県義肢製作所	富山神通ライオンズクラブ
浜谷元一郎	長谷川真常	林 茂昭	・大山ライオンズクラブ	
姫田 俊	開 致頼	平尾旨剛	花房紀行 岡本武勇 城野勝信	
堀江秀雄	堀田昌昭	五十嵐和夫	泉建設株式会社 高尾建設株式会社	
稲田徳平	泉野正人	金守世仕夫	・富山西ライオンズクラブ	
金山俊夫	柏谷維敏	河部外博	富研工業株式会社	
河合敦夫	河上 寛	小林全二	・大沢野ライオンズクラブ	
小杉照男	黒田善平	前田 敬	大沢野ライオンズクラブ	
牧野新一	榎谷敏夫	増山佐兵衛	・富山昭和ライオンズクラブ	
松田 幹	松本憲蔵	真木良基	富山昭和ライオンズクラブ	
三鍋敏一	南 一男	宮岸 武	・黒部ライオンズクラブ	
森 浩一	本村哲明	村 雄一郎	三井適夫 渡部佐敏 松倉正機	
村家 博	村本 岸	永森 清	株式会社山口技研 株式会社サニードライ	
永森正秋	中田 博	中田之己	共和土木株式会社 株式会社吉田商会	
中川 昇	中沖 豊	中山昭雄	・上市ライオンズクラブ	
野上 徹	野寄 勉	萩野勝一	野崎晴文 酒井久光 北野勝巳	
尾島俊治	大熊知博	大西國夫	井上誠治 大西竜一 九里隆夫	
太田吉俊	押田洋治	小澤 明	有限会社フジ企画	
佐渡秀則	西能正一郎	斉藤文雄	・滑川有恒ライオンズクラブ	
斉藤 博	笹井徹也	精田隆芳	62名 186,000	
須垣純夫	砂子坂和夫	橘 正則	・入善ライオンズクラブ	
多田秀一	高井芳樹	高桑昌一	有限会社黒東衛生	
高見直樹	高崎英之	高瀬清春	・魚津ライオンズクラブ	
高田耕三	高田 真	武内宗七	山林和光 上里賢治	
谷村幸一	谷野亮爾	辻井正則	滑川蒲鉾株式会社 太陽スポーツ販売株式会社	
内山栄治	上原敏雄	梅沢直正	小坂 章 ((有) 香龍)	
碓井庸嗣	若林 弘	若林 栄	・高岡ライオンズクラブ	
矢郷仁輔	山本英輔	吉沢栄一	高岡ライオンズクラブ93名 279,000	
米岡三郎			光が丘病院	
北陸銀行	株式会社富山第一銀行		・高岡古城ライオンズクラブ	
村本 岸	株式会社エクス		藤川勝喜 大村松至 金森吉治	
五州薬品株式会社	北陸クロレラ食品有限会社		西湖勇吉 鷲山浩一 清都慶介	
株式会社共電			嶋田 端 若森征雄 小野義和	
・富山雷鳥ライオンズクラブ			宿屋保雄 黒谷他津雄 和田喜義	
太田 茂			青木安子 十二町仁三 油谷恒雄	
ともきや中村酒店	株式会社広野		黒田 寛 嶋津芳弘 上野宏芳	
・富山東ライオンズクラブ			井村東司三 宮岡敏之	
山本辰男 土肥正昭			株式会社サイゴ堂 成和建設株式会社	
能瀬金城堂			相互企画印刷株式会社 山本 毅法律事務所	
・富山ちゅうりっぷライオンズクラブ			北陸プレハブ輸送株式会社 株式会社松崎商店	
小野睦子 広野登志子			井上機材株式会社 塩谷建設株式会社	
・富山セントラルライオンズクラブ			株式会社セイアグリーシステム	
原田俊夫			高栄建設株式会社 射水神社	
富山セントラルライオンズクラブ			オークス株式会社高岡支社	
・富山神通ライオンズクラブ			株式会社富山クボタ 株式会社第一商会	

- 株式会社文苑堂書店
株式会社モトヨシ美術印刷
医療法人社団睦心会 株式会社文化店
- ・高岡志貴野ライオンズクラブ
高岡志貴野ライオンズクラブ 100,000
- ・高岡南ライオンズクラブ
高岡南ライオンズクラブ 150,000
- ・高岡中央ライオンズクラブ
第一物産株式会社 伏木海陸運送株式会社
株式会社竹中製作所 株式会社岩黒製作所
- ・高岡伏木ライオンズクラブ
堀田善十郎 寺畑喜朔 廣田安夫
若杉賢二 山下和夫 深田清人
戸澤克行 山 孝之 吉野順作
山崎義平 広瀬捨勝 引網真明
鳥山 博 本林一己 関本正則
青木英勝 川合悦夫 赤堀宗平
志甫明男 芹原良明 原田 寛
中村嗣男 小柴 聡 山口 豊
矢坂和昭 高田 裕 笹原正一
株式会社フシキ住設 丸進商事株式会社
有限会社平野石油店 東光運輸株式会社
高建設株式会社 株式会社ホクジー
有限会社笹島商事
有限会社山下建設設計事務所
- ・小杉ライオンズクラブ
竹本建具店 鎧塚翠山堂
株式会社サンライズ 射水給食サービスセンター
森永洋品店 株式会社なかやま
株式会社新日本地所
有限会社大坪自動車販売株式会社
伸栄工業株式会社 太閤山カントリー

- 笹谷工業株式会社 株式会社宮原自動車工業所
株式会社大谷工業 小杉カントリー
太閤山温泉
株式会社アベクス和光富山営業所
木村経営会計事務所 黒川建設工業株式会社
株式会社パスコ 中田土地家屋調査士事務所
株式会社立山興産 シンコー産業有限会社
有限会社しみず 有限会社島種苗店
株式会社アルビス 有限会社アイホーム
高畠翠古堂 株式会社坂田会館
大谷歯科医院 株式会社須崎組
金山郵便局
有限会社ティケイジュエリー
有限会社村仏産店 タイコー商事株式会社
株式会社富山セラミック販売 中村樓
シンコー運輸倉庫有限会社 北陸銀行小杉支店
インテリアニロ 株式会社ベストスリー
- ・大門ライオンズクラブ
大門ライオンズクラブ46名 138,000
山本修一 北陸銀行大門支店
射水信用金庫大門支店 高田建設株式会社
株式会社石川屋 株式会社小谷製作所
株式会社村中手芸 カー用品ガマダ
共立建工株式会社 株式会社ケンチ株式会社
伸和設備工業 株式会社ヤマダ
タキ電機車輛 川原工業株式会社
有限会社シマダ商事 南郷物産株式会社
長原自動車
- ・砺波ライオンズクラブ
株式会社ガスコムノムラ
- ・となみセントラルライオンズクラブ
となみセントラル74名 222,000

募金ありがとうございました。

平成9年1月～12月

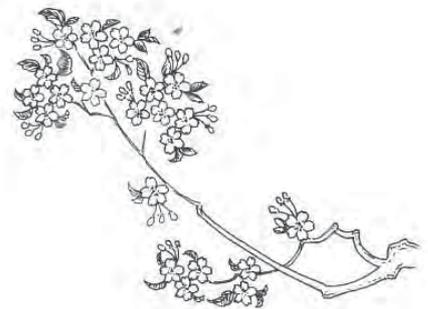
☆一般

コンビニタウン	7,198	中永ユキノ	1,489
医薬大眼科	27,709	富山バンケットサービス	2,000
桜井眼科医院	9,633	理事 評議員会懇親会	90,056
千代内科医院	5,684	役員会懇親会	53,000
井村医院	20,574	理事会懇親会	216,000
大和医大店	3,677	評議員会懇親会	91,790

☆チックタック関係 753,521

チックタック朝日町店	9,950
チックタック岩瀬西宮	14,305
チックタック魚津大光寺店	5,134
チックタック魚津早月店	12,016
チックタック大沢野店	27,905
チックタック上赤江店	24,790
チックタック上市店	7,456
チックタック黒部田家店	4,460
チックタック五福店	6,545
チックタック小泉町店	7,667
チックタック栄町店	14,045
チックタック下大久保店	17,480
チックタックJA富大前店	5,697
チックタック豊田店	23,983
チックタック富山古沢店	14,765
チックタック中川原店	14,362
チックタック針原新町店	13,855
チックタック富山二俣店	10,686
チックタック本町店	21,091
チックタック本郷店	16,459
チックタックルート41店	11,952
チックタック江尻店	22,065
チックタック大島店	15,738
チックタック大野店	17,306
チックタック沖塚原店	3,686
チックタック小杉東店	12,567
チックタック歌の森店	14,462
チックタック国分浜店	24,611
チックタック上佐野店	22,539
チックタック笹川店	2,803
チックタック清水店	59,214
チックタック下村店	17,701
チックタック新湊作道店	7,584
チックタック新湊津幡江店	21,067
チックタック中曽根店	14,337
チックタック西新湊店	15,403
チックタック野村第5店	15,754
チックタック氷見柳田店	18,572
チックタック伏木古府店	13,490
チックタック若富店	8,187
チックタック氷見稲積店	39,717
チックタック戸出店	13,756
チックタック砺波高波店	28,640
チックタック富山熊野店	24,469

チックタック問屋センター店	22,450
チックタック姫野店	12,800



☆ライオンズクラブ関係 873,902

富山ライオンズクラブ	72,900
富山みなとライオンズクラブ	26,916
富山東ライオンズクラブ	43,482
富山セントラルライオンズクラブ	28,290
八尾婦中ライオンズクラブ	31,266
富山神通ライオンズクラブ	21,775
大山ライオンズクラブ	9,676
富山西ライオンズクラブ	2,500
富山昭和ライオンズクラブ	17,455
黒部ライオンズクラブ	42,116
上市ライオンズクラブ	40,088
立山ライオンズクラブ	11,977
入善ライオンズクラブ	22,089
朝日町ライオンズクラブ	23,691
高岡ライオンズクラブ	30,268
高岡古城ライオンズクラブ	26,981
高岡志貴野ライオンズクラブ	17,187
高岡南ライオンズクラブ	37,616
高岡中央ライオンズクラブ	21,500
氷見ライオンズクラブ	72,485
高岡伏木ライオンズクラブ	68,221
新湊ライオンズクラブ	26,962
小杉ライオンズクラブ	40,918
大門ライオンズクラブ	7,121
砺波ライオンズクラブ	74,660
小矢部ライオンズクラブ	28,436
となみセントラルライオンズクラブ	18,426
となみ東ライオンズクラブ	8,900

献眼運動ご協力ありがとうございました。

平成9年度の献眼登録者は1,020名で開設以来の累計は15,510名となりました。
平成9年度の角膜移植希望待機者は、12月31日現在に12名です。尊い献眼者は15名で角膜移植を受けて視力回復された方は、21名となりました。

- 1月18日：富山ちゅうりつぷライオンズクラブ主催 源夕佳ピアノリサイタル
- 2月 4日：富山ちゅうりつぷライオンズクラブ例会出席（事務局）
- 27日：厚生大臣感謝状伝達式（於県庁特別室）
- 3月15日：ラジオ高岡番組出演（理事長・事務局）
- 17日：富山ちゅうりつぷライオンズクラブ結成1周年例会に出席（賛助金を頂いた。）



（源夕佳ピアノリサイタル）



（アイバンク支援チャリティーコンサート）

- 26日：となみセントラルライオンズクラブ700回記念例会にて寄付金を頂いた。（理事長）



（となみセントラル700回例会）

- 4月13日：アイバンク支援藤巻篤子チャリティーコンサート
- 18日：富山県善意銀行合同法要出席（常務理事・事務局）
- 25日：藤巻篤子様よりアイバンク支援チャリティーコンサートを期して寄付金を頂いた。
- 5月 7日：大門ライオンズクラブ例会出席（理事長・事務局）
- 18日：水橋ライオンズクラブ25周年記念式典出席（賛助金を頂いた。）

- 6月 1日：読売・報知チャリティーベアゴルフ大会（賛助金を頂いた。）
- 10日：福光町商工会青年部による献眼運動街頭活動（事務局参加）
- 12日：ライオンズクラブ2リジョン2ゾーン：クラブ対抗チャリティーゴルフ大会より募金を頂いた。
- 16日：ライオンズクラブ2リジョン3ゾーン親睦ゴルフ大会より寄付金を頂いた。
- 7月 献眼者普及啓発の小冊子「三百字の遺言」5,000部発行
- 8月18日：ちゅうりつぷテレビ・北日本放送にて献眼普及啓発推進
- 19日：KNBラジオ「ビタミンワイド」出演 献眼普及啓発運動（事務局）
- 26日：ライオンズクラブ2R2Zガバナー公式訪問にて寄付金を頂いた。
- 27日：ライオンズクラブ2R1Zガバナー公式訪問にて寄付金を頂いた。
- 28日：ライオンズクラブ2R3Zガバナー公式訪問にて寄付金を頂いた。
- 10月21日：富山テレビにて献眼普及啓発推進（理事長出演）
- 25日：魚津商工フェアにて魚津ライオンズクラブの協力のもと献眼登録推進活動
- 30～31日：いきいきとやま第10回健康と長寿の祭典にて献眼登録推進活動（事務局 於県民会館）
- 11月 6日：KNBラジオ「ビタミンワイド」あったか福祉あらかると出演（理事長・常務理事）
- 16日：北陸3バンク合同「強角膜片作成とド



「三百字の遺言」

- ナーからの採血」開催（於富山電気ビル）
- 30日：富山法人会「チャリティーコンサート」にて寄付金を頂いた。
- 12月 3日：高岡志貴野ライオンズクラブ例会にて献眼についての講演（事務局）
- 6日：「ほけ老人をかかえる会」にて献眼登録推進活動（事務局 於 中小企業センター）
- 16日：富山ライオンズクラブ1000回記念例会にて寄付金を頂いた。
- 20日：杉の会（小杉LC）より寄付金を頂いた。



（富山東ライオンズクラブ、献眼運動）



（魚津商工フェアにて）



（入富ライオンズクラブ、献眼運動アサヒ飲料株式会社 お客様感謝デーにて）

事業報告 (P10~11掲載分も含む)

- 1月11日：平成8年度事業並びに決算報告の監査
(於事務局)
30日：理事会開催
- 2月13日：評議員会開催
- 21~22日：東海北陸ブロック連絡協議会開催(於
名古屋)
23日：阪神淡路ボランティアオブ富山の勉強
会出席(事務局)
- 3月 1日：献眼者のご葬儀参列(理事長・事務局)
22日：献眼者のご葬儀参列(理事長・事務局)
- 4月 2日：常務理事会開催
11日：献眼者のご葬儀参列(理事長・事務
局)
〃：献眼者のご葬儀参列(理事長・事務
局)
〃：広報委員会開催
- 5月 2日：常務理事会開催
8日：アイバンク理事とLC役員との合同会議
21日：広報委員会開催
- 7月 3日：平成9年度中間期事業並びに決算報告
の監査(於事務局)
11日：理事会・評議員会開催
13日：献眼者のご葬儀参列(理事長・事務局)
23日：厚生大臣感謝状伝達式(於 県庁特別室)
25日：全国アイバンク連絡協議会出席(理事
長・常務理事・事務局 於 東京)
- 26日：第2回アイバンク・コーディネーター
セミナー参加(事務局)
- 8月 3日：献眼者のご葬儀参列(常務理事・事務局)
12日：ライオンズクラブ1R・2R合同四献研
修会講師派遣(於 マリエホール)
- 9月 1日：献眼者のご葬儀参列(理事長・事務局)
4日：常務理事会開催
18日：理事会開催
24日：ライオンズクラブ334-D複合地区四献
シンポジウム出席(事務局 於 静岡)
〃：併催 第16回全国アイバンクシンポ
ジウム
- 10月31日：献眼者のご葬儀参列(理事長・常務理事)
- 11月 1日：献眼者のご葬儀参列(理事長・事務局)
13日：献眼者のご葬儀参列(理事長・事務局)
17日：献眼者のご葬儀参列(理事長・事務局)
25日：評議員会開催
27日：匿名にて献眼があった。
29日：献眼者のご葬儀参列(理事長・事務局)
- 12月14日：常務理事会開催
17日：献眼者のご葬儀参列(理事長・事務局)
〃：脳死判定・臓器摘出の関連業務打合せ
会出席(事務局 於富山医薬大会議室)
〃：理事会開催

収支決算書

平成9年1月1日~12月31日

1.収入の部

単位：円

科 目		目 節	予 算 額	決 算 額	増 減
基本財産運用収入		基本財産利息収入	500,000	469,169	30,831
会費収入		賛助会費収入	2,500,000	3,252,000	-752,000
事業収入		幹旋手数料	1,600,000	1,860,000	-260,000
補助金収入		富山県補助金	1,000,000	1,000,000	0
寄付金収入		LC奉仕銀行寄付金収入	4,500,000	4,500,000	0
		寄付金収入	4,500,000	3,127,342	1,372,658
		募金収入	2,000,000	2,156,233	-156,233
雑収入		受取利息	10,000	12,465	-2,465
		その他の収入	30,000	33,170	-3,170
当期収入合計 (A)			16,640,000	16,410,379	229,621
前期繰越収支差額			4,480,558	4,480,558	0
収入合計 (B)			21,120,558	20,890,937	229,621

2.支出の部

単位：円

科 目		予 算 額	決 算 額	増 減
項 目	節 目			
事 業 費	募集登録費	0	0	0
		100,000	53,860	46,140
		600,000	510,300	89,700
		550,000	457,114	92,886
		1,250,000	1,021,274	228,726
	連絡調整費	500,000	428,860	71,140
		300,000	298,330	1,670
		100,000	90,615	9,385
		20,000	3,530	16,470
		550,000	493,812	56,188
	1,470,000	1,315,147	154,853	
眼衛生思想普及啓発費	100,000	65,125	34,875	
	1,850,000	1,680,000	170,000	
	50,000	22,589	27,411	
	4,300,000	4,071,600	228,400	
	50,000	45,620	4,380	
	450,000	400,508	49,492	
	6,800,000	6,285,442	514,558	
その他	200,000	152,520	47,480	
	300,000	263,507	36,493	
	500,000	416,027	83,973	
	計	10,020,000	9,037,890	982,110
管 理 費	諸給与	3,000,000	2,854,000	146,000
		400,000	314,232	85,768
		3,400,000	3,168,232	231,768
	会議費	750,000	728,553	21,447
		300,000	269,930	30,070
		1,050,000	998,483	51,517
	需要費	600,000	430,704	169,296
		100,000	80,000	20,000
		150,000	81,423	68,577
		100,000	44,001	55,999
	120,000	99,834	20,166	
	100,000	13,073	86,927	
	1,170,000	749,035	420,965	
	計	5,620,000	4,915,750	704,250
総 務 費	固定資産取得支出	300,000	0	300,000
		300,000	0	300,000
	特定預金支出	0	0	0
		500,000	500,000	0
		100,000	100,000	0
		100,000	100,000	0
	700,000	700,000	0	
	計	1,000,000	700,000	300,000
当期支出合計	(C)	16,640,000	14,653,640	1,986,360
当期収支差額	(A)-(C)	0	1,756,739	-1,756,739
次期繰越収支差額	(B)-(C)	4,480,558	6,237,297	-1,756,739

〈連載〉

眼のはなし

《白内障手術の進歩》

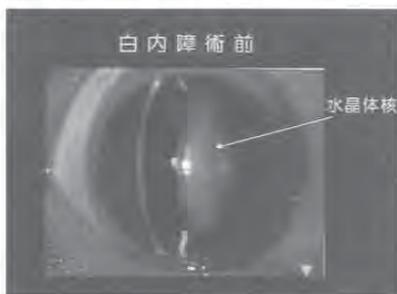
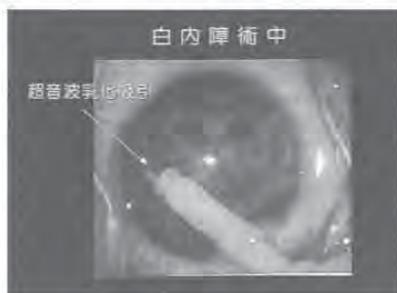
富山医科薬科大学眼科学教室

加藤 剛

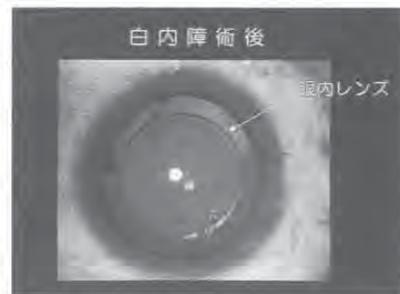
近年の眼科手術の進歩は目覚ましく、なかでも白内障手術については、短時間で痛みも少なく、手術後早期から良好な視力が得られるようになりました。このため、以前は視力がかなり衰えてから手術をする場合がほとんどでしたが、今では、白内障のために運転免許の更新ができないといった方も受けられ、手術後は無事免許更新を果たして快適に運転されています。

そもそも白内障とは、下の写真のように、虹彩（茶目）の後ろにある水晶体というレンズの役割を果たしている部分が、加齢や糖尿病などの全身疾患にともなって混濁してくる状態です。これにより眼内へ入る光が遮られる結果、視力が低下します。これをカメラに例えると、レンズが曇ってきたために、中にあるフィルムに光が届かない状態に相当します。

白内障手術に際しては、まず麻酔を行ないませんが、殆どの方は局所麻酔で行なえます。続いて角膜と強膜の境界（黒目と白目の境界）部分に切開を加え、混濁した水晶体を取り除きます。この方法として、近年は眼のなかで水晶体を碎き、吸引する超音波乳化吸引術（写真）が主流になっています。水晶体囊



（水晶体の外側を覆っている膜）を一部残して除去したら、右の写真の様に囊の中に眼内レンズを移植します。最近ではアクリルやシリコンでできた眼内レンズもあり、折り畳んで眼内に挿入できるため切開幅も3mm程度で済み、糸で縫っておく必要もなくなりました。



白内障手術におけるもう一つの進歩は、緑内障手術や角膜移植と同時にできるようになった点です。さらには糖尿病などによる硝子体出血の手術と併用して行なう場合もあります。患者さんの中には緑内障と言われているので白内障手術はできないのではないかと、角膜が濁っているので先に角膜移植をしなければならないのかと言われる方もいらっしゃいますが、同時手術により2度の手術を1度で済ませることができるようになりました。

白内障手術に限らず、角膜・網膜の手術では10年前までは困難と思われていたような疾患にも手術が行なわれ、視力を回復された患者さんもいらっしゃいます。我々眼科医は、今後もさらに研究し、技術を身に付けて患者さんの視力向上のために尽くしたいと考えています。



献眼Q&A



- Q1** 登録者が亡くなった時、遺族は先ず、何をしなければならないのでしょうか？
- A1** 出来るだけ早くアイバンク献眼窓口（富山医科薬科大学眼科0764-34-2281）へご連絡下さい。
また、角膜が乾かないために瞼を閉じておいて下さい。
- Q2** 深夜に亡くなった場合でも連絡すれば来てもらえるのでしょうか？
- A2** 時間に関係なく連絡をいただきましたら参ります。
ただし、連絡を受けてから摘出器材のチェック、摘出医の確保、車の手配等を行いますので早くても3時間ぐらいかかることをご了承いただきたいと思ひます。
ご連絡はなるべく早くお願いいたします。
- Q3** 生前登録しなくても献眼できるのでしょうか？
- A3** できます。臓器移植法が施行されましたが角膜については従来通り、ご本人の意思はもちろんのこと、登録していなくてもご家族の申し出により献眼できます。
- Q4** 眼球摘出に要する時間はどの程度でしょうか？
- A4** 人により異なりますが通常摘出の正味時間は5分～10分です。準備と後片付けを含めまして30分～1時間程度です。摘出後には義眼を入れて外見は摘出前と変わらない状態になっています。
- Q5** 献眼後はどうなりますか？
- A5** アイバンクから御葬儀に参列させていただき弔辞を読ませていただいています。
献眼者に厚生大臣の感謝状が送られ、年に2回、県庁において伝達式を行います。
- Q6** 献眼についていろいろと不安があるのですが。
- A6** ご遠慮なくアイバンク事務局（0764-34-5710 緊急の場合は030-760-2010）へお問い合わせください。

献眼は御家族の理解がないと成り立ちません。

献眼登録をすませている方も御家族と献眼についてお話し合ってみてはいかがですか？

財団法人富山県アイバンク理事・監事名簿

(平成10年4月現在)

役 職	氏 名	備 考
理 事 長	井村東司三	井村医院 院長
常 務 理 事	高田 真	阪神容器株式会社代表取締役
常 務 理 事	大黒 幸雄	(株) マルチアクセスカンパニー 代表取締役
理 事	金井 澄子	富山県善意銀行副理事長
理 事	多田 秀一	多田眼科医院 院長
理 事	寺崎 達二	(有) 寺崎樹脂代表取締役
理 事	山下 和夫	山産商会代表
理 事	朝倉 悦子	富山県人事委員
理 事	伊勢 豊彦	(株) セイアグリーシステム代表取締役
理 事	藤沢 実	司法書士藤沢事務所
理 事	早坂 征次	富山医科薬科大学眼科教授
理 事	下条 俊雄	(有) シンコー運輸倉庫代表取締役
理 事	中西 清一	中西電気工業(株) 代表取締役
理 事	山口 重信	サンライズ(株) 代表取締役会長
理 事	升田 義次	ますだ眼科医院 院長
理 事	広野 克	(株) 広野代表取締役
理 事	村上 明	(株) 金栄代表取締役専務
理 事	町野 実	ヘルシー薬湯まちの代表取締役
理 事	山本 修一	総務庁非常勤 行政相談委員
理 事	井上 誠治	井上印房 代表
理 事	西村 亮彦	チュウモク株式会社取締役社長
理 事	林 太一郎	富山県社会福祉協議会専務理事
理 事	岡本 武勇	大山中央農業協同組合代表理事組合長
理 事	笠島 學	医療法人社団紫蘭会光ヶ丘病院理事長
監 事	高瀬 清春	公認会計士高瀬清春事務所
監 事	原井 洋	富山県医務課長

財団法人富山県アイバンク 評議員名簿 54名

(平成10年4月現在)

評議員名	所 属	評議員名	所 属
福田 友三	富山	吉田 重雄	高岡南
岡田 重治	富山みなと	有家 茂	高岡中央
橋本 莊八	富山雷鳥	屋敷 敏樹	氷見
青山 義雄	富山水橋	山崎 義平	高岡伏木
山野 篤	富山南	能登 勉	新湊
幡谷 広司	富山東	黒川外喜夫	小杉
田林 修一	富山平成	佐々木 章	大門
高田 千明	富山ちゅうりっぴ	川合 八郎	砺波
青山 茂敏	富山セントラル	野村 博司	小矢部
新村 俊雄	八尾婦中	鶴巻 弘文	となみセントラル
柴草 亨	富山神通	野村 清	となみ東
杉本 次夫	大山	鶴山 登	富山県善意銀行事務局長
内山 芳一	富山西	足谷駿三郎	H8年度1R地区EBK委員
高見 英生	大沢野	道古 伸夫	H8年度2R地区EBK委員
田口 徹忠	富山昭和	藤川 猛	H8年度1R1ZC
加藤 秀雄	細入	岡田 武	H8年度1R2ZC
松井 照雄	滑川	北村 良計	H8年度2R1ZC
山口 正人	黒部	長原 一夫	H8年度2R2ZC
野崎 晴文	上市	藤井 亮策	H8年度2R3ZC
有馬 義雄	立山	酒井 久光	1R四献委員長
吉田 康昭	滑川有恒	広瀬 正也	2R四献委員長
森下 勇	入善	岡田 行充	H9年度1R1ZC
坪崎 良雄	魚津	中村 政勝	H9年度1R2ZC
水島 巽	朝日町	法澤 正栄	H9年度1R3ZC
山崎 敬市	高岡	川原 隆平	H9年度2R1ZC
本吉和四雄	高岡古城	中筋 國雄	H9年度2R2ZC
米田 昭	高岡志貴野	朝山 宏栄	H9年度2R3ZC

富山県アイバンク献眼登録啓発広告

TOCC賞受賞

さる2月21日、富山コピーライターズクラブ (TOCC) による第11回TOCC賞審査会において、三百字の遺言を使った献眼登録啓発新聞広告が、TOCC賞を受賞いたしました。

「献眼という光」を叶えるのは、「ご家族の愛と勇気です。」

妻よ、子どもたちよ。父さんは、献眼登録者です。

（二）遺言です。

その遺言に倣い、まさに私が献眼登録者である事を、その医師に必ず伝えるつもりだ。

妻よ、息子よ、娘よ、孫らに、いやがらずに、父さんからの死後遺贈で最後のお願いです。

両親が遺された遺言に倣うなら、私は知らないが、父は「おれ、明るく、明るい光を見せようとする。」

「おれ、明るく、明るい光を見せようとする。」

その明るく、明るい光が普通にも伝わるように、全身に大きな責任をもちたい。だから、全身に責任をもちたい。だから、全身に責任をもちたい。

遺言「おれ、明るく、明るい光を見せようとする。」

財団法人 富山県アイバンク
〒930-01 富山市杉谷2-30 富山医科大学眼科内
TEL 0764-34-5710 FAX 0764-36-0146

「献眼という光」を叶えるのは、「ご家族の愛と勇気です。」

母さん。最後の親孝行です。

平成10年1月16日 午後7時30分

母が献眼登録者です。

その遺言に倣い、まさに私が献眼登録者である事を、その医師に必ず伝えるつもりだ。

母よ、息子よ、娘よ、孫らに、いやがらずに、父さんからの死後遺贈で最後のお願いです。

両親が遺された遺言に倣うなら、私は知らないが、父は「おれ、明るく、明るい光を見せようとする。」

「おれ、明るく、明るい光を見せようとする。」

その明るく、明るい光が普通にも伝わるように、全身に大きな責任をもちたい。だから、全身に責任をもちたい。

遺言「おれ、明るく、明るい光を見せようとする。」

財団法人 富山県アイバンク
〒930-01 富山市杉谷2-30 富山医科大学眼科内
TEL 0764-34-5710 FAX 0764-36-0146



※「三百字の遺言」をご希望の方は、アイバンク事務局までご連絡ください。

「献眼という光」を叶えるのは、「ご家族の愛と勇気です。」

まだ見ぬお嫁さんへ。我が家族です。

私は遺言に倣い、まさに私が献眼登録者である事を、その医師に必ず伝えるつもりだ。

お嫁さん、息子よ、娘よ、孫らに、いやがらずに、父さんからの死後遺贈で最後のお願いです。

両親が遺された遺言に倣うなら、私は知らないが、父は「おれ、明るく、明るい光を見せようとする。」

「おれ、明るく、明るい光を見せようとする。」

その明るく、明るい光が普通にも伝わるように、全身に大きな責任をもちたい。だから、全身に責任をもちたい。

遺言「おれ、明るく、明るい光を見せようとする。」

財団法人 富山県アイバンク
〒930-01 富山市杉谷2-30 富山医科大学眼科内
TEL 0764-34-5710 FAX 0764-36-0146

INFOMATION

第1回ドナーファミリーの集い

—角膜の移植に関する法律施行40周年記念—

日時 平成10年10月10日 (土)
午前10時～

場所 東京国際フォーラム及び皇居前

司会 大桃美代子

第一部 ドナーファミリーの集い (講演会)

第二部 マラソン大会 「ラン・フォー・ビジョン」

開催予定

※詳細はアイバンク事務局までお問い合わせください。
TEL (0764) 34-5710 FAX (0764) 36-0146

賛助会員ご加入のお願い

アイバンクは、角膜疾患によって目の不自由な方のために献眼者の募集と移植希望者の募集等の事業を行っています。設立以来の献眼登録者は、平成10年4月現在で約、15,800名となっており、また、平成10年4月現在までに105名の方が移植手術を受け、視力を回復しておられます。『明日に明るい愛』を合言葉に一人でも多くの方に光のプレゼントができるよう努力しています。しかし、年間の事業の運営を円滑に行うには多額の資金が必要となり、この事業費は基本財産の運用収入のほか賛助会員費、寄付金収入を主なる財源として充てております。皆様の格別のご理解ご協力をお願い申し上げます。

賛助会費

団体・法人会員	年会費	1口	10,000円
個人会員	年会費	1口	3,000円

賛助会員にご加入をお考えの方はアイバンク事務局へご連絡下さい。

〒930-0194 富山市杉谷2630

財団法人富山県アイバンク事務局

TEL (0764) 34-5710 FAX (0764) 36-0146

編集後記

富山県アイバンクだより第5号をお届け致します。

(財) 富山県アイバンク設立以来、役員としてお世話をさせていただいておりますが、その運営に井村理事長を中心に全役員が頑張っておられる姿を見て今更のごとく感謝している一人です。今回は先に藤巻篤子先生がアイバンク支援チャリティーコンサートを開催された写真等、又アイバンクに多額のご芳志を寄せられた皆様方のお芳名等、簡単に紹介し、今後共ご支援賜りますようお願い申し上げます。尚現在富山県内ライオンズクラブのご支援を受けながら運営に取り組んでおりますが、一日も

早く独り立ち出来るようこころ待ちにしている一人であります。

アイバンクだよりを一読されてご意見などいただければ幸いです。

広報委員 寺崎達二

□広報委員

伊勢 豊彦	岡本 武勇
金井 澄子	寺崎 達二
林 太一郎	村上 明
山下 和夫	

第5号 平成10年 6月10日

発行

財団法人 富山県アイバンク

富山市杉谷2630

富山医科薬科大学眼科内

TEL (0764) 34-5710

発行人 井村 東司三

アイバンクQ&A

献眼登録したいのですが？

眼の見えない人は誰でも見えるようになりますか？

☆富山県アイバンクへ

お電話下さい。

こんなに
身近な所
で!!



かんたんに
申し込める
の♡

角膜の病気や
傷で失明された方に
役立てるんだ!!



あい
ちゃん



ばんく
くん

ひかりを
とりもどせる
のね!

富山県アイバンク
TEL0764-34-5710
FAX0764-36-0146

献眼したいのですが？

どんな眼でもできますか？

すぐに電話
してね。



深夜でもいいんだ。

♡ 日頃から話し合っておくこ
とも大事だよ。

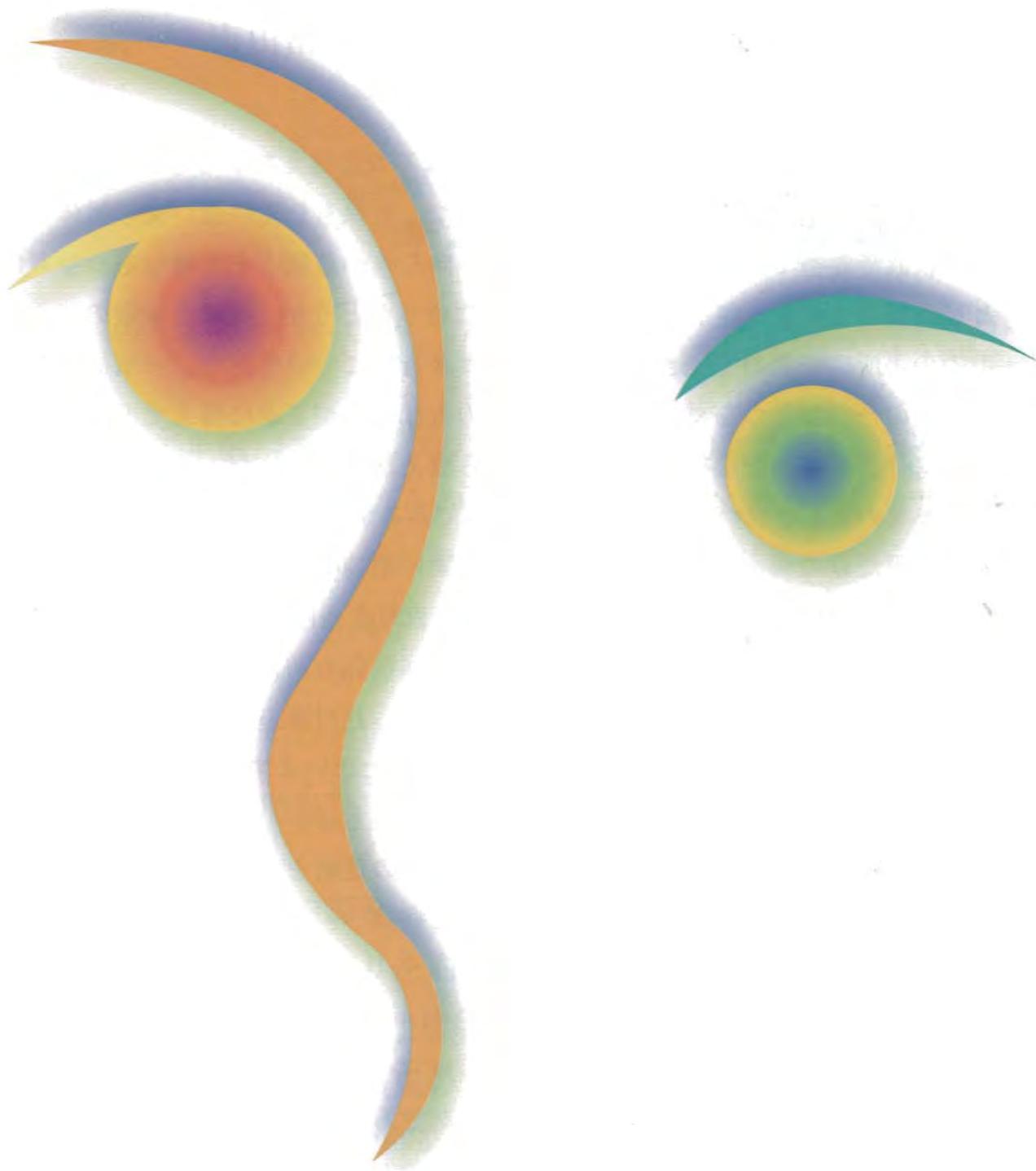
健康な角膜なら
誰でも提供者に
なれるぞ!!!

遠視だって
近視だって
OKさ。



献眼の連絡は富山医科薬科大学眼科
TEL (0764) 34-2281
〔「献眼です」とおっしゃって下さい〕

富山県アイバンク
だより



献眼提供者遺族としての感謝

富山市 東 勝彦様
百合子様

「さしのべる眼差し」のパンフレットを手にも不安を覚えながらもアイバンクへ電話を掛けたのは、父が亡くなる2週間程前でした。登録もしていない父の献体・献眼について親族で迷っていたからです。受話器の向こうから聞こえる優しいような声に、ホッとした私は、まず「年齢が91才でも条件に合うかどうか、献体と献眼の違い、摘出手術の場所、家族の手続きの仕方、取るべき行動について」等、一気に質問致しました。その一つひとつをコーディネーターの入江さんが丁寧に答えて下さいました。その頃には、私の不安は拭い去られ感動すら覚えたものでした。その後、もう一度ゆっくりと父の意志を思い出し、考えをまとめてみる事にしました。「献体なら一眼だけ戴き、献眼だけの場合は二眼戴きます」の言葉に結論を絞り、登録のハガキを出した翌日に父はこの世を去りました。病に伏して2カ月、入院して27日という短い時間の中で、私達家族はこの決断を下したのでした。病院側も初めての眼球摘出手術に、看護婦さん達も立合われたと聞きました。葬儀には、井村理事長さんから大変心のこもった弔辞を読んでいただき、父もさぞ喜んでいる事と思います。

生前より粉骨惜しまず働く父でしたので、死後も誰かの目になって生きているのだと思うと心が和みます。角膜移植が成功したとの連絡をいただいた時は、本当に嬉しくまた安堵致しました。早速お世話になった病院へ、挨拶と移植手術の成功を報告に行きました。

生命の灯ともしびが消え入る間に、迷いながらも一歩踏み出して電話を掛けた事により、私達はアイバンクの方々との素晴らしい出合いをさせていただきました。

「献眼は人生最後の奉仕であり、最高のお布施であると信じます」

この言葉を心に刻み、これから出合う一人でも多くの人達とアイバンクについて語っていきたいと考えております。

ジャヤワルデネ大統領 を偲んで



富山県アイバンク理事長
井村 東司三

今を去る2年半前、スリランカの初代大統領が90才で逝くなって、一眼を日本へ送って頂いたのを昨日のここのように思い出します。アイバンクについて、以前から関係の深かったこともあって、親日家の大統領の御遺志により為されたことです。

同氏は昭和26年、米、サンフランシスコでの対日講和会議で、対日賠償請求権を放棄すると宣言された、日本の恩人であります。改めて敬慕の念と御冥福を祈ること、皆様にも共鳴して頂きたいと思えます。

スリランカもご承知の通り、佛教王国ですが、現世に於ける善行が来世のより良い生まれ変りを約束されると信じられていると聞きました。献眼は一生最後の善行として、受けとめられている訳です。

わが国でも、佛教では御布施の筆頭に「捨身施」を掲げてあります。ジャヤワルデネ大統領の御遺徳に報いたいと念じています。

献眼者ご芳名 平成10年4月～平成11年3月

平成10年

- 5月 故 匿名希望 様 (福光町)
8月 故 広瀬 敏則様 (富山市)
故 東 善治様 (富山市)
故 堀 トシ様 (富山市)
10月 故 土肥喜久夫様 (富山市)

平成11年

- 2月 故 関口 瑛井様 (魚津市)
3月 故 桶屋 宗吉様 (黒部市)
故 梅嶋 みさ様 (福野町)
故 亀谷 春男様 (黒部市)
4月 故 島田 則子様 (黒部市)
故 山口 定雄様 (富山市)
5月 故 下関 精吉様 (富山市)
故 神田フミヲ様 (上市町)

アイバンク運動に寄せて

富山県厚生部長 原 徳壽



平成10年4月に富山県厚生部長に就任以来12人の献眼者のご遺族の方々に厚生大臣の感謝状を伝達させていただきました。献眼は、故人の崇高なご遺志と遺族のみなさまの深いご理解によりなされるものであり、感謝状伝達式の際は心からの感謝の気持ちを述べてまいりました。

財団法人富山県アイバンクは、平成3年12月の設立以来、献眼の普及啓発、角膜提供者の募集・登録、医療機関との連絡調整等、幅広い活動を積極的に行っておられ、皆様方のご尽力により角膜提供登録者は16,500人を超え、献眼者も80人強に達したと聞いております。また、待機患者は20人あまりと富山県の人口を考慮しても少ないことは、正に「生きる光を与える」アイバンク活動の成果ではないかと考えております。

さて、角膜を含めた臓器移植に関しては、平成9年10月に「臓器の移植に関する法律」が施行され、脳死と判定された方からの臓器移植が可能となりました。それを受けて本年2月から3月にかけて、わが国初の脳死判定および臓器移植が行われ、移植医療の新しい時代が始まろうとしています。

富山県においては、富山県アイバンクをはじめとする臓器バンクの活動を支援するとともに、アイバンクを含め富山県腎臓バンク、富山県骨髄バンクを広める会と臓器移植等対策連絡協議会を設置するなど、広く県民へ移植医療の普及啓発に努めています。

アイバンクの皆様には、今後とも、献眼思想の普及啓発と登録の推進に積極的に取り組んでいただきますことをお願いいたしますとともに、県としても関係者と連携を図りつつ、献眼を含めた移植医療の普及啓発に努めていきたいと考えています。



開眼者手記

70歳 女性

私は若い頃はよく見えていましたが、50歳頃から両眼がだんだん見えなくなりました。角膜が悪いといわれあちらこちらの病院にかかりました。東京の病院に入院しましたがよくなりませんでした。テレビも見えないまま一生を終えると諦めていました。

しかし、富山医科薬科大学の先生から角膜移植をすすめられました。手術は恐くて受けたくありませんでしたが、やさしい主治医の先生の勧めで思い切って移植手術を受けました。

手術の翌朝、診察室でガーゼをはずしたら、それは良く見えてうれしくてうれしくて、担当の先生に「先生見える！！」と抱き付いて喜びました。

一ヶ月後にもう片方の眼の手術を受け、テレビも綺麗に見えて本当にうれしいの一言です。

手術を受けて2年が経ちました。手術後の拒絶反応もなく、経過は順調で今も見え方は手術を受けた後と全く変わりなく本当に良く見えます。

角膜を提供してくださった方に本当に感謝致しております。

家族や近所の人に「自分は角膜を提供してもらったから、今度は自分が腎臓でも肝臓でも提供できるものがあったら提供したい。」と話しています。

角膜移植を受けて本当によかったと思っています。有難うございました。

ご芳志ありがとうございました。

平成10年1月～12月
敬称略

□寄付者 ご芳名

☆一般

沖田新吾	50,000	光ヶ丘病院(高岡LC)	1,000,000
メガネハウス	50,000	井村東司三(高岡古城LC)	500,000
斉藤克子	30,000	高尾建設株式会社(大山LC)	300,000
藤田清子	20,000	佐伯外科病院(富山東LC)	300,000
小澤眼科医院	10,000	阪神容器株式会社(富山LC)	200,000
岡崎 勝	10,000	大黒幸雄(高岡伏木LC)	200,000
中村繁行	5,000	藤沢 実(富山LC)	100,000

☆ライオンズクラブ関係

ライオンズクラブ奉仕銀行	4,000,000	高瀬清春(富山LC)	100,000
ライオンズクラブ2R1Z	100,000	寺崎達二(魚津LC)	100,000
ライオンズクラブ2R2Z	100,000	能瀬和雄(富山東LC)	100,000
ライオンズクラブ2R3Z	100,000	本吉和四雄(高岡古城LC)	100,000
滑川有恒ライオンズクラブ	95,390	富山銀行上市支店つるぎ会(上市LC)	56,000
高岡ライオンズクラブ	100,000	上市信用金庫(富山LC)	50,000
村本 幸(富山LC)	1,000,000	小杉すぎの会(小杉LC)	50,000
		堀内道子(高岡古城LC)	10,000
		宮村正司(黒部LC)	10,000

□賛助会費(個人3,000円以上、法人10,000円以上)

☆一般

高松 昇	浦山栄一	城川文郎	株式会社松本グローバルメディカル
大森純子	金井澄子	永森房枝	株式会社アドプロ 富山県人社
宝田雅子	水木田鶴子	松倉良子	大塚製薬株式会社富山支店
網美保子	西田正修	桜井 泉	テイカ製薬株式会社
尾崎真由美	島倉志磨子	浅香猶子	株式会社日本コンタクト研究所
堀ヤエ子	中川正人	小沢正康	リードケミカル株式会社 三和器械株式会社
喜多弘江			株式会社ニテック販売金沢支店

水木眼科医院 大城眼科医院 柴田医院

新・宝田クリニック 土田眼科医院

木戸クリニック 斉藤眼科医院

千羽眼科医院 医療法人ますだ眼科医院

八田眼科医院 越生眼科医院

片山眼科医院 飛見眼科

藤巻眼科クリニック 大角眼科クリニック

藤沢薬品工業株式会社富山営業所

☆ライオンズクラブ関係

・富山ライオンズクラブ

青山 昭	荒尾正明	浅田 熙
朝日力三	東 貞夫	藤井 侃
藤沢 実	福田政之助	福田友三
浜谷元一郎	長谷川真常	林 茂昭
姫田 俊	開 致頼	平尾旨剛

堀江秀雄	堀田昌昭	五十嵐和夫	高尾建設株式会社
稲田徳平	泉野正人	金守世仕夫	・黒部ライオンズクラブ
金山俊夫	柏谷維敏	河部外博	渡部佐敏 松倉正機 室生新二
河合敦夫	河上 寛	小林全二	米澤直昭 舟屋悦郎 池田健吉
小杉照男	黒田善平	前田 敬	水島 寛 川端康夫
牧野新一	榎谷敏夫	増山佐兵衛	株式会社山口技研 株式会社吉田商会
松田 幹	松本憲蔵	真木良基	株式会社サニードライブロダクト
三鍋敏一	南 一男	宮岸 武	共和土木株式会社
森 浩一	本村哲明	村 雄一郎	・上市ライオンズクラブ
村家 博	村本 岸	永森 清	株式会社ハイテック
永森正秋	中田 博	中田之己	・入善ライオンズクラブ
中川 昇	中沖 豊	中山昭雄	有限会社黒東衛生
野上 徹	野寄 勉	萩野勝一	・魚津ライオンズクラブ
尾島俊治	大熊知博	大西國夫	岡本賢三 小坂 章 山林和光
太田吉俊	押田洋治	小澤 明	上里賢治 油本 茂
佐渡秀則	西能正一郎	斉藤文雄	太陽スポーツ販売株式会社 (有) タカギシ
斉藤 博	笹井徹也	精田隆芳	・高岡ライオンズクラブ
須垣純夫	砂子坂和夫	橘 正則	高岡ライオンズクラブ90名 270,000
多田秀一	高井芳樹	高桑昌一	光ヶ丘病院
高見直樹	高崎英之	高瀬清春	・高岡古城ライオンズクラブ
高田耕三	高田 真	武内宗七	青木安子 清都慶介 宿屋保雄
谷村幸一	谷野亮爾	辻井正則	矢留文雄 金森良弘 小野義和
内山栄治	上原敏雄	梅沢直正	宮岡敏之 村本勝夫 藤川勝喜
碓井庸嗣	若林 弘	若林 栄	谷道 博 若森征雄 矢部優子
矢郷仁輔	山本英輔	吉沢栄一	山本 毅 金山嘉城 黒谷他津雄
米岡三郎			嶋田 端 堀内道子 油谷恒雄
北日本工芸	北陸銀行		上野宏芳
株式会社富山第一銀行			株式会社富山クボタ 塩谷建設株式会社
・富山雷鳥ライオンズクラブ			成和建設株式会社 北陸プレハブ輸送株式会社
太田 茂			株式会社セイアグリーシステム
ともきや中村酒店 (株) オカダアート			医療法人社団睦心会
・富山東ライオンズクラブ			光和コンピュータ株式会社
土肥正昭 山本辰男 奥村伊久代			株式会社サイゴ堂 株式会社モトヨシ美術印刷
能瀬金城堂			井村医院 井上機材株式会社
・富山セントラルライオンズクラブ			相互企画印刷株式会社
原田俊夫			・高岡志貴野ライオンズクラブ
・富山神通ライオンズクラブ			高岡志貴野ライオンズクラブ
富山県義肢製作所			・高岡中央ライオンズクラブ
・大山ライオンズクラブ			株式会社竹中製作所 伏木海陸運送株式会社
岡本武勇 清水喜久治 花房紀行			株式会社岩黒製作所 株式会社三輝

第一物産株式会社

・高岡伏木ライオンズクラブ

堀田善十郎	寺畑喜朔	廣田安夫
若杉賢二	山下和夫	深田清人
戸澤克行	山 孝之	吉野順作
山崎義平	広瀬捨勝	引網真明
鳥山 博	本林一己	関本正則
青木英勝	川合悦夫	赤堀宗平
志甫明男	芹原良明	原田 寛
中村嗣男	小柴 聡	山口 豊
矢坂和昭	高田 裕	笹原正一

株式会社フシキ住設 丸進商事株式会社

有限会社平野石油店 東光運輸株式会社

高建設株式会社 株式会社ホクジー

有限会社笹島商事

有限会社山下建設設計事務所

・小杉ライオンズクラブ

株式会社サンライズ

シンコー運輸倉庫有限会社

株式会社パスコ 有限会社村仏産店

有限会社しみず 株式会社織田

立山化成株式会社

住友電工ファブリックス株式会社

武部工業 救急薬品工業株式会社

株式会社ダイマル家具

有限会社中谷商事シンコー産業有限会社

タイコー商事株式会社 杉山製機株式会社

ミュキ化成株式会社

タケウチコーセイ株式会社 小杉焼栄一窯

株式会社青山宣工社 あおい幼稚園

山田整形外科医院 学校法人浦山学園

有限会社小杉スポーツ 株式会社杉沢薬品

株式会社松月堂 有限会社小杉自動車

横山司法書士事務所 有限会社市井製作所

道路技術サービス株式会社

ヤマサン食品工業株式会社

西野進樹園株式会社 黒川建設工業株式会社

株式会社ヒロシフォト 太閤山病院

サンデイリー株式会社 伊勢不動産

永森建設工業株式会社 林車両株式会社

大海電気

・大門ライオンズクラブ

山本修一

・砺波ライオンズクラブ

株式会社ガスコムノムラ

・となみセントラルライオンズクラブ

となみセントラル72名

216,000

募金ありがとうございました。

平成10年1月～12月

☆一般

とやま愛ラブ研究会	82,457	済生会高岡病院	408
島鮮魚店	2,315	コンビニタウン入善店	18,450
理事・評議員懇親会	113,000	ますだ眼科医院	27,681
理事会懇親会	50,450	越生眼科クリニック	2,918
理事会懇親会	39,000	越生眼科医院	2,600
いきいき健康と長寿の祭典	1,360	山崎眼科医院	4,917
三バンク合同シンポジウム	9,503	山田眼科医院	7,376
福岡町健康フェスティバル	4,847	柴田医院	20,000
中西電気(株)	10,442	狩野眼科医院	10,697
井村医院	26,083	小澤眼科医院	5,000
富山バンケットサービス	12,000	水木眼科医院	10,448
富山赤十字病院	5,224	水野眼科医院	4,200

斉藤眼科医院	8,742	チックタック小杉東店	20,161
千羽眼科医院	2,046	チックタック国分浜店	3,064
多田眼科医院	6,530	チックタック上佐野店	11,242
大角眼科医院	14,425	チックタック笹川店	4,105
大城眼科医院	10,569	チックタック下村店	15,236
中川眼科医院	13,150	チックタック戸出店	7,944
田中眼科医院	5,298	チックタック若富店	26,799
島倉医院	3,000	チックタック新湊作道店	5,225
藤巻眼科医院	4,328	チックタック清水店	32,428
八田眼科医院	18,172	チックタック西新湊店	7,918
片口眼科医院	4,709	チックタック津幡江店	22,381
片山眼科医院	19,329	チックタック砺波高波店	14,665
宝田医院	10,000	チックタック氷見稲積店	16,599
堀眼科クリニック	4,336	チックタック氷見柳田店	7,044
木戸クリニック	5,000	チックタック富山熊野店	15,272
桜町眼科クリニック	3,025	チックタック伏木古府店	15,559
		チックタック問屋センター店	39,570
		チックタック野村第5店	9,122

☆チックタック関係

チックタックシステムズ	15,736
チックタック朝日町店	8,428
チックタック岩瀬西宮店	8,376
チックタック魚津大光寺店	4,646
チックタック魚津早月東店	5,256
チックタック大沢野店	10,234
チックタック上赤江店	13,037
チックタック上市店	4,401
チックタック黒部田家店	4,408
チックタック五福店	8,631
チックタック小泉町店	4,287
チックタック栄町店	11,166
チックタック下大久保店	12,996
チックタック豊田店	24,276
チックタック富山古沢店	6,973
チックタック針原新町店	7,753
チックタック本町店	9,908
チックタック本郷店	8,521
チックタックR41店	6,827
チックタック江尻店	8,345
チックタック大島店	8,612
チックタック沖塚原店	6,506

☆ライオンズクラブ関係

富山ライオンズクラブ	2,839
富山セントラルライオンズクラブ	20,510
富山みなとライオンズクラブ	3,621
富山西ライオンズクラブ	9,041
富山昭和ライオンズクラブ	7,193
黒部ライオンズクラブ	65,867
上市ライオンズクラブ	27,500
立山ライオンズクラブ	1,479
魚津ライオンズクラブ	84,077
朝日町ライオンズクラブ	21,448
高岡古城ライオンズクラブ	67,688
高岡志貴野ライオンズクラブ	20,078
高岡中央ライオンズクラブ	6,593
高岡南ライオンズクラブ	31,639
氷見ライオンズクラブ	77,558
高岡伏木ライオンズクラブ	4,597
小杉ライオンズクラブ	174,814
小矢部ライオンズクラブ	68,658

とやま愛ラブ研究会様より
テレホンカード、切手(5,470円分)のご寄付を頂きました。
ありがとうございました。

献眼運動ご協力ありがとうございました。

平成10年度の献眼登録者は776名で開設以来の累計は16,286名となりました。
平成10年度の角膜移植希望待機者は、12月31日現在において20名となりました。
今年度の献眼者は10名で角膜移植を受けたのは、19名となりました。

- 2月26日：富山雷鳥ライオンズクラブ例会にて講演。(事務局)
- 4月 8日：とやま愛ラブ研究会様より寄付を頂く。(於 県民会館)
- 17日：富山県善意銀行合同法要出席。(理事長・事務局)
- 8月 5日：ライオンズクラブ2R1Zガバナー公式訪問 (アイバンクへ賛助金を頂いた。)
- 6日：ライオンズクラブ2R1Z公式訪問 (アイバンクへ賛助金を頂いた。)
- 20日：ライオンズクラブ2R3Zガバナー公式訪問 (アイバンクへ賛助金を頂いた。)
- 30日：角膜勉強会開催 (於 富山医科薬科大学眼科医局)

- 9月12日：ライオンズクラブ四献研修会出席。(於 海老亭)
- 10月 4日：福岡町健康フェスティバルにてパネル展示。啓発活動を行った。
- 10日：第1回ドナーファミリーの集い参加。(於東京)
- 18日：三バンク合同啓発運動。(中央通りにて)
- 21日：小杉ライオンズクラブ例会訪問。(常務理事大黒)
- 11月 4日：富山ライオンズクラブ例会訪問。(常務理事高田)
- 5日：滑川ライオンズクラブ例会訪問。(常務理事高田)
- 11日：小矢部ライオンズクラブ例会訪問。(常務理事大黒)

- 11月18日：富山みなとライオンズクラブ例会訪問。(常務理事高田)
- 19日：黒部ライオンズクラブ例会訪問。(常務理事高田)
- 20日：高岡ライオンズクラブ例会訪問。(常務理事大黒)
- ：KNB ビタミンわいどラジオ出演。(理事長・事務局)
- 23日：つくしのコンサート'98 (富山東LC主催)
- 12月 1日：高岡古城ライオンズクラブ例会訪問。(常務理事大黒)
- 2日：八尾婦中ライオンズクラブ例会訪問。(常務理事高田)
- ：高岡志貴野ライオンズクラブ例会訪問。(常務理事大黒)
- ：魚津ライオンズクラブ例会訪問。(常務理事高田)



11月23日

- 12月 3日：高岡中央ライオンズクラブ例会訪問。(常務理事大黒)
- 9日：となみ東ライオンズクラブ例会訪問。(常務理事大黒)
- 10日：立山ライオンズクラブ例会訪問。(常務理事高田)
- 12日：三バンク合同シンポジウム開催。(於 マリエオルビス)
- 14日：メガネハウス様よりご寄付を頂いた。
村本幸様よりご寄付を頂いた。
- 16日：となみセントラルライオンズクラブ例会訪問。(常務理事大黒)



8月5日



10月10日



10月18日



11月4日



12月12日

<連載>

眼のはなし

《糖尿病網膜症》

富山医科薬科大学眼科学教室

長木 康典

糖尿病網膜症は、糖尿病の患者さんに見られる目の合併症で、失明の大きな原因の一つです。この病気の怖い所は、自覚的にはよく見えて、視力検査を受けても良好な視力があるのに、進行することです。そして、ある日突然に見えなくなります。これは、糖尿病患者さんすべてにみられるわけではありませんが、血糖値のコントロールの悪い方や糖尿病の罹病期間の長い方は特に注意が必要です。糖尿病網膜症はその程度によって、単純型、前増殖型、増殖型に分類されます。単純型では、眼科の定期受診での経過観察が必要です。前増殖期になると、レーザーによる治療が必要となります。このレーザー治療により、増殖期への進行を防ぐことが可能です。しかし、前増殖期でも、まだ視力は良好なため眼科を受診せず、増殖期になって初めて眼科を受診

する方もおられますが、これは大変危険です。増殖期は、目の中の硝子体（水晶体の後方）に出血をおこし、さらに網膜上に増殖膜ができてしまい視力が低下します。こうなってしまうと、この硝子体出血と増殖膜を取り除く手術が必要となります。この手術によって、最近では視力が回復する方もかなりおられるようになりましたが、中には失明してしまう方や、以前の視力を取り戻せない方も多数おられます。こうならないためには、定期的に内科と眼科の両方を受診することが大切です。この定期受診をしなかったばかりに、両眼とも失明してしまつては、悲しいではないですか。今、この文章を読んでおられる糖尿病のあなた！最近眼科を受診しておられますか。早期発見・早期治療が大切ですよ。

トピックス

ドナーアナライザー導入



平成10年度日本財団より補助金を頂き、昨年8月に角膜移植用強角膜片撮影装置機器（ドナーアナライザー）並びにコンピューター機器整備を設置いたしました。

機器導入後、本年6月現在まで9名の献眼があり、摘出眼球数17眼、献眼者平均年齢77.7才で、提供眼の内皮細胞数はすべて2000個/mm²以上であることが確認され、すべて全層角膜移植に摘要であることが確認されました。

内皮細胞数はおおよそ2000～3000個/mm²といわれ、正常ではきれいに亀の甲のように配列されていますが、コンタクトを長期常用している方

コーディネーター日記 その1

(財) 富山県アイバンク事務局
入江 真理

県庁へ向かうクルマの中、携帯電話が鳴り出した。路肩へ停めて電話に出る。N病院のH副婦長さんからだった。この方には先月あった献眼で大変お世話になっており、お礼を述べ用件を伺う。

献眼のご連絡だった。Mさんとおっしゃる84歳の、N病院で看護婦をなさっていた方で、独身の為、最近迄千葉にお住まいの弟さんご一家と一緒にいたのが、発病後ご本人の希望で転院されてこちらにおられた等、かいつまんで伺った。

生前からご本人の希望があり、弟さんもご了解とのお話で、献体と献眼を申し出られているとのことなので、資料調査の結果しらゆり会（献体）とアイバンクには登録されていないことが解り、アイバンクへの角膜提供だけが出来る旨をお伝えする。

千葉からおいでになった弟さんに、H副婦

や、怪我をした方や、手術を受けた方などは、内皮細胞数は極端に減少し、残っている細胞は肥大し、配列が大きく乱れてしまいます。

また、年齢と共に内皮細胞の減少がみられ、若い頃3000個/mm²あった細胞も60才~70才代になると2000~2300個/mm²と減少してしまい、1000個/mm²以下になりますと角膜が白く混濁してしまう事があり、視力にも影響を及ぼします。全層角膜移植には2000個/mm²以上が適当とされ、それ以下のものは表層角膜移植に使用されません。

長から伝えて頂き、死因・感染症・既往歴等を調査頂き、結果献眼適応の結論を得た。

携帯電話でこれら状況をチェックするのはなかなか手数がかかるが、故人やご親戚の方々のお気持ちを察すると決して苦ではない。

H副婦長さんに献眼可能ということと、献眼意思の再確認と承諾書類への署名をお願いし、検査のための採血をお願いする。そして医薬大眼科に連絡をいれ、N病院にクルマを走らせた。

15分後病院到着、病棟へ走る。採血は終わっていて、摘出医到着を待ち、作業終了の摘出医と共に病院へ急行。

到着後直ちに血液検査に出し、角膜チェックの手配をする。なにしろ時間との競争だ。

やっと落ち着いたら夕方になっていた。夢中の一日であった。

翌日理事長と葬儀に参列する。理事長の弔辞には、いつも感銘深いものを感じる。理事長が、深くアイバンク運動に思いを致されていらつしやるのに感激する。

Mさんの女学生時代のお友達の弔辞を聞きながら、遺影のお写真を見る。やさしい面立ちに後ろに一つに纏めた髪がきりつとして、その目はきらきらと輝いてみえる。

素晴らしい方だったんだろうなアと、合掌する。

平成10年度事業報告

- 1月12日：医療従事者へ献眼時のマニュアル配布と御協力をお願い（社会保険高岡病院にて）
- 13日：済生会高岡病院へ献眼時のマニュアル配布と御協力をお願いの普及啓発を行った。
- 14日：済生会富山病院へ献眼時のマニュアル配布と御協力をお願いの普及啓発を行った。
- 16日：ドーナツセミナー（アメリカアイバンクコーディネーターの講演）出席（千葉）
- 18日：献眼者のご葬儀参列（理事長・事務局）
- 19日：富山赤十字病院へ献眼時のマニュアル配布と御協力をお願いの普及啓発を行った。
- 20日：富山市民病院へ献眼時のマニュアル配布と御協力をお願いの普及啓発を行った。
- 23日：黒部市民病院にて医療スタッフへのアイバンクについての説明会出席（事務局）
- 27日：高岡済生会病院にて看護婦さんへのアイバンクについての説明会出席（事務局）
- 29日：理事会開催
- 2月 5日：石川県臓器ネットワーク、アイバンクの会議に出席（事務局）
- 11日：献眼者のご葬儀参列（理事長・事務局）
- 13日～15日：角膜カンファレンス出席（於 三重）
- 22日：献眼者のご葬儀参列（理事長・事務局）
- 26日：評議員会
- 3月 6日：献眼者のご葬儀参列（理事長・事務局）
- 6日～7日：東海北陸ブロック連絡協議会出席（理事長・常務理事・事務局 於 福井）
- 31日：献眼者のご葬儀参列（理事長・事務局）
- 4月 1日：西能病院へ献眼時のマニュアル配布と御協力をお願いの普及啓発を行った。
- 6日：日本財団補助金授与式出席（常務理事・事務局 於 東京）
- 7日：日本財団補助金事務説明会出席（事務局 於 東京）
- 8日：理事会開催
- 5月 1日：献眼があった。
- 8日：砺波総合病院へ献眼時のマニュアル配布と御協力をお願いの普及啓発を行った。
- 18日：県立中央病院へ献眼時のマニュアル配布と御協力をお願いの普及啓発を行った。
- 6月 2日：広報委員会開催
- 7日：北陸救急医学学会出席（事務局 於 金沢医科大学）
- 15日：アイバンクだより第5号 発行
- 24日：八尾町役場・八尾保健所へアイバンクだより配布、パンフレット設置お願い（事務局）
- 25日：第11回いきいきとやま健康と長寿の祭典担当者会議出席（於 県民会館）
- ：大島・下村・小杉・大門・高岡・新湊・氷見の各市町村、保健所へアイバンクだより配布とパンフレット設置お願い（事務局）
- 26日：滑川・魚津・入善・黒部・舟橋・上市・立山の各市町村、保健所へアイバンクだより配布とパンフレット設置お願い（事務局）
- 29日：庄川・井波・福野・井口・福光・砺波・小矢部・福岡の各市町村、保健所へアイバンクだより配布とパンフレット設置お願い（事務局）
- 7月13日：常務理事会開催
- 27日：第21回全国アイバンク連絡協議会出席（理事長、常務理事、事務局）於東京
- 29日：厚生大臣感謝状伝達式開催 於県庁特別室
- 31日：いきいき富山健康と長寿の祭典 担当者会議出席（於 県民会館）
- 8月 7日：献眼者のご葬儀参列（理事長・事務局）
- 13日：理事会・評議員会開催
- 15日：献眼者のご葬儀参列（理事長・事務局）
- 17日：献眼者のご葬儀参列（理事長・事務局）
- 20日：上新川郡地区へ各市町村広報誌への普及啓発記事掲載お願い（事務局）
- 21日：新川郡地区へ各市町村広報誌への普及啓発記事掲載お願い（事務局）
- 25日：呉西地区へ各市町村広報誌への普及啓発記事掲載お願い（事務局）
- 31日：日本財団補助事業完了
- 9月 1日：広報委員会開催
- 22日：理事会開催
- 10月17日：献眼者のご葬儀参列（理事長・事務局）
- 24日：三バンク連絡協議会会議出席（於 県民会館）
- 25日：厚生省研究班班会出席（事務局 於神戸）
- 12月14日：理事会開催

収支決算書 (一般会計)

(平成10年1月1日～12月31日)

1. 収入の部

(単位：円)

科 目		予 算 額	決 算	増 減
項 目	節			
基本財産運用収入	基本財産利息収入	400,000	384,568	15,432
会費収入	賛助会費収入	2,500,000	2,361,000	139,000
事業収入	幹旋手数料	2,000,000	1,980,000	20,000
補助金収入	富山県補助金	1,000,000	1,000,000	0
寄付金収入	LC奉仕銀行寄付金収入	4,000,000	4,000,000	0
	寄付金収入	5,500,000	6,346,390	-846,390
	募金収入	1,500,000	1,772,892	-272,892
雑収入	受取利息	8,500	13,569	-5,069
	その他の収入	15,500	15,065	435
	特別会計振替収入	269,147	269,147	0
当期収入合計 (A)		17,193,147	18,142,631	-949,484
前期繰越収支差額		6,237,297	6,237,297	0
収支合計 (B)		23,430,444	24,379,928	-949,484

2. 支出の部

(単位：円)

科 目		予 算 額	決 算	増 減	
項 目	節				
事	募集登録費	旅費交通費	80,000	66,030	-13,970
		事務消耗品費	100,000	116,231	16,231
		印刷製本費	600,000	552,160	-47,840
		通信運搬費	450,000	435,910	-14,090
		小計	1,230,000	1,170,331	-59,669
業	連絡調整費	諸謝礼	350,000	311,110	-38,890
		旅費交通費	500,000	500,300	300
		印刷製本費	80,000	72,450	-7,550
		事務消耗品費	50,000	34,606	-15,394
		器具消耗費	300,000	254,190	-45,810
		器具消耗費 (血液検査代)	100,000	63,902	-36,098
		小計	1,380,000	1,236,558	-143,442
費				0	

事業費	眼衛生思想	募金費	55,000	52,500	-2,500
	普及啓発費	印刷製本費	650,000	603,750	-46,250
		事務消耗品費	50,000	40,687	-9,313
		広報費	4,500,000	4,103,870	-396,130
		旅費交通費	20,000	12,000	-8,000
		研修費	150,000	129,130	-20,870
		研究助成金	300,000	300,000	0
		小計	5,725,000	5,241,937	-483,063
	その他				0
		弔慰費	150,000	133,860	-16,140
		雑費（振込手数料）	40,000	37,070	-2,930
		雑費（その他）	350,000	332,365	-17,635
		小計	540,000	503,295	-36,705
	計	8,875,000	8,152,121	-722,879	
管理費	諸給与	給与手当	3,100,000	2,912,000	-188,000
		福利厚生費	400,000	362,544	-37,456
		小計	3,500,000	3,274,544	-225,456
					0
	会議室	理・評議員会他	600,000	530,888	-69,112
		旅費交通費	200,000	150,490	-49,510
		小計	800,000	681,378	-118,622
					0
	需要費	通信運搬費	500,000	466,811	-33,189
		租税公課	0	0	0
		対外渉外費	100,000	99,405	-595
		事務消耗品費	50,000	23,148	-26,852
		賃借料	120,000	99,873	-20,127
	雑費	20,000	16,715	-3,285	
	小計	790,000	705,952	-84,048	
	計	5,090,000	4,661,874	-428,126	
総務費	固定資産	什器備品購入支出	0	0	0
	取得支出	小計	0	0	0
	特定預金支出	基本財産積立預金	3,000,000	3,000,000	0
		第2回県民大会引当預金	500,000	500,000	0

総 務 費		退職給与引当預金	100,000	100,000	0
		減価償却引当預金	100,000	100,000	0
		小計	3,700,000	3,700,000	0
	特別会計振替支出	什器備品購入支出	2,400,000	2,400,000	0
		予備費	0	0	0
	計	6,100,000	6,100,000	0	
当期支出合計 (C)		20,065,000	18,913,995	-1,151,005	
当期収支差額 (A) - (C)		-2,871,853	-771,364	2,100,489	
次期繰越収支差額 (B) - (C)		3,365,444	5,465,933	2,100,489	

収支決算書 (特別会計)

1. 収入の部

(単位：円)

科 目 項 目	予 算 額	決 算	増 減
日本財団補助金収入	1,500,000	1,500,000	0
一般会計振替収入	2,400,000	2,400,000	0
普通預金利息	0	1,097	0
当期収入合計 (A)	3,900,000	3,901,097	0

2. 支出の部

科 目 項 目	予 算 額	決 算	増 減
什器備品 (強角膜片撮影装置一式)	3,100,000	2,959,950	140,050
什器備品 (コンピューター一式)	800,000	672,000	128,000
一般会計振替支出	0	269,147	0
当期支出合計 (C)	3,900,000	3,901,097	268,050
当期収支差額 (A) - (C)	0	0	-268,050

財団法人富山県アイバンク理事・監事名簿

(平成11年7月現在)
理事25名・監事2名

役 職	氏 名	備 考
理 事 長	井村東司三	井村医院 院長
常務理事	高田 真	阪神容器株式会社代表取締役会長
常務理事	大黒 幸雄	(株) MAC代表取締役
理 事	金井 澄子	富山県善意銀行副理事長
理 事	多田 秀一	多田眼科医院 院長
理 事	寺崎 達二	(有) 寺崎樹脂代表取締役
理 事	山下 和夫	山産商会代表
理 事	朝倉 悦子	富山県人事委員
理 事	原 徳壽	富山県厚生部長
理 事	伊勢 豊彦	(株) セイアグリーシステム代表取締役
理 事	藤沢 実	司法書士藤沢事務所
理 事	早坂 征次	富山医科薬科大学眼科教授
理 事	下条 俊雄	(有) シンコー運輸倉庫代表取締役
理 事	中西 清一	中西電気工業 (株) 代表取締役
理 事	山口 重信	サンライズ (株) 代表取締役会長
理 事	升田 義次	ますだ眼科医院 院長
理 事	広野 克	(株) 広野代表取締役
理 事	村上 明	(株) 金栄代表取締役専務
理 事	井上 誠治	井上印房 代表
理 事	林 太一郎	富山県社会福祉協議会専務理事
理 事	岡本 武勇	大山中央農業協同組合代表理事組合長
理 事	佐伯 吉昭	佐伯外科病院院長
理 事	笠島 學	医療法人社団紫蘭会光ヶ丘病院理事長
理 事	高田 順一	阪神化成工業株式会社代表取締役社長
理 事	田中 信夫	伏木燃商株式会社
監 事	高瀬 清春	公認会計士高瀬清春事務所
監 事	後谷 清文	富山県医務課長

財団法人富山県アイバンク 評議員名簿

(平成11年7月現在)
計53名

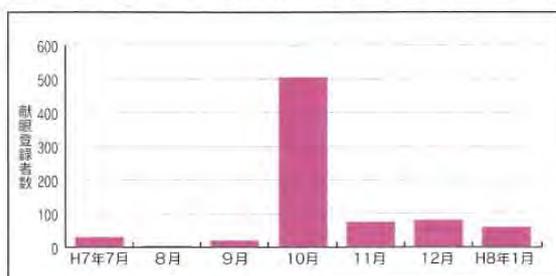
評議員名	所 属	評議員名	所 属
三鍋 敏一	富山	永森富士雄	高岡南
勝原 浩	富山みなど	早川 毅	高岡中央
波岡 邦夫	富山雷鳥	宮崎 明	氷見
浜谷 行男	富山水橋	鳥山 博	高岡伏木
野村 健造	富山南	渋谷 漣一	新湊
酒井 浩一	富山東	藤岡 洋保	小杉
井澤 敬	富山平成	河合 宏和	大門
中村 喬子	富山ちゅうりっぷ	花島 栄一	砺波
宮坂 武志	富山セントラル	林 三郎	小矢部
増山 重保	八尾婦中	流田 範男	となみセントラル
安藤喜久治	富山神通	井上 学	となみ東
高尾 幸億	大山	利波 宗雄	富山県善意銀行事務局長
篠川 信継	富山西	林 照拓	H10年度1R1ZC
高見 英生	大沢野	高桑 正雄	H10年度2R1ZC
田口 徹忠	富山昭和	戸澤 克行	H10年度2R2ZC
加藤 秀雄	細入	谷崎 吉揮	H10年度2R3ZC
開田 政則	滑川	廣嶋 治樹	H10.1R四献アイヘルス委員
渡部 佐敏	黒部	東海 一正	H10.2R四献アイヘルス委員
富樫 宗治	上市	田中 紀男	H11年度1R1ZC
榊原 博義	立山	藤井 昭	H11年度1R2ZC
宮田 泰昭	滑川有恒	坂井 穂悦	H11年度1R3ZC
森島 憲秀	入善	福田 宗志	H11年度2R1ZC
河崎 直通	魚津	水越 二郎	H11年度2R2ZC
折戸 彰	朝日町	金堂 久哉	H11年度2R3ZC
渡辺 正光	高岡	石黒 嘉明	H11.1R四献アイヘルス委員
五箇 献一	高岡古城	小山 幸俊	H11.2R四献アイヘルス委員
大角 勲	高岡志貴野		

第2回献眼運動富山県民大会

開催日時 平成11年11月7日(日) 午後
開催場所 富山国際会議場(富山市大手町)
主催 (財)富山県アイバンク
共催 ライオンズクラブ国際協会334-D地区(予定)

お問い合わせは、

〒930-0194 富山市杉谷2630 富山医科薬科大学眼科内
財団法人富山県アイバンク事務局
TEL (076) 434-5710・FAX (076) 436-0146



平成7年10月に「第1回献眼運動富山県民大会」を開催し、その年の10月には過去最高の503名の献眼登録を頂きました。本年11月に「第2回献眼運動富山県民大会」の開催を予定していますが、今回は、献眼登録県民10%を目指して普及啓発をおこないます。



編集後記

献眼提供された方の葬儀に参列して弔辞を読んだことがある。ノンライオンだった。亡くなられてきっかけをつくったのが娘さんの機転。「父さん、たしか献眼してた筈よ。」伯父さんにうちあけて親族みんなで献眼預託登録カードを捜し出した。親族挨拶で「この娘のお蔭で献眼の意志がかなえられて本当によかった。よく人の世話をした人でしたが亡くなる最期まで善意を尽くして逝った」と伯父は故人を讃えた。いたく感動した。

今年に入って献眼者が8人、角膜移植手術を受けた人が10人。なお、角膜移植を希望し

現在手術を待つ人が16人もいるそうである。6月末の登録者数が16,970名、だが崇高な精神が生かされないケースもかなりと聞く。

私の献眼預託登録書と腎臓提供者カードは額に入れて妻の分と一緒に見やすい箇所に掲げている。

アイバンク便り第6号を機会にライオンズクラブや家族や職場などでこの様なことも話題にされ、献眼に対するご理解を深めて下さるようお願いいたします。なお、ご意見や質問をアイバンクへFAX下さい。

理事・岡本武勇

★広報委員

伊勢 豊彦 岡本 武勇
金井 澄子 寺崎 達二
林 太郎 村上 明
山下 和夫

第6号 平成11年8月1日

発行

財団法人 富山県アイバンク

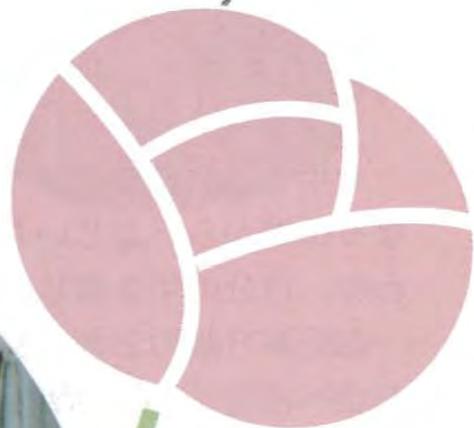
富山市杉谷2630

富山医科薬科大学眼科内

TEL (076) 434-5710

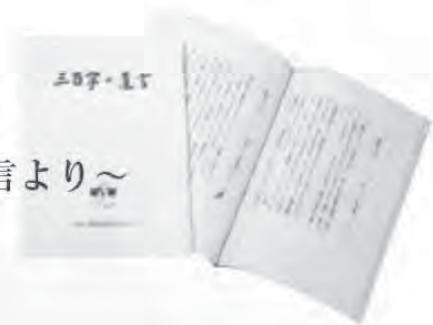
発行人 井村 東司三

富山県アイバンク だより



この医療機器プリズムは献眼いただいた尊い角膜を有効に使わせていただくため、移植を受ける患者さんの網膜や視神経の状態を術前に検査するものです。この機器はライオンズクラブLCIF援助金と県内ライオンズクラブの協力金で導入されました。

生き続ける二つの眼 ～三百字の遺言より～



今年も元旦に神社参りを済ませ、家族揃って朝食につくと、1年生になる孫娘から「おじいちゃん、もう赤どうげん、いつ着るの」とふと言われ、自分の年を感じた。もう60歳に近い。

自分が8歳のとき、父親は4人の男の兄弟を残して戦死した。終戦後たいへん苦しい生活が続き、サラリーマン、独立と40年余りの多難の道を歩んできた。娘3人、孫が3人、皆様のお陰で何とか順調にきたことに感謝している。縁あってライオンズクラブに入会させていただいて13年余り、少しでも何かに奉仕をとアイバンクに献眼を登録、家族は知らないと思います。今まで生き続けてこられたのもこの2つの眼のお陰であると感謝しているだけに眼を求めておられる方に喜んで差し上げ、末長くこの眼を輝かせていただきたいと思います。

妻、子供達に自分の人生の最後の献眼を財産遺言にすることを望みます。

橋爪 豊信
(砺波ライオンズクラブ)
平成11年11月ご逝去

献眼提供者遺族としての感謝

福野町
橋爪美江子

およそ病気など寄せつけない元気で大きな身体、そして何事にも心配りが届き町議、社長、そしていろいろな役職をこなしていた夫が突然病魔におそわれました。主治医より少し体を休めなさいと言われた8月25日入院してから約3ヵ月、11月16日に看護の甲斐もなく僅か61歳の若さでこの世を去りました。

あまりにも急なので私も子供たちも唯
おろおろするだけで誰が何を言っても
耳に入らなかった時、主人の弟が「姉
さん、兄貴はアイバンクに登録してい
たがどうする？」とまだ病院にいる時
に言われました。私は登録をしていたこ
とを思い出し、「そう言えばそうだったね。
手続きなど分からないのでお願いします。」と
弟にたのみました。



心が動揺していましたので弟が言って下さらなければ気がつかなかっ
たと思います。そしてその後、富山県アイバンクから「三百字の遺言」
に主人の文章が出ていることを弟から知らされました。驚いて早速読ん
でみると「生き続ける二つの眼」という題でした。そこにはたった三百
の文字でしたが、「自分が8歳の時に父親が戦死した」こと、「戦後大変
苦しい生活が続いた」こと、そして「独立後順調にこれたのもこの二つ
の眼のお蔭であった」こと、「そのお返しにせめてこの眼を役立てほし
い」、さらに「妻、子供達に自分の人生の最後の献眼を財産遺言にする
ことを望みます」と結んでありました。

私は主人の遺言どおり献眼させていただくことが出来、私は妻として
の役割を果たせたことを喜んでおります。



葬儀には井村理事長さんより心のこもった弔辞
を読んでいただきました。そして49日の法要を
済ませた頃、富山県アイバンクより一通の手紙を
いただきました。それには「主人の眼がある青年
に提供され、喜びの気持ちが書いてあり感謝され
ています」との封書が届き、私はポッカリあいた
心の中に温かいものが拡がりました。〈主人の眼
よ、末永く活躍してください〉と祈らずにはおら
れません。

※「三百字の遺言」をご希望の方は、アイバンク事務局までご連絡ください。

献眼者ご芳名

平成11年7月～平成12年12月まで

平成11年

- 7月 故 山下かずい様 (高岡市)
- 8月 故 東海 芳之様 (氷見市)
- 9月 故 林 敏雄様 (氷見市)
- 11月 故 小林 喜市様 (新潟県)
- 故 大坪 徳松様 (黒部市)
- 故 橋爪 豊信様 (福野町)

平成12年

- 2月 故 松田 良雄様 (富山市)
- 5月 故 富山キクエ様 (魚津市)
- 故 黒川外喜夫様 (小杉町)
- 7月 故 佐野みさを様 (高岡市)
- 8月 故 石崎 久直様 (富山市)
- 11月 故 新谷 修一様 (富山市)

—謹んでご冥福をお祈り申し上げます—



県厚生部長からの厚生大臣感謝状の伝達模様とご遺族の皆様 (於 県庁特別室)

開眼者の手記

はじめまして。

私は、福島県に住む、3歳と9ヶ月の子供を持つ母親です。

昨年の事となりますが、娘に角膜を提供して頂き、本当にありがとうございました。

献眼していただいた御家族の皆様には心から感謝しております。

手術から半年がたち、やっと私も娘もこれから進むべき道が決まり、精神的にも落ち着いた所で、この手紙を書いています。

もっと早くお返事を書きたかったのですが、娘の目の事、体の事を考えると、悩む日々が続き、今日にまで至ってしまいました。

今、娘は9ヶ月になりました。娘は、ピーターズ奇形と言う病気で、産まれた時、すぐに目の異常が見つかり、総合病院へ搬送されました。

私にとって、2人目の子供でしたが、まさか、自分が障害を持った子を産むとは考えた事もなく、私同様、主人、家族も大変なショックを受けました。娘は、お腹の中から病状が進行していて、右目はもう、手のつけられない状況で、光も感じる事もできません。左目は右目より少し進行が遅かったせいか、光にだけは反応していましたが、少しずつ右目と同じ様に症状が変わってきた為、角膜移植手術へと、決断する事になりました。

不安でいっぱいだった手術も9月23日に無事終わり、改めて、娘の目を見て提供して下さった御主人様、その家族の皆様には何とお礼を申し上げれば良いものかと、感謝の気持ちでいっぱいになり、私もこの恩はきちんと返していかなければと思ひ、すぐにドナーカードに自分の意志を記入しました。直接、御家族の皆様には、この感謝の気持ちは、お返しする事はできませんが、見ず知らずの私の娘にして頂いた事は、私が必ず同じ思いをしている方へ返して行きたいと思っています。

今、娘の左目には御主人様の角膜が娘の目を守ってくれています。

いろいろと心配な事を抱えている娘ですが、御主人様の気持ちに恥じる事のない様、前向きに生きていこうと思っています。本当にありがとうございました。

平成12年3月

献眼登録

富山県アイバンの理事長
井村 東司三



登録を奨めると、先ず返ってくる言葉は「痛いでしょう？」と大抵一度は言われる。生き馬の目を抜くという江戸の咄から出てくるらしい。亡くなってからの事で、その後の火葬を熱いだらう、怖いと言う人はいない。

取られると思うのと、提供すると思うのとでは、気持ちも違って来るでしょうが、同じ仏教国のスリランカでは、現世で善行を施せば来世は必ずより良い人生に生まれ変わると信じられ、献眼運動に抵抗を感じずる人は少ないと聞いている。

私は提供すると同時に、一緒に燃やしてしまわず、2人の方に移り移って（寄生して）その方たちに役立ちながら生き続けさせて頂く、有難いと思う気持ちと半々だと思って誰方にも御奨めしているのです。

ご芳志ありがとうございました。

平成11年1月～12月
敬称略

□寄付者 ご芳名

☆一般

太田光昭	30,000	島倉志摩子	2,000
沼田益枝	2,000	メガネハウス	50,000

☆ライオンズクラブ関係

光が丘病院（高岡LC）	800,000	井村東司三（高岡古城LC）	500,000
大黒幸雄（高岡伏木LC）	200,000	阪神容器株式会社（富山LC）	200,000
伊勢豊彦（高岡古城LC）	100,000	高瀬清春（富山LC）	100,000
高見俊江（富山東LC）	100,000	寺崎達二（魚津LC）	100,000
関口明出（魚津LC）	50,000	野村謹吉（砺波LC）	10,000
堀内道子（高岡古城LC）	10,000	矢部優子（高岡古城LC）	5,000

富山ライオンズクラブ	1,401,041	魚津ライオンズクラブ	100,000
黒部ライオンズクラブ	100,000	高岡古城ライオンズクラブ	100,000
1R3Zライオンズクラブ	100,000	2R1Zライオンズクラブ	100,000
2R3Zライオンズクラブ	100,000	2R2Zライオンズクラブ	100,000
新湊ライオンズクラブ	100,000	大門ライオンズクラブ	100,000
杉の会（小杉ライオンズクラブ）	50,000	氷見ライオンズクラブ	55,000
		富山雷鳥ライオンズクラブ	8,000

□賛助会員

☆一般

小野正裕 金井澄子 正川敏治
宝田雅子 喜多弘江 城川文郎
尾崎真由美 浅香猶子 島倉志磨子
小沢正康 堀ヤエ子
リードケミカル株式会社 富山県人社
株式会社ツムラ富山営業所
株式会社ニテック販売金沢支店
株式会社松本グローバルメディカル
木戸クリニック こしふ眼科クリニック
八田眼科医院 片口眼科医院 越生眼科医院
斉藤眼科医院 片山眼科医院
藤巻眼科クリニック 大角眼科クリニック
土田眼科医院 水野眼科医院
マリエ眼科クリニック 山田祐司眼科医院
桐沢眼科医院 石田眼科医院 千羽眼科医院
水木眼科医院

☆ライオンズクラブ関係

・富山ライオンズクラブ

株式会社富山第一銀行
北陸クロレラ食品有限会社 北陸銀行

・富山雷鳥ライオンズクラブ

太田 茂

・富山東ライオンズクラブ

土肥正昭 山本辰男
能瀬金城堂

・富山セントラルライオンズクラブ

富山セントラルライオンズクラブ

・富山神通ライオンズクラブ

富山神通ライオンズクラブ

・富山ちゅうりっぷライオンズクラブ

広野京子 小野睦子 中村喬子
広野登志子 長瀬知子 高田食糧

・富山昭和ライオンズクラブ

高田順一 片桐朝毅
富山昭和ライオンズクラブ

・大山ライオンズクラブ

花房紀行 岡本武勇 清水喜久治

高尾建設株式会社

・黒部ライオンズクラブ

金田 亮 山口正人 山田晃司
油谷靖彦 佐藤進也 荻野 功
柳原文男 中野保夫 羽黒唯一
米澤直昭 室生新二 川端康夫
畠平與作 中井紘明 松倉正機
島田興治 桶屋 稔 池田健吉
下坂芳宏 川本元充
有限会社トータルライン
株式会社サニードライブロダクト
共和土木株式会社 株式会社吉田商会

・上市ライオンズクラブ

坂井穂悦 浜田文二 富樫宗治
松本幸雄 辻 敏治 野崎晴文
酒井久光 佐々木照之 井上誠治
中田真弘 畠平輝秋 酒井眞次
能登 寿 山本智徳 広田隆介
西田克美 小森武次 藤縄千栄子

・入善ライオンズクラブ

有限会社黒東衛生

・魚津ライオンズクラブ

石橋嘉夫 河崎直通 高縁 勉
佐々木幹郎 岡本賢三 坪崎良雄
山口正伸 玉島昭男 八木 洋
石崎敬治 谷口正明 仲俣 勲
広田清定 上里賢治 松原正治
寺崎達二 入井孝博 小西 清
水上宗久 川上嘉男 慶野耕一
高緑 勲 稲場弘雄 富山 剛
太陽スポーツ販売(株) (株)伊東製作所

・高岡古城ライオンズクラブ

北村良計 青木安子 堀内道子
宮重清一 村本勝夫 金山嘉城
清都慶介 黒谷他津雄 上野宏芳
若森征雄 嶋田 端 宮岡敏之
福井 豊 大村松至 伊勢豊彦
鷺山浩一 本保正夫 油谷恒雄

江尻修一 北陸プレハブ輸送株式会社
塩谷建設株式会社 株式会社サイゴ堂
オークス株式会社高岡支社
相互企画印刷株式会社
井上機材(株) 株式会社モトヨシ美術印刷

・高岡中央ライオンズクラブ

(株)三輝
株式会社岩黒製作所
第一物産株式会社

・高岡伏木ライオンズクラブ

吉野順作 中村嗣男 赤堀宗平
大黒幸雄 川合悦夫 山 孝之
鳥山 博 高井逸朗 角村清隆
深田清人 関本正則 瓶谷哲哉
青木英勝 富士電子株式会社
株式会社マルチアクセスカンパニー
有限会社平野石油店 高岡石材株式会社
株式会社セリック 日本海油送株式会社
医療法人社団紫蘭会
伏木海陸運送株式会社 有限会社平和石油
株式会社フシキ住設 株式会社ホクジー
有限会社引網香月堂 東光運輸株式会社
セントラル石油瓦斯株式会社
有限会社山下建築設計事務所
有限会社笹島商事 日光商事
丸進商事株式会社 山産商会
北陸銀行伏木支店 北越電設

・高岡南ライオンズクラブ

高岡南ライオンズクラブ

・小杉ライオンズクラブ

有限会社アイホーム
株式会社富山セラミック販売
有限会社ティケイジュエリー
株式会社なかやま 金山郵便局
岩田工業株式会社 中村楼
有限会社島種苗店 株式会社立山興産
伸栄工業株式会社 株式会社パスコ
有限会社大坪自動車販売 高島翠古堂
鎧塚翠山堂 株式会社新日本地所
富山テレビ 有限会社しみず

株式会社太陽空調サービス
シンコー運輸倉庫有限会社
ヤマサン食品工業株式会社
株式会社サンライズ シンコー産業有限会社
タイコー商事株式会社 有限会社フライト開発
木村経営会計事務所

中田土地家屋調査士事務所
竹本建具店 大谷歯科医院
株式会社須崎組 有限会社エイ・エル・ピー
株式会社ニロテクノ 太閤山温泉
株式会社ベストスリー

・となみセントラルライオンズクラブ

浅田久直 安念康治 石黒 稔
石黒康邦 今田一昭 大島肇一
太田 守 大野実留 大橋利則
大村 武 岡部昇栄 雄川洋一
沖 敬 小野豊次郎 金井正信
金子 豊 下保正信 河原貞雄
北川成美 木田裕也 瘡師丈夫
久保河内功 熊野 清 熊野澄夫
熊野俊明 黒田文彦 金堂久哉
五島辰夫 境 貞雄 堺 省二
佐武 勇 佐藤幸一 佐藤 博
沢田力弥 滋野留男 高畠外喜夫
竹部俊道 塚田一昭 鶴巻弘文
寺井堅八 中田 勲 中西 修
流田範男 鍋沢俊夫 鍋田信幸
根尾まり子 野口一富 萩原真人
橋爪征男 林 修二 林 忠男
林 豊輝 原田知巳 原野久夫
張田孝一 馬場恵一 福井靖人
堀田 隆 宮脇正秀 宗景 昭
本居宏一 森 秋也 森川辰夫
山崎 泉 山崎喜作 山田 繁
山田保博 山本宣幸 横山征四郎
芳崎強誠 吉田 隆 吉田未治
吉田光男 米田隆治 米原 蕃
米林清一

・砺波ライオンズクラブ

株式会社ガスコムノムラ

募金ありがとうございました。

☆一般

いきいき健康と長寿の祭典	1,240	チックタック小杉東店	23,059
井村医院	38,132	チックタック上赤江店	24,883
北日本自動車学校	1,108	チックタック清水町店	18,639
ホットスパ大島店	4,390	チックタック大光寺店	7,477
新・宝田クリニック	475	チックタック大沢野店	9,181
阪神容器(株)	97,980	チックタック津幡江店	13,258
中西グループ	20,101	チックタック姫野店	10,948
土田眼科医院	6,392	チックタック氷見稲積店	8,737
北陸銀行石動支店	1,000	チックタック伏木古府店	5,762
理事・評議員会懇親会	154,821	チックタック豊田店	7,855
富山済生会病院	14,089	チックタック本郷店	12,200

☆チックタック関係

コンビニタウン魚津店	2,751	チックタック本部店	5,670
コンビニタウン朝日町店	2,485	チックタック末広町店	7,203
コンビニタウン入善店	21,041	チックタック問屋センター店	20,761
チックタックルート41店	7,804	チックタック野村第5店	7,438
チックタック沖塚原店	7,936		
チックタック下大久保店	5,671		
チックタック岩瀬西宮店	8,053		
チックタック古沢店	4,382		
チックタック戸出春日店	4,391		
チックタック五福店	3,113		
チックタック国分浜店	3,407		
チックタック黒部田家店	7,690		
チックタック作道店	3,555		
チックタック三日市店	21,617		
チックタック若富店	16,084		

☆ライオンズクラブ関係

富山ライオンズクラブ	5,577
富山東ライオンズクラブ	24,589
富山神通ライオンズクラブ	5,114
富山西ライオンズクラブ	12,100
細入ライオンズクラブ	19,367
魚津ライオンズクラブ	15,064
八尾婦中ライオンズクラブ	40,015
高岡古城ライオンズクラブ	377
高岡志貴野ライオンズクラブ	13,345
氷見ライオンズクラブ	120,432

藤巻篤子さん
CD発売!!

チャリティコンサートなどでアイバンクの活動をご支援いただいている藤巻篤子さんがCDを発売されました。売上金の一部をアイバンクへご寄付いただけるということでここに紹介させていただきます。

ATSUKO「少女のように」 美野春樹 編曲

お問い合わせは アイバンク事務局まで TEL (076) 434-5710

献眼運動ご協力ありがとうございました。



H12年4月25日福岡町Uホールフェルベール1周年記念「ベギー葉山」コンサートにて献眼登録活動を行いました。(高岡古城LC)



第2回 献眼運動富山県民大会

主催/財団法人富山県アイバンク 共催/ライオンズクラブ国際協会334-D地区

財団法人 富山県アイバンクへ角膜
CIF 援助交付金による
クラブ国際協会334-D地区 1R



援助交付金による医療機器贈呈式
4-D地区 1R・2R 38クラブ



援助交付金による
国際協会334-D地区 1R



H12年5月24日ライオンズクラブLC1Fと県内ライオンズクラブの協力により、角膜移植の医療機器贈呈式がとり行われました。



H11年11月7日富山国際会議場において「第2回献眼運動富山県民大会」を開催いたしました。



富山県アイバンクへ角膜移植機器の寄贈事業
援助交付金による医療機器贈呈式
国際協会334-D地区 1R・2R 38クラブ合同事業



<連載>

眼のはなし

《患者さんのための緑内障教室》



富山医科薬科大学眼科助教授
門井 千春

なぜ緑内障になるのだろう

●緑内障ってなに？

緑内障とは、眼が正常機能を維持しうる以上の眼圧のために、一時的あるいは永続的に視機能障害をきたす疾患をいいます。現在、日本の失明原因の上位をしめています。遺伝的要素もあります。

●眼圧ってなにけ？

タイヤにやうき輪に空気をいれる時のことを思い浮かべてください。空気を入れれば入れるほど、空気圧が高くなってかたくなります。

眼球もタイヤやうき輪のように容積が決まっているので、中に詰まっている液体(房水)の量が多くなると圧が高くなるのです。このような眼球的圧を眼圧といいます。眼圧の適正值には、個人差があります。

●どうして緑内障になるの？

眼圧によって眼の奥にある視神経の血流が悪くなったり、変型がおきたりして、視神経が障害されるために、ものみえる範囲(視野)や視力が悪くなるのです。障害をうけた視神経は再生することはありません。そのため、早期発見・早期治療が必要なのです。

視神経ちゃどこけ？

●40歳以上の30人に1人

日本眼科医会の調査によれば、40歳以上の30人に1人は緑内障と診断されています。自覚症状がない場合も多いので、定期的な目の検査(年1~2回)をお受けになることをおすすめします。

急性と慢性、どこがちがう？

●急性緑内障とは？

目の中の液体(房水)の出口が急激につまると、眼圧が急速に高まります。こうなると、目が痛みだし、同時に激しい頭痛や吐き気がおこります。そのため、脳やお腹の病気と間違えて、手当てが遅れ失明する場合があります。女性に多く、男性

の3倍もみられます。

●慢性緑内障とは？

目の中の液体(房水)の出口が少しずつつまると、眼圧が少しずつ高まります。病気の進行が緩やかなので、初期には自覚症状がなく、気付かないうちに視野が狭くなっていたり、視力が落ちていたりします。

急性緑内障より慢性緑内障のほうがより多くみられます。

検査で早期発見を

～緑内障になっていないだろうか、緑内障が進行していないだろうか～

緑内障を調べるには、視力検査、眼圧検査、眼底検査、視野検査はどれも必須です。

●なぜ眼圧が上がるのか？—眼圧検査—

目の中の液体(房水)は毛様体というところで作られ、線維柱帯というめざらを抜けてシュレム氏管という排出管へ流れていきます。流れながら、目の組織に栄養を与え、老廃物を回収していきます。しかし、めざらのつまりや流路の閉塞によって房水の排出が滞ると眼圧が上がるのです。

眼圧は10~21mmHgが正常値の目安とされてきましたが、この眼圧の人でも緑内障になるひとがたくさんいます。人によって適正眼圧はばらばらです。眼圧だけで緑内障を判断するのは不十分です。

●目から病気がのぞいている—眼底検査—

眼底検査は、目の底に光をあててのぞきこむことによって、目の視神経や網膜、血管を直接観察することができます。

緑内障の進行にともない、視神経のくぼみは大きくなり、色は白っぽく変化してきます。

●大切な視野の検査

一点をじっと見つめているときに、物が見えていない範囲を視野といいます。

緑内障により視神経の障害が生じると、視野に暗点とよばれる見えない部分がでてきます。進行すると、暗点はじわじわと大きくなり、周辺部をおおうようになります。さらに進行すると、中心部のわずかな視野だけが残ります。もっと進行すると中心部の視野もなくなり、失明してしまうのです。一度失った視野は元にもどりません。できるだけ暗点の小さいうちに発見し、治療を開始することが大切です。

●大切な目薬の役割

緑内障性の変化が出ている方は、いままでの眼圧が高すぎたということになりますので、眼圧を下げるような治療を開始する必要があります。そのためのお薬には「目薬」、「内服薬」、「注射薬」の3つのタイプがあります。

「内服薬」、「注射薬」は急いで眼圧を下げる必要がある場合に、一時的に行うことがほとんどです。通常は緑内障患者さんに、ご自身で目薬をつけて頂くことが治療の基本になります。目薬は1回1滴ずつで十分です。回数を守って点眼してください。

また、2種類以上の目薬を処方されている方は、間隔を5分以上あけて点眼してください。

手術およびレーザー治療

～目薬が先かレーザーが先か～

緑内障のタイプによっては、目薬よりも、レーザー治療が優先される場合があります。特に急性緑内障の場合がそうです。慢性緑内障の一部にもレーザー治療を要するものがあります。房水の流れをよくすることが目的です。

一方、目薬の治療を優先するタイプの緑内障であっても、目薬だけで、十分に眼圧が下がらない場合は、レーザー治療や手術室での本格的な手術を受ける必要があります。

緑内障と上手につきあうには…

緑内障は早期に発見し、適切に治療すれば失明をまぬがれることのできる病気です。規則正しい生活をこころがけ、定期検診を受けましょう！

コーディネーター日記 その2

(財) 富山県アイバンク事務局
入江 真理

電話のベルで浅い眠りから眼が覚めた。大学の当直の先生からで献眼の連絡である。早速、献眼者の名前を聞いてびっくりした。詳細についてメモをとっている間もその方の顔が浮かんだ。

平成7年2月、外来の受付の方から呼び出しがあった。患者さんでアイバンクに登録したいという方がいるので来てほしいとのことである。すぐにパンフレットをもっていった。

その方はIさんであった。眼科には全身疾患による眼の定期検診で何ヶ月かに一度来院されていた。Iさんが言われるには、「臓器は無理だけど唯一眼だけは提供できる。献眼して世の中のお役にたてるのならそれに越した事はない。」と。奥様共々すぐに登録の手続きをした。あれから5年、こんなに早く御連絡を頂くとは思っても見なかった。

大学病院での摘出となった。たくさんのお家族様が病室につめておられた。奥様に献眼、採血についての説明を行い御承諾を頂いた。

小一時間で摘出が終わり御遺族様にお顔を確認して頂いた。奥様がおっしゃった。「お父さんの言っていたように(献眼)したよ。」

ご葬儀に理事長と参列した。たくさんの方が参列されていた。息子さんの御挨拶で「厳格なお父さんであったこと、家族の和を大切にされるお父さんであった。」とおっしゃった。

読経の流れる中、Iさんのことを思い出した。

外来受診の時にはいつも「視力の順番はまだか？」とちょっと厳格なお顔で聞いてこられていた。一見おっかなそうなお父さんという感じであった。そんなIさんが献眼を考えられたのも温かい御家族に囲まれていらっしやっただからかなあと想像した。

「Iさん、貴方からの贈り物を受取った若者は、これから恋をし、人生の伴侶を見つけ、可愛い子供の父となり、山あり谷ありの人生を送る事でしょう。見守って下さいね。」

祭壇のお写真のお顔はにこにここと笑っていらっしやっただ。

平成11年度事業報告

平成11年度の献眼登録者は1,126名で開設以来の累計は17,416名となりました。
平成11年度の角膜移植希望待機者は、12月31日現在において20名となりました。
今年度の献眼者は14名で角膜移植を受けたのは、18名となりました。

- 1月11日：平成10年度日本財団補助金事業についての監査。(事務局にて)
18日：平成10年度事業報告並びに決算報告の監査。(事務局にて)
19日：富山ちゅーりっぷLC例会訪問。(常務理事高田)
20日：富山水橋LC例会訪問(常務理事高田)
：新湊LC例会訪問(常務理事大黒)
21日：富山神通LC例会訪問(常務理事高田)
26日：富山セントラルLC例会訪問(常務理事高田)
27日：富山東LC例会訪問(常務理事高田)
27日：高岡済生会病院にて看護婦さんへのアイバンクについての説明会出席(事務局)
28日：富山雷鳥LC例会訪問(常務理事高田)
29日：理事会開催
31日：厚生省研究班班会出席(於 東京 事務局)
- 2月 4日：朝日LC例会訪問(常務理事高田)
：理事会開催(於 富山自遊館)
9日：大山LC例会訪問(常務理事高田)
10日：上市LC例会訪問(常務理事高田)
16日：献眼者のご葬儀参列(理事長・事務局)
17日：富山南LC例会訪問(常務理事高田)
18日：第17回アイバンクシンポジウム出席(理事長・常務理事・事務局)
- 26日～27日：東海北陸ブロック連絡協議会出席(理事長・常務理事・事務局 於 金沢)
- 3月 3日：献眼者のご葬儀参列(理事長・事務局)
5日：JATCO会出席(於 サンフォルテ)
11日：厚生大臣感謝状伝達式(於 県庁特別室)
12日：富山平成LC例会訪問(常務理事高田)
16日：滑川有恒LC例会訪問(常務理事高田)
17日：大門LC例会訪問(常務理事大黒)
23日：富山昭和C例会訪問(常務理事高田)
25日：献眼者のご葬儀参列(理事長・事務局)
28日：北日本放送「もっともっと富山 アイバンクは今」番組放映
- 4月 4日：献眼者のご葬儀参列(理事長・事務局)
20日：富山県善意銀行献眼献体合同法要出席(理事長・事務局)
23日：厚生省研究班班会出席(於 東京 事務局)
30日：献眼があった。
- 5月 8日：献眼者のご葬儀参列(理事長・事務局)
15日：献眼者のご葬儀参列(理事長・事務局)
18日：臓器移植に関する委員会(富山医科薬科大学開催)出席
23日：富山眼科集談会出席(於 富山電気ビル 事務局)
- 6月21日：常務理事会開催(於 自遊館)
25日：院内コーディネーター研究会出席(JATCO開催)
- 7月11日：厚生省研究班班会出席(於 横浜 事務局)
13日：献眼者のご葬儀参列(理事長・事務局)
24日：理事・評議員会開催
30日：第22回全国アイバンク連絡協議会出席(理事長・常務理事・事務局 於 東京)
- 8月18日：ライオンズクラブ2R2Z公式訪問にて寄付金を頂いた。
19日：ライオンズクラブ2R1Z公式訪問にて寄付金を頂いた。
23日：献眼者のご葬儀参列(理事長・事務局)
25日：ライオンズクラブ2R3Z公式訪問にて寄付金を頂いた。
26日：厚生大臣感謝状伝達式(於 県庁特別室)
- 9月 6日：3バンク連絡協議会会議出席(於 県民会館)
10日：院内コーディネーター研究会出席(於 県民会館)
13日：富山医科薬科大学臓器移植委員会出席(事務局)
19日：つくしのコンサート参加(富山東LC主催)
21日：献眼者のご葬儀参列(理事長・事務局)
- 10月 3日：街頭キャンペーン(腎友会主催)参加(大和前 事務局)
8日：『アイバンクチャリティー長岡すみ子民謡ショー』にて富山LCより寄附を頂いた。
9日：理事・評議員会開催(於 富山第一ホテル)
10日：厚生省研究班班会出席(於 東京 事務局)
- 11月 6日：献眼者のご葬儀参列(事務局)
7日：第2回献眼運動富山県民大会開催(於 富山国際会議場)御協力をお願いの普及啓発を行った。
7日：新湊LCチャーターナイト35周年にて寄附を頂いた。
8日：献眼者のご葬儀参列(理事長・事務局)
13日：第7回組織移植医療研究会参加(事務局 於 大阪)
- 10日～11日：いきいき富山健康と長寿の祭典参加(於 県民会館)
19日：献眼者のご葬儀参列(理事長・事務局)
26日：LC334複合地区4献シンポジウム出席(於 金沢)
- 12月14日：理事会開催
16日：黒部ライオンズクラブクリスマス例会に出席、寄附を頂いた(理事長・事務局)

収支決算書 (一般会計)

(平成11年1月1日～12月31日)

1.収入の部

(単位：円)

科 目		予 算 額	決 算	差 異
項 目	節			
基本財産運用収入	基本財産利息収入	300,000	266,821	33,179
会費収入	賛助会費収入	2,000,000	1,850,500	149,500
事業収入	幹旋手数料	1,500,000	1,620,000	-120,000
補助金収入	富山県補助金	1,000,000	1,000,000	0
寄付金収入	LC奉仕銀行寄付金収入	4,000,000	4,000,000	0
	寄付金収入	3,100,000	3,370,041	-270,041
	募金収入	1,000,000	1,063,361	-63,361
雑収入	受取利息	10,000	10,404	-404
	その他の収入	30,000	176,265	-146,265
その他	特定預金収入	1,500,000	1,500,000	0
	特別会計振替収入	0	967,297	-967,297
当期収入合計 (A)		14,440,000	15,824,689	-1,384,689
前期繰越収支差額		5,465,933	5,465,933	0
収支合計 (B)		19,905,933	21,290,622	-1,384,689

2.支出の部

(単位：円)

科 目		予 算 額	決 算	差 異	
項 目	節				
事	募集登録費	旅費交通費	50,000	47,760	2,240
		事務消耗品費	100,000	88,975	11,025
		印刷製本費	700,000	595,070	104,930
		通信運搬費	550,000	505,150	44,850
		小計	1,400,000	1,236,955	163,045
業	連絡調整費	諸謝礼	500,000	389,355	110,645
		旅費交通費	500,000	423,980	76,020
		印刷製本費	200,000	52,500	147,500
		事務消耗品費	50,000	5,778	44,222
		器具消耗費	550,000	510,080	39,920
		器具消耗費 (血液検査代)	150,000	148,625	1,375
		小計	1,950,000	1,530,318	419,682

事業費	眼衛生思想	募金費	100,000	52,500	47,500
	普及啓発費	印刷製本費	1,000,000	861,525	138,475
		事務消耗品費	50,000	0	50,000
		広報費	1,000,000	498,700	501,300
		旅費交通費	50,000	19,050	30,950
		研修費	250,000	213,340	36,660
		研究助成金	300,000	300,000	0
		小計	2,750,000	1,945,115	804,885
	その他	弔慰費	200,000	130,000	70,000
		雑費（振込手数料）	50,000	15,405	34,595
		雑費（その他）	300,000	274,863	25,137
		小計	550,000	420,268	129,732
	計		6,650,000	5,132,656	1,517,344
管理費	諸給与	給与手当	3,200,000	2,989,600	210,400
		福利厚生費	450,000	340,638	109,362
		小計	3,650,000	3,330,238	319,762
	会議室	理・評議員会他	450,000	392,344	57,656
		旅費交通費	200,000	157,180	42,820
		小計	650,000	549,524	100,476
	需要費	通信運搬費	500,000	384,437	115,563
		租税公課	0	0	0
		対外渉外費	50,000	29,792	20,208
		事務消耗品費	50,000	22,750	27,250
		賃借料	80,000	69,863	10,137
		雑費	10,000	2,310	7,690
		小計	690,000	509,152	180,848
計		4,990,000	4,388,914	601,086	
総務費	固定資産	什器備品購入支出	300,000	238,024	61,976
	取得支出	小計	300,000	238,024	61,976
	特定預金支出	基本財産積立預金	0	0	0
		第3回県民大会引当預金	500,000	500,000	0

総務費	退職給与引当預金	250,000	100,000	150,000
	減価償却引当預金	250,000	100,000	150,000
	小計	1,000,000	700,000	300,000
特別会計振替支出	第2回県民大会	1,500,000	1,500,000	0
	予備費	0	0	0
	計	2,800,000	2,438,024	361,976
当期支出合計 (C)		14,440,000	11,959,594	2,480,406
当期収支差額 (A) - (C)		0	3,865,095	-3,865,095
次期繰越収支差額 (B) - (C)		5,465,933	9,331,028	-3,865,095

第2回献眼運動富山県民大会特別会計収支決算書

(平成11年1月1日～12月31日)

1.収入の部

(単位：円)

科 目		予 算 額
項 目	節	
特定預金より振替	第2回県民大会引当金	1,500,000
広告費	大会誌広告費	3,210,000
懇親会費	懇親会登録会費	500,000
雑収入	御祝儀	40,000
	募金	34,966
未収入金	広告費半ページ分	30,000
当期収支合計		5,314,966

2.支出の部

科 目		予 算 額
項 目	節	
記念式典	謝礼 小川和久様	500,000
諸大会設営等	アドプロ	2,705,850
会場費	諸備品使用料 (国際会議場)	327,240
雑費	案内状発送・切手代	10,520
雑費	来賓手土産	52,500
	来賓・タクシー・JR等の代金	130,000
	案内状・封筒他	17,187
	懇親会	601,957
	振込手数料・小切手発行手数料	2,415
支出合計		4,347,669
一般会計へ振替	大会特別会計の余剰資金	967,297
当期支出合計		5,314,966

財団法人富山県アイバンク理事・監事名簿

(平成12年8月現在)
理事29名・監事2名

役 職	氏 名	備 考
理 事 長	井村東司三	井村医院 院長
副 理 事 長	高田 真	阪神容器株式会社代表取締役会長
常 務 理 事	大黒 幸雄	(株) MAC代表取締役
理 事	金井 澄子	富山県善意銀行副理事長
理 事	多田 秀一	多田眼科医院 院長
理 事	寺崎 達二	(有) 寺崎樹脂代表取締役
理 事	山下 和夫	山産商会代表
理 事	朝倉 悦子	富山県人事委員
理 事	奥田 紀元	富山県厚生部長
理 事	伊勢 豊彦	(株) セイアグリーシステム代表取締役
理 事	藤沢 実	司法書士藤沢事務所
理 事	早坂 征次	富山医科薬科大学眼科教授
理 事	門井 千春	富山医科薬科大学眼科助教授
理 事	中西 清一	(株) 中西電気工業代表取締役
理 事	広野 克	(株) 広野代表取締役
理 事	村上 明	(株) 金栄代表取締役専務
理 事	林 太一郎	富山県社会福祉協議会専務理事
理 事	岡本 武勇	大山中央農業協同組合代表理事組合長
理 事	佐伯 吉昭	佐伯外科病院院長
理 事	笠島 學	医療法人社団紫蘭会光ヶ丘病院理事長
理 事	高田 順一	阪神化成工業株式会社代表取締役社長
理 事	田中 信夫	伏木燃商株式会社
理 事	清水 英子	富山県善意銀行理事・富山家庭裁判所調停委員
理 事	野村 謹吉	(株) ガスコムノムラ代表取締役
理 事	土田 豊	土田眼科医院院長
理 事	高平 公嗣	富山県議会議員
理 事	杉野 正雄	石動証券(株)代表取締役社長
理 事	水越 二郎	東洋ガスメーター(株)代表取締役社長
理 事	中山 昭雄	
監 事	高瀬 清春	公認会計士高瀬清春事務所
監 事	後谷 清文	富山県医務課長

財団法人富山県アイバンク 評議員名簿

(平成12年8月現在)

計57名

評議員名	所 属	評議員名	所 属
三鍋 敏一	富山	宮崎 明	氷見
勝原 浩	富山みなと	鳥山 博	高岡伏木
波岡 邦夫	富山雷鳥	渋谷 漣一	新湊
大久保才侍	富山水橋	藤岡 洋保	小杉
野村 健造	富山南	河合 宏和	大門
酒井 浩一	富山東	花島 栄一	砺波
井澤 敬	富山平成	中川 謙三	小矢部
荻田 洋子	富山ちゅうりっぷ	流田 範男	となみセントラル
宮坂 武志	富山セントラル	岸 一雄	となみ東
増山 重保	八尾婦中	利波 宗雄	富山県善意銀行事務局長
安藤喜久治	富山神通	戸澤 克行	H10年度2R2ZC
高尾 幸億	大山	谷崎 吉揮	H10年度2R3ZC
大郷 穰	富山西	東海 一正	H10.2R四献アイヘルス委員
高見 英生	大沢野	田中 紀男	H11年度1R1ZC
田口 徹忠	富山昭和	藤井 昭	H11年度1R2ZC
加藤 秀雄	細入	坂井 穂悦	H11年度1R3ZC
開田 政則	滑川	福田 宗志	H11年度2R1ZC
渡部 佐敏	黒部	金堂 久哉	H11年度2R3ZC
富樫 宗治	上市	石黒 嘉明	H11.1R四献アイヘルス委員
榊原 博義	立山	小山 幸俊	H11.2R四献アイヘルス委員
吉田 康昭	滑川有恒	磯野 敏雄	H12年度1R1ZC
森島 憲秀	入善	金子 嘉之	H12年度1R2ZC
河崎 直通	魚津	柴田 和弘	H12年度1R3ZC
大倉 幸二	朝日町	中川 義男	H12年度2R1ZC
渡辺 正光	高岡	稲田 勇三	H12年度2R2ZC
五箇 献一	高岡古城	宮林 信弘	H12年度2R3ZC
大越 弘志	高岡志貴野	吉川 毅一	H12.1R四献アイヘルス委員
中村 知呂	高岡南	辻 章	H12.2R四献アイヘルス委員
石橋 勲	高岡中央		

賛助会員ご加入のお願い

アイバンクは、角膜疾患によって目の不自由な方のために献眼者の募集と移植希望者の募集等の事業を行っています。設立以来の献眼登録者は、平成12年11月現在で約17,790名となっており、また、平成12年11月現在までに94名の方が移植手術を受け、視力を回復しておられます。『明日に明るい愛』を合い言葉に一人でも多くの方に光のプレゼントができるよう努力しています。しかし、年間の事業の運営を円滑に行うには多額の資金が必要となり、この事業費は基本財産の運用収入のほか賛助会員費、寄付金収入を主なる財源として充てております。皆様の格別のご理解ご協力をお願い申し上げます。

賛助会費

団体・法人会員 年会費 1口 10,000円

個人会費 年会費 1口 3,000円

賛助会員にご加入をお考えの方はアイバンク事務局へご連絡下さい。

〒930-0194 富山市杉谷2630

財団法人 富山県アイバンク事務局

TEL (076)434-5710/FAX (076)436-0146

編集後記

第7号「富山県アイバンクだより」の編集会議に出席し、井村理事長はじめ伊勢委員長と広報委員会の皆さんのアイバンクについての熱心な議論を拝聴し御苦勞の様子を垣間見た思いをしております。

一般の県民の皆さんのアイバンクや献眼の認識と理解が、未だ充分でない状況であることを、お聞きしまして「富山県アイバンクだより」の果す役割の大切さを感じた次第です。

全国的に見ても、5,000人の人が待っておられるけれども、献眼は1,500例/年程度

とのことで富山県においても前年の例で献眼者が8名、開眼者が10名とのことで未だ待っている人が16名~20名とのこと、改めて、県民に対するPRの主要性を感じています。

本紙は主にライオンズクラブへの配布と聞いていますが、一般県民へのPRを如何に効果的に行うか、今後の大きなテーマでないかと思った次第であります。

本紙へのご意見、ご指導を賜ります様、お願い申し上げます。

広報委員 水越二郎

★広報委員

伊勢 豊彦	金井 澄子
寺崎 達二	村上 明
山下 和夫	清水 英子
野村 謹吉	水越 二郎

第7号 平成12年12月28日

発行

財団法人 富山県アイバンク

富山市杉谷2630

富山医科薬科大学眼科内

TEL (076) 434-5710

発行人 井村 東司三

富山県アイバンク
だより



「献眼者遺族の手記」

堺 省三

(と な み セ ン ト ラ ル ラ イ オ ン ズ ク ラ ブ)

4月19日、当日も朝から春たけなわの日和で父は日課となっている犬との散歩をおえ、いつもの通り仏壇、弁天堂の参拝と、朝食も普段通りすませて指定席で朝のテレビドラマを見てだんらんしておりましたが、突然身体の不調を訴え、救急車で病院に運ばれました。病院での必死の蘇生治療の甲斐もなく急性心不全で帰らぬ人となりました。その間わずか一時間足らずの出来事で、母はもちろん私たち家族は、何が何やら分からぬまま悲しむ間もなく、仏となった父と共に、親戚、近所の方々に迎えられ仏間へ入り、寺方の手配、葬儀関係を皆さんに任せて、呆然としておりました。

その時、ふと、十数年前家族全員で献眼登録をしたことを思い出し、悲しむ母に、どう納得させれば良いか考えました。

当時、アイバンクに登録する際に「大事な親から授かった体の一部を取るなんて」と、母が反対した事を思い出し迷いましたが、嫁いでいる妹の夫も同じライオンズクラブ会員であり、同時に共に献眼登録者でもあり、「ばあちゃん、今、爺ちゃん目（角膜）をあげるにより、目の不自由な方の役にたてば良いがでないがけ」との言葉に納得してくれました。

その時すでに二時間以上も経過しておりましたがクラブの四献委員長に相談し、委員長の敏速・適切な連絡によりアイバンク事務局より、「時間的に十分余裕があります。一時間後に、摘出手術に来ます。」との連絡を受けました。

検査の結果幸いにも移植に必要とされる角膜細胞も、両眼とも基準以上ありましたので献眼することができました。

葬儀当日も、地区カバナーの村上明ライオンより感謝状を、また、富山県アイバンク理事長井村東司三様よりご丁寧なる弔辞をいただき感激いたしました。

ここで、弔辞の一部を紹介させていただきます。



【献眼は人生最後の奉仕であり最高の御布施であると信じます。棺に納める前に身体の一部でも損傷することに抵抗を感じる方も居られましようが、けれども全部灰にするか、一部でも生き続けさせる途を選ぶか？この一部が即ち献眼、角膜移植であります。】

今、四十九日法要も勤めさせていただき、日常生活にもようやく落ち着きを取り戻しました。こうしている今もどこか父の瞳が生きてお役に立っていることを想うと母をはじめ残された私たち家族はしみじみ献眼をさせていただき本当に良かったと思っております。

最後になりますが、ライオンズ関係並びに多数の方々に深く御礼を申し上げます。



塚 一夫様 (平成13年4月19日ご逝去)

献眼者ご芳名

平成13年1月～平成13年6月まで

平成13年

1月 故 山崎 昭様 (魚津市)

2月 故 笹木 あや様 (婦中町)

3月 故 廣木 うめ様 (黒部市)

故 杉山 和美様 (高岡市)

故 稲村 民子様 (入善町)

4月 故 永森 栄二様 (高岡市)

故 堺 一夫様 (砺波市)

6月 故 尾間勝次郎様 (高岡市)

故 岡田 雅光様 (富山市)

故 大間知弘次様 (富山市)



献眼者ご遺族様へ厚生労働大臣の
感謝状伝達 (県庁特別室において)

開眼者の手記

前略

突然の手紙で失礼いたします。

わたしは8月に角膜を頂いた者です。現在、順調に視力が回復しています。本当にありがとうございました。

最初に角膜移植をしなければいけないと聞いた時は早く手術を受けたいと簡単に考えていました。しかし実際に手術が決まった時、自分が手術を受けれるのは誰かが亡くなり、その御家族の方の承諾があったからという事に気付き、自分の事しか考えていなかった自分を恥ずかしく思いました。それと同時に角膜を提供してくれた方と御家族の方に大変申し訳なく思い悔やみました。

今は感謝の気持ちでいっぱいです。これからも感謝の気持ちを忘れずに、一日一日を大切に生きていこうと思います。本当にありがとうございました。

最後になりましたが、心からご冥福をお祈り申し上げます。

乱筆をお許し下さい。



草々

12月19日



ライオンズクラブとアイバンク

富山県アイバンク理事長
井村 東司三



ライオンズクラブ（創設1917年）が米国オハイオ州セダーポイントで開催した第9回国際大会（1925年）に出席された三重苦の聖女ヘレンケラー女史から「ライオンズの皆さん、暗闇の行進の先頭に立ち、盲人の騎士として愛（Eye）の灯を高く掲げてください。あなたのランプの灯をもうすこし高く掲げてください。見えない人々の行く手を照らすために」と熱唱されたのに深く感動を覚え、以来使命感をもって視覚障害者の為に働きはじめました。白い杖、点字、盲導犬、アイバンクと係ってきました。

アイバンクは現在、国内に51ありますが、濃淡の差はあっても全てのアイバンクにライオンズクラブが関与しています。

アイバンクの最も重要な事は一般大衆への啓発普及と献眼登録でありまして北陸では当県がライオンズを先頭に活躍しておりますが、名称だけは大体知られたようですが理解度はまだ十分でないようです。石川県、福井県のライオンズも当県をモデルに本腰をいれられると思います。

県内広くアイバンク事業に携わってやろうという方々の多くなることを期待します。当然のことながらアイバンクは決してライオンズの専売特許ではありません。

又、病院開発も大切なことで院内コーディネーターの役割を果たしてくださる方が多くなるようもっと働きかけが必要であると思っており取り組んでいるところであります。

明年4月には県アイバンク設立10周年記念大会を計画していますが、まずは尊い献眼をしていただいた故人の方々に対する追悼と敬意そして感謝を込め、御遺族に改めて深く謝意を表するとともに10年間の歩みで現在まで御尽力、御指導、御援助を頂いた県当局をはじめ諸先輩に感謝の辞を申し上げるものであります。次に大会が一つの節目になり今後いよいよ発展していくよう祈念し大きな啓発普及の場となることを期するものであります。

院内コーディネーターとしての アイバンクへのとりくみ

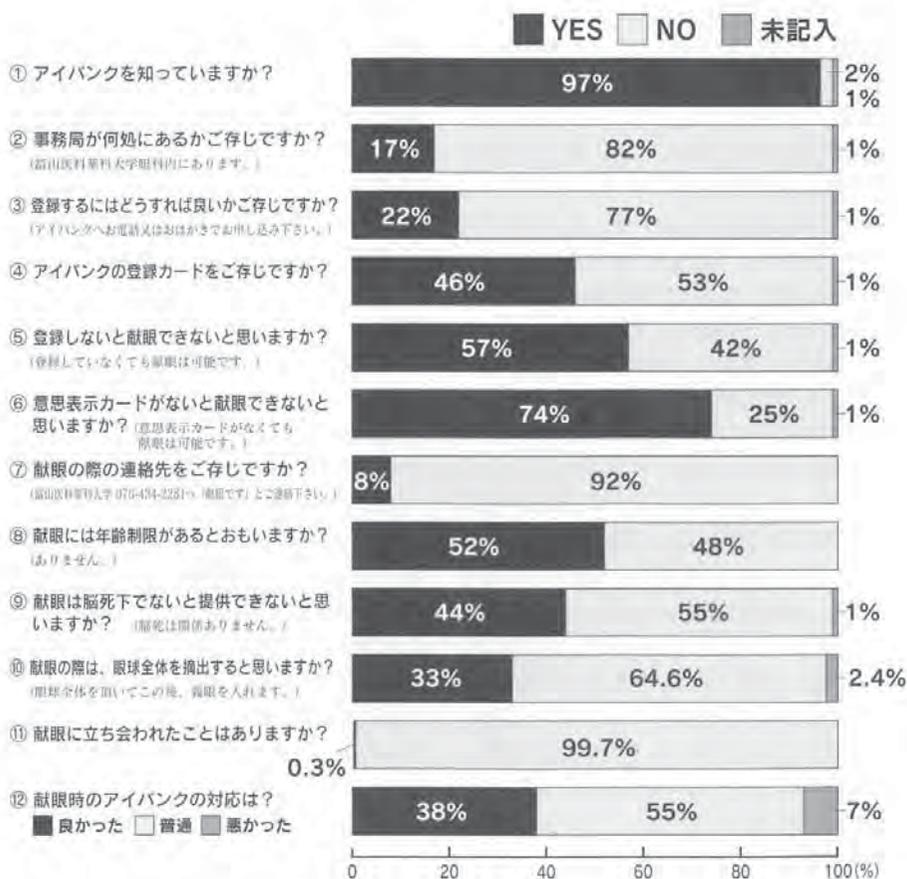
高岡市民病院
峯 美代

脳外科病棟に勤務していた私に、院内コーディネーターとして、県の研究会に参加していく様にとの上司の言葉にとまどいと、医療に従事しておりながら臓器移植に対しての関心と理解が出来ておらず、不安一杯の参加に始まり、早くも2年目になりました。一昨年のある日、病棟に献眼登録をされた患者さんがおられ、実際の提供には結びつかなかったことを耳にしました。とりわけ私が直接対応したわけではありませんでしたが、どうも気になり実際の確認のため、県アイバンクコーディネーターの入江さんにTELをしたところ、亡くなられる少し前より感染症にかかり献眼に至らなかったことを聞き残念な思いと折角の提供者の方の願いが果たせなかったことを思うと、ご遺族の皆様は無念に思っているんじゃないかなと思えました。いったいどんなことを、どう係わっていけばいいのか、自分の役割が見えてこず、モヤモヤとした中で過ごしていましたが、とにかく、婦長会議の席で報告の機会をもらい、院内コーディネーターという立場である自分のアピールと他の婦長達にも関心をもってもらい、スタッフに伝達し、いつか自分達がそう遇した時、スムーズに事が運ばれることを願い、機会あるごとにどんな事でも伝達してゆけばいいのかなと思えました。それからまもなくして50代の癌でいらっしゃる方が献眼の申し出をなさり、先生に相談されているという知らせを聞かせていただき、病棟に出向き、実際の流れ

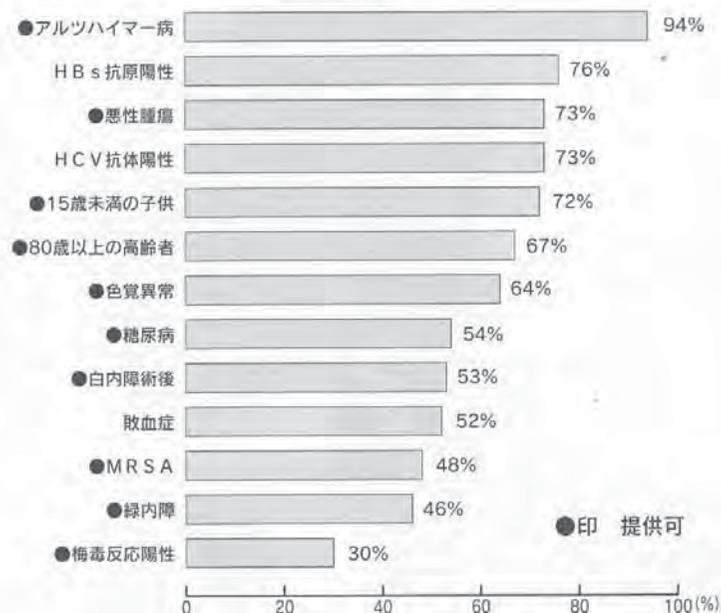
と、家族の反応、本人の思いなどを担当看護婦に聞かせていただき、とても頭の下がる気持ちにさせられました。命をたつていく自分が何か残してやれるものがないかと、強度近眼である娘に眼球をあげ、少しでも役にたたいとの気持ちが強かったのですが、それには適応にならないことを納得されて、他の方に角膜提供をなさったケースでした。その方は摘出後に出血が止まらず10分間程圧迫していたという事も聞き、それらをも含めて報告させていただきました。また、心臓死では、カードがなくても家族の承諾のみで提供出来ることなども加えて話をして来ました。昨年はこれまでの資料を参考に献眼マニュアルを作成しました。今年に入り、入江さんに相談し余り複雑でないものが良いと、献眼連絡先の記入されたものと、ドナー情報連絡事項の内容の記入された用紙をクリアケースに入れていただき全部署に配布致しました。その時の条件に見やすい場所、各部署統一した位置につりさげるというとり決めて配布しました。当院は、二次救急指定病院なので献眼の発生の確率も高いと思われるので、出来るだけ献眼される方の思いをかなえていただくために、少しでも多くのスタッフが献眼に対する関心と理解が持てるように働きかけが出来ればと思っております。

～富山県内の医療従事者への角膜移植およびアイバンクについてのアンケート調査～

本年2月、富山県内の公的病院に御協力をいただき、看護婦（士）への角膜移植ならびにアイバンクについてのアンケート調査を行いました。看護師24人、看護婦726人、計750人より回答をいただきました。看護婦経年数は、4ヶ月から46年、平均15.53±9.85年でした。



眼球提供者（ドナー）適応基準の正解率



アンケート調査の結果、医療従事者の角膜移植およびアイバンクへの理解が不十分であるとおもわれました。

平成9年に「臓器の移植に関する法律」が施行され、臓器の提供に関する情報が広く行きわたるようになりました。反面、臓器と眼球の提供適応、方法の違いについて混乱が生じていると考えられます。また、医療従事者の教育機関における眼球提供についての教育システムの構築がなされていないのも理解不足のひとつだと考えられます。

アメリカでは、アイバンクコーディネーターが医療従事者への普及啓発を行った結果、献眼者数は大きく増加したと報告されています。富山県においても医療従事者へのアイバンク理解のための病院開発が必要であると考えられました。

献眼運動ご協力ありがとうございました。



H12.10.6
上市ライオンズクラブ
CN35周年記念式典に
てご寄附を頂いた。



H13.3.17
ちゅうりっぴライオンズクラブ
CN5周年記念式典にてご寄附を頂いた。



H12.ガバナー公式訪問にてご寄附を頂いた。



富山ライオンズクラブダンスパーティーにて募金を頂いた。



メガネハウス様よりご寄附頂いた。



富山南ライオンズクラブ主催 H12.12.1 アイバンクチャリティー「加山 昭・歌千代民謡の夕べ」にてご寄附頂いた。



H13.3.27 ファーストバンク南センター会様よりご寄附を頂いた。

<連載>

眼のはなし

《眼の病気に関係する遺伝子》

富山医科薬科大学眼科学教室

講師 松本 真幸

最近ニュースなどで遺伝子という言葉をよく耳にします。遺伝子とは何か？できるだけ専門用語を避け、わかりやすく解説します。

遺伝子は、人の体を作り維持するための設計図です。胎児は両親からそれぞれ23個の染色体をもらい、それらの染色体に数万種類含まれる遺伝子を基にして胎児の体はできあがり、大きく成長していきます。体と一言で言っても、体の中には脳、心臓、その他の内臓、それに加えて音を感じる耳、光を感じる眼などの特殊な臓器も含まれています。これら働きの異なる臓器を作るためには多くの設計図が必要になります。眼を形成するのに必要な遺伝子がいくつあるか正確には把握できませんが、これらどの遺伝子に異常があっても将来病気になることが知られています。

反対に、この遺伝子異常を早期に発見し治療することで病気にはならないであろうと考えるのは自然な発想です。それが遺伝子治療という概念の始まりでした。一部の酵素欠損症（体内の酵素を作る遺伝子の異常）に対しては、生後正常な酵素の遺伝子を体内に組み込むことにより、ある程度遺伝子治療の効果が期待できます。これは一種の補充療法と考えることができます。

網膜色素変性は眼の遺伝子異常で最も知られている病気の一つです。いわゆる鳥目、夜盲を初発症状とし、後に視力低下や視野狭窄を引き起こす難病です。この病気を引き起こす遺伝子は上述した酵素とは違い、神経を構成する構造蛋白の異常で起こることが多く、

補充療法の対象にはなりません。すなわち、胎内で眼が形成されたときには、既に異常な遺伝子を持つ網膜という神経細胞がそこに存在するわけです。正常な網膜と取り替えようとしてもこの段階では既に手遅れとなっています。

現在研究されている遺伝子治療には、障害されている網膜の機能を復活させるためにそれを補助する別の遺伝子を網膜に組み込んだりするものがあります。全ての遺伝病に対して遺伝子治療が適応されるわけではありませんが、難病に対する取り組みは着実に進歩を遂げてきています。数年前にクローン羊が話題になりましたが、これこそ遺伝子治療の究極の形と思われます。すなわち、自分と同じ遺伝子を持ったもう一人の自分を作り出し、そのクローン人間の一部、例えば眼球をまるごと自分に移植しようという考え方です。話を聞いていると恐ろしくなりますが、医学の発展によってこんな映画じみたことも現実の世界となってきました。もちろんこのようなことが倫理的に許されて良いとは思えませんし、臨床応用するためには大幅に見直すべき点がたくさんあります。

いずれにしても遺伝子には限りない可能性が秘められ、全世界の研究者が遺伝子の研究に取り組んでいます。今後も遺伝子という言葉が聞かれることがあると思いますが、一人一人が遺伝子の活用法について考えてみる必要があると思います。

コーディネーター日記 その3

(財) 富山県アイバンク事務局
入江 真理

眼科秘書さんが「アイバンクに問い合わせの電話だ」といって取次いでくれた。

受話器をとって話を始めた。登録についての問い合わせだった。電話の方は、お姉様が登録を希望しているとおっしゃった。アイバンクの登録はパンフレットに必要事項を記入して送っていただければ事務局で登録番号をつけたアイバンクカードをお送りする。登録に関しての検査などは一切ない、それに登録しても実際の提供は何年先になるか分からないので登録していることを御家族にお話していただくのが大切ですよということをお伝えした。しかし、電話の方はもう時間がないとおっしゃった。

翌日、Sさんが入院されている病室を訪れた。どんなことから話をしようか。病院へ向かう車の中で考えた。病院について病棟の看護婦さんに御挨拶して病室へ案内していただいた。電話をくださった妹さんが付き添っていらっしやう。登録のご連絡をいただいたお礼を述べお話を始めた。Sさんは、御自分が病気になってはじめて臓器提供のことを考え、主治医の先生に御相談されたこと。病状から臓器の提供は無理だけれども唯一眼球の提供は可能であると言われて連絡をくださったとのこと。それから登録方法、実際の献眼時のことを説明させて頂いた。お子さんがお二人いらして近視で眼鏡をかけているので自分の提供した角膜をお子さん達に移植してほしいと希望された。残念ながら近視は角膜移

植適応症例ではないので御希望に添えないとお話すると、Sさんは「でも自分が提供した角膜で誰かが21世紀を見ていってくればこんなに嬉しいことはない」とおっしゃった。その言葉に私は感動した。そしてパンフレットをお渡しして病室を後にした。その後主治医の先生にお目にかかり病状等についてお聞きした。登録されていても、土壇場で提供できなくなる可能性もある。Sさんの希望にできるだけ添えるように3日後にご本人の御了解を得て採血をさせて頂いた。

そして9日後、病院から連絡が入った。先日の採血の結果も問題なかったため病院へ向かった。病室には御主人様とお二人のお子さんがおられた。御主人様に連絡を頂いたお礼を述べ再度提供の意志確認を行い承諾書にサインを頂き医薬大の眼科医師のもとでご提供頂いた。

2日後、理事長と御葬儀に参列させて頂いた。お元気な時のお写真を拝見し闘病生活の大変さを想像した。奥様としてお母さまとして女性として人生を駆け抜けていったとの御主人様の言葉に同じ女性として私自身の生き方を考えるきっかけを与えてもらったような気がした。

ご芳志ありがとうございました。

平成12年1月～12月
敬称略

□寄付者 ご芳名

☆一般

齊藤克子	30,000	島倉クリニック	2,000
------	--------	---------	-------

☆ライオンズクラブ関係

井村東司三 (高岡古城LC)	500,000	富山南ライオンズクラブ	1,000,000
大黒幸雄 (高岡伏木LC)	200,000	ライオンズクラブ2 R 1 Z	100,000
阪神容器株式会社 (富山LC)	200,000	ライオンズクラブ2 R 2 Z	100,000
高瀬清春 (富山LC)	100,000	ライオンズクラブ2 R 3 Z	100,000
寺崎達二 (魚津LC)	100,000	上市ライオンズクラブ	100,000
伊勢豊彦 (高岡古城LC)	100,000	野村謹吉 (砺波LC)	10,000

□賛助会員

☆一般

伊藤	宝田 力
寺田英子	大橋弘美
山崎清彦	網美保子
正川敏治	
片口眼科医院	越生眼科医院
新・宝田眼科クリニック	
桜町眼科医院	ますだ眼科医院
尾崎眼科医院	土田眼科医院
金子眼科医院	斉藤眼科医院
福尾眼科医院	水木眼科医院
山田祐司眼科医院	桐沢眼科医院
柴田眼科医院	千羽眼科医院
田中眼科医院	大角眼科医院
片山眼科医院	八田眼科医院
中川眼科医院	石田ひとみ眼科医院

☆ライオンズクラブ

- ・富山昭和ライオンズクラブ
- ・富山セントラルライオンズクラブ

・魚津ライオンズクラブ

高岸和男	小坂 章	吉崎 実
広田清定	塚本 滋	寺崎達二
石橋嘉夫	稗苗清吉	袋井隆俊
河崎直通	八木 洋	福田正博
小西 清	入井孝博	仲俣 勲
長岡昭男	松原正治	高縁 勲
富山 剛	慶野耕一	谷口正明
油本 茂	高縁 勉	石崎敬治
佐々木幹郎	玉島昭男	
大崎利明	大崎峰俊	
清河 衛	石川雅朗	

・高岡ライオンズクラブ

・高岡古城ライオンズクラブ

矢部優子

・高岡南ライオンズクラブ

・高岡伏木ライオンズクラブ

山 孝之	広瀬捨勝
鳥山 博	開本正則
青木英勝	芹原良明

中村嗣男	寺畑喜朔	熊野 清	熊野澄夫
山下光造		熊野俊明	黒田文彦
(株)マルチアクセスカンパニー		小西昭夫	金堂久哉
日光商事		五島辰夫	境 貞雄
(有)平野石油店		堺 省二	佐武 勇
丸進商事(株)		佐藤幸一	佐藤 博
高岡石材工業(株)		沢田力弥	滋野留男
高建設(株)		高畠外喜夫	竹部俊道
(株)ホクシー		塚田一昭	鶴巻弘文
(有)笹島商事		寺井堅八	中田 勲
日本海油送(株)		流田範男	鍋沢俊夫
北陸銀行伏木支店		鍋田信幸	根尾まり子
・砺波ライオンズクラブ		萩原真人	橋爪征男
ガスコム ノムラ		林 修二	林 忠男
・となみセントラルライオンズクラブ		林 豊輝	原田知己
浅田久直	安念康治	原野久夫	張田孝一
飯野宏之	石黒 稔	馬場恵一	福井靖人
石黒康邦	今田一昭	藤崎武雄	堀田 隆
大島肇一	太田 守	宮脇正秀	宗景 昭
大野実留	大橋利則	本居宏一	森 秋也
大村 武	岡部昇栄	森川辰夫	山崎 泉
雄川洋一	沖 敬	山崎喜作	山田 繁
小野豊次郎	金井正信	山田保博	横山征四郎
金子 豊	下保正信	芳崎強誠	吉田 隆
河原貞雄	北川成美	吉田未治	吉田光男
木田裕也	木津英雄	米田隆治	米原 蕃
瘡師丈夫	久保河内功	米林清一	

阪神化成工業様には、平成8年11月より毎週土曜日、富山新聞「テレビラジオ週報」1/2ページに「献眼登録」呼び掛けの広告を掲載していただいております。

また、阪神容器株式会社様には、富山駅近くに「アイバンク連絡室」として一室を無償にて御提供いただいております。委員会会議等に利用させていただきます。

募金ありがとうございました。

☆一般

アゴラ悠友教室	10,055
いきいき健康と長寿の祭典	2,751
フェルベール	28,022
ますだ眼科医院	53,858
メガネハウス店	50,000
ラブバンド	35,000
井村医院	12,883
桐沢眼科医院	2,257
柴田眼科医院	16,837
大和売店	1,052
中西グループ	10,251
匿名希望	25,739
富山医薬大眼科	22,077
理事、評議員	147,615

☆チックタック関係

コンビニタウン魚津店	3,813
コンビニタウン入善店	25,706
チックタックルート41店	4,517
チックタック宇奈月温泉店	33,098
チックタック栄町店	7,983
チックタック下村店	12,652
チックタック下大久保店	8,030
チックタック岩瀬西宮店	5,775
チックタック魚津大光寺店	6,649
チックタック戸出春日店	3,684
チックタック江尻店	10,589
チックタック国分浜店	16,009
チックタック黒部三日市店	17,402
チックタック黒部田家店	7,487
チックタック若富店	22,505
チックタック小杉東店	26,215
チックタック上佐野店	15,373
チックタック上赤江店	19,657
チックタック針原新町店	9,425
チックタック清水町店	18,800

チックタック西新湊店	8,644
チックタック大沢野店	17,136
チックタック中屋店	15,290
チックタック中川原店	15,057
チックタック二俣店	11,801
チックタック姫野店	4,396
チックタック氷見稲積店	17,143
チックタック氷見柳田店	15,825
チックタック伏木古府店	20,583
チックタック本郷店	24,134
チックタック本部	14,064
チックタック問屋センター	20,960
チックタック野村第五店	18,161

☆ライオンズクラブ関係

となみセントラルライオンズクラブ	6,501
となみ東ライオンズクラブ	3,251
高岡志貴野ライオンズクラブ	7,244
高岡南ライオンズクラブ	48,673
小矢部ライオンズクラブ	5,960
上市ライオンズクラブ	19,790
朝日町ライオンズクラブ	33,646
砺波ライオンズクラブ	9,210
入善ライオンズクラブ	5,057
氷見ライオンズクラブ	110,820
富山セントラルライオンズクラブ	1,811
富山ライオンズクラブ	45,100
富山昭和ライオンズクラブ	8,083
富山西ライオンズクラブ	21,850
富山東ライオンズクラブ	44,503
富山南ライオンズクラブ	56,313

お詫び

アイバンクだより第7号掲載の募金のご報告の中で誤りがありましたので、ここに謹んでお詫びいたしますとともに、訂正いたします。

高岡南ライオンズクラブ	12,341
-------------	--------

平成12年度事業報告

平成12年度の献眼登録者は379名で開設以来の累計は17,794名となった。
平成12年度の角膜移植希望待機者は、12月31日現在において20名となった。
今年度の献眼者は6名で角膜移植を受けたのは、11名となった。

- 1月11日：平成11年度事業報告並びに決算報告の監査（事務局にて）
13日：平成11年度事業報告並びに決算報告の監査（県庁にて）
15日：常務理事会開催
2月11日：理事会・評議員会開催
16日：献眼があった。
16～19日：アイバンクコーディネーターセミナー参加（事務局）
：角膜カンファレンスにて発表（事務局）
19日：献眼者のご葬儀参列（理事長・事務局）
3月3～4日：東海北陸ブロック連絡協議会開催（富山県にて）
4月6日：常務理事会・理事会開催
：「EYEBANK JOURNAL」の配付。
24日：フェルベール開店1周年記念「ベギー葉山リサイタル」後援
5月2日：献眼があった。
4日：献眼者のご葬儀参列（理事長・事務局）
16日：献眼があった。
17日：臓器移植等対策連絡協議会出席（事務局）
18日：献眼者のご葬儀参列（理事長・事務局）
25日：ライオンズクラブLCIF交付金による医療機器贈呈式出席（理事長・事務局）
6月27日：ライオンズクラブ四献研修会出席（於富山赤十字血液センター）
7月5日：常務理事会開催
12日：献眼があった。
14日：献眼者のご葬儀参列（理事長・事務局）
28日：第23回全国アイバンク連絡協議会出席（理事長・常務理事・事務局）
8月10日：理事会・評議員会開催
20日：献眼があった。
22日：献眼者のご葬儀参列（理事長・事務局）
23日：ライオンズクラブ2R3Zガバナー公式訪問にて寄付を頂く。（理事長）
10月5日：ライオンズクラブ2R2Zガバナー公式訪問にて寄付を頂く。（理事長）
6日：上市ライオンズクラブチャーターナイト35周年に出席。寄付を頂く。
ライオンズクラブ2R1Zガバナー公式訪問にて寄付を頂く。
11日：理事会開催
23日：FMとやま「FOR YOU 未来倶楽部」のラジオ番組で普及啓発を行った。
27日：広報委員会開催
11月4日：「第2回アイバンク・コーディネーター会議」出席（事務局）
11月8～9日：「いきいきとやま・第13回健康と長寿の祭典」にて啓発活動を行う。
11月30日：献眼があった。
12月1日：富山南ライオンズクラブ主催アイバンクチャリティー「加賀山 昭・歌千代民謡の夕べ」にて寄付を頂く。（理事長）
2日：献眼者のご葬儀参列（理事長・事務局）
17日：藤巻厚子先生CD発表記念会に出席（理事長・広報委員長）
20日：理事会開催
22～23日：「アイバンクワークショップ」参加及び発表（事務局）

収支決算書 (一般会計)

(平成12年1月1日～12月31日)

1. 収入の部

(単位：円)

科 目		予 算 額	決 算	差 異
項 目	節			
基本財産運用収入	基本財産利息収入	300,000	198,105	101,895
会費収入	賛助会費収入	2,000,000	961,000	1,039,000
事業収入	幹旋手数料	1,500,000	900,000	600,000
補助金収入	富山県補助金	1,000,000	1,000,000	0
寄付金収入	LC奉仕銀行寄付金収入	4,000,000	4,000,000	0
	寄付金収入	5,000,000	3,632,000	1,368,000
	募金収入	1,500,000	1,324,772	175,228
雑収入	受取利息	10,000	7,282	2,718
	その他の収入	200,000	115,740	84,260
当期収入合計 (A)		15,510,000	12,138,899	3,371,101
前期繰越収支差額		9,331,028	9,331,028	0
収支合計 (B)		24,841,028	21,469,927	3,371,101

2. 支出の部

(単位：円)

科 目		予 算 額	決 算	差 異	
項 目	節				
事	募集登録費	旅費交通費	10,000	4,500	△5,500
		事務消耗品費	150,000	121,499	△28,501
		印刷製本費	300,000	101,250	△198,750
		通信運搬費	550,000	427,225	△122,775
		小計	1,010,000	654,474	△355,526
業	連絡調整費	諸謝礼	300,000	239,355	△60,645
		旅費交通費	200,000	132,030	△67,970
		印刷製本費	100,000	49,350	△50,650
		事務消耗品費	50,000	21,336	△28,664
		器具消耗費	150,000	86,446	△63,554
		器具消耗費 (血液検査代)	100,000	55,284	△44,716
		小計	900,000	583,801	△316,199
費	眼衛生思想普及啓発費	募金費	0	0	0
		印刷製本費	1,800,000	1,000,000	△800,000
		事務消耗品費	10,000	1,500	△8,500
		広報費	700,000	684,490	△15,510

事業費	その他	旅費交通費	50,000	7,500	△42,500
		研修費	300,000	202,800	△97,200
		研究助成金	300,000	300,000	0
		小計	3,160,000	2,196,290	△963,710
		弔慰費	100,000	60,000	△40,000
		雑費（振込手数料）	30,000	17,600	△12,400
		雑費（その他）	250,000	165,313	△84,687
		小計	380,000	242,913	△137,087
	計		5,450,000	3,677,478	△1,772,522
	管理費	諸給与	給与手当	3,200,000	3,060,000
福利厚生費			450,000	364,502	△85,498
小計			3,650,000	3,424,502	△225,498
会議室		理・評議員会他	400,000	336,479	△63,521
		旅費交通費	50,000	1,080	△48,920
		小計	450,000	337,559	△112,441
需要費		通信運搬費	500,000	373,130	△126,870
		租税公課	0	0	0
		対外渉外費	50,000	15,042	△34,958
		事務消耗品費	50,000	34,650	△15,350
	賃借料	50,000	29,448	△20,552	
	雑費	10,000	8,382	△1,618	
小計	660,000	460,652	△199,348		
計		4,760,000	4,222,713	△537,287	
総務費	固定資産取得支出	什器備品購入支出	100,000	0	△100,000
	小計	100,000	0	△100,000	
	特定預金支出	基本財産積立預金	0	0	0
		第3回県民大会引当預金	500,000	500,000	0
		退職給与引当預金	250,000	250,000	0
		減価償却引当預金	250,000	250,000	0
		10周年記念事業引当預金	3,000,000	3,000,000	0
	小計	4,000,000	4,000,000	0	
	特別会計振替支出	予備費	0	0	0
	計		4,100,000	4,000,000	100,000
当期支出合計 (C)		14,310,000	11,900,191	2,409,809	
当期収支差額 (A)-(C)		1,200,000	238,708	961,292	
次期繰越収支差額 (B)-(C)		10,531,028	9,569,736	961,292	

賛助会員ご加入のお願い

アイバンクは、角膜疾患によって目の不自由な方のために献眼者の募集と移植希望者の募集等の事業を行っています。設立以来の献眼登録者は、平成13年6月現在で約17,885名となっており、また、平成13年7月現在までに106名の方が移植手術を受け、視力を回復しておられます。『明日に明るい愛』を合い言葉に一人でも多くの方に光のプレゼントができるよう努力しています。しかし、年間の事業の運営を円滑に行うには多額の資金が必要となり、この事業費は基本財産の運用収入のほか賛助会員費、寄付金収入を主なる財源として充てております。皆様の格別のご理解ご協力をお願い申し上げます。

賛助会費

団体・法人会員	年会費	1口	10,000円
個人会費	年会費	1口	3,000円

賛助会員にご加入をお考えの方はアイバンク事務局へご連絡下さい。

〒930-0194 富山市杉谷2630

財団法人 富山県アイバンク事務局

TEL (076)434-5710/FAX (076)436-0146

編集後記

緑の美しい季節となりました。アイバンクに仲間入りをさせていただいて1年余、井村理事長を先頭に、全員が協力して道を拓く熱意に心を打たれております。ライオンズクラブの全面的な支援、事務局入江さんの縁の下の方にも頭が下がります。

『アイバンクだより』『三百字の遺言』を多くの方たちに読んでいただきたいと願っています。殺伐としたニュースの続く昨今、人間同志のぬくもりを大切に活動しているアイバンクを、どうぞ応援してください。

北海点字図書館の発意で、28年間全国から寄せられた短歌、俳句より選び、視覚障害を持った方たちの歌集『まなざし』が公刊されました。勇気と希望をもち、慈しむ心を大切に生きている方たちの声を聞いてください。

盲い吾は職場を去ると虚空掴み北国日和の空仰ぐなり
見えずともめくれば匂う初暦
美しき日日眼裏まなうらに浮く
子に便り書く眼が欲しや月冷ゆる

子の顔を生涯知らず虎落笛もがりふえ
裸木や盲いて捨てしこと多し

広報委員 清水 英子

★広報委員

伊勢 豊彦	金井 澄子
寺崎 達二	山下 和夫
清水 英子	野村 謹吉
水越 二郎	

第8号 平成13年8月15日

発行

財団法人 富山県アイバンク

富山市杉谷2630

富山医科薬科大学眼科内

TEL (076) 434-5710

発行人 井村 東司三

富山県アイバンク
だより



目に光を 教える

ご遺族の手記

川上 祐子

総合病院では近年本人に告知する方向性を取り入れているそうです。インターネット、その他からの情報の氾濫、同室の患者との話の中から不信感を招いたり、又、余命を大切に過ごしていただきたいという願いもあってだそうです。

平成14年6月24日、体調不良の為初めて入院しました。診断の結果、肺ガンの末期で手術は不可能、「余命3ヵ月ですよ」と先生から告げられた時、あまりの衝撃に私達はただ茫然としていました。それから何を話せばいいのか分からず、言葉になるまで長い時間が過ぎていました。長い間、健康で過ごして来ましたので、一度も検診をしなかった事が悔やまれます。幸い肺の中だけの転移で痛みの症状もなく、私にはせめてもの救いでした。本人にとっては余命を如何に過ごすか、一番真剣に考えていたと思います。家族、姉妹、友達へと感謝の気持ちを精いっぱい表現していきました。

1994年7月、魚津ライオンズクラブ様にご縁をいただき、その活動の中でアイバンクの献眼の事を知りました。崇高な使命感に啓発されて、早速夫婦で登録させていただきました。こんなにも早くその日を迎えようとは、夢にも思っておりませんでした。

平成14年11月10日の葬儀には、ライオンズクラブ国際協会334-D地区ガバナー山田純郎様より感謝状を、そして“献眼は人生最後の奉仕であり最高のお布施であると信じます。”アイバンク理事長井村東司三様には、この世に絶する程の力強い愛情溢れる弔辞をいただき感謝でいっぱいのございました。死してなお、人の為に出来る事があるんですね。この感動を、沢山の方々へ伝えてゆきたいと思っております。

ライオンズ関係、アイバンクの皆様には、大変お世話になりました。心からお礼申し上げます。



故 川上嘉男様（魚津ライオンズクラブ）平成14年11月10日ご逝去

献眼者ご芳名

平成13年7月～平成15年5月まで

平成13年

7月 故 永森 健作様 富山市
 故 匿名希望 大門町
 9月 故 山本 とよ様 庄川町
 11月 故 北島 稔様 魚津市
 12月 故 河上 喜一様 婦中町

平成14年

1月 故 桜井安太郎様 富山市
 故 新鞍佳恵奈様 富山市
 2月 故 塚本 秀子様 魚津市
 3月 故 吉田 春様 富山市
 4月 故 熊谷 梅子様 高岡市
 5月 故 田保與三雄様 新湊市
 故 匿名希望 富山市

6月 故 能登 久雄様 黒部市
 7月 故 川枝 玄龍様 黒部市
 8月 故 寺澤 清治様 富山市
 9月 故 岡部 克美様 氷見市
 故 篠原 節代様 大門町
 11月 故 川上 嘉男様 魚津市
 12月 故 吉田ふさ系様 富山市

平成15年

1月 故 奥村ふみ子様 高岡市
 故 大黒 ジツ様 高岡市
 故 守護 猛様 高岡市
 故 匿名希望 富山市
 3月 故 島 和子様 黒部市
 5月 故 福田 静子様 魚津市

—謹んでご冥福をお祈り申し上げます—



献眼者ご遺族様へ厚生労働大臣の感謝状伝達式（県庁特別室において）平成15年5月1日

ご遺族の皆様のことば

- 光を取り戻した方から届いた手紙、亡くなった娘から手紙が届いたような気持ちになり、大変うれしく思いました。
- 献眼後、「本当にこれで良かったのか」と心にひっかかるようなものがずっとありました。でも、移植を受けた方からお手紙を受け取って心がすっきりしました。今ではその手紙を仏壇に供えています。
- 今までいろんな方に迷惑をかけてきた人生だったと思います。せめて誰か人の為になりたいと思い、昨年7月に夫婦揃って献眼登録をしました。こんなにも早くにその時が来るとは思いもよりませんでした。これで良かったと思っています。本人もそう思っていることでしょう。

協調し、円滑な推進を

《援助はライオンズにとって主要な奉仕活動！》

財団法人富山県アイバンク
理事長 高田 眞



このたびは計らずも、財団法人富山県アイバンク理事長として就任いたしました。もとより井村東司三前理事長の後任としては至らない者ですが、財団発展のために誠心誠意その責を全うしたいと気持ちを新たにしているところでございます。

当財団は、1991年に富山県ライオンズクラブ（1リジョン・2リジョン）及び富山県からの基金支援によって設立されました。以来10周年を経過しましたが、視力障害者支援の要として発展を続けてまいりました。その間、献眼者128人の尊い眼球提供の斡旋を行い、視力障害者への角膜及び強膜の移植により191の方が視力を回復されました。あわせて、献眼登録者の募集をはじめ眼の衛生思想の啓蒙普及を図り、県民の健康及び福祉の向上に寄与しているところであります。

盲人や視力障害者への援助は、ライオンズにとって主要な奉仕活動です。ライオンズ必携には、《視力》に関するアクティビティ（奉仕）の一つであるアイバンク活動は日本においてはライオンズの寄与するところが非常に大きいと明記されています。1925年のライオンズクラブ国際年次大会において、ヘレン・ケラー女史が「ライオンズは、盲人の騎士となってください」と援助を訴えて以来、白い杖、盲導犬、視力ファースト、LCIFなどの活動が行われています。私は、ライオンズとアイバンクは《不離一体の関係》にあるとの理念を持ち、人的奉仕活動の一環として共に進めたいと念願しております。

財団の事業を円滑に推進するには、今後とも種々障害があることですが、アイバンク情報などを通じクラブとの協調を大切にきめ細かに活動をしてまいりたいと存じます。各位の物心両面にわたるご理解とご協力を切にお願いを申し上げ就任のご挨拶といたします。

ご挨拶

名誉理事 井村 東司三
高岡古城ライオンズクラブ



平成6年に富山県アイバンク理事長に就任以来、ライオンズクラブの「視力」に関するアクティビティ（奉仕）の一つである「アイバンク運動」に全力で取り組んで参りました。移植をうけて視力回復した方々の喜びの声を聞くたびに「登録運動」「運営資金」「献眼」このいずれをとってもライオンズクラブの奉仕運動の下に成り立っていると確信いたしております。

理事長は辞任いたしました。が、今後も名誉理事として、富山県アイバンクの成長を見守っていきたいと思います。

「献眼は人生最後の奉仕、最高のお布施である」

アイバンクへの思い

黒部市民病院
集中治療棟 副師長 川枝 歌子

医療職に従事しておりながら、アイバンクに対しての認識と知識も不十分なまま筆を執っております。

私事ですが、平成13年2月に伯母(92歳)、平成14年7月に義父(85歳)が当院で亡くなり、2人共解剖・献眼、実施の運びとなりました。伯母は献眼に対して深い理解を示し、生前から死んだとき可能ならば是非献眼したいと申し出ていました。癌で死亡しましたが、高齢者であっても可能とお聞きして、献眼の運びとなりました。共に高齢でありながら、医学の進歩により目の不自由な方に角膜移植する事が出来、数名の方々が光をとりもどされたと聞き、共に誰かの目の中で今日の有様を見ていると感じております。

アイバンク事務局の入江さんには夜中だというのに、富山から黒部まで来ていただき大変感謝しています。又時間に関係なく大変なお仕事だと思いました。

今年3月に私が勤務しています救命センターに、47歳の女性がCPA(心肺機能停止)状態で搬送されました。死

亡宣告をされましたら、患者様の息子さん(21歳)、娘さん(高校生)より母親がアイバンクと腎バンクに登録しているのでは是非にお願いしますと懇願されました。腎についてはすでに死亡された状態で搬送されていたので無理と考えて、アイバンクに連絡して献眼となりました。アイバンクに登録されていたお母様、それを快く自ら申し出られた息子さんに敬意を表すと共に、いずれ夫と共に私もアイバンクに登録する事を誓いました。

富山県アイバンク理事長、井村東司三様が伯母、義父の感謝状のあと「献眼は人生最後の奉仕であり最高の御布施であると信じます。」と弔辞で述べられた言葉が今でも耳に残っております。

当院は新川地域救命センターという役割を担っており、今後、献眼を希望される方もおられるかと思えます。その時には出来るだけ献眼される方とご家族の思いを叶えてあげる事が出来ればと考えています。



さわやか理事さん紹介

金井澄子さん

いつもやさしい人
いつも一生懸命な人
いつも良いアドバイスをくれる人
みんなが好きになる
アイバンクにはなくてはならない人



プロフィール

富山県善意銀行副理事長
富山県消費者協会会長
富山県環境財団理事
富山県女性財団理事
表千家茶道教授

アイバンク運動の広がりを期待して…

黒部ライオンズクラブ
松倉 正機

『川枝の歌ちゃんから、お父さんが亡くなったので献眼の方法を教えて欲しいと、今電話がありました。』という妻からの電話を受け取ったのは、平成14年7月9日ライオンズクラブ大阪国際大会パレード終了後の京都の宿泊先での事でした。直ぐにアイバンク事務局の電話番号を知らせました。この春の黒部川新権蔵橋落成の折、川枝玄龍さんが親子3代で渡り初めをされたと聞いていたので、突然の訃報に驚いたのと同時に川枝家皆さんの献眼への意思に、「良くぞ決断を…」と胸が熱くなったものでした。



川枝歌子さんは、平成13年3月3日に献眼した私の伯母広木うめの孫娘になります。92歳の伯母の献眼を目の当たりにしたことが、今回の献眼に繋がったのではないかと考えていますが、実は伯母の広木うめも川枝玄龍さんも献眼登録はしていませんでした。ただ両家の家族の方々が献眼登録をしていたり、そのシステムがあることを知っていて、故人の献眼に同意され、実践した事だったので。

新聞には毎日沢山の方が亡くなられた記事が出ています。これらの遺族の方々が、広木家や川枝家のようにアイバンクの存在を知り献眼されたなら、暗黒の中での生活を余儀なくされている多くの人たちに光を届ける事が出来るのにと、いつもしみじみ思います。そのためには、もっとアイバンクの意義を知らしめる必要があるのではないのでしょうか。



黒部LC・CN40周年記念式典にてご寄付を頂いた

アイバンク運動促進5ヵ年計画の2年目に入っている黒部ライオンズクラブは今年、その広報の一助になればと、54名の全正会員がアイバンクに3,000円の個人献金をする事にしました。いつの日かこの運動が浸透し、献眼する事が当たり前の社会になればと今願っているところです。



4月25日 ライオンズクラブ新入会員セミナーにて講演 (大黒副理事長)



4月29日 滑川有恒ライオンズクラブチャーターナイト35周年にて寄付金を頂いた (戸田会長と理事長)

崇高な奉仕

魚津ライオンズクラブ
会長 塚本 滋



人生最後の最も崇高な奉仕、その一つが献眼でしょう。献眼登録を呼びかけるには、先ずメンバー自身その意義をよく理解し登録、そして家族への登録呼びかけ、意思が確定した段階で、親族へ了解を得ておかねばなりません。処置時間から勘案し、事後了解ではせつかくの登録者の善意が報われないことにもなりかねません。少しずつ少しずつ、気長にこの運動を推進せねばと存じております。

献眼登録への思い

富山西ライオンズクラブ
会長 加藤 竹男

我々の行うクラブ活動の中における献眼登録活動は、献血活動と共に毎年継続され最も重要な活動である。

では献眼登録はなぜ行われるのでしょうか？それは誰もが承知の通り、角膜疾患によって失った光を取り戻してもらい、自分達と同じ世界を生きてもらうための人道的行動と思います。

私は一昨年父を亡くしました。早速に献眼をすべくアイバンクへ連絡しましたが、残念なことに内臓疾患との関係で献眼はできないとの判定でした。その時のショックは父が亡くなった時と同じショックでした。なぜ、こんなに大きなショックを受けたのか分かりませんでした。葬儀の後、父を思うなかで気付いたのは自分の気持ちの中に親父に最後の花道を作ってやれなかった残念さだとわかりました。

献眼登録はその人自身の人道的行動ですが、周りの人達がそのことを知ることはその人にしてあげられる最後の花道のための一歩だと思います。登録活動を進めることは光を取り戻してもらうだけでなく、それ以上に人として人を讃えることのできる最後で最大の行動の一端だと思います。

我々富山西ライオンズクラブ員一同は登録推進と同時に周りの人にそのことを知らせることを心に命じて活動を続けます。

我々の関係した献眼者の方は平成15年4月現在、4名となりました。これも本人の強い意志と周りの方々のご理解の賜と心より感謝申し上げます。

チャリティーゴルフ大会
ありがとうございました
1R3Z



4月16日
ライオンズクラブ1R3Zゴルフ
大会にて募金を頂く(高源3ゾ
ンチェアマンと岡本常務理事)

<連載>

眼のはなし

《網膜剥離について》

富山医科薬科大学眼科学教室

講師 柳沢 秀一郎

網膜とは目の内側に張り付いており、光を感受する特殊な神経の膜です。

網膜剥離には網膜に孔（あな）があいておこる裂孔原性網膜剥離と、網膜に孔がない非裂孔原性網膜剥離とに分類されます。今回は網膜剥離の中でも代表的な裂孔原性網膜剥離についてお話しします。

網膜剥離は年間、1万人に1人発症するといわれています。富山県であれば年間、約100人が網膜剥離になる計算です。好発年齢は2つのピークがあり、20代と50代の人に多いです。

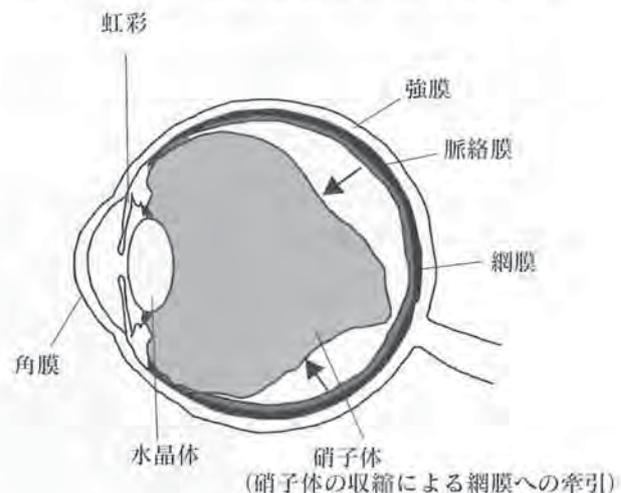
原因は20代であれば近視の強い方に多く、網膜の変性した箇所に萎縮性の孔が生じることによっておこります。中高年の場合は、眼球内容の大部分を占めるゼリー状の物質（硝子体）の加齢による変化、すなわち、硝子体の収縮によって網膜との接着が病的に強い箇所が牽引されて、網膜に裂け目（裂孔）が生じることによりおこります。

自覚症状は、最初は黒いすすや糸くずのようなのがみえる飛蚊症、光がはしる光視症、また網膜剥離が進行すれば、視野欠損、さらには視力低下をきたします。網膜が剥がれると、網膜への酸素や栄養の供給が悪くなり、光を感じるという大事な機能が損なわれます。時間がたてば網膜の機能の回復は困難になり、治療は緊急を要します。

網膜剥離の治療は手術になります。網膜剥離の原因となっている孔をふさぐことが重要であり、また、孔を生じさせた硝子体の牽引を解除させてやる必要があります。術後、網膜がくっつき安定した状態になるまで安静が必要です。網膜をより効率よくくっつけるために、目の中にガスを入れて、うつぶせや横向きの体位をとっていただく場合もあります。

現在、ほとんどの網膜剥離は手術により治療することが可能です。術後、より良好な視機能を保つためには早期発見・早期治療が大切です。

初期症状である飛蚊症は、そのほとんどが生理的飛蚊症といて問題にはならないことが多いのですが、飛蚊症が大きくなったり、数がふえたり、また色が濃くなってきたりする場合は要注意です。初めて飛蚊症を自覚された方は、念のため早めに眼科を受診することをお勧めいたします。



コーディネーター日記 その4

(財) 富山県アイバンクスタッフ
コーディネーター 入江 真理

仕事を終えて、息子を学校まで迎えに行く。部活が終わるまでまだ少し時間があるので途中で明日の食材を調達する為にスーパーに立寄った。入口で一人の若い女性とすれ違った。「あれ？見たことある方」と思いながら挨拶を交わした。しかし思い出せない…誰だったかなあ…と考える間もなくその方が、「入江さんですね。早いもので四十九日が過ぎ…」と話しかけて来られました。

あっ！そうだった。先日ご献眼頂いた方の妹さんだ！そこでしばし話し込んだ。

病棟から[※]ポテンシャルドナー情報が入った。登録して頂いている方である。お名前、生年月日等を確認し、登録の葉書を探す。お名前を聞いて耳を疑った。「まさか??」と複雑な気持ちで病棟へ向かった。師長さん、主治医のK先生にご挨拶し、現在の病状をお聞きした。感染症なし、使用禁忌の疾患なしで献眼適応である。説明を行う為にご家族にお目にかかる。お母さまのお顔をみた時、「やっぱり、そうだったのか」と思った。

数年前、お父さまからご献眼頂いていた。ご本人には平成7年に献眼登録をして頂いた。昨年4月に開催した「設立10周年記念大会」には、お母さま、妹さまとご家族そろって出席して下さった。あれからたった5ヵ月しか経っていないのに。あまりにも

早すぎる。

承諾書にサインを頂く時にお母さまからこんな言葉が出た。

「本当は、献眼は喜んでの賛成ではないのよ。でも、本人がそれを望んでいるから本人の意思を尊重したいと思います。」と。

会場には、小田和正の曲が流れていた。Sさんが一番好きだった曲だそう。ご葬儀には私一人で参列させて頂いた。葬儀の間、Sさんが歩いてこられた道、お人柄などを垣間見ることができ、涙がとまらなかった。

事務局へ戻ってアルバムを探した。県民会館1,300人収容した記念大会のアルバム。こんなたくさんの中から果たして見つけることができるだろうか？と思いながら一枚ずつ確認した。

あつた！！お母さまと妹さまと一緒に写っている写真！楽しそうに笑っていらっしゃる写真。早速、移植の報告をかねて写真をお母様にお送りしました。

Sさん、貴方から頂いた角膜、今もにこやかに輝いていますよ！あのお写真の微笑みのように。

アイバンク ワンポイント！！

「いざ、献眼！連絡はどうすればいいの？」

ご連絡は、

献眼窓口 ☎076-434-2281 富山医科薬科大学

「献眼です」とおっしゃってください！

※献眼提供の可能性のある患者

(財)富山県アイバンク

愛 eye めぐる献眼運動



移植で光を得た感謝の言葉



ありがとうございます
受付での募金活動



まだかまだかと善意の人々1,300人



設立10周年記念大会

2002.4.28 (県民会館)

めざませ 献眼登録10万人!



厚生労働大臣
感謝状を受けられた
ご遺族のみなさま



中沖知事よりご遺族様へ
感謝状の伝達



眼運動



来賓としてご出席頂いた
中沖富山県知事



記念講演 京唄子さん
「花も嵐も踏みこえて」



来賓としてご出席頂いた森富山市長

篠原節代様ご献眼
ありがとうございました
元気に記念大会に参加された節代さんの笑顔

ご芳志ありがとうございました。

敬 称 略

□寄付者 ご芳名 平成14年1月～12月

☆一般

時習館同窓会関西支部	42,000	藤井とし子	3,000
榎 勢津子	20,000	上田精式	3,000
クリス音楽院	10,000	織田コウジ	1,000

☆ライオンズクラブ関係

ライオンズクラブ奉仕銀行	3,250,000	寺崎達二 (魚津LC)	100,000
井村医院 (高岡古城LC)	500,000	高瀬清春 (富山LC)	100,000
佐伯外科医院 (富山東LC)	500,000	メガネハウス (富山水橋LC)	50,000
富山東ライオンズクラブ	178,965	野村謹吉 (砺波LC)	20,000
魚津ライオンズクラブ	150,000	高岡ライオンズクラブ	10,000
伊勢豊彦 (高岡古城LC)	100,000	宮本七良 (高岡古城LC)	5,000
富山南ライオンズクラブ	100,000	立山ライオンズクラブ	3,080

□寄付者 ご芳名 平成15年1月～5月

☆ライオンズクラブ関係

ライオンズクラブ奉仕銀行	1,250,000	河上 寛 (富山LC)	10,000
光ヶ丘病院 (高岡LC)	1,000,000	富山ライオンズクラブ	100,000
南 祐太郎 (砺波LC)	100,000	滑川有恒ライオンズクラブ	100,000
廣瀬利行 (砺波LC)	100,000	氷見ライオンズクラブ	100,000
		ライオンズクラブ1R3Zゴルフ愛好会	57,000

□賛助会員 平成14年1月～12月

個人会員

☆一般

堀 和子	水木田鶴子	稲村栄勝	向井英二
広瀬静子	苗加二三子	砂土居武義	網 美保子
宝田雅子	山本明彦	片口尚志	藤巻篤子
水野敏博	木戸美奈子	斉藤周子	石田ひとみ
土田 豊	吉田昭義	千羽真貴	越前朝美
新宝田クリニック	大橋耳鼻科眼科クリニック		
とよだ眼科クリニック			

・高岡古城ライオンズクラブ

伊勢豊彦 若森征雄 宮本七良

・高岡伏木ライオンズクラブ

山下和夫	深田清人	戸澤克行	山 孝之
中山勝儀	山崎義平	広瀬捨勝	鳥山 博
本林一己	青木英勝	芹原良明	中村嗣男
寺畑喜朔	高田 裕	山下光造	瓶谷哲哉
渡辺一三	常川清美	山崎 擴	

・となみセントラルライオンズクラブ

浅田久直	安念康治	飯野宏之	石黒 稔
石黒康邦	今田一昭	上田三郎	江尻 昭
大島肇一	太田 守	大野実留	大橋利則
大村 武	岡部昇栄	雄川洋一	沖 敬
小野豊次郎	金井正信	下保正信	北川成美
木田裕也	木津英雄	瘧師丈夫	久保河内 功
熊野 清	熊野澄夫	熊野俊明	黒田文彦
小西昭夫	金堂久哉	五島辰夫	境 貞雄
堺 省二	佐武 勇	佐藤幸一	佐藤 博
沢田力弥	滋野留男	高畠外喜夫	竹部俊道
塚田一昭	鶴巻弘文	寺井堅八	流田範男
鍋沢俊夫	鍋田信幸	根尾まり子	萩原真人
橋爪征男	林 修二	林 忠男	林 豊輝
原田知巳	原野久夫	張田孝一	馬場恵一
福井靖人	藤崎武雄	堀田 隆	宮脇正秀
宗景 昭	森 秋也	森川辰夫	山崎 泉
山田 繁	山田保博	横山征四郎	芳崎強誠
吉田 隆	吉田末治	吉田光男	米原 蕃
米林清一			

・黒部ライオンズクラブ

菅野寛二	中西清一	松倉正機	中野保夫
浅野 博	山口正人	大坪作麿	瀧田正夫
森野泰夫	延対寺 篤	古賀陸夫	坂井 勉
小柳信夫	中島重春	佐藤進也	

・高岡ライオンズクラブ

天野隆久	在田利男	在田保三	浅野正幸
朝山 隆	荒木 浩	出村康夫	藤森秀章
濱野正治	般若 保	原 芳弘	林 眞宰秀

☆ライオンズクラブ関係

・富山ライオンズクラブ

高瀬清春

・富山平成ライオンズクラブ

板川龍夫

・富山東ライオンズクラブ

濱 時文 篠田昭治 能瀬和雄

・八尾婦中ライオンズクラブ

吉田和雄

・魚津ライオンズクラブ

山崎久子	石川雅朗	高岸和男	寺崎達二
旗智清二	広田清定	本吉重和	岡本賢三
伊東紀一	松原正治	上里賢治	清河 衛
小坂 章	吉崎 実	塚本 滋	富山 剛
大沢範洋	境 伸	石橋嘉夫	石崎由則
稲場弘雄	山林和光	伊勢勝馬	慶野耕一
木下泰治	松田道廣	稗苗清吉	高縁 勲
油本 茂	山口正伸	袋井隆俊	谷口正明
河崎直通	本元幸俊	按田秀夫	橋本浩八郎
高縁 勉	八木 洋	佐々木幹郎	小西 清
沢井 進	玉島昭男	石川精二	入井孝博
福田正博	高松静夫	大崎利明	石崎敬治
川上嘉男	山崎昌弘	野崎唯吉	長岡昭男
鈴木克比己	浜多等志	仲俣 勲	元野勝行
菊池敏紀	清水憲治	宮島徳康	虎谷武道
大崎峰俊	北村雄治	宮野高司	紙屋忠良
二塚一郎	保里真理子	秋本政亮	塚 宏之

樋口正樹	広島康雄	細呂木孝之	篠井俊文
石尾嘉清	稲見 晃	加茂正巳	金森伊平
笠島 學	川田行雄	川端徹夫	木本誠一
国分繁昭	小森泰明	米納 勲	米谷年晴
倉谷 誠	松永 彰	松木純一	松島保男
南林 進	宮木隆至	宮重 清	宮田靖雄
宗田憲治	村上 明	村上慎一	村谷正博
松谷武男	長井弘仁	中川正俊	中川義男
中村公一	中島 猛	西村 盛	能作克治
長尾純一	大野匡博	大坪喜作	折橋毅一
表 勝一	佐武峻三久	佐藤孝志	澤田淳一
塩崎利平	城 外喜男	炭谷長男	高田政公
高田 讓	竹平栄次	竹中勝治	滝内茂雄
丹保司平	谷道 巖	辻井良雄	上野八太郎
和田 修	若野龍広	渡辺正光	渡辺辰男
綿貫 武	山口敏雄	山岡利昭	山内辰夫
山崎敬市	米本定保	吉本輝志	四津井宏至
四ツ柳信一	安川憲二		

- ・富山神通ライオンズクラブ
有限会社富山県義肢製作所
- ・富山西ライオンズクラブ
佐賀野運送
- ・富山平成ライオンズクラブ
富山ガス株式会社
- ・富山昭和ライオンズクラブ
- ・富山セントラルライオンズクラブ
- ・八尾婦中ライオンズクラブ
株式会社吉田住宅設備 頼成工務店
- ・高岡古城ライオンズクラブ
北陸プレハブ輸送株式会社 セイアグリーシステム
- ・高岡伏木ライオンズクラブ
株式会社マルチ・アクセス・カンパニー
- ・高岡伏木ライオンズクラブ
有限会社平野石油店 東光運輸株式会社
- ・高岡伏木ライオンズクラブ
丸進商事株式会社 高建設株式会社
- ・高岡伏木ライオンズクラブ
株式会社ホクジー 新鮮館せきもと
- ・高岡伏木ライオンズクラブ
有限会社笹島商事
- ・高岡中央ライオンズクラブ
ハリタ金属株式会社
- ・砺波ライオンズクラブ
株式会社ガスコムノムラ
- ・黒部ライオンズクラブ
共和土木株式会社 株式会社サニードライブロダクト
- ・黒部ライオンズクラブ
有限会社タートルライン

法人会員

☆一般

酒井香代
ますだ眼科医院 大城眼科医院
北陸バンドー販売株式会社

☆ライオンズクラブ関係

- ・富山ライオンズクラブ
北日本工芸

□賛助会員 平成15年1月～5月

個人会員

☆一般

金井澄子	米谷達也	清水英子	吉田昭義
網 美保子			

☆ライオンズクラブ関係

- ・富山平成ライオンズクラブ
寺島秀峰
- ・富山昭和ライオンズクラブ
高田順一
- ・八尾婦中ライオンズクラブ
頼成善則
- ・大山ライオンズクラブ
岡本武勇
- ・入善ライオンズクラブ
中島 隆 市岡義望
- ・魚津ライオンズクラブ
石川雅朗 高岸和男 寺崎達二 旗智清二
広田清定 本吉重和 岡本賢三 伊東紀一
松原正治 上里賢治 清河 衛 小坂 章
吉崎 実 塚本 滋 富山 剛 大沢範洋
境 伸 石橋嘉夫 石崎由則 山林和光
慶野耕一 木下泰治 松田道廣 稗苗清吉
高縁 勲 油本 茂 山口正伸 袋井隆俊
谷口正明 河崎直通 本元幸俊 橋本浩八郎
高縁 勉 八木 洋 小西 清 入井孝博
沢井 進 玉島昭男 石川精二 石崎敬治
福田正博 高松静夫 大崎利明 鈴木克比己
山崎昌弘 野崎唯吉 長岡昭男 清水憲治
浜多等志 仲俣 勲 元野勝行 宮野高司
宮島徳康 虎谷武道 北村雄治 塚 宏之
二塚一郎 保里真理子 秋本政亮
山崎久子 澤泉 弘 澤本了輔

・高岡ライオンズクラブ

天野隆久	在田利男	在田保三	浅野正幸
朝山 隆	荒木 隆	出村康夫	藤森秀章
濱野正治	般若 保	原 芳弘	林 眞宰秀
樋口正樹	広島康雄	細呂木孝之	早木康満
篠井俊文	石尾嘉清	稲見 晃	加茂正巳
金森伊平	笠島 學	川田行雄	川端徹夫
木本誠一	国分繁昭	小森泰明	米納 勲
米谷年晴	倉谷 誠	松永 彰	松木純一
松島保男	南林 進	宮木隆至	宮重 清
宮田靖雄	宗田憲治	村上 明	村上慎一
村谷正博	松谷武男	長井弘仁	中川正俊
中川義男	中村公一	中島 猛	西村 盛
能作克治	長尾純一	大野匡博	大坪喜作
折橋毅一	表 勝一	佐武峻三久	佐藤孝志
澤田淳一	塩崎利平	城 外喜男	炭谷長男
高田政公	高田 讓	竹平栄次	竹中勝治
滝内茂雄	丹保司平	谷道 巖	辻井義雄
上野八太郎	和田 修	若野龍広	渡辺正光
渡辺辰男	綿貫 武	山口敏雄	山岡利昭
山内辰夫	山崎敬市	米本定保	吉本輝志
四津井宏至	四ツ柳信一	安川憲二	

瓶谷哲哉
 ・砺波ライオンズクラブ
 野村謹吉
 法人会員
 ☆ライオンズクラブ関係
 ・富山ライオンズクラブ
 株式会社押田建設設計事務所 富山スガキ株式会社
 北日本工芸 宮岸株式会社富山支店
 司法書士藤沢実事務所 高瀬公認会計士事務所
 株式会社タイワ精機 三友技建株式会社
 ・富山雷鳥ライオンズクラブ
 株式会社広野
 ・富山ちゅうりっぷライオンズクラブ
 ・八尾婦中ライオンズクラブ
 株式会社吉田住宅設備 有限会社藤井産業
 ・富山神通ライオンズクラブ
 有限会社富山県義肢製作所 弘法工業株式会社
 ・富山西ライオンズクラブ
 富研工業株式会社

・高岡ライオンズクラブ
 医療法人光ヶ丘病院
 ・高岡古城ライオンズクラブ
 黒田 寛
 株式会社セイアグリーシステム
 ・高岡志貴野ライオンズクラブ
 富源商事株式会社
 ・高岡伏木ライオンズクラブ
 東光運輸株式会社 株式会社 MAC
 有限会社平野石油店 丸進商事株式会社
 高建設株式会社 株式会社ホクジー
 有限会社北高運輸 有限会社笹島商事
 ・小杉ライオンズクラブ
 ミユキ化成株式会社
 ・砺波ライオンズクラブ
 株式会社ガスコムノムラ
 ・小矢部ライオンズクラブ
 加越商事株式会社
 ・となみセントラルライオンズクラブ

募金ありがとうございました。

平成14年1月～12月

☆一般

富山済生会病院	1,807
富山赤十字病院眼科	9,530
富山第一ホテル	18,551
ほり眼科クリニック	3,104
匿名希望	9,205
片山眼科医院	23,111
富山県眼科医会	1,470
富士ガラス	30,000
おおがくクリニック	4,123
高木商店	2,880
匿名希望	9,431
福岡町ボランティア大会	13,320
富山銀行立山支店	5,463
ますだ眼科医院	5,434
狩野眼科医院	5,897

チックタック戸出春日店	7,855
チックタック中川原店	4,760
チックタック小杉東店	13,035
チックタック国分浜店	16,490
チックタック下村店	17,656
チックタック針原新町店	9,670
チックタック富山中屋店	7,028
チックタック本部	6,323
チックタック小杉インター店	7,429
チックタック本郷店	5,648
チックタック本町店	14,848

☆ライオンズクラブ関係

ライオンズクラブ1Rゴルフコンペ	26,500
JTB高岡支店(志貴野LC)	1,798
セイアグリーシステム(高岡古城LC)	8,915
井村医院(高岡古城LC)	31,940
富山昭和ライオンズクラブ	11,289
黒部ライオンズクラブ	3,155
朝日町ライオンズクラブ	6,005
高岡志貴野ライオンズクラブ	11,830
高岡南ライオンズクラブ	5,748
氷見ライオンズクラブ	90,930
砺波ライオンズクラブ	12,545
小矢部ライオンズクラブ	3,346
となみセントラルライオンズクラブ	10,036
となみ東ライオンズクラブ	1,673

☆チックタック関係

チックタック伏木古府店	16,041
チックタック清水町店	18,894
チックタック若富店	7,316
チックタック上赤江店	13,000
チックタック氷見稲積店	8,734
チックタック氷見柳田店	4,864
チックタック野村第5店	20,443
チックタック問屋センター店	10,018
チックタック黒部三日市店	8,136

平成15年1月～4月

☆一般

じゅうじゅう大沢野店	10,697
匿名希望	8,683

☆チックタック関係

チックタック西新湊店	7,920
チックタック小杉インター店	8,435
チックタック下村店	10,983
チックタック戸出春日店	4,278
チックタック中屋店	7,732
チックタック江尻店	8,052

チックタック伏木古府店	10,976
チックタック国分浜店	6,543
チックタック新湊作道店	7,326
チックタック中曽根店	3,505
チックタック本部	39,364

☆ライオンズクラブ関係

八尾婦中ライオンズクラブ	11,414
入善ライオンズクラブ	8,158
上市ライオンズクラブ	21,285
氷見ライオンズクラブ	27,000

平成14年度事業報告

平成14年度の献眼登録者は、163名で開設以来の累計は18,095名となった。
ドナー情報は20件あり、コーディネートを行った結果、14名の方から眼球提供を頂いた。
角膜移植を受けたのは、22名、強膜移植を受けたのは3名となった。
医療従事者への啓発活動としてアイバンクジャーナルを配付した。
設立10周年記念事業を開催し、設立以来の献眼者の方々の慰霊と記念講演を行い参加者約1,300名に対しての啓発運動を行った。
角膜移植希望待機者は、12月31日現在において6名となった。

- 1月12日：献眼があった。
14日：献眼者のご葬儀参列（理事長・事務局）
16日：監事高瀬氏により平成13年度事業並びに決算報告の監査（於事務局）を受ける。
17日：監事広野氏により平成13年度事業並びに決算報告の監査（於 株広野）を受ける。
22日：記念事業運営委員会開催
23日：献眼があった。
24日：常務理事会開催
26日：献眼者のご葬儀参列（理事長・事務局）
27日：北日本新聞において「アイバンク」取り上げられる。
- 2月1～2日：東海北陸ブロック連絡協議会出席（理事長、副理事長、常務理事、事務局）
4日：理事会開催
記念事業実行委員会全体委員会開催／各委員会開催
8日：記念事業総務、式典、大会委員会開催
13日：記念事業接待委員会開催
18日：記念事業準備委員会開催
19日：記念事業、大会委員会開催
23日：献眼があった。
- 21～23日：角膜カンファレンス発表（事務局入江）
26日：献眼者のご葬儀参列（理事長・事務局）
28日：記念事業準備委員会開催
- 3月12日：「ラジオたかおか」にて啓発を行った。
15日：高岡ライオンズクラブ例会にて啓発を行った。（事務局）
- 4月 2日：記念事業大会委員会開催
12日：献眼があった。
14日：献眼者のご葬儀参列（理事長・事務局）
15日：理事会開催
記念事業全体委員会開催
16日：富山市民病院へドナー情報あり、コーディネート活動。
23日：黒部市民病院へドナー情報あり、コーディネート活動。
28日：設立10周年記念大会開催
30日：県立中央病院へドナー情報あり、コーディネート活動。
- 5月18日：日本赤十字者奉仕団への講演（於 高岡社会福祉センター、理事長）
20日：献眼があった。
富山医科薬科大学臓器移植委員会出席（事務局）
- 21日：献眼者のご葬儀参列（理事長・事務局）
27日：献眼があった。
29日：献眼者のご葬儀参列（理事長・事務局）
- 6月 3日：ライオンズクラブ1 R-R C 親睦ゴルフ大会にて募金を頂く。
8日：全国南ライオンズクラブ友好会富山大会において寄附を頂く。
17日：献眼があった。
19日：献眼者のご葬儀参列（理事長・事務局）
21日：富山医科薬科大学にて新医局員への献眼時の対応について啓発を行った。
26日：ライオンズクラブ四献研修会において啓発を行った。
- 7月10日：献眼があった。
12日：献眼者のご葬儀参列（理事・事務局）
24日：常務理事会開催（於 サンシップとやま）
25日：富山東ライオンズクラブRC、ZCクラブ訪問例会にて寄附を頂く。
26日：アイバンクセミナー出席（事務局）
第25回全国アイバンク連絡協議会出席（理事長、副理事長、常務理事、事務局）
- 8月 6日：常務理事会開催
14日：常務理事会開催
23日：理事会・評議員会開催
- 9月11日：献眼があった。
14日：献眼者のご葬儀参列（事務局）
- 10月29日：常務理事会開催
30～31日：「いきいきとやま・第15回健康と長寿の祭典」参加（於 富山県民会館）
- 11月 1日：常務理事会開催
8日：献眼があった。
10日：献眼者のご葬儀参列（事務局）
14日：常務理事会・理事会開催（於 サンシップとやま）
24日：福岡町社会福祉大会にて募金並びに啓発活動を行った。
27日：スタッフ会議開催（於 連絡所）
- 12月 3日：献眼があった。
5日：献眼者のご葬儀参列（事務局）
16日：理事会・評議員会開催
23日：執行役員とライオンズクラブ名誉顧問との懇談会開催（於 高岡ニューオータニ）

平成14年度一般会計収支計算書

(自平成14年1月1日～至12月31日)

1.収入の部

(単位：円)

科 目		予 算 額	決 算 額	増 減
項 目	節			
基本財産運用収入	基本財産利息収入	150,000	107,442	42,558
会費収入	賛助会費収入	1,500,000	1,237,600	262,400
事業収入	角膜幹旋手数料	2,000,000	2,230,000	-230,000
	強膜幹旋手数料	300,000	300,000	0
補助金収入	富山県補助金	1,500,000	1,500,000	0
寄付金収入	LC奉仕銀行寄付金収入	3,250,000	3,250,000	0
	寄付金収入	1,500,000	1,046,045	453,955
	募金収入	850,000	628,784	221,216
雑収入	受取利息	5,000	4,106	894
	その他の収入	20,000	15,727	4,273
	特定預金取崩収入	6,000,000	6,000,000	0
	特別会計振替収入	306,904	306,904	0
当期収入合計 (A)		17,381,904	16,626,608	755,296
前期繰越収支差額		4,233,047	4,233,047	0
収入合計 (B)		21,614,951	20,859,655	755,296

2.支出の部

(単位：円)

科 目		予 算 額	決 算 額	増 減	
項 目	節				
事 業 費	募集登録費	旅費交通費	50,000	33,550	16,450
		事務消耗品費	200,000	182,382	17,618
		印刷製本費	200,000	119,100	80,900
		通信運搬費	550,000	438,082	111,918
		小計	1,000,000	773,114	226,886
	連絡調整費	諸謝礼	500,000	494,355	5,645
		旅費交通費	400,000	395,150	4,850
		印刷製本費	50,000	31,500	18,500
		事務消耗品費	30,000	28,433	1,567
		器具消耗費	450,000	404,213	45,787
器具消耗費(血液検査代)		200,000	141,873	58,127	
小計	1,630,000	1,495,524	134,476		
眼衛生思想普及啓発費	募金費	50,000	0	50,000	
	印刷製本費	1,000,000	1,000,000	0	
	事務消耗品費	50,000	14,976	35,024	

事業費	その他	広報費	500,000	363,417	136,583
		旅費交通費	50,000	22,500	27,500
		研修費	100,000	92,100	7,900
		研究助成金	300,000	300,000	0
		小計	2,050,000	1,792,993	257,007
	その他	弔慰費	150,000	120,000	30,000
		雑費（振込手数料）	50,000	23,769	26,231
		雑費（その他）	300,000	231,427	68,573
		小計	500,000	375,196	124,804
	計		5,180,000	4,436,827	743,173
管理費	諸給与	給与手当	3,200,000	3,146,000	54,000
		福利厚生費	600,000	377,415	222,585
		小計	3,800,000	3,523,415	276,585
	会議費	理事・評議員会他	300,000	267,813	32,187
		旅費交通費	50,000	14,490	35,510
		小計	350,000	282,303	67,697
	需要費	通信運搬費	500,000	343,520	156,480
		対外渉外費	100,000	43,433	56,567
		事務消耗品費	50,000	48,863	1,137
		賃借料	50,000	19,224	30,776
雑費		50,000	58,069	-8,069	
小計		750,000	513,109	236,891	
計		4,900,000	4,318,827	581,173	
総務費	固定資産取得支出	什器備品購入支出	300,000	297,150	2,850
		小計	300,000	297,150	2,850
	特定預金支出	基本財産積立預金	0	0	0
		第3回県民大会引当預金	500,000	500,000	0
		退職給与引当預金	250,000	250,000	0
		減価償却引当預金	250,000	250,000	0
		10周年記念事業引当預金	0	0	0
		小計	1,000,000	1,000,000	0
	特別会計振替支出	特別会計へ繰入	6,000,000	6,000,000	0
		予備費	1,904	0	1,904
計		7,301,904	7,297,150	4,754	
当期支出合計 (C)			17,381,904	16,052,804	1,329,100
当期収支差額 (A)-(C)			0	573,804	-573,804
次期繰越収支差額 (B)-(C)			4,233,047	4,806,851	-573,804

(財) 富山県アイバンク設立10周年記念大会特別会計収支計算書

科 目		予 算 額	決 算 額
項 目	節		
一般会計振替収入	10周年記念事業引当特定預金	6,000,000	6,000,000
広告料収入	大会プログラム広告代	1,200,000	1,680,000
懇親会費収入	懇親会登録費	300,000	320,000
雑収入	(内訳)	80,000	
	御祝儀	-	90,000
	寄付金	-	10,000
	賛助会費	-	3,000
	募金	-	211,985
	募金 (色紙募金)	-	6,000
	普通預金利息	-	120
当期収入合計		7,580,000	8,321,105

科 目		予 算 額	決 算 額
項 目	節		
記念講演費	講演者謝礼	1,100,000	1,062,600
大会設営費	会場設営費	1,200,000	1,102,500
広告費	新聞 (北日本、読売、富山)	1,000,000	993,300
印刷製本費		2,500,000	
	(内訳) 大会記念誌 (4,000部)		1,995,000
	整理券付きチラシ (10,000枚)		173,250
	大会プログラム (1,500部)		913,500
	賛助会員募集 (1,500部)		66,150
	角1封筒 (1,500部)		47,250
会場費	県民会館使用料、備品等	200,000	182,991
諸雑費	通信運搬費 (切手、葉書等)	50,000	72,892
	事務消耗品費	100,000	29,953
	大会当日昼食	100,000	94,200
	振込手数料	30,000	5,530
	懇親会	500,000	452,760
	記念写真等	100,000	79,105
	来賓等手土産等	50,000	111,111
	謝礼		80,000
	雑費		9,450
記念品費	記念品費	200,000	144,000
会議費	委員会 (会場費、お茶菓子等)	300,000	398,659
予備費		150,000	
一般会計振替支出			306,904
当期支出合計		7,580,000	8,321,105
当期収支差額		0	0

財団法人富山県アイバンク理事・監事名簿

(平成15年5月31日現在)
理事34名・監事2名

役職	氏名	
理事長	高田 眞	阪神容器株式会社代表取締役会長
名誉理事	井村東司三	井村医院院長
副理事長	本村 哲明	北日本工芸 代表
副理事長	大黒 幸雄	株式会社マルチアクセスカンパニー代表取締役
常務理事	岡本 武勇	元大山中央農業協同組合代表理事組合長
常務理事	野村 謹吉	株式会社ガスコムノムラ代表取締役
理事	伊勢 豊彦	株式会社セアグリーシステム代表取締役
理事	金井 澄子	富山県善意銀行副理事長
理事	寺崎 達二	有限会社寺崎樹脂代表取締役
理事	藤沢 実	司法書士藤沢実事務所
理事	早坂 征次	富山医科薬科大学眼科教授
理事	中西 清一	株式会社中西電気代表取締役
理事	村上 明	株式会社金栄代表取締役専務
理事	高田 順一	阪神容器株式会社代表取締役社長
理事	佐伯 吉昭	佐伯外科病院院長
理事	笠島 學	医療法人社団紫蘭会光ヶ丘病院理事長
理事	田中 信夫	伏木燃商株式会社
理事	清水 英子	富山県善意銀行理事・富山家庭裁判所調停委員

役職	氏名	
理事	土田 豊	土田眼科医院院長
理事	高平 公嗣	富山県議会議員
理事	水越 二郎	東洋ガスメーター株式会社代表取締役社長
理事	阿部 重一	富山県厚生部長
理事	長木 康典	富山医科薬科大学眼科助教授
理事	舟塚 徹樓	富山県社会福祉協議会専務理事
理事	吉田 和雄	株式会社吉田住宅設備代表取締役会長
理事	牧 亨	東光運輸株式会社代表取締役社長
理事	宮岸 武	宮岸株式会社代表取締役副社長
理事	佐賀野昭一郎	有限会社佐賀野運送代表取締役
理事	高源 忍	モリタ建設株式会社代表取締役
理事	中條八一朗	中條商事株式会社代表取締役
理事	袴 一雄	袴商店代表
理事	中西 順一	加越商事株式会社代表取締役社長
理事	頼成 善則	株式会社頼成工務店代表取締役会長
理事	常川 清美	アリコジャパン高岡中央エイジェンシーオフィス
監事	高瀬 清春	公認会計士高瀬清春事務所
監事	広野 克	株式会社広野代表取締役

財団法人富山県アイバンク評議員名簿

(平成15年5月31日現在)
計 50名

氏名	所属
須垣 純夫	富山ライオンズクラブ
荻田 昇	富山みなとライオンズクラブ
太田 茂	富山雷鳥ライオンズクラブ
河上 勉	富山水橋ライオンズクラブ
高松 貞一	富山南ライオンズクラブ
山本 辰男	富山東ライオンズクラブ
大上紀美雄	富山平成ライオンズクラブ
岡田 共以	富山ちゅうりっぷライオンズクラブ
林 政範	富山セントラルライオンズクラブ
木村 八朗	八尾婦中ライオンズクラブ
白川 明吉	富山神通ライオンズクラブ
高木 義則	大 山ライオンズクラブ
加藤 竹男	富山西ライオンズクラブ
高見 英生	大沢野ライオンズクラブ
田口 徹忠	富山昭和ライオンズクラブ
木村 昭博	細 入ライオンズクラブ
有金 政俊	滑 川ライオンズクラブ
渡部 佐敏	黒 部ライオンズクラブ
酒井 久光	上 市ライオンズクラブ
秋元 昇一	立 山ライオンズクラブ
中山 伸夫	滑川有恒ライオンズクラブ
市岡 義望	入 善ライオンズクラブ
玉島 昭男	魚 津ライオンズクラブ
水島 巽	朝日町ライオンズクラブ
高田 政公	高 岡ライオンズクラブ

氏名	所属
江幡 直幸	高岡古城ライオンズクラブ
鎌谷 克彦	高岡志貴野ライオンズクラブ
中田富美男	高岡南ライオンズクラブ
張田 昭夫	高岡中央ライオンズクラブ
小林 寛次	水 見ライオンズクラブ
高井 逸朗	高岡伏木ライオンズクラブ
石村 正男	新 湊ライオンズクラブ
伊勢 茂夫	小 杉ライオンズクラブ
村中 光	大 門ライオンズクラブ
鍛冶 武二	砺 波ライオンズクラブ
福岡 修	小矢部ライオンズクラブ
高畠外喜夫	となみセントラルライオンズクラブ
齋藤 謙一	となみ東ライオンズクラブ
利波 宗雄	富山県善意銀行常任理事兼事務局長
磯野 敏雄	H12年度1R1ZC
金子 嘉之	H12年度1R2ZC
柴田 和弘	H12年度1R3ZC
中川 義男	H12年度2R1ZC
吉川 毅一	H12年度1R四献アイヘルス委員
辻 章	H12年度2R四献アイヘルス委員
水野 吉彌	H13年度1R1ZC
古栃 一夫	H13年度1R3ZC
若森 征雄	H13年度2R1ZC
小川 記生	H13年度2R2ZC
中村 修一	H13年度2R四献兼糖尿病教育委員

賛助会員ご加入のお願い

アイバンクは、角膜疾患によって目の不自由な方のために献眼者の募集と移植希望者の募集等の事業を行っています。設立以来の献眼登録者は、平成15年3月現在で約18,201名となっており、また、平成15年3月現在までに191名の方が移植手術を受け、視力を回復しておられます。『明日に明るい愛』を合い言葉に一人でも多くの方に光のプレゼントができるよう努力しています。しかし、年間の事業の運営を円滑に行うには多額の資金が必要となり、この事業費は基本財産の運用収入のほか賛助会員費、寄付金収入を主なる財源として充てております。皆様の格別のご理解ご協力をお願い申し上げます。

賛助会費

団体・法人会員 年会費 1口 10,000円
個人会費 年会費 1口 3,000円

賛助会員のご加入は、銀行口座振替となります。
ご加入については、アイバンク事務局へお問い合わせ下さい。

〒930-0194 富山市杉谷2630

財団法人 富山県アイバンク事務局

TEL (076)434-5710/FAX (076)436-0146

富山アイバンクホームページ開設

URL <http://www.toyama-eyebank.com>

編集後記

ここ半年ほど、私が気に入っているのは、富山市体育館から北側に広がる富岩運河環水公園の水辺に整備された遊歩道です。奥田寿町の自宅から中島閘門を往復する周回コースは早足で丁度一時間で、かなりの運動になります。

冬の間は鴨やかもめなどの水鳥たちが群れを成しており、彼らが遊ぶ様子を横目で観察しながら歩きました。早春の木々の芽吹き頃や、眼にしみるほど鮮やかな新緑頃は、本当に心が洗われるようでした。植栽されたたくさんの樹木や植え込みには解説付きの名札が立てられ

ており、それを読みながら歩くのも勉強になります。今頃は夏を思わせるほどに日差しが強くなり、藤棚や橋などの日陰が嬉しくなり始めました。

天門橋のアーチの向こうにタワー111や体育館、北陸電力の本社ビルが見える眺めはなかなかの迫力があり、都市の中の公園だなと感じます。

こんなことを感じるのも全て視覚を通してであり、角膜障害の方にも日常のこの感動をとくに思います。

広報委員 高田 順一
(富山昭和LC)

★広報委員

伊勢 豊彦	金井 澄子
常川 清美	寺崎 達二
高田 順一	清水 英子
水越 二郎	頼成 善則

第9号 平成15年5月31日
発行

財団法人 富山県アイバンク
富山市杉谷2630

富山医科薬科大学眼科内
TEL (076) 434-5710

発行人 高田 眞

富山県アイバンク
だより

目に光を

相手の目を見て話せる幸せ。

この幸せをまだ見ぬ人へ。



森本誠一郎

献眼者ご芳名

平成15年5月～平成16年3月まで

平成15年

5月	故	福田	静子様	魚津市
7月	故	室山	亨様	大門町
8月	故	松島	明江様	黒部市
	故	谷口	昌幸様	福岡町
	故	匿名	希望	富山市
	故	新谷	菊枝様	高岡市
11月	故	村	清様	富山市



富山県庁特別室において感謝状を受けられたご遺族の皆様

平成16年

2月	故	江守	正三様	富山市
	故	匿名	希望	砺波市
3月	故	佐藤	澄子様	富山市
	故	東野	政雄様	富山市

—謹んでご冥福をお祈り申し上げます—



石澤福岡町長より故谷口昌幸様ご遺族へ感謝状伝達
(左から 石澤福岡町町長・故 谷口昌幸様ご遺族)
(井村アイバンク名誉理事)

理事長あいさつ

献眼運動にいつそうのご理解を

財団法人 富山県アイバンク
理事長 高田 眞

平素は、当財団に対する深いご理解とご協力をいただいております。お蔭様で、財団を構成するライオンズクラブ・富山県・県社会福祉団体のご支援のもとに、視力障害者支援の要として順調に運営が行われており誠に感謝に堪えません。

さて、今回もスタッフ一同の素晴らしいアイデアにより『富山県アイバンクだより（第10号）』をお届けすることができました。「献眼登録で目に光を」《あなたの善意を、待っている人がいます。》をテーマに、各方面からの寄稿により編集いたしました。お暇な折にご一読いただき周囲の皆さんにもPRしていただければたいへん有難く思います。

ところで、全国でもっとも献眼活動が進んでいるといわれる、静岡県アイバンクについて知る機会がありました。静岡県における昨年1年間の献眼提供者が175名にも達していたこと、そして驚いたことには住民全体が献眼に取り組んでいるという地区があることです。静岡県駿東郡小山町、献眼提供者数が44名、御殿場市25名など、これらの町内では「亡くなられたらアイバンクへ」ということが定説になっているというくらいに住民との関わりが深く、理解が得られるようになっているとのことでした。

去る本年2月7日に富山国際会議場において北陸でははじめての『アイバンクサポーター認定講習会』が開催されました。外の猛吹雪にもめげず、多くの熱心な皆様にご受講をいただきましたが、私たちの献眼運動に一層の理解が得られることを念じてやみません。静岡県の例にとまでは申し上げられなくとも、富山県民全体に献眼運動の輪が徐々に広まっていくことを期待したいと思います。

どうぞ宜しくお願い申し上げます。

主人と共に私も

村 満智子

昭和61年、ライオンズクラブ国際協会334D地区・地区ガバナーの重責を終えた夫は、家族との約束で人間ドックでの検診を受けました。永年お酒をこよなく愛してきた夫は、神妙に初期胃ガンの宣告を受け、先生方は、転移の心配からと全摘をされましたが、そのお陰で以後17年、最後までガンの再発はありませんでした。

平成3年の大晦日には、ご用納めの挨拶に行った従業員が「会長の様子がちょっと変です」と伝えてくれ、急いで部屋に行くと、筆談でもしたいのかベッドで手を動かしておりましたので、紙やペンを渡しても持つ事もなく、救急車を呼ぶ事になりました。

脳梗塞との事で一昼夜意識不明でしたが、発見が早かったことで四肢の麻痺もなく、とても幸運だったと喜びあいました。

夫はゆったりとした船旅が好きで、折々に出向きましたが、平成10年には、息子の心遣いで、3人の孫と共にカリブ海でのクルーズに参加し、船内での大がかりなマジックや、華やかなショーを楽しみ、とても満足しておりました。

15年に入りましてから食事の時間がとても長くなり、先生にお話ししたところ、「梗塞になると嚥下作用が弱まるので、どんな物もゼリー状にして喉を通り易くしてあげる様に」との事で、私なりに懸命に努めていましたが、徐々に栄養の吸収も弱まり栄養失調の状態になり、6月には入院となり、その後は点滴づめの毎日でしたが半年後、肺炎の高熱で、あつと言う間に他界してしまいました。熱が出た2日目、脇の氷嚢を替えようとして近づくと、「貴女にはえらい苦勞をかけるねー」と言ってくれましたが、私は「えーえー、氷を替えてくるわね。」と、そそくさと部屋を出てしまい、それが最後の会話となり、思い出しても心惜しく残念に思われます。

人は矢張り独りで生まれ独りで彼の地に行かねばならぬ事を痛い程思い知らされました。

病院では懇ろな見送りを頂き、自宅に入りましてから、ライオンズクラブに籍を置く息子がふと献眼登録の事に気付き、早速アイバンクに連絡を取りすみやかに処置を頂き、夫の遺志をしっかりと果す事が出来、息子には心から感謝をしております。と申しますのも、主人と共に私も献眼登録をしていながら、いざと言う時には失念していた様に、矢張り複数の人に伝えておかねばならないものと、改めて考えさせられました。

夫の角膜は今どなたかのお役に立ちながら生かされている事を思う時、夫はまだ完全に亡くなってはいない—と言う思いで胸が熱くなります。そしてライオンズクラブとのご縁を心から感謝し、関係の皆々様に改めて深く御礼申し上げたいと思います。

(平成15年11月20日献眼 故 村 清様 [海老亭会長])

献眼者ご遺族の手記

父がどこかで生きている

荒木 直子

立派な表彰状を頂きありがとうございました。アイバンクの皆様にはお世話になりました。

お陰様で無事、父の念願であった献眼ができました。60歳の女性の方に提供され、父の心が宿ったことを知り、父がどこかで生きているようで嬉しいです。父の死の寂しさからこんな喜びが生まれた事に感謝です。

昔かた気で頑固な面もありましたが、人とほがらかに話すやさしい父でもありました。砺波の散居村で次男として生まれ、軍人を志願し、満州に行きました。そこで私達2人の娘が生まれ、大隊長として沖縄へ行き捕虜になりましたが無事帰還してきました。戦後の混乱期を一生懸命生き、平和で豊かな時代をみて、生きる為の信仰を学び、人の為になる喜びを知り、自分は世界一の果報者であると自負しておりました。

その頃、昭和46年に献体、昭和56年に献眼のご縁を結びました。遺書はもちろん、遺稿も沢山書き残してくれました。私には今、少しも理解できませんが、これからゆっくり勉強して父の伝えたい事をわかりたいと思います。遺言に従って2月10日、妹の家族と親族だけのお通夜をしてお別れをしました。

今年も花見に行こうねと新年に約束していましたが心に心残りです。献体より帰ってこられたら、遺骨を抱いて常願寺川の花見にでかけようと思っています。

藤の木病院の院長先生、看護婦さん方にやさしい介護を受けお世話になったことを心より御礼申し上げます。

また、県立中央病院で脳幹出血と宣言され、父の最後を見て下さいました青木先生、婦長さん、あたたかいお見送りをありがとうございました。



平成16年2月9日献眼
新湊海王丸パークにて
故 江守正三様

合掌

献眼登録のお願い

多くの人は物を見る、見えるということをあたりまえに生活しています。しかし、突然視力を失ったらあなたはどうしますか？
何らかの原因で眼の表面の角膜が濁ってしまうと視力が低下します。そして、一度濁ってしまった角膜は二度と透明にはなりません。これらの角膜疾患の患者さんが視力回復するには、角膜移植しか方法がありません。しかし、角膜は善意により献眼してくださる方がいないと行なえない手術です。アイバンクでは死後、献眼して下さる方の登録活動を行っています。

問い合わせ先・申込先 ~皆様のご協力をお願いいたします~

〒930-0194 富山市杉谷2630番地 財団法人富山県アイバンク
TEL(076)434-5710 FAX(076)436-0146 E-mail:info@toyama-eyebank.com
または、各ライオンズクラブ事務局まで

いざ献眼！
連絡はどうぞれば
いいの？

登録をしていなくても
献眼は可能です。

献眼窓口

TEL(076)434-2281
富山医科薬科大学

「献眼です。」と
おっしゃってください。

百歳の角膜この世に生き継がむ

(社)富山県善意銀行理事
富山家庭裁判所家事調停委員
(財)富山県アイバンク 理事
清水 英子



数年前に出会った本の一つに、ライシャワー夫妻に関するものがあった。エドウィン・O・ライシャワー博士は、歴史学者として、特に駐日大使として日本と深くかかわった。あらゆる層の日本人に接し、当時の日本の厳しい情勢、日米安保、ベトナム戦争という時代に日本の良き理解者として多大な貢献をされた。しかし19歳の青年による刺傷事件にあい、手術時の大量の輸血からおこる肝炎のため以後26年間苦しみ、最終的には生命を失う原因となった。

本人の希望通り尊厳死で、その後のことも遺言どおり遺族により行われた。自分の年齢を思い合せて強い印象がのこった。日頃家庭裁判所の調停に関わって親族間のトラブルを見聞きしている事もあり、自分の人生の後始末は自分の責任であると思った。

以前よりの富山県善意銀行に加えて、アイバンクに御縁があったのはその頃である。そしてライオンズクラブを中心とする献身的な活動に触れた。井村東司三前理事長を支える各理事の真摯な取り組み、公私共仕事をかかえていらっしゃる会員が、この厳しい時代に献眼、経済面の援助等活動を支えていらっしゃる。仕事を理解して下さる御家族のおかげで、かけ廻っていらっしゃる事務局の入江真理さんには頭が下がる。

昨年1月、日本アイバンク協会大黒幸雄常務理事の母上の葬儀があった。遺影を拝しながら自分の献眼とは違い、母の献眼をされる御遺族の気持ちを思った。その後アイバンクサポーター講習会で、大黒氏は母上の献眼にふれられ「最後の親不孝のような気がして…」とおっしゃった。アイバンクのために活動される方の人間的な心の内をのべられたのが印象深かった。御遺族としては当然の気持ちと思う。

高岡市は晋越中国庁が置かれ、大伴家持が国守として在任した土地である。昨年10月3日、高岡万葉まつり協賛、第23回全国万葉短歌大会が行われ、全国より845首の応募があった。思いがけず私の歌が佳作に選ばれた。

百歳の角膜この世に生き継がむ

瞳さやけき媼の遺影

献眼者の存在、こういう活動を選者は理解して下さった事を有難く思った。

厳しい現実のなかで、高田真理事長を中心としたこの活動が社会の理解と協力が得られるよう願っている。

最後に目の不自由な方達の歌集「まなざし」より一首

見えずともめくれば匂う初暦

美しき日日眼裏に浮く

山口県 大谷展生

以上

ライオンズクラブ奉仕の原点

富山神通ライオンズクラブ
2003-2004 四献委員長 南塚 敏彦

富山神通ライオンズクラブでは認証35周年の記念事業とアイバンク事業への支援活動の一環として、03年7月23日富山カントリークラブにおいて、LCメンバーや一般の方々総数200余名の参加により盛大に『アイバンクチャリティーゴルフ大会』を開催しました。

当日の式典では、宮崎忠一会長から富山県アイバンクの高田眞理事長に当日の参加者からのチャリティー募金331,850円とクラブメンバーによって勧誘された献眼登録者132名の名簿が贈られました。また、当日は実際に角膜移植手術を受けられ『ドナーと多くの人の優しさをもって光を取り戻された』富山市の大井眞理さんの体験発表もあり多くの参加者の感動を呼びました。このことは、一般の方々にアイバンク事業への理解を深めていただく貴重な機会ともなりました。

富山神通ライオンズクラブは、今後さらにアイバンク事業への普及啓発を含め地域社会に密着した地道な支援活動に積極的に取り組んでいく所存です。



宮崎会長よりチャリティー募金を受け取る高田理事長



チャリティーゴルフ大会参加者へ献眼登録をお願いするメンバーの皆さん



(富山県アイバンク 名誉理事)

「仰せの通りであります。」
「うん、最後に献眼を果たして余の前に現れたと、ウン、よし、地獄へやりたい面構えだが許してやる。退がれ。」

「余の言うことに逆らうな。―それから、ライオンズクラブか、これも楽しくやった方が、いやいや楽しくはいかんとは言っとらん。黙っとれ。最後はアイバンクに熱をいれたと。―苦勞して、汗も流したが、多くの人の世話になったことを忘れてはいかんぞ。解つとるな。」

「余が閻魔大王である。頭が高い。」
「ハイッ。」
「流石、元軍隊だけに、いまのお辞儀はよろしい。許す。ところで、お前は長く社会福祉に係わって来たようだが、楽しんでやっていたな。」
「楽しくやってはいけないのですか。苦しんでやるべきだったのですか?」

「或る夜の夢」

井村東司三

いつかは光を取り戻した人と花見例会を

氷見ライオンズクラブ
2003-2004 会長 藤田 政治

私たちのクラブでは月見・花見例会の年二回、前理事長のL. 井村東司三名誉顧問をお迎えし、募金箱を廻して財団法人アイバンクへ寄付を行っています。金額は各自の自由、思いもそれぞれ、そしていろいろな話が出ます。

1991年にライオンズクラブの先輩方が懸命に努力をし、苦労を重ねて財団法人富山県アイバンクの設立にこぎつけた事、ヘレン・ケラーが1925年のアメリカの年次大会で盲人のための援助を訴え、それ以降ライオンズクラブでは盲人、その他視力障害者への援助が主要な奉仕活動になり、その「視力」に関するアクティビティの一環としてアイバンク活動に力を込め、取り組んでいる事、現在の状況、様々な問題点、今後の課題などなど…。

アイバンク活動のなかでの「献眼の意思を固めアイバンクに献眼登録をする人の思い、眼球提供をする献眼者の遺族の覚悟、角膜提供を受ける人、その家族の思い」などに接する時の困難さは想像するに余りあり、そのような状況の下、ライオンズクラブはメンバーの知恵を出し合いながら献眼による角膜移植を実現し続けている事なども。

そして終わりには、ライオンズクラブはそのような困難なアイバンク運動を推進できる数少ない可能性を持つ組織のひとつであるという話に行き着くのです。

氷見ライオンズクラブではこれからもアイバンク運動に取り組んでいきたいと思えます。



例会での募金活動



募金のお礼を申し上げている井村名誉理事

★ さわやか理事さん紹介

藤巻篤子さん

家族を愛する人
いつもかわいい人
シャンソンを心で歌う人
みんなが好きになる人
献眼の尊さを説く人



プロフィール

藤巻眼科クリニック院長
基礎スキー検定1級合格
アイバンク支援チャリティーコンサート主宰
ATSUKO永遠の愛(オーバードホール)主宰
レッツクリスマス主宰(13回)
講演+ライブで活躍

はじめての献眼例を経験して

砺波総合病院 看護師
院内コーディネーター 鈴木洋子

2年前、ICU勤務となったのをきっかけに院内コーディネーターを命じられました。1名しかいなかった院内コーディネーターは3名に増えましたが、具体的な活動内容については暗中模索の状態でした。当初は腎臓提供のコーディネートを中心として考えていましたので、まずは県の腎移植コーディネーターとの月1回の症例検討や研究会への参加などから活動を開始しました。

450床の病院に看護師3人だけのちっほけな会ではじまりましたが、2003年6月からは院内の臓器・組織移植に関する委員会として承認され、組織的に活動できる体制が整いメンバーも増員されました。

そんな矢先の2003年秋、転落事故でお亡くなりになった方から、当院初の腎提供（富山県でも3例目）が行われました。はじめての経験で無我夢中で携わりましたが、無事ご遺体をお見送りし、ほっと一息ついて振り返ってみると、自分の行動が患者様やご家族よりも、医療者サイド中心のことが多かったことに気づき深く反省しました。

それから2ヵ月後、30歳代女性がCPA（心肺機能停止状態）で搬送され、救急室でお亡くなりになりました。この方は生前から献眼の意思をご家族に伝えていらしたため、献眼の手続きをとってほしいと家族から救急室を通して申し出がありました。角膜の提供に対しても未経験だった私は、またドキドキしながら救急室にゆきました。そのときは県アイバンクの方の電話番号さえ探せず、結局旅行中だった別の院内コーディネーターに尋ねて連絡をとりました。実は私は献腎を主に勉強していたため、献眼に関しては十分な知識がなく、このときはアイバンクに登録していなくても献眼できるということすら知らなかったのです。家族の方々の同意があれば未登録でも献眼できるとの返事を頂き患

者様の情報収集を行いました。

死亡は脳出血。その日はご主人の誕生日だったので、ご主人と自分の両親とで温泉旅行に行く予定でした。ご主人はいつもより早く仕事を終え、二人暮らしのアパートへ急ぎ帰ったところ、居間で倒れて意識のない妻を発見されました。すぐに救急車で当院へ搬送、蘇生処置が施されましたが結局帰らぬ人となりました。前日にはご主人へのプレゼントを用意なさっていたそうです。ご両親はそのころ一足先に温泉に行き、お二人の来るのを待っていらしたとのこと。おいたわしい限りでした。患者様は主婦業のかたわらボランティア活動にもいそいそとご尽力を、自分が死んだら自分の目を誰かのために役立てたいといつもおっしゃっていたそうです。突然の死でしたが、ご主人はそのことを思い出され、できるなら、妻の希望をかなえてあげたいと看護師に相談されました。悲しみにくれるなか、ご両親もご兄弟も献眼に同意してくださいました。充分な対応ができたとはいえないかもしれませんが、前回の献腎の教訓をいかし、今回は、患者様やご家族のために何ができるかを中心に考えた行動をとるよう心がけました。アイバンクの方には具体的な処置の仕方や注意事項を、また最近では入院中から献眼を希望される患者様と接触をとられるなど、積極的な啓蒙活動をされていることを学びました。

この経験から簡潔でわかりやすい当院独自のマニュアルの必要性を強く感じました。早速献腎および献眼マニュアル作成にとりかかり、近々救急室および各病棟に配布する予定です。

このような生と死のかけがえのない一瞬に院内コーディネーターとして携われることに感謝しています。今後は院内教育や地域への広報活動にはげみ献眼への正しい理解が広がるよう働きかけていきたいと思っております。

《モハマド君のニュースを聞いて》

富山県眼科医会
会長 森田 嘉樹

イラクで襲撃され殺された橋田信介さんというジャーナリストの橋渡しで、イラク中部で戦闘に巻き込まれ左眼を怪我した少年モハマド・ハイサム・サレハ君（10歳）が治療のため日本を訪れました。NHKでもニュースとして取り上げていましたし、各新聞もトップニュースの扱いでした。多くの人々の善意の結晶を見るようなニュースでした。このニュースを聞きながら思いついた事を書きだしてみました。

イラクでは今も戦闘状態にあつて危険と隣り合わせで多くの人々が生活しておられることをより身近に感じました。フセイン時代はもっと悪い状態だったのでしょうか。アメリカ軍が進駐してきて少しは良くなったのでしょうか。モハマド君はイラクで治療を受けたらしい様子でしたがイラクでの病院の現状はどうなのでしょう。イラクの人々から医師や医薬品の援助要請はないのでしょうか。そのような要請があつてもイラクは危険地域で医師等の派遣は出来ないのでしょうか。イラクでのボランティア活動は我が身を省みず決死の覚悟の人だけが自己責任でやっておられるのでしょうか。赤十字やアメリカへはモハマド君のような子供の援助要請はされていないのでしょうか。モハマド君の治療は戦闘状態で充分になされていないのでしょうか。日本で手術を受けた後、イラクへ帰つてからの治療は保証されているのでしょ

うか。モハマド君の他に怪我した子供はいなかったのでしょうか。どうしてモハマド君が選ばれたのでしょうか。

モハマド君のニュースから次々と疑問がわき上がってきましたがどの新聞を見ても全く同じ内容で私の疑問にこたえてくれません。今回はモハマド君ばかりにスポットライトが当たっている様に見えますが彼を取り巻く環境についての報道がもっとなされるべきと思いました。それが亡くなった橋田信介さんの意思、ジャーナリストのつとめのように私には思われました。

大勢の助けを求めている人々の中からある特定の人を選ぶ作業は難しいことです。選ばれなかった側から見ると不公平なものだと思います。いかに公平な選択をするかが非常に難しい問題です。角膜移植のコーディネーターといわれる人々は選びの専門家です。移植医療の現場では私情をまじえず誰を選ぶか長年にわたる経験から公平なルールが出来ています。情に流されやすい私には難しい仕事です。イラクでは病気の治療を受ける場合の公平さは確保されているのでしょうか。医療現場での不公平さを見るに見かねた橋田信介さんの目に止まった最初の子供がモハマド君だったのでしょうか。どうしてモハマド君が橋田信介さんに選ばれたかは神のみが知ることだと思いました。

見えることの大切さ

2003～2004 地区ガバナー 高田 順一

季節外れの台風2号が日本列島から遠ざかり、初夏らしい爽やかさと青空が戻ってきた5月22日、富山国際会議場に於いてライオンズクラブ国際協会334-D地区第50回年次大会が開催されました。1952年フィリピン・マニラライオンズクラブがスポンサーとなり日本で最初の東京ライオンズクラブが結成されました。その後、日本各地にライオンズクラブが結成され第1回地区年次大会が1955年神戸市で開催されました。それから数えて50回目の地区大会で、全国32地区でも記念大会として趣向を凝らした内容で開催されたようです。

当地区では従来行っていた式典後の懇親会を取りやめ、山口大学西田輝夫教授による「見えることの大切さ」をテーマにした講演会を午後1時から開催いたしました。

西田先生は高齢化が進む日本では、眼に関する生活の質を保つ新たな取り組みが必要なこと、失明に至る眼の病気や角膜移植による視力の回復事例などをパワーポイントと動きのある大画面を活用して、視覚に訴える分かりやすい講演をいただきました。ライオンズクラブとアイバンクの歴史や深いつながりにも触れていただき、ライオンズクラブの役員が多数を占める参加者に改めてこの運動の大切さを認識していただけたものと存じます。

今回の講演会の実現にご協力いただきました関係の皆様には感謝を申し上げます。



サポーター講習会開催

2月7日土曜日、富山国際会議場において県内のライオンズクラブのメンバーを中心に76名の参加のもと、アイバンク協会認定サポーター講習会を開催いたしました。

当日は、例年になく大雪という天候の中、多くの皆様にご参加いただき、無事講習会を終えることが出来ました。高田眞理事長よりご挨拶のあと、日本アイバンク協会常務理事で、サポーター制度委員長の大黒幸雄当アイバンク副理事長がサポーター制度について説明を行いました。続いて日本アイバンク協会常務理事で、サポーター制度副委員長の山口大学眼科教授西田輝夫先生よりサポーターの役割についての講演がありました。受講いただきました皆様は、アイバンクサポーターとして5年間認定されます。

サポーターに認定された方は以下の通りです。

日本アイバンク協会認定サポーター

・富山市	・新湊市	・大山町	・小杉町
金井澄子 清水英子	宝田保明 野上茂樹	岡本武勇	山本敬子
高田 眞 本村哲明	毛利 公		
藤沢 実 宮岸 武		・上市町	・大門町
築瀬憲生 宮島 清	・魚津市	高井芳樹 富樫宗治	川口義春 島田和芳
西野義隆 岡田共以	寺崎達二 大崎利明	平井節雄 米田栄一	
波岡一子 舘 良一	沢井 進		・庄川町
奥野健一 宮崎忠一		・入善町	木村繁夫
森田忠雄 南塚敏彦	・滑川市	米山六博 上田和男	
足谷誠治 松 潔	小幡高勢 前佛栄一	道原英克	・福野町
田口徹忠 石黒嘉明	細川文博 松井信彦		関井まゆみ 北川隆男
熊谷郁郎 笹山宗博	毛利 功	・朝日町	中西久彦
船屋 勉 入江真理		川端券吉 林 正康	
	・黒部市	水島 巽	・福光町
・高岡市	松倉正機 桶屋博明		野村謹吉 山村正然
笠島 學 高田 謙		・八尾町	
石灰昭光 若森征雄	・砺波市	森 弘	・福岡町
清都勇之 中村知呂	篠田正治 大野実留		井村東司三 伊勢豊彦
高田浩平 牧 亨		・婦中町	
今村吉太郎 延澤泰明	・大沢野町	俣本吉章	
長井弘仁 山下光造	増山精一		

ご芳志ありがとうございました。

敬 称 略

□寄付者 ご芳名 平成15年6月～12月

☆一般

かもの会 154,000

☆ライオンズクラブ関係

ライオンズクラブ奉仕銀行 1,250,000

阪神容器株式会社(富山LC) 300,000

岩黒製作所(高岡中央LC) 300,000

寺崎達二(魚津LC) 100,000

メガネハウス(富山水橋LC) 50,000

ライオンズクラブ2R2Z 100,000

ライオンズクラブ2R3Z 100,000

入善ライオンズクラブ 100,000

富山雷鳥ライオンズクラブ 55,881

大山ライオンズクラブ 50,000

富山ちゅうりっぷライオンズクラブ 36,060

富山西ライオンズクラブ 50,000

□寄付者 ご芳名 平成16年1月～5月

☆一般

北日本新聞社事業部文化センター(カウントダウン花火) 490,815

北日本新聞社事業部文化センター(新春色紙展) 44,317

後谷 文 100,000

富山第一銀行ファーストえびす会 100,000

☆ライオンズクラブ関係

高瀬清香(富山LC) 100,000

鈴木健双(砺波LC) 100,000

新井司朗(富山西LC) US\$1000

八尾婦中ライオンズクラブ 500,000

3Zゴルフ愛好会 100,000

滑川ライオンズクラブ 5,000

□賛助会員 平成15年6月～12月

個人会員

☆一般

石田ひとみ 斉藤周子 山下 泉 藤巻篤子
山本明彦 新田正昭 片山寿夫 千羽眼科医院
越前朝美 吉田和義

田中孝之 田畑裕二 土井光男 栃谷浩三
豊岡 正 中野道嘉 中村三郎 布村清二
花崎秀行 樋口善次 平野泰康 藤倉崇之
俣本吉章 松田義博 水間紀雄 南塚正夫
室 敬朗 森 雅志 安川寿夫 安田 進
山田政夫

☆ライオンズクラブ関係

・富山みなとライオンズクラブ

渡辺和幸

・富山雷鳥ライオンズクラブ

岡田幸光 太田 茂 森 弘 竹原幸市

波岡邦夫 舟瀬 勝 清水幸之助

・富山ちゅうりっぷライオンズクラブ

岡田共以 長勢知子 波岡一子 古田千恵子

広野登志子

・富山西ライオンズクラブ

青出辰夫 秋田俊康 浅野紀男 足谷駿三郎

足谷誠治 新井司朗 荒木孝吉 内山芳一

老本義則 大郷 穰 岡畑康一郎 加藤竹男

佐賀野昭一郎 澤田孝之 住吉勝博 高見 豊

・大沢野ライオンズクラブ

小田 昇

・黒部ライオンズクラブ

浅野 博 伊東景治 井上敬之 上田洋一

延対寺篤 大坪作磨 大坪 健 荻野 功

荻野幸和 桶屋博明 紙谷晃一 亀谷政春

川端康夫 川本元充 狐塚省蔵 経塚正久

米屋正治 小柳信夫 神谷尚機 神谷文雄

坂井 勉 佐藤進也 島田興治 島田正豊

下坂芳宏 菅野寛二 助田義之 大上戸茂夫

武隈 勉 田中義三 飛島邦彦 中井紘明

中島勝己 中島重春 中瀬 馨 中田陽一

中西清一 中野保夫 中谷唯一 中谷延之

濱田浩志 舟屋悦郎 堀内康男 松井克憲

松倉正機 三井適夫 室生新二 森野泰夫
 山口正人 吉田重治 米澤直昭 米田 博
 渡部佐敏 四月朔日丈範

・入善ライオンズクラブ
 道原英克

・高岡古城ライオンズクラブ
 若森征雄 嶋津芳宏 大坪弘昌

・高岡伏木ライオンズクラブ
 常川清美 中山勝義 山崎義平 関本正則
 中村嗣男 瓶谷哲哉 山下和夫 塚田敏夫
 鳥山 博 高田 裕

・砺波ライオンズクラブ
 廣瀬利行

・となみ東ライオンズクラブ
 斉藤謙一

法人会員
 ☆ライオンズクラブ関係
 ・富山雷鳥ライオンズクラブ
 十方設備工業株式会社 株式会社オカダアート

・富山セントラルライオンズクラブ
 ・富山昭和ライオンズクラブ
 ・入善ライオンズクラブ
 モリタ建設株式会社 株式会社黒東アメニティー公社

・高岡伏木ライオンズクラブ
 東光運輸株式会社 有限会社平野石油店
 丸進商事株式会社 高建設株式会社
 株式会社ホクジー 有限会社北高運輸
 有限会社笹島商事 ヤマ自動車株式会社
 富士電子株式会社 株式会社セリック
 有限会社山下建設設計事務所 渡辺板金工業株式会社
 伏木海陸運送株式会社 FKKエンジニアリング株式会社

□賛助会員 平成16年1月～5月

個人会員

☆一般

吉田昭義 網 美保子 金井澄子 清水英子
 石田ひとみ 斉藤周子 山下 泉 藤巻篤子
 山本明彦 新田正昭 片山寿夫

☆ライオンズクラブ関係

・富山みなとライオンズクラブ
 渡辺和幸

・富山雷鳥ライオンズクラブ
 岡田幸光 太田 茂 森 弘 竹原幸市
 波岡邦夫 舟瀬 勝 清水幸之助

・富山ちゅうりっぷライオンズクラブ
 長勢知子 波岡一子 古田千恵子 広野登志子

・八尾婦中ライオンズクラブ
 頼成善則

・大山ライオンズクラブ
 岡本武勇

・富山西ライオンズクラブ
 青出辰夫 秋田俊康 浅野紀男 足谷駿三郎
 足谷誠治 新井司朗 荒木孝吉 五十嵐呈次
 内山芳一 蛭谷正俊 大郷 種 岡畑康一郎
 加藤竹男 佐賀野昭一郎 澤田孝之 住吉勝博
 田中孝之 田畑裕二 土井光男 豊岡 正
 中野道嘉 中村三郎 布村清二 花崎秀行
 樋口善次 平野泰康 藤倉栄之 俣本吉章
 松田義博 室 敬朗 森 雅志 安川寿夫

安田 進 山田政夫

・大沢野ライオンズクラブ

小田 昇
 ・入善ライオンズクラブ
 中島 隆 市岡義望 道原英克

・魚津ライオンズクラブ

石川雅朗 高岸和男 寺崎達二 広田清定
 岡本賢三 伊東紀一 松原正治 清河 衛
 小坂 章 吉崎 実 塚本 滋 富山 剛
 大沢範洋 境 伸 石橋嘉夫 石崎由則
 山林和光 慶野耕一 木下泰治 松田道廣
 稗苗清吉 高縁 勲 油本 茂 袋井隆俊
 谷口正明 河崎直通 本元幸俊 橋本浩八郎
 高縁 勉 八木 洋 佐々木幹郎 小西 清
 沢井 進 玉島昭男 石川精二 入井孝博
 福田正博 高松静夫 大崎利明 石崎敬治
 山崎昌弘 野崎唯吉 長岡昭男 鈴木克比己
 浜多等志 仲俣 勲 元野勝行 清水憲治
 宮島徳康 虎谷武道 北村雄治 宮野高司
 二塚一郎 保里真理子 秋本政亮 山崎久子
 澤泉 弘 澤本了輔 葉勢森 勉 住吉正弘
 川上祐子 新浜恵子

・高岡ライオンズクラブ

天野隆久 在田利男 浅野正幸 朝山 浩
 荒木 浩 出村康夫 藤森秀章 濱野正治
 般若 保 原 芳弘 林 眞宰秀 樋口正樹
 広島康雄 細呂木孝之 早木康満 稲見 晃

加茂正巳	金森伊平	笠島 學	川端徹夫
国分繁昭	小森泰明	米納 勲	米谷年晴
倉谷 誠	松永 彰	松木純一	松島保男
南林 進	宮木隆至	宮重 清	宮田靖雄
宗田憲治	村上 明	村上慎一	村谷正博
長井弘仁	中川正俊	中川義男	中村剛晴
中島 猛	西村 盛	能作克治	大野匡博
折橋毅一	佐武峻三久	佐藤孝志	澤田淳一
塩崎利平	城 外喜男	炭谷長男	杉谷与四雄
高田政公	高田 壤	竹平栄次	竹中勝治
滝内茂雄	丹保司平	辻井義雄	上野八太郎
和田 修	若野龍広	渡辺正光	渡辺守人
綿貫 武	山口敏雄	山内辰夫	吉本輝志

四津井宏至 四ツ柳信一

・高岡古城ライオンズクラブ

若森征雄

・高岡志貴野ライオンズクラブ

鎌谷克彦 山崎与四之

・新湊ライオンズクラブ

水越二郎

・砺波ライオンズクラブ

野村謹吉 廣瀬利行

法人会員

☆ライオンズクラブ関係

・富山ライオンズクラブ

株式会社押田建設設計事務所
北日本工芸
司法書士藤沢実事務所
株式会社タイワ精機

富山スガキ株式会社
宮岸株式会社富山支店
高瀬公認会計士事務所
三友技建株式会社

・富山雷鳥ライオンズクラブ

株式会社オカダアート
十方設備工業株式会社

株式会社広野

・富山ちゅうりっぷライオンズクラブ

・八尾婦中ライオンズクラブ

株式会社吉田住宅設備

有限会社藤井産業

・富山神通ライオンズクラブ

有限会社富山県義肢製作所

弘法工業株式会社

・富山西ライオンズクラブ

富研工業株式会社

・入善ライオンズクラブ

モリタ建設株式会社

株式会社黒東アメニティー公社

・高岡ライオンズクラブ

医療法人光ヶ丘病院

・高岡古城ライオンズクラブ

株式会社セイアグリーシステム

富山県アイバンクの ホームページ

<http://www.toyama-eyebank.com>

E-mailはこちら

info@toyama-eyebank.com



・高岡志貴野ライオンズクラブ

富源商事株式会社

・高岡中央ライオンズクラブ

株式会社岩黒製作所

・高岡伏木ライオンズクラブ

東光運輸株式会社

株式会社 MAC

有限会社平野石油店

丸進商事株式会社

高建設株式会社

株式会社ホクジー

有限会社北高運輸

有限会社笹島商事

ヤマ自動車株式会社

富士電子株式会社

株式会社セリック

有限会社山下建設設計事務所

渡辺板金工業株式会社

伏木海陸運送株式会社

FKKエンジニアリング株式会社

・小杉ライオンズクラブ

ミュキ化成株式会社

・砺波ライオンズクラブ

株式会社ガスコムムラ

・小矢部ライオンズクラブ

加越商事株式会社

・となみセントラルライオンズクラブ

募金ありがとうございました。

平成15年6月～12月

☆一般

福岡町社会福祉大会	7,483
石黒眼科医院	27,500
株式会社リーフイー	25,505
藤巻篤子レッツクリスマス	11,220
匿名希望	7,998
越生眼科クリニック	3,100
マリエ眼科クリニック	2,807

☆チックタック関係

チックタック小杉インター店	16,724
チックタック問屋センター	14,089
チックタック清水町店	13,031
チックタック本町店	11,804
チックタック野村第5店	10,523
チックタック小杉東店	9,807
チックタック下大久保店	9,111
チックタック伏木古府店	8,739
チックタック針原新町店	8,438
チックタック本郷店	8,185

チックタック国分浜店	7,099
チックタック栄町店	7,013
チックタック黒部三日市店	4,947
チックタック上赤江店	4,852
チックタック下赤江店	3,756
チックタック戸出春日店	3,499

☆ライオンズクラブ関係

宮岸株式会社富山支店（富山LC）	5,804
井村医院（高岡古城LC）	7,451
熊谷写真館（高岡伏木LC）	18,295
八尾婦中ライオンズクラブ	13,885
富山神通ライオンズクラブ	331,850
滑川ライオンズクラブ	3,567
魚津ライオンズクラブ	5,340
高岡志貴野ライオンズクラブ	11,334
高岡南ライオンズクラブ	12,101
氷見ライオンズクラブ	30,700
ライオンズクラブ1R2Zゴルフ愛好会	53,000

平成16年1月～5月

☆一般

石黒眼科医院	2,000
狩野眼科医院	3,944
高木酒店	874

☆チックタック関係

チックタック問屋センター店	2,148
チックタック本部	1,125
チックタック伏木古府店	7,195
チックタック富山中屋店	7,422
チックタック中曽根店	3,752
チックタック清水町店	9,361
チックタック上赤江店	3,459
チックタック小杉インター店	13,770

チックタック若富店	7,395
チックタック黒部三日市店	13,000
チックタック江尻店	8,173
チックタック戸出春日店	4,369
チックタック下村店	7,269

☆ライオンズクラブ関係

北陸銀行入善町支店（入善LC）	20,119
富山銀行入善支店（入善LC）	4,477
入善町役場（入善LC）	4,567
新川水橋信用金庫（入善LC）	2,248
コスモ21（入善LC）	4,024
JA入善町本所（入善LC）	3,694
上市ライオンズクラブ	30,000
氷見ライオンズクラブ	16,341

平成15年度事業報告

平成15年度の献眼登録者は、262名で開設以来の累計は18,456名となった。ドナー情報は13件あり、コーディネーターを行った結果、12名の方から眼球提供を頂いた。内一人は県外での提供となった。角膜移植を受けたのは、17名となった。

医療従事者への啓発活動としてアイバンクジャーナルを配付した。

富山県アイバンクだより第9号を4,000部発行し、県内関係機関に配付した。

ホームページを開設し、1年間のアクセス数は、約2,000件となった。

角膜移植希望待機者は、12月31日現在において5名となった。

- 1月 1日：献眼があった。
3日：献眼者のご葬儀参列（常務理事・事務局）
19日：献眼があった。
20日：献眼があった。監事高瀬氏により平成14年度事業並びに決算報告の監査（於事務局）を受ける。
21日：監事広野氏により平成14年度事業並びに決算報告の監査（於株式会社広野）を受ける。
22日：献眼者のご葬儀参列（常務理事・事務局）
25日：献眼者のご葬儀参列（常務理事・事務局）
27日：献眼があった。
31日：アイバンクセミナー参加、スタッフ認定試験受験（事務局入江 於京都）日本眼科手術学会出席（事務局入江）
2月21~22日：角膜カンファレンス出席（事務局入江）
27日：北日本新聞において「アイバンク」取り上げられる。
3月 2日：理事会開催
7日~8日：東海北陸ブロック連絡協議会出席（理事長、副理事長、常務理事、事務局）
4月 2日：広報委員会開催（於駅前連絡所）
16日：ライオンズクラブ1リジョン3ゾーンパーソンゴルフ大会で寄付金を頂いた。富山ライオンズクラブより寄付金を頂いた。
18日：氷見ライオンズクラブより寄付金を頂いた。
25日：ライオンズクラブ新入会員セミナーにて講演を行った。（副理事長大黒）
29日：滑川有恒ライオンズクラブチャーターナイト35周年にて寄付金を頂いた。
5月 1日：厚生労働大臣感謝状伝達式を行った。（於県庁特別室）
17日：献眼があった。
19日：献眼者のご葬儀参列（常務理事・事務局）
6月 5日：黒部ライオンズクラブ1000回記念例会にて賛助会員全員登録の目録を頂いた。
13日：理事会・評議員会開催（於とやまサンシップ）
21日~22日：第7回アイバンクコーディネーターセミナー参加（事務局入江 於岐阜）
7月 3日：監事高瀬氏により平成15年度事業中間期並びに決算報告の監査（於事務局）を受ける。
4日：監事広野氏により平成14年度事業中間期並びに決算報告の監査（於株式会社広野）を受ける。
12日：献眼があった。
14日：献眼者のご葬儀参列（常務理事・事務局）
15日：ライオンズクラブ1リジョン2ゾーンゴルフ大会にて寄付金を頂いた。（副理事長）
23日：富山神通ライオンズクラブチャーターナイト35周年にて寄付金を頂いた。
31日：第26回全国アイバンク連絡協議会出席（理事長、副理事長、常務理事、事務局）
8月 1日：アイバンクセミナー出席（事務局）
9日：日本組織移植学会出席（事務局 於神戸）
11日：評議員会開催（於富山第一ホテル）献眼があった。
13日：献眼者のご葬儀参列（常務理事・事務局）
21日：献眼があった。
22日：献眼があった。
24日：献眼者のご葬儀参列（常務理事・事務局）
27日：献眼者のご葬儀参列（事務局）
29日：ライオンズクラブ2リジョン2ゾーンガバナー公式訪問にて寄付金を頂いた。（於磯はなび）
30日：献眼があった。
9月 1日：献眼者のご葬儀参列（常務理事・事務局）
3日：厚生連高岡病院師長会にてマニュアル配付させて頂いた。
7日：富山雷鳥ライオンズクラブ主催の「サマーフェスタ」にて啓発活動のお手伝いをした。
10日：ライオンズクラブ2リジョン3ゾーンガバナー公式訪問にて寄付金を頂いた。
21日：滑川・滑川有恒ライオンズクラブ街頭啓発に参加（於プラント3）
10月13日：黒部ライオンズクラブの啓発活動に参加（於黒部市総合公園）
16日~17日：「いきいきとやま・第16回健康と長寿の祭典」参加（於 富山県民会館）
11月 4日：入善ライオンズクラブ例会にて故竹内慎一郎様ご遺族様より寄付金を頂いた。
5日：富山西ライオンズクラブチャーターナイト32周年記念例会にて寄付金を頂いた。
9日：福岡町社会福祉大会にて啓発活動を行った。（於Uホール）
12日：北陸中央病院へ献眼時の手順についての説明を行った。
20日：献眼があった。
23日：献眼者のご葬儀参列（事務局）
30日：第8回アイバンクコーディネーターセミナー参加（事務局入江 於千葉）
12月16日：富山ライオンズクラブクリスマス家族大会に御招待頂いた。（事務局入江）
24日：理事会・評議員会開催（於富山第一ホテル会議室）

平成15年度収支計算書

(自平成15年1月1日～至12月31日)

1.収入の部

(単位：円)

科 目		予 算 額	決 算 額	増 減
項 目	節			
基本財産運用収入	基本財産利息収入	40,000	37,224	2,776
会費収入	賛助会費収入	2,000,000	1,813,000	187,000
事業収入	角膜幹旋手数料	2,000,000	1,800,000	200,000
	強膜幹旋手数料	100,000	0	100,000
補助金収入	富山県補助金	1,500,000	1,500,000	0
助成金収入	日本アイバンク協会助成金	2,500,000	2,500,000	0
	LC奉仕銀行助成金	2,500,000	2,500,000	0
寄付金収入	寄付金収入	1,600,000	1,362,941	237,059
	募金収入	950,000	922,908	27,092
雑収入	受取利息	10,000	2,178	7,822
	その他の収入	15,000	14,970	30
当期収入合計 (A)		13,215,000	12,453,221	761,779
前期繰越収支差額		4,806,851	4,806,851	0
収入合計 (B)		18,021,851	17,260,072	761,779

2.支出の部

(単位：円)

科 目		予 算 額	決 算 額	増 減	
項 目	節				
事 業 費	募集登録費	旅費交通費	50,000	37,050	12,950
		事務消耗品費	50,000	11,142	38,858
		印刷製本費	500,000	457,200	42,800
		通信運搬費	550,000	415,237	134,763
		小計	1,150,000	920,629	229,371
	連絡調整費	諸謝礼	350,000	319,355	30,645
		旅費交通費	350,000	269,780	80,220
		印刷製本費	100,000	77,700	22,300
		事務消耗品費	60,000	59,659	341
		器具消耗費	300,000	288,656	11,344
		器具消耗費(血液検査代)	140,000	101,502	38,498
	小計	1,300,000	1,116,652	183,348	
	眼衛生思想普及啓発費	募金費	53,000	52,500	500
印刷製本費		1,600,000	1,567,000	33,000	
事務消耗品費		50,000	43,100	6,900	
広報費		1,500,000	1,497,953	2,047	

事業費	その他	旅費交通費	30,000	18,900	11,100
		研修費	350,000	319,230	30,770
		研究助成金	300,000	300,000	0
		感謝状伝達費	245,000	243,542	1,458
		小計	4,128,000	4,042,225	85,775
	その他	弔慰費	130,000	110,000	20,000
		雑費（振込手数料）	50,000	46,619	3,381
		雑費（その他）	190,000	184,921	5,079
		小計	370,000	341,540	28,460
	計		6,948,000	6,421,046	526,954
管理費	諸給与	給与手当	3,300,000	3,300,000	0
		福利厚生費	500,000	348,968	151,032
		小計	3,800,000	3,648,968	151,032
	会議費	理事・評議員会他	315,000	305,355	9,645
		旅費交通費	80,000	54,890	25,110
		小計	395,000	360,245	34,755
	需要費	通信運搬費	500,000	377,020	122,980
		対外渉外費	10,000	0	10,000
		事務消耗品費	50,000	47,827	2,173
		賃借料	20,000	19,390	610
		雑費	30,000	22,293	7,707
		小計	610,000	466,530	143,470
	計		4,805,000	4,475,743	329,257
総務費	固定資産取得支出	什器備品購入支出	462,000	462,000	0
		小計	462,000	462,000	0
	特定預金支出	基本財産積立預金	0	0	0
		第3回県民大会引当預金	500,000	500,000	0
		退職給与引当預金	250,000	250,000	0
		減価償却引当預金	250,000	250,000	0
		特別啓発活動引当預金	1,500,000	2,000,000	▲500,000
		小計	2,500,000	3,000,000	▲500,000
予備費	0	0	0		
計		2,962,000	3,462,000	▲500,000	
当期支出合計 (C)			14,715,000	14,358,789	356,211
当期収支差額 (A) - (C)			▲1,500,000	▲1,905,568	405,568
次期繰越収支差額 (B) - (C)			3,306,851	2,901,283	405,568

財団法人富山県アイバンク理事・監事名簿

(平成16年2月26日現在)
理事35名・監事2名

役職	氏名	
理事長	高田 眞	阪神容器株式会社代表取締役会長
副理事長	大黒 幸雄	株式会社マルチアクセスカンパニー代表取締役
副理事長	本村 哲明	北日本工芸 代表
常務理事	岡本 武勇	元大山中央農業協同組合代表理事組合長
常務理事	野村 謹吉	株式会社ガスコムノムラ代表取締役
名誉理事	井村東司三	井村医院院長
理事	高田 順一	阪神容器株式会社代表取締役社長
理事	金井 澄子	富山県善意銀行副理事長
理事	藤沢 実	司法書士藤沢実事務所
理事	伊勢 豊彦	株式会社セイアグリーシステム代表取締役
理事	笠島 學	医療法人社団紫蘭会光ヶ丘病院理事長
理事	清水 英子	富山県善意銀行理事・富山家庭裁判所調停委員
理事	寺崎 達二	有限会社寺崎樹脂代表取締役
理事	佐伯 吉昭	佐伯外科病院院長
理事	水越 二郎	東洋ガスメーター株式会社代表取締役社長
理事	吉田 和雄	株式会社吉田住宅設備代表取締役会長
理事	牧 亨	東光運輸株式会社代表取締役社長
理事	渡部 佐敏	有限会社タートルライン代表取締役
理事	辻 章	サンワ建物株式会社代表

役職	氏名	
理事	阿部 重一	富山県厚生部長
理事	土田 豊	富山県眼科医会会長
理事	早坂 征次	富山医科薬科大学眼科教授
理事	長木 康典	富山医科薬科大学眼科助教授
理事	舟塚 徹樓	富山県社会福祉協議会専務理事
理事	藤巻 篤子	藤巻眼科医院院長
理事	米山 六博	H15年度1RC
理事	清都 勇之	H15年度2RC
理事	高野 博	H15年度1R1ZC
理事	寺本 龍昭	H15年度1R2ZC
理事	山林 和光	H15年度1R3ZC
理事	道原 英克	H15年度1R四献兼糖尿病教育委員
理事	中村 知呂	H15年度2R1ZC
理事	塚田 敏夫	H15年度2R2ZC
理事	鶴巻 弘文	H15年度2R3ZC
理事	関井まゆみ	H15年度2R四献兼糖尿病教育委員
監事	高瀬 清春	公認会計士高瀬清春事務所
監事	港 勉	高岡広小路郵便局長

※8月26日に理事・監事の改選を予定しております

財団法人富山県アイバンク評議員名簿

(平成16年2月26日現在)
計 48名

氏名	所属
斉藤 博	富山ライオンズクラブ
金川 義雄	富山みなとライオンズクラブ
森 弘	富山雷鳥ライオンズクラブ
原田佳津広	富山水橋ライオンズクラブ
山城 篤志	富山南ライオンズクラブ
笠波 健二	富山東ライオンズクラブ
大上紀美雄	富山平成ライオンズクラブ
岡田 共以	富山ちゅうりっぷライオンズクラブ
長江 三郎	富山高志ライオンズクラブ
林 政範	富山セントラルライオンズクラブ
宮村 栄治	八尾婦中ライオンズクラブ
宮崎 忠一	富山神通ライオンズクラブ
高木 義則	大山ライオンズクラブ
加藤 竹男	富山西ライオンズクラブ
高見 英生	大沢野ライオンズクラブ
田口 徹忠	富山昭和ライオンズクラブ
木村 昭博	細入ライオンズクラブ
高倉亜洲夫	滑川ライオンズクラブ
堀内 康男	黒部ライオンズクラブ
米田 栄一	上市ライオンズクラブ
竹腰治一郎	立山ライオンズクラブ
中山 伸夫	滑川有恒ライオンズクラブ
上田 和男	入善ライオンズクラブ
沢井 進	魚津ライオンズクラブ

氏名	所属
水島 翼	朝日町ライオンズクラブ
上野八太郎	高岡ライオンズクラブ
石灰 昭光	高岡古城ライオンズクラブ
熊木 公一	高岡志貴野ライオンズクラブ
吉田 孝夫	高岡南ライオンズクラブ
杉本 進	高岡中央ライオンズクラブ
藤田 政治	水見ライオンズクラブ
今村吉太郎	高岡伏木ライオンズクラブ
宝田 保明	新湊ライオンズクラブ
前田 直樹	小杉ライオンズクラブ
島田 和芳	大門ライオンズクラブ
梅木 一隆	砺波ライオンズクラブ
中村 元昭	小矢部ライオンズクラブ
大野 実留	となみセントラルライオンズクラブ
齋藤 譲一	となみ東ライオンズクラブ
利波 宗雄	富山県善意銀行常任理事兼事務局長
宮岸 武	H14年度1R1ZC
佐賀野昭一郎	H14年度1R2ZC
高源 忍	H14年度1R3ZC
中條八一郎	H14年度2R1ZC
袴 一雄	H14年度2R2ZC
中西 順一	H14年度2R3ZC
頼成 善則	H14年度1R四献兼糖尿病教育委員
常川 清美	H14年度2R四献兼糖尿病教育委員

※8月26日に評議員の改選を予定しております

賛助会員ご加入のお願い

アイバンクは、角膜疾患によって目の不自由な方のために献眼者の募集と移植希望者の募集等の事業を行っています。設立以来の献眼登録者は、平成16年6月現在で約18,500名となっており、また、平成16年6月現在までに213名の方が移植手術を受け、視力を回復しておられます。『明日に明るい愛』を合い言葉に一人でも多くの方に光のプレゼントができるよう努力しています。しかし、年間の事業の運営を円滑に行うには多額の資金が必要となり、この事業費は基本財産の運用収入のほか賛助会員費、寄付金収入を主なる財源として充てております。皆様の格別のご理解ご協力をお願い申し上げます。

賛助会費

団体・法人会員	年会費	1口	10,000円
個人会費	年会費	1口	3,000円

賛助会員のご加入は、銀行口座振替をお願いしています。
ご加入については、アイバンク事務局へお問い合わせ下さい。

〒930-0194 富山市杉谷2630

財団法人 富山県アイバンク事務局

TEL (076)434-5710/FAX (076)436-0146

編集後記

私事ではあるが、先日機会があつて福井市の大安禅寺に参拝し、和尚の講話を聞く事があつた。話そのものは禅僧らしくない今風の漫談流のものであつたが、意とする処は常に我を捨て感謝の気持ちの貴さを知れば、笑顔で生き、元気が益々出てくるような気になるというものであつた。

さて、今年もアイバンクの広報の発行に当たり編集をしたが、視覚の健勝さに感謝しつつ、献眼の重要さをあらためて認識するものです。

広報委員 辻 章
(小矢部LC)

★広報委員

伊勢 豊彦	渡部 佐敏
高田 順一	辻 章
清水 英子	道原 英克
寺崎 達二	関井まゆみ

第10号 平成16年8月1日

発行

財団法人 富山県アイバンク

富山市杉谷2630

富山医科薬科大学眼科内

TEL (076) 434-5710

発行人 高田 眞